# 五代伊勢宮Ⅴ遺跡

五代南部工業団地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

2002

前橋市埋蔵文化財発掘調査団

調査区全景（西から）

H－15号住居跡出土遺物

H－47号住居跡出土遺物

# 序

前橋市は、雄大な裾野を広げる赤城山を背に、板東太郎として名高い利根川や詩情豊かな広瀬川が市街地を貫流する、四季折々の風情にあふれた美しい県都です。

前橋市域は古代より豊かな文化があふれる地であり、東日本でも際だった内容を示しています。今から約2万8千年前の旧石器を始めとして、10基を数える国指定の古墳、関東の華とうたわれた前橋城に関するもの等多くの文化財が残されています。

自然環境に恵まれたこの地では、古代からの人々の生活の跡が市内ほぼ全域にわたり残されています。古代の人々が暮らした家の跡や使用した石器や土器などの道具、水田跡なども多く、周辺の埋蔵文化財発掘調査によって多くの新しい知見が集積されています。

前橋市の北東部、赤城山南麓に位置する五代町では、五代南部工業団地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査が平成12年度より実施されてきております。五代伊勢宮Ⅴ遺跡はその調査の3年目にあたり、縄文時代から奈良・平安時代の住居跡、掘立柱建物跡など多くの遺構と遺物を検出し、貴重な資料を得ることができました。

発掘調査にあたりましては、ご協力いただきました市工業課、前橋工業団地造成組合、地元関係者、酷暑の中調査に従事されました皆様に感謝とお礼を申し上げます。

平成15年3月

前橋市埋蔵文化財発掘調査団
団　長　　阿部　明雄

# 例　　言

1．本報告書は、五代南部工業団地造成に伴う五代伊勢宮Ｖ遺跡発掘調査報告書である。
2．本遺跡の遺跡コードは14Ｃ32である。
3．調査主体は、前橋市埋蔵文化財発掘調査団である。
4．発掘調査の要項は次のとおりである。

| | |
|---|---|
| 調　査　場　所 | 群馬県前橋市五代町地内 |
| 発掘調査期間 | 平成14年５月14日～平成14年12月12日 |
| 整理・報告書作成期間 | 平成14年12月13日～平成15年３月20日 |
| 発掘・整理担当者 | 近藤雅順・渡邉三男 |

5．本書の原稿執筆・編集は近藤が行った。
6．発掘調査・整理作業にかかわった方々は次のとおりである。
青木昭二郎・伊藤修道・今井弘子・植木政俊・大島きく江・須田隆治・高橋公代・多田啓子
奈良啓子・中林美智子・長澤幸枝・細野進太郎・堀込とよ江・弥郡啓吾・渡辺永造
7．発掘調査で出土した遺物は、当発掘調査団より前橋市教育委員会に保管を依頼し、前橋市教育委員会文化財保護課で保管されている。

# 凡　　例

1．挿図中に使用した北は、座標北である。
2．挿図に建設省国土地理院発行の1／200,000地形図（宇都宮、長野）、1／25,000地形図（前橋、大胡、渋川、鼻毛石）を使用した。
3．本発掘調査の略称は、14Ｃ32である。
4．本遺構及び遺構施設の略称は、次のとおりである。
Ｊ…縄文時代の住居跡　Ｈ…古墳・奈良・平安時代の住居跡　Ｂ…掘立柱建物跡
Ｔ…竪穴状遺構　Ｗ…溝跡　Ｄ…土坑　Ｐ…柱穴　Ｉ…井戸跡
5．遺構・遺物の実測図の縮尺は、次のとおりである。
遺構　住居跡・掘立柱建物跡・井戸跡…1／60　土坑・柱穴…1／80　溝跡…1／120
炉・竈断面図…1／30
遺物　土器…1／3・1／4　石器・石製品…2／3・1／2・1／3・1／4
紡錘車…1／3　土錘…1／2　臼玉…1／1　鉄製品…1／2
6．計測値については、（　）は現存値、［　］は復元値を表す。
7．セクション注記の記号は締まり、粘性の順である。
◎◎…非常に締まりがある、非常に粘性がある
○○…締まりがある、粘性がある
△△…やや締まりがある、やや粘性がある
××…締まりがない、粘性がない
8．スクリーントーンの使用は、次のとおりである。
遺構平面図　焼　土…濃点
遺構断面図　構　築　面…斜線
遺物実測図　須恵器断面…黒塗り
9．周辺遺跡概要一覧表については、『五代伊勢宮Ⅱ遺跡　前橋市埋蔵文化財発掘調査団　2001』に加筆した。

# 目　　次

序 …… i

Ⅰ 調査に至る経緯 …… 1

Ⅱ 遺跡の位置と環境
　1 遺跡の立地 …… 1
　2 歴史的環境 …… 3

Ⅲ 調査の経過
　1 調査方針 …… 7
　2 調査経過 …… 7

Ⅳ 基本層序 …… 9

Ⅴ 遺構と遺物
　1 竪穴住居跡 …… 10
　2 掘立柱建物跡 …… 20
　3 竪穴状遺構 …… 21
　4 溝跡 …… 22
　5 小石槨 …… 23
　6 土坑・柱穴・井戸跡 …… 23
　7 グリッド等出土遺物 …… 23

Ⅵ 考察 …… 38

# 図　　版

口絵　調査区全景（西から）
　　H－15号住居跡出土遺物
　　H－47号住居跡出土遺物

PL. 1　調査区全景、J－1・2号住居跡
　　2　J－5～9号住居跡
　　3　H－2～5・7・8号住居跡
　　4　H－9～14号住居跡
　　5　H－15号住居跡
　　6　H－16～20・22・52・53号住居跡
　　7　H－23～26号住居跡
　　8　H－29～32・36号住居跡
　　9　H－34・35・37・38号住居跡
　　10　H－39・40・44号住居跡
　　11　H－47号住居跡
　　12　H－45・46・49・50号住居跡
　　13　B－1・4・6号掘立柱建物跡、小石槨　他
　　14　縄文時代出土遺物（土器）
　　15　縄文時代出土遺物（石器）
　　16　H－1～8号住居跡出土遺物
　　17　H－8～12号住居跡出土遺物
　　18　H－13～15号住居跡出土遺物
　　19　H－16～20・22・23号住居跡出土遺物
　　20　H－24～27・29号住居跡出土遺物
　　21　H－30～32・35～39号住居跡出土遺物
　　22　H－39～42・44号住居跡出土遺物
　　23　H－44・46・47号住居跡出土遺物
　　24　H－47・48～50・54号住居跡出土遺物　他

# 挿　　図

Fig. 1　位置図
　　2　周辺遺跡図
　　3　グリッド設定図
　　4　J－1号住居跡
　　5　J－2・3号住居跡
　　6　J－4・5号住居跡
　　7　J－6・7号住居跡
　　8　J－8・9号住居跡
　　9　J－10、H－1号住居跡
　　10　H－2・3号住居跡
　　11　H－4・5号住居跡
　　12　H－7・8号住居跡
　　13　H－6・9・10号住居跡
　　14　H－11・12号住居跡
　　15　H－13・15号住居跡
　　16　H－16・17・52号住居跡
　　17　H－18・20・53号住居跡
　　18　H－19・25号住居跡
　　19　H－22号住居跡
　　20　H－23・24号住居跡
　　21　H－26・29号住居跡
　　22　H－30・31号住居跡
　　23　H－32・36・37号住居跡
　　24　H－35・38号住居跡
　　25　H－39号住居跡
　　26　H－40号住居跡
　　27　H－41・46号住居跡
　　28　H－44・45号住居跡
　　29　H－47・49号住居跡
　　30　H－50・54号住居跡
　　31　B－1・4号掘立柱建物跡
　　32　B－3号掘立柱建物跡
　　33　B－6号掘立柱建物跡、小石槨
　　34　I－1・2号井戸跡、W－2・3号溝跡
　　35　主な土坑、主な柱穴
　　36　J－1・2号住居跡出土遺物
　　37　J－4～7号住居跡出土遺物
　　38　J－8～10・12号住居跡、D－18・25号土坑出土遺物
　　39　J－4・9号住居跡、表採出土遺物
　　40　J－4・8号住居跡、D－4・23号土坑出土遺物
　　41　H－1～4号住居跡出土遺物
　　42　H－4～8号住居跡出土遺物
　　43　H－8～10号住居跡出土遺物
　　44　H－11～15号住居跡出土遺物
　　45　H－15号住居跡出土遺物
　　46　H－15～20・22号住居跡出土遺物
　　47　H－22～25号住居跡出土遺物
　　48　H－26・27・29～32号住居跡出土遺物
　　49　H－32・35～39号住居跡出土遺物
　　50　H－39～42号住居跡出土遺物
　　51　H－44号住居跡出土遺物
　　52　H－44・46・47号住居跡出土遺物
　　53　H－47・48号住居跡出土遺物
　　54　H－47・49・50・54号住居跡出土遺物
　　55　竪穴状遺構、溝跡、土坑出土遺物

# 表

Tab. 1　周辺遺跡概要一覧
　　2　住居跡一覧表
　　3　土坑・井戸跡計測表
　　4　柱穴計測表
　　5　縄文時代出土遺物観察表
　　6　石器観察表
　　7　古墳～奈良・平安時代出土遺物観察表
　　8　古墳時代後期の竪穴住居跡の比較
　　9　４つの遺跡の竪穴住居跡の比較

# 付　　図

五代伊勢宮Ｖ遺跡全体図（縮尺200分の１）

# Ⅰ　調査に至る経緯

本発掘調査は、五代南部工業団地造成事業実施に伴い行われた。本調査地は、平成12年度の試掘調査結果により遺跡地であることが確認されている。今年度は、その発掘調査年次計画に基づいて行われた調査の３年目にあたるものである。

平成14年４月11日、前橋工業団地造成組合（管理者　萩　原　弥惣治）より、五代南部工業団地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査の依頼が前橋市教育委員会に提出された。前橋市教育委員会ではこれを受け、内部組織である前橋市埋蔵文化財発掘調査団　団長　阿部　明雄に対し調査実施を通知し、調査団はこれを受諾した。４月17日に前橋工業団地造成組合と前橋市埋蔵文化財発掘調査団との間で埋蔵文化財発掘調査に関する協定書が締結され、４月25日に両者の間で埋蔵文化財発掘調査委託契約が締結された。そして、５月14日から現地での発掘調査を開始するに至った。

なお、遺跡名称「五代伊勢宮Ｖ遺跡」（遺跡コード：14Ｃ32）の「伊勢宮」は旧地籍の小字名を採用し、名称中のローマ数字「Ｖ」は、当調査団で過去に調査した遺跡と区別するため付したものである。

# Ⅱ　遺跡の位置と環境

## １　遺跡の立地

前橋市は、地質・地形から北東部の赤城火山斜面、南西部の前橋台地利根川右岸、南部から南西部にかけての前橋台地利根川左岸、東部の広瀬川低地帯の４つの地域に分けられる。五代伊勢宮Ｖ遺跡は前橋市役所から北東の方向約５㎞の赤城火山斜面にある五代町地内の五代南部工業団地造成予定地に所在する。五代町は、昭和29年に前橋市に吸収合併された。それまでは、昭和22年に周囲の６ヶ村と赤城山入会地と合併し、芳賀村となり勢多郡芳賀村字五代であった。旧芳賀村の地域は現在も「芳賀地区」と呼称されている。一緒に吸収合併された五代町の北に隣接する鳥取町は、前橋市の芳賀地区団地造成計画により、昭和45年から住宅・工業団地の開発が進められ、住宅が建ち並び、工場も多数建ち並んでいる。しかし、五代町は一部がこの造成計画によって開発されたが、町の大部分に田畑が残っており、酪農も盛んであり、住宅はまばらな状況である。土地の高低差があり、高いところは宅地、畑、牧草地であり、低いところは田圃になっている。

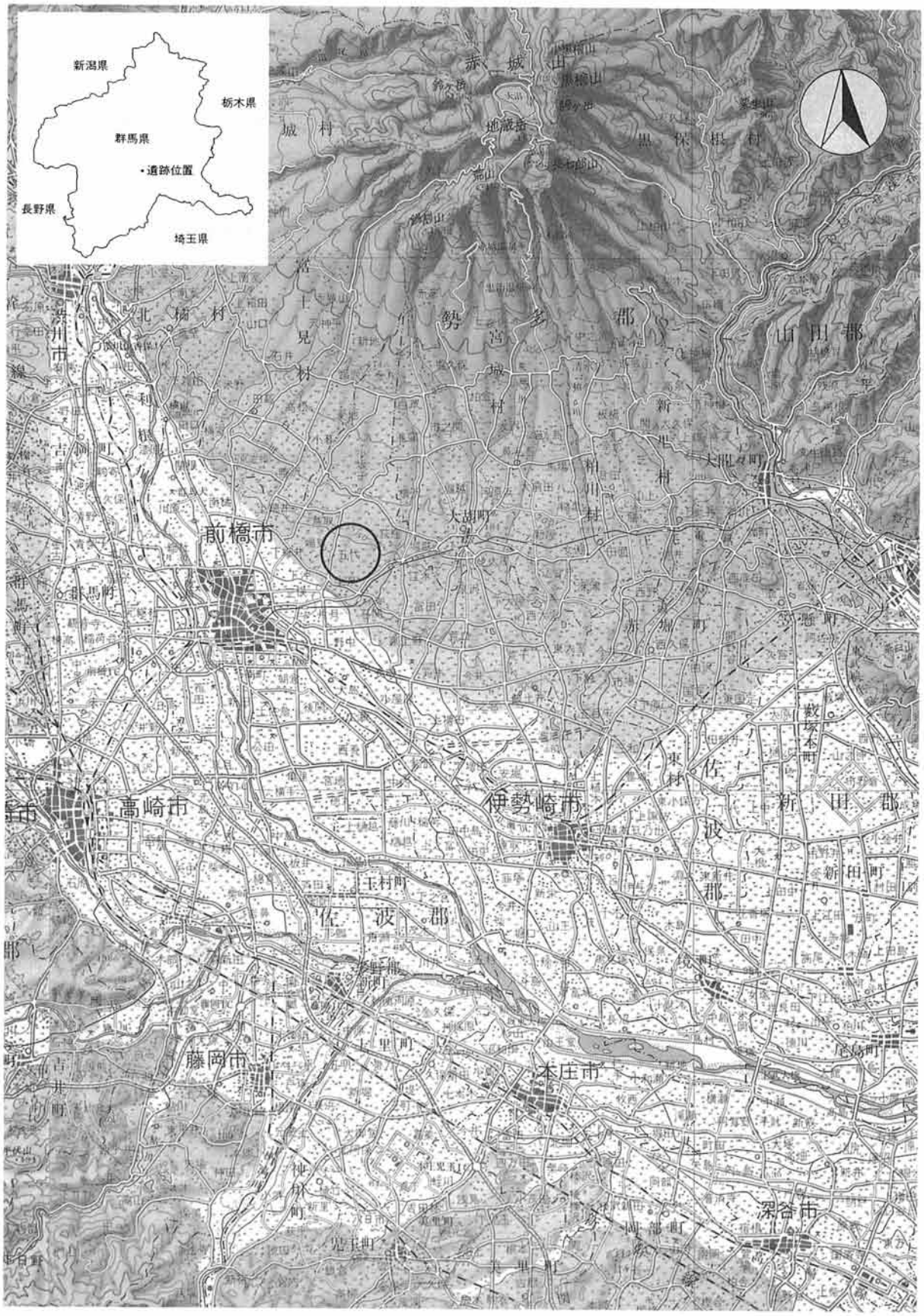

新潟県
栃木県
群馬県
・遺跡位置
長野県
埼玉県
赤城山
黒保根村
城村
勢多郡
山田郡
新里村
大胡町
前橋市
五代
高崎市
伊勢崎市
佐波郡
新田郡
玉村町
藤岡市
本庄市
深谷市
1：200,000
0
5
10
15
20 キロメートル

Fig. 1　位置図

## 2　歴史的環境

五代伊勢宮Ⅴ遺跡が位置する赤城山南斜面の台地には、旧石器時代後期から中近世に至る数多くの遺跡が存在し、埋蔵文化財の宝庫として知られている。本遺跡が所在する前橋市の北部「芳賀地区」は、先にも述べた芳賀地区団地造成計画に伴う大規模な発掘調査の他、数多くの発掘調査によってその歴史が明らかにされてきている。

本遺跡のすぐ北に位置する芳賀東部団地遺跡（調査面積約33ha）は、縄文時代から古墳時代、奈良・平安時代まで続く集落跡である。縄文時代前期の竪穴住居跡60軒、中期末葉と後期前半の敷石住居跡６軒が検出された。また、古墳４基、鍛冶関連遺構５基が検出された。そして、奈良・平安時代の竪穴住居跡約500軒、掘立柱建物跡206棟が検出された。

本遺跡の西に位置する芳賀西部団地遺跡（調査面積約2.5ha）は、縄文時代前期の竪穴住居跡、埴輪棺等の他、古墳綜覧記載漏れの古墳32基が集中して検出され、初期群集墳であることが分かった。また、小神明遺跡群Ⅱの西田遺跡からは円墳４基、帆立貝式古墳１基が検出された。昭和10年、県下一斉に行われた古墳調査において芳賀地区には64基の古墳があるとされ、赤城南麓では旧荒砥村、粕川村、旧桂萱村についで古墳の多いところとされてきた。しかし、古墳綜覧記載漏れの古墳を併せると、芳賀地区には実に100基もの古墳が集中して存在したことになる。

芳賀北部団地遺跡（調査面積約約6.1ha）は縄文時代前期、後期の竪穴住居跡、中期の敷石住居跡が検出された。また、奈良・平安時代では竪穴住居跡237軒が検出され、中世では勝沢城址の一部が検出された。

鳥取福蔵寺遺跡では、縄文時代前期の住居跡が２軒、奈良・平安時代の住居跡が39軒・精錬鍛冶炉遺構が１基、中世の竪穴状遺構１基などが検出された。

鳥取福蔵寺Ⅱ遺跡では、特筆すべきこととして約13,000年前に堆積した浅間黄色軽石層直下の関東ローム層中より旧石器が検出された。細石刃文化石器群と認められるだけでも350点検出された。器種も細石核、細石刃、スキー状削片、彫刻刀型石器、削器、掻器、礫器など多岐に及んだ。縄文時代前・中・後期の竪穴住居跡６軒、古墳時代の竪穴住居跡12軒、奈良・平安時代の竪穴住居跡29軒・掘立柱遺構９基・鍛冶工房跡１基が検出された。

檜峯遺跡からは、奈良・平安時代の竪穴住居跡65軒とともに奈良三彩小壺（前橋指定重要文化財）が検出された。

現在、調査が進行中の五代南部工業団地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査では、北側の標高120ｍ付近では縄文時代前期から中期にかけての住居跡や土坑が検出され、南側では古墳時代中期から奈良・平安時代の住居跡が検出されている。さらに、北西部では古墳時代前期の住居跡も検出されている。

このように芳賀地区の主な遺跡を見てくると、旧石器の終わりから縄文、古墳、奈良・平安、中近世と、古くから絶えることなく人々が生活をしてきたことが窺える。

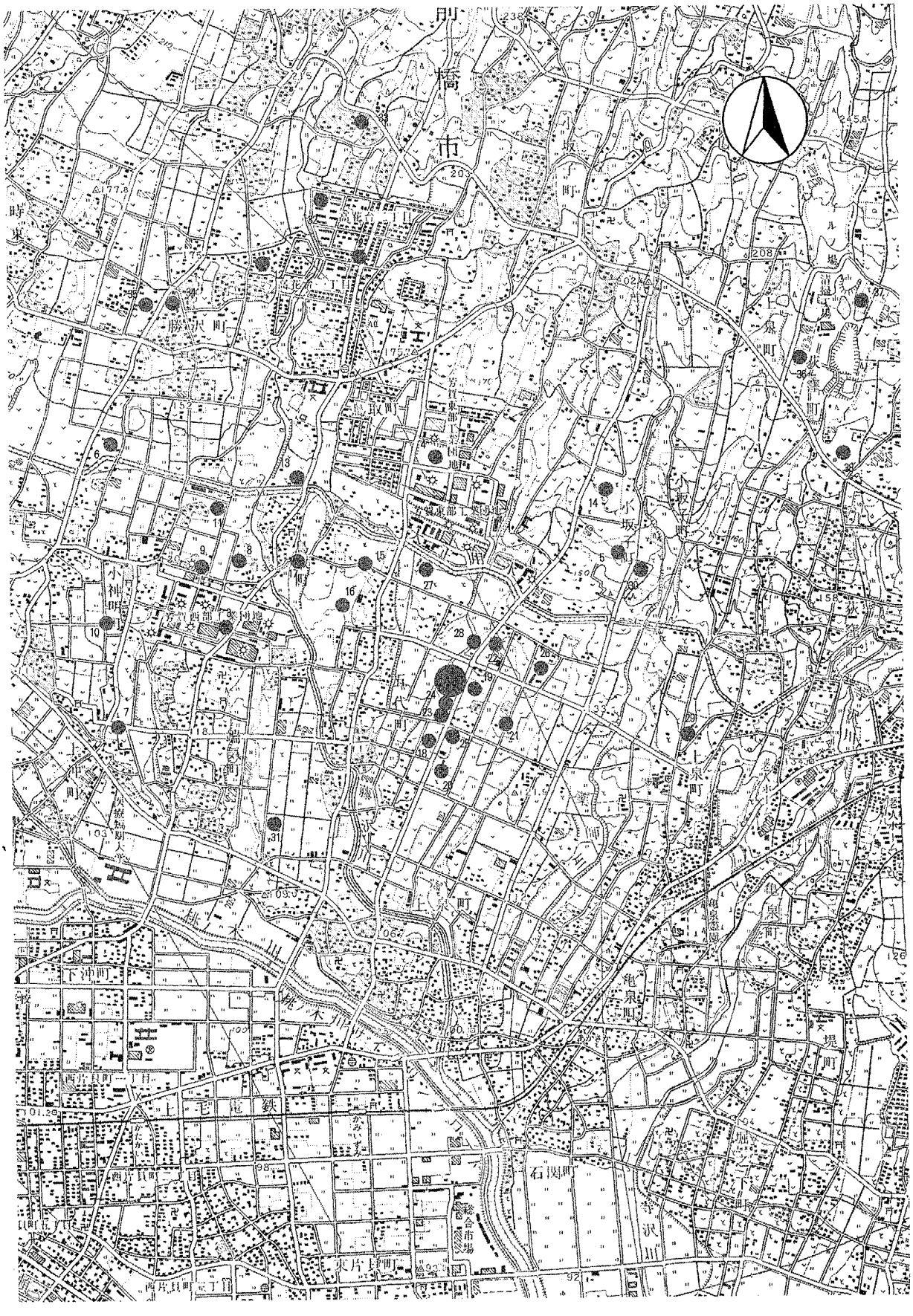

橋
市
勝沢町
取町
小坂町
上泉町
亀泉町
堤町
石関町
沢川
桃ノ木川
下沖町
西片貝町
夾片貝町
1:25,000
500m
0
500
1000
1500

Fig. 2　周辺遺跡図

Tab. 1　周辺遺跡概要一覧

| 番号 | 遺跡名 | 調査年度 | 時代：遺構の種類及び数 |
|---|---|---|---|
| 1 | 五代伊勢宮Ⅴ遺跡 | 平成14 | 本遺跡 |
| 2 | 芳賀北部団地遺跡 | 昭和48・49 | 縄文：竪穴住居跡34（うち敷石住居4）、配石遺構17 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡237、堀立柱建物跡8、製鉄遺構3 溝28、井戸5、ピット20 |
| 3 | 芳賀西部団地遺跡 | 昭和50 | 縄文：竪穴住居跡7、ピット6、配石遺構3 |
| | | | 古墳：古墳32、埴輪棺1他 |
| 4 | 芳賀東部団地遺跡 | 昭和51～55 | 縄文：竪穴住居跡60（うち敷石住居6）、ピット140、配石遺構4 |
| | | | 古墳：竪穴住居跡75、古墳4 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡411、堀立柱建物跡約206、鍛冶・精錬址5、その他635 |
| 5 | 檜峯遺跡 | 昭和56 | 古墳：竪穴住居跡11 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡65 |
| 6 | 小神明遺跡群Ⅰ | 昭和57 | 縄文：竪穴住居跡7、ピット4、その他1 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡3 |
| 7 | 端気遺跡群Ⅰ・Ⅱ | 昭和57・58 | 縄文：竪穴住居跡2、ピット1 |
| | | | 弥生：方形周溝墓2、ピット1、溝状遺構1 |
| | | | 古墳：竪穴住居跡16 |
| 8 | 小神明遺跡群Ⅱ 西田遺跡 | 昭和58 | 縄文：竪穴住居跡3 |
| | | | 古墳：竪穴住居跡4；円墳4、帆立貝式古墳1 |
| 9 | 倉本遺跡 | 昭和58 | 弥生：竪穴住居跡2 |
| 10 | 小神明遺跡群Ⅱ 大明神遺跡 | 昭和58 | 古墳：竪穴住居跡2 |
| 11 | 小神明遺跡群Ⅱ 九料遺跡 | 昭和58・60 | 縄文：敷石住居跡3 |
| | | | 古墳：竪穴住居跡40、堀立柱建物跡1 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡2 |
| 12 | 芳賀北曲輪遺跡 | 平成2 | 縄文：竪穴住居跡23（うち敷石住居4）、配石遺構1 |
| | | | 古墳：古墳6 |
| 13 | 芳賀北原遺跡 | 平成3 | 古墳：竪穴住居跡3 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡6 |
| 14 | 五代檜峯遺跡 | 平成9 | 古墳：竪穴住居2 |
| 15 | 鳥取東原遺跡 | 平成9 | 古墳：竪穴住居跡1 |
| | | | 近世：埋葬施設1 |
| 16 | 鳥取福蔵寺遺跡 | 平成9 | 縄文：竪穴住居跡2、落ち込み2 |
| | | | 古墳～平安：竪穴住居跡41（製鉄遺構1）、土坑83、堀立柱建物跡1 井戸跡2 |
| 17 | 鳥取福蔵寺Ⅱ遺跡 | 平成10 | 旧石器：細石刃文化石器群 |
| | | | 縄文：竪穴住居跡6 |
| | | | 古墳：竪穴住居跡12 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡29、堀立柱遺構9、鍛冶工房跡1 |
| 18 | 五代江戸屋敷遺跡 | 平成12 | 縄文：土坑1 |
| | | | 古墳：竪穴住居跡44、方形周溝墓2、周溝状遺構1 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡12、堀立柱建物跡1、ピット87、井戸跡1 |
| | | | 中世：地下式土坑2、溝1 |

| 番号 | 遺跡名 | 調査年度 | 時代：遺構の種類及び数 |
|---|---|---|---|
| 19 | 五代竹花遺跡 | 平成12 | 縄文：竪穴住居跡2 |
| | | | 古墳：竪穴住居跡7、土坑1 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡9、土坑3、ピット254 |
| | | | 近世・現代：溝2 |
| 20 | 五代木福Ⅰ遺跡 | 平成12 | 縄文：竪穴住居跡1、ピット6、配石遺構3 |
| | | | 古墳：竪穴住居跡31、土坑8 |
| | | | 奈良・平安：堀立柱建物跡23、土坑2、ピット220 |
| | | | 中世・近世：土坑11、溝8 |
| 21 | 五代木福Ⅱ遺跡 | 平成12 | 縄文：配石1 |
| | | | 古墳：竪穴住居跡64 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡111、堀立柱建物跡16 |
| | | | 中世：溝2、地下式土坑2、井戸6 |
| | | | 近世以降：溝6 |
| 22 | 五代深堀Ⅰ遺跡 | 平成12 | 縄文：竪穴住居跡1 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡2、ピット29、堀立柱建物跡3（奈良～中世） |
| 23 | 五代伊勢宮Ⅰ遺跡 | 平成12 | 古墳：竪穴住居跡2 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡4、ピット1 |
| | | | 中世・近世：土坑1、溝1 |
| 24 | 五代伊勢宮Ⅱ遺跡 | 平成13 | 縄文：竪穴住居跡7 |
| | | | 古墳：竪穴住居跡12、竪穴状遺構2 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡5、掘立柱建物跡3 |
| | | | 近世：溝跡3 |
| 25 | 五代伊勢宮Ⅲ遺跡 | 平成13 | 縄文：土坑1 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡3 |
| | | | 中世・近世：土坑66、溝3、井戸3、地下式土坑5 |
| 26 | 五代深堀Ⅱ遺跡 | 平成13 | 縄文：竪穴住居跡1、土坑2 |
| | | | 古墳：竪穴住居跡2 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡7 |
| 27 | 五代中原Ⅰ遺跡 | 平成13 | 縄文（前期）：竪穴住居跡3 |
| | | | 古墳：竪穴住居跡5 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡19、溝1 |
| | | | 中世・近世：土坑5 |
| 28 | 五代伊勢宮Ⅳ遺跡 | 平成13 | 縄文（中期）：竪穴住居跡3、土坑194 |
| | | | 奈良・平安：竪穴住居跡1 |

◎その他の周辺の遺跡

29 新田塚古墳　30 檜峯古墳　31 大日塚古墳　32 桂正田稲塚古墳

33 東公田古墳　34 オブ塚古墳　35 オブ塚西古墳　36 荻窪鰯塚遺跡

37 荻窪東爪遺跡　38 荻窪倉兼遺跡

# Ⅲ　調査の経過

## 1　調査方針

委託調査箇所は、五代南部工業団地造成が計画されている地域（約427,600㎡）のうち、平成12年度試掘調査の結果、本調査が必要とされた地域（約137,500㎡）である。グリッドについては、４ｍピッチで西から東へＸ０、Ｘ１、Ｘ２…と、北から南へＹ０、Ｙ１、Ｙ２…と付番し、グリッドの呼称は北西杭の名称を使用した。本遺跡（五代伊勢宮Ｖ遺跡）は、本調査が必要とされた地域のうち約7,844㎡である。

本遺跡のＸ58・Ｙ176の公共座標は次のとおりである。

＋45850.8200（Ｘ）　－64759.9038（Ｙ）　〔新座標〕

＋45496.000（Ｘ）　－64468.000（Ｙ）　〔旧座標〕

緯度　36°24′28″．5557　　経度　139°06′52″．0226

子午線収差角　25′36″．1　　増大率　0.999951

調査方法は、表土掘削・遺構確認・杭打ち・遺構掘下・遺構精査・測量・全景写真撮影の手順で行った。

図面作成は、平板・簡易遣り方測量を用い、遺構平面図は原則として1／20、住居跡竈は1／10の縮尺で作成した。遺物については平面分布図を作成し、台帳に各種記録をしながら収納した。包含層の遺物はグリッド単位で収納し、重要遺物については分布図・遺物台帳の記載を行い収納した。

## 2　調査経過

本遺跡の発掘調査は、５月14日から開始した。重機（バックフォー0.7㎥）２台と10ｔダンプ１台を使い、調査区の表土掘削を行った。表土掘削に12日間かかり、それと平行して、鋤簾による遺構確認を行った。その結果、表土下約40㎝からローム面が検出され、住居跡と思われる遺構69軒が見つかった。29日に杭打ちを行い、遺構の掘下・精査に入った。掘り込みが深く出土遺物の量も多い、残存状況が良好な住居跡が多く、掘り下げに多くの時間を要した。縄文時代の遺構は、埋没土が地山のロームと類似し、平面プランを明確に確認するのが難しい状態であったため、サブトレンチを入れながら遺構の範囲を確認した。また、調査区が広いため遺構面を掃除するのに多大な労力を要した。台風の接近があったりしたが、今年は天候に恵まれ、順調に現地調査を進めることができた。６月11日には、前橋市立第５中学校の２年生３名が職場体験学習に訪れ、発掘調査の話や出土遺物の説明を受けた後、遺構の掘り下げ等を経験して、遺物を発見した時の喜びや発掘の苦労を感じて帰校した。遺構精査の結果、竪穴住居跡65軒、掘立柱建物跡６軒、竪穴状遺構５軒、溝跡６条、小石槨１基、井戸跡２基、土坑79基、柱穴163基が検出された。12月３日には委託業者による空中写真撮影を行い、４日より一週間現場事務所において土器洗いや図面整理などを済ませ、12日をもって現地での調査は終了となった。その後、重機（バックフォー0.7㎥）１台、10ｔクローラー２台、重機（ブルトーザー：Ｄ２）１台で５日間かけて埋め戻しを行った。

13日より文化財保護課に戻り、出土遺物・図面・写真等の整理作業にあたった。１月24日には、前橋市立第２中学校の２年生２名が職場体験学習に訪れ、発掘調査の話や出土遺物の説明を受けた後、復元作業を経験して帰校した。３月20日、遺物、図面、写真等の整理作業をすべて終了した。

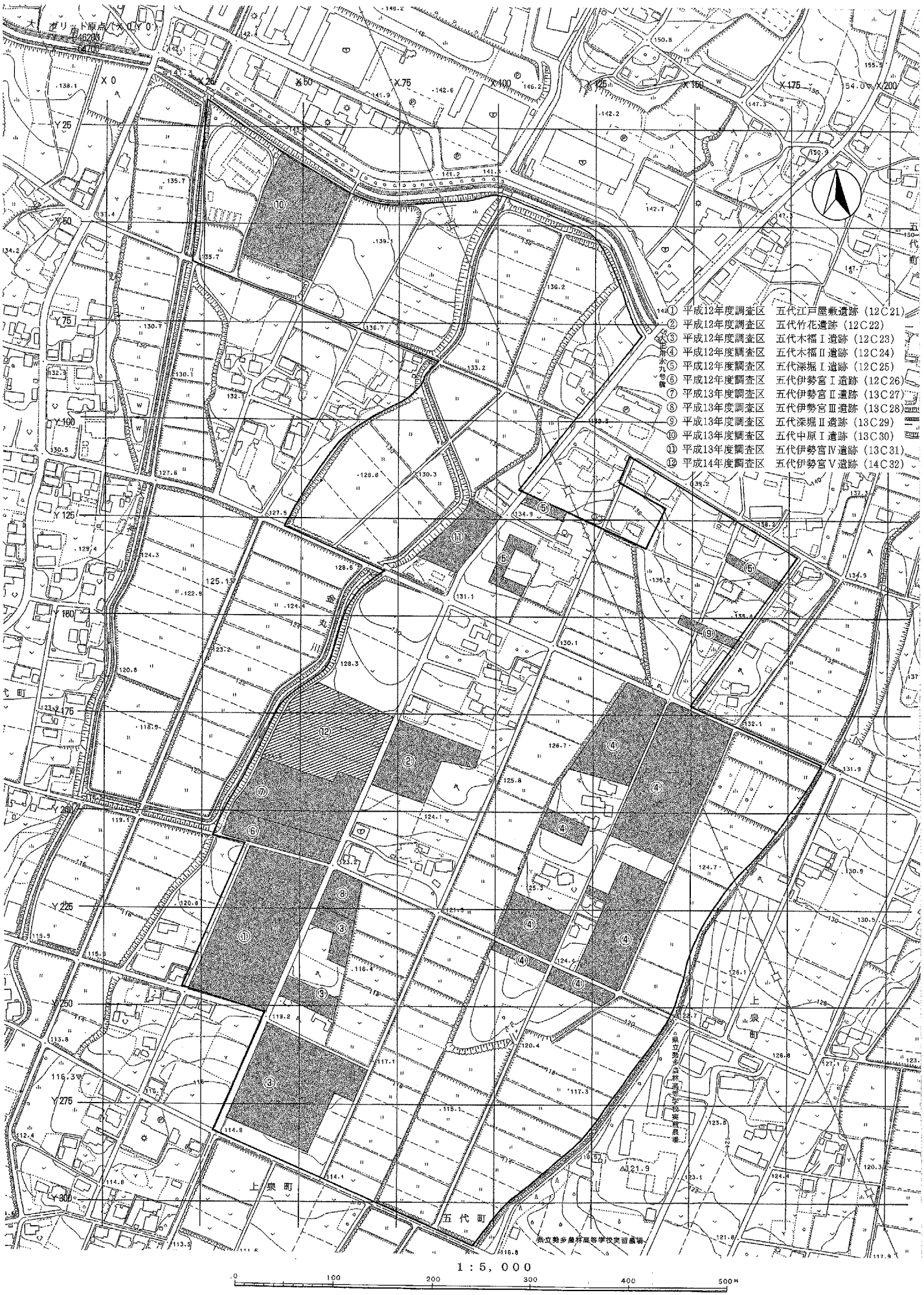



Fig. 3　グリッド設定図

# Ⅳ 基 本 層 序

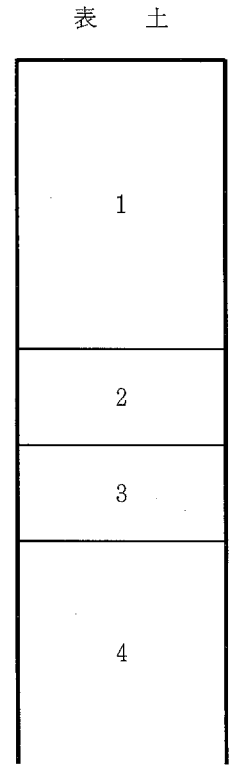
本遺跡地内の地層の堆積は、右のとおりである。

1　褐灰色細砂層　（10ＹＲ4／1）　締まり○　粘性×　現耕作土
厚さ30cm前後

2　黒褐色細砂層　（10ＹＲ3／1）　締まり○　粘性○　Hr-FP軽石・
As-C軽石含む　厚さ10cm前後

3　にぶい黄褐色微砂層（10ＹＲ5／4）　締まり○　粘性○　As-C軽石を含む
ローム漸移層　厚さ10cm前後

4　明黄褐色微砂層　（10ＹＲ6／6）　締まり△　粘性○　ローム層



# V　遺構と遺物

## 1　竪穴住居跡

### Ｊ－１号住居跡（Fig.４、PL.１）

**位置**　X49～51、Y176～178グリッド　**長軸方向**　［N－56°－E］　**形状等**　隅丸方形と推測される。東西［6.96］m、南北［6.86］m、壁現高（66）cmを測る。　**面積**［40.15］m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。**床**　西寄りに石囲い炉が検出され、長軸方向N－100°－E、長軸54cm、短軸32cm、深さ10cmを図る。炉の西隣に別の石組み有。　**重複**　Ｊ－２、Ｊ－８、Ｊ－12と重複しており、新旧関係は本遺構→Ｊ－２、Ｊ－12→本遺構→Ｊ－８の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から縄文時代前期（諸磯ｂ期）と考えられる。**出土遺物**　総数578点。そのうち、深鉢３点を図示した。

### Ｊ－２号住居跡（Fig.５、PL.１）

**位置**　X49～51、Y175・176グリッド　**長軸方向**　N－82°－E　**形状等**　円形。東西6.06ｍ、南北5.4ｍ、壁現高18cmを測る。　**面積**　25.78m²　**床面**　平坦な床面。　**炉**　中央西寄りに石囲い炉と炉体土器が検出され、長軸方向N－６°－W、長軸97cm、短軸84cm、深さ15cmを測る。　**重複**　Ｊ－１と重複しており、新旧関係はＪ－１→本遺構の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から縄文時代中期（加曽利ＥⅡ期）と考えられる。　**出土遺物**　総数218点。そのうち、深鉢５点、石皿１点を図示した。

### Ｊ－３号住居跡（Fig.５）

**位置**　X55・56、Y170・171グリッド　**長軸方向**　N－46°－W　**形状等**　円形。東西5.63ｍ、南北5.1ｍ、壁現高39cmを測る。　**面積**　22.72m²　**床面**　平坦な床面。　**炉**　検出されず。　**時期**　不明。**出土遺物**　総数24点。

### Ｊ－４号住居跡（Fig.６）

**位置**　X45・46、Y176・177グリッド　**長軸方向**　N－33°－E　**形状等**　円形。東西5.4ｍ、南北5.0ｍ、壁現高46cmを測る。　**面積**　22.2m²　**床面**　平坦な床面。　**炉**　検出されず、中央部に焼土部分有。**時期**　埋土や出土遺物から縄文時代中期（加曽利ＥⅡ期）と考えられる。　**出土遺物**　総数134点。そのうち深鉢１点、石鏃２点、磨製石斧１点、敲石１点を図示した。

### Ｊ－５号住居跡（Fig.６、PL.２）

**位置**　X46・47、Y179・180グリッド　**長軸方向**　N－15°－W　**形状等**　手鏡形。東西4.6ｍ、南北4.02ｍ、壁現高36cmを測る。　**面積**　13.56m²　**床面**　堅緻な床面。　**炉**　検出されず。　**時期**　埋土や出土遺物から縄文時代前期（諸磯ａ期）と考えられる。　**出土遺物**　総数243点。そのうち、深鉢２点を図示した。

### Ｊ－６号住居跡（Fig.７、PL.２）

**位置**　X56・57、Y180・181グリッド　**長軸方向**　N－88°－E　**形状等**　円形。東西3.9ｍ、南北3.65ｍ、壁現高32cmを測る。　**面積**　10.95m²　**床面**　平坦でやや中央が下がる床面。　**炉**　検出されず、中央部に焼土及び炭化物を多く含む20cmぐらいの落ち込み有。　**重複**　Ｔ－５と重複しており、新旧関係は本遺構→Ｔ－５の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から縄文時代中期（加曽利ＥⅡ期）と考えられる。**出土遺物**　総数74点。そのうち、深鉢２点を図示した。

J－7号住居跡（Fig. 7、PL. 2）

**位置**　X58・59、Y181・182グリッド　**長軸方向**　［N－3°－W］　**形状等**　円形と推定される。東西［5.32］m、南北［5.3］m、壁現高（24）cmを測る。　**面積**　［22.27］m²　**床面**　平坦な床面。

**炉**　ほぼ中央に石囲い炉と炉体土器が検出され、長軸方向N－99°－E、長軸111cm、短軸100cm、深さ20cmを測る。　**重複**　H－41、W－1と重複しており、新旧関係は本遺構→H－41→W－1の順である。

**時期**　埋土や出土遺物から縄文時代中期（加曽利EⅠ期）と考えられる。　**出土遺物**　総数122点。そのうち、深鉢1点、石皿1点を図示した。

J－8号住居跡（Fig. 8、PL. 2）

**位置**　X50・51、Y178・179グリッド　**長軸方向**　［N－0°－E］　**形状等**　円形と推定される。東西［5.46］m、南北［5.32］m、壁現高（57）cmを測る。　**面積**［22.44］m²　**床面**　平坦で部分的に堅緻な床面。　**炉**　検出されず、南側に2ヶ所の焼土部分有。　**重複**　J－1、J－12、D－29と重複しており、新旧関係はJ－12→J－1→本遺構→D－29の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から縄文時代中期（曽利Ⅲ期）と考えられる。　**出土遺物**　総数570点。そのうち、深鉢1点、打製石斧2点を図示した。

J－9号住居跡（Fig. 8、PL. 2）

**位置**　X43～45、Y178・179グリッド　**長軸方向**　N－53°－E　**形状等**　円形。東西6.5m、南北5.68m、壁現高31cmを測る。　**面積**　28.99m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。　**炉**　ほぼ中央に石囲い炉と炉体土器が検出され、長軸方向N－20°－E、長軸80cm、短軸70cm、深さ15cmを測る。その南に焼土部分も有。

**重複**　W－6と重複しており、新旧関係は本遺構→W－6の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から縄文時代中期（加曽利EⅡ期）と考えられる。　**出土遺物**　総数291点。そのうち、深鉢2点、石鏃1点を図示した。

J－10号住居跡（Fig. 9）

**位置**　X45～47、Y174～176グリッド　**長軸方向**　N－2°－E　**形状等**　隅丸方形。東西5.92m、南北5.34m、壁現高50cmを測る。　**面積**　24.91m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。　**炉**　検出されず。

**重複**　D－27と重複しており、新旧関係は本遺構→D－27の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から縄文時代前期（諸磯a期）と考えられる。　**出土遺物**　総数99点。そのうち、深鉢2点を図示した。

J－11号住居跡

**位置**　X57、Y170・171グリッド　**長軸方向**　N－37°－W　**形状等**　円形。東西3.3m、南北3.0m、壁現高29cmを測る。　**面積**　7.68m²　**床面**　平坦な床面。　**炉**　検出されず。　**時期**　不明。

**出土遺物**　総数7点。

J－12号住居跡

**位置**　X49～51、Y1771・178グリッド　**長軸方向**　［N－15°－W］　**形状等**　隅丸方形と推測される。東西［5.04］m、南北［4.98］m。　**面積**　［24.05］m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。　**炉**　検出されず。

**重複**　J－1、J－8、D－29と重複しており、新旧関係は本遺構→J－1→J－8→D－29の順である。

**時期**　埋土や出土遺物から縄文時代前期（黒浜期）と考えられる。　**出土遺物**　総数26点。そのうち、深鉢2点を図示した。

H－1号住居跡（Fig. 9）

**位置**　X71・72、Y170・171グリッド　**主軸方向**　（N－92°－E）　**形状等**　方形と推測される。東西（3.74）m、南北（3.12）m、壁現高（39）cmを測る。　**面積**　（7.46）m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。

**竈**　東壁に焚口部が検出されたが大部分が調査区外のため詳細は不明。粘土を構築材として使用している。
**重複**　P－1と重複しており、新旧関係は本遺構→P－1の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から7世紀前半と考えられる。　**出土遺物**　総数255点。そのうち坏1点を図示した。

H－2号住居跡（Fig.10、PL.3）

**位置**　X71・72、Y171・172グリッド　**主軸方向**　［N－97°－E］　**形状等**　長方形と推定される。東西［4.2］m、南北［5.5］m、壁現高（60）cmを測る。　**面積**　［22.7］m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－96°－Eであり、全長84cm、最大幅84cm、焚口部幅35cmを測る。粘土を構築材として使用している。　**重複**　H－3と重複しており、新旧関係は本遺構→H－3の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から9世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数393点。そのうち、皿1点、坏1点、台付甕1点、刀子1点を図示した。

H－3号住居跡（Fig.10、PL.3）

**位置**　X71・72、Y172・173グリッド　**主軸方向**　N－80°－E　**形状等**　長方形。東西3.06m、南北4.2m、壁現高57cmを測る。　**面積**　12.33m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向がN－80°－Eであり、全長122cm、最大幅90cm、焚口部幅18cmを測る。
**重複**　H－2と重複しており、新旧関係はH－2→本遺構の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から10世紀前半と考えられる。　**出土遺物**　総数512点。そのうち、紡錘車1点、砥石1点を図示した。

H－4号住居跡（Fig.11、PL.3）

**位置**　X69・70、Y171・172グリッド　**主軸方向**　［N－54°－E］　**形状等**　正方形と推定される。東西［4.28］m、南北［4.5］m、壁現高（59）cmを測る。　**面積**　［18.76］m²　**床面**　平坦な床面。
**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方位N－59°－Eであり、全長110cm、最大幅102cm、焚口部幅30cmを測る。袖石と粘土を構築材として使用している。　**重複**　H－5、W－1と重複しており、新旧関係は本遺構→H－5→W－1の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から6世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数340点。そのうち、壺1点、提瓶1点、甕2点、長胴甕1点、土錘1点、紡錘車1点を図示した。

H－5号住居跡（Fig.11、PL.3）

**位置**　X69・70、Y172～174グリッド　**主軸方向**　N－107°－E　**形状等**　長方形。東西4.22m、南北5.9m、壁現高30cmを測る。　**面積**　23.02m²　**床面**　堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方位N－105°－Eであり、全長80cm、最大幅78cm、焚口部幅38cmを測る。粘土を構築材として使用している。　**重複**　H－4、W－1と重複しており、新旧関係はH－4→本遺構→W－1の順である。
**時期**　埋土や出土遺物から9世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数176点。そのうち、坏1点を図示した。

H－6号住居跡（Fig.13）

**位置**　X67・68、Y171・172グリッド　**主軸方向**　［N－85°－E］　**形状等**　長方形と推定される。東西［3.58］m、南北［4.0］m、壁現高（12）cmを測る。　**面積**　［13.31］m²　**床面**　堅緻な床面。
**竈**　東壁より検出され、主軸方向がN－84°－Eであり、全長70cm、最大幅56cm、焚口部幅48cmを測る。
**重複**　W－1と重複しており、新旧関係は本遺構→W－1の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から9世紀初頭と考えられる。　**出土遺物**　総数15点。そのうち、蓋1点を図示した。

H－7号住居跡（Fig.12、PL.3）

**位置**　X67～69、Y172～174グリッド　**主軸方向**　N－110°－E　**形状等**　長方形。東西3.5m、南北

4.04m、壁現高19cmを測る。　**面積**　13.5m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向がN－120°－Eであり、全長74cm、最大幅70cm、焚口部幅20cmを測る。粘土を構築材として使用している。　**時期**　埋土や出土遺物から9世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数22点。そのうち、台付甕1点、鎌1点を図示した。

H－8号住居跡（Fig.12、PL.3）

**位置**　X68・69、Y174グリッド　**主軸方向**　N－92°－E　**形状等**　正方形。東西3.76m、南北3.72m、壁現高30cmを測る。　**面積**　12.98m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向がN－98°－Eであり、全長94cm、最大幅88cm、焚口部幅24cmを測る。袖石、土器、粘土を構築材として使用している。　**時期**　埋土や出土遺物から6世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数427点。そのうち、坏2点、直口壺1点、長胴甕3点、鎌1点、臼玉1点を図示した。

H－9号住居跡（Fig.13、PL.4）

**位置**　X66・67、Y174・175グリッド　**主軸方向**　［N－91°－E］　**形状等**　長方形と推定される。東西［3.52］m、南北［4.96］m、壁現高（19）cmを測る。　**面積**　［16.31］m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。　**竈**　東壁南寄りより検出され、主軸方向N－90°－Eであり、全長68cm、最大幅55cm、焚口部幅20cmを測る。粘土を構築材として使用している。　**重複**　H－10、W－1と重複しており、新旧関係はH－10→本遺構→W－1の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から9世紀前半と考えられる。　**出土遺物**　総数220点。そのうち、埦1点、臼玉2点を図示した。

H－10号住居跡（Fig.13、PL.4）

**位置**　X66・67、Y175・176グリッド　**主軸方向**　N－102°－E　**形状等**　正方形。東西4.28m、南北3.94m、壁現高49cmを測る。　**面積**　16.03m²　**床面**　堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－103°－Eであり、全長107cm、最大幅102cm、焚口部幅36cmを測る。　**重複**　H－9、W－1と重複しており、新旧関係は本遺構→H－9→W－1の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から8世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数447点。そのうち、坏3点、甕1点、鉄鏃1点を図示した。

H－11号住居跡（Fig.14、PL.4）

**位置**　X68・69、Y180・181グリッド　**主軸方向**　N－81°－E　**形状等**　長方形。東西4.02m、南北4.98m、壁現高57cmを測る。　**面積**　18.81m²　**床面**　堅緻な床面。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－76°－Eであり、全長106cm、最大幅148cm、焚口部幅76cmを測る。　**時期**　埋土や出土遺物から9世紀初頭と考えられる。　**出土遺物**　総数819点。そのうち、蓋1点、皿1点、坏3点、埦1点を図示した。

H－12号住居跡（Fig.14、PL.4）

**位置**　X62・63、Y175・176グリッド　**主軸方向**　［N－95°－E］　**形状等**　長方形と推定される。東西［4.56］m、南北［3.7］m、壁現高（61）cmを測る。　**面積**　［16.64］m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－103°－Eであり、全長104cm、最大幅68cm、焚口部幅30cmを測る。粘土を構築材として使用している。　**重複**　W－1と重複しており、新旧関係は本遺構→W－1の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から8世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数427点。そのうち、坏1点を図示した。

H－13号住居跡（Fig.15、PL.4）

**位置**　X61・62、Y178・179グリッド　**主軸方向**　N－94°－E　**形状等**　長方形。東西3.1m、南北3.5

m、壁現高36cmを測る。　**面積**　9.81m²　**床面**　平坦な床面。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－102°－Eであり、全長90cm、最大幅68cm、焚口部幅26cmを測る。　**時期**　埋土や出土遺物から8世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数197点。そのうち、坏2点を図示した。

H－14号住居跡（PL.4）

**位置**　X67・68、Y177・178グリッド　**主軸方向**　N－65°－E　**形状等**　正方形。東西［4.28］m、南北4.48m、壁現高（63）cmを測る。　**面積**（17.43）m²　**床面**　部分的に堅緻な床面。周溝有。
**竈**　東壁にあったと推定されるが攪乱により詳細不明。　**時期**　埋土や出土遺物から6世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数259点。そのうち、坏2点、高坏1点、甕1点、紡錘車1点を図示した。

H－15号住居跡（Fig.15、PL.5）

**位置**　X64・65、Y180・181グリッド　**主軸方向**　N－55°－E　**形状等**　正方形。東西4.1m、南北4.16m、壁現高81cmを測る。　**面積**　15.32m²　**床面**　平坦な床面。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－59°－Eであり、全長102cm、最大幅80cm、焚口部幅53cmを測る。　**時期**　埋土や出土遺物から6世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数595点。そのうち、坏2点、椀1点、高坏1点、甑1点、壺2点、台付甕1点、甕1点、長胴甕1点、大甕1点を図示した。

H－16号住居跡（Fig.16、PL.6）

**位置**　X64・65、Y182・183グリッド　**主軸方向**　N－83°－E　**形状等**　長方形。東西3.06m、南北3.67m、壁現高39cmを測る。　**面積**　10.12m²　**床面**　堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁南寄りより検出され、主軸方向がN－88°－Eであり、全長96cm、最大幅70cm、焚口部幅24cmを測る。石を両袖の構築材として使用している。　**重複**　H－52と重複しており、新旧関係はH－52→本遺構の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から9世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数209点。そのうち、甕1点を図示した。

H－17号住居跡（Fig.16、PL.6）

**位置**　X65・66、Y183・184グリッド　**主軸方向**　N－102°－E　**形状等**　長方形。東西2.78m、南北3.85m、壁現高35cmを測る。　**面積**　10.26m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－108°－Eであり、全長88cm、最大幅53cm、焚口部幅16cmを測る。　**重複**　H－18、H－52と重複しており、新旧関係はH－18→本遺構、H－52→本遺構の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から9世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数191点。そのうち、坏1点を図示した。

H－18号住居跡（Fig.17、PL.6）

**位置**　X66・67、Y184・185グリッド　**主軸方向**　N－80°－E　**形状等**　長方形。東西4.12m、南北5.82m、壁現高57cmを測る。　**面積**　22.49m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁南寄りより古い竈が検出され、東壁中央南寄りより新しい竈が検出された。主軸方向N－°75－Eであり、全長90cm、最大幅63cm、焚口部幅18cmを測る。粘土を構築材として使用している。　**重複**　H－17、H－53、W－4と重複しており、新旧関係は本遺構→H－17、本遺構→H－53→W－4の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から8世紀末から9世紀初頭と考えられる。　**出土遺物**　総数168点。そのうち、蓋1点、坏1点、釘1点を図示した。

H－19号住居跡（Fig.18、PL.6）

**位置**　X62・63、Y183・184グリッド　**主軸方向**　N－88°－E　**形状等**　正方形。東西4.72m、南北4.86m、壁現高46cmを測る。　**面積**　21.78m²　**床面**　部分的に平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－88°－Eであり、全長166cm、最大幅104cm、焚口部幅18cmを測る。

粘土を構築材として使用している。　**時期**　埋土や出土遺物から６世紀中頃と考えられる。
**出土遺物**　総数118点。そのうち、坏１点、小型甕１点を図示した。

### Ｈ－20号住居跡（Fig.17、PL.６）

**位置**　Ｘ63・64、Ｙ186・187グリッド　**主軸方向**　Ｎ－86°－Ｅ　**形状等**　正方形。東西3.44ｍ、南北3.2ｍ、壁現高62㎝を測る。　**面積**　9.98㎡　**床面**　平坦な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央より検出され、主軸方向Ｎ－85°－Ｅであり、全長142㎝、最大幅92㎝、焚口部幅30㎝を測る。粘土を構築材として使用している。　**時期**　埋土や出土遺物から６世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数79点。そのうち、坏２点を図示した。

### Ｈ－21号住居跡

**位置**　Ｘ61・62、Ｙ185・186グリッド　**主軸方向**　［Ｎ－63°－Ｅ］　**形状等**　正方形と推定される。東西［3.6］ｍ、南北［3.55］ｍ、壁現高（16）㎝を測る。　**面積**　［12.42］㎡　**床面**　平坦で堅緻な床面。**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向Ｎ－70°－Ｅであり、全長50㎝、最大幅34㎝、焚口部幅12㎝を測る。　**重複**　Ｈ－22と重複しており、新旧関係はＨ－22→本遺構の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から９世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数27点。

### Ｈ－22号住居跡（Fig.19、PL.６）

**位置**　Ｘ60・61、Ｙ184～186グリッド　**主軸方向**　Ｎ－82°－Ｅ　**形状等**　長方形。東西5.65ｍ、南北7.75ｍ、壁現高45㎝を測る。　**面積**　39.5㎡　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向Ｎ－85°－Ｅであり、全長118㎝、最大幅106㎝、焚口部幅56㎝を測る。
**重複**　Ｈ－21、Ｈ－23と重複しており、新旧関係はＨ－23→本遺構→Ｈ－21の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から９世紀前半と考えられる。　**出土遺物**　総数962点。そのうち、皿２点、坏２点、椀１点、甕２点、緑釉皿１点、釘１点を図示した。

### Ｈ－23号住居跡（Fig.20、PL.７）

**位置**　Ｘ59～61、Ｙ182～184グリッド　**主軸方向**　Ｎ－69°－Ｅ　**形状等**　正方形。東西6.67ｍ、南北6.38ｍ、壁現高52㎝を測る。　**面積**　37.56㎡　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向Ｎ－68°－Ｅであり、全長91㎝、最大幅88㎝、焚口部幅30㎝を測る。石を両袖と天井、また粘土を構築材として使用している。　**重複**　Ｈ－22、Ｈ－24と重複しており、新旧関係は本遺構→Ｈ－22、本遺構→Ｈ－24の順である。　**時期**　出土遺物から６世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数208点。そのうち、坏１点を図示した。

### Ｈ－24号住居跡（Fig.20、PL.７）

**位置**　Ｘ60・61、Ｙ180・181グリッド　**主軸方向**　Ｎ－88°－Ｅ　**形状等**　長方形。東西4.1ｍ、南北5.38ｍ、壁現高45㎝を測る。　**面積**　21.32㎡　**床面**　堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央より検出され、主軸方向Ｎ－92°－Ｅで、全長86㎝、最大幅95㎝、焚口部幅35㎝を測る。粘土を構築材として使用している。
**重複**　Ｈ－23と重複しており、新旧関係はＨ－23→本遺構の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から９世紀前半と考えられる。　**出土遺物**　総数651点。そのうち、皿１点、坏２点を図示した。

### Ｈ－25号住居跡（Fig.18、PL.７）

**位置**　Ｘ57・58、Ｙ184・185グリッド　**主軸方向**　Ｎ－54°－Ｅ　**形状等**　正方形。東西3.37ｍ、南北3.08ｍ、壁現高37㎝を測る。　**面積**　9.49㎡　**床面**　平坦で堅緻な床面。　**竈**　東壁南寄りより検出され、主軸方向Ｎ－68°－Ｅで、全長106㎝、最大幅70㎝、焚口部幅17㎝を測る。粘土を構築材として使用して

いる。　**時期**　埋土や出土遺物から６世紀中頃から後半と考えられる。　**出土遺物**　総数65点。そのうち、坏１点、小型甕２点、長胴甕１点を図示した。

H－26号住居跡（Fig.21、PL.７）

**位置**　X56・57、Y184～186グリッド　**主軸方向**　N－111°－E　**形状等**　正方形。東西6.14m、南北6.4m、壁現高65cmを測る。　**面積**　35.67m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－115°－Eであり、全長220cm、最大幅88cm、焚口部幅32cmを測る。粘土を構築材として使用している。煙道も残っている。　**重複**　B－３と重複しており、新旧関係は本遺構→B－３の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から６世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数254点。そのうち、坏２点、高坏１点、甕２点、紡錘車１点を図示した。

H－27号住居跡

**位置**　X56・57、Y182・183グリッド　**主軸方向**　［N－87°－E］　**形状等**　正方形と推定される。東西［3.22］m、南北［2.83］m、壁現高（３）cmを測る。　**面積**　［9.06］m²　**床面**　部分的に堅緻な床面。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向がN－76°－Eであり、全長52cm、最大幅55cm、焚口部幅30cmを測る。　**時期**　埋土や出土遺物から９世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数22点。そのうち、坏１点を図示した。

H－28号住居跡　欠　番

H－29号住居跡（Fig.21、PL.８）

**位置**　X60・61、Y165・166グリッド　**主軸方向**　（N－57°－E）　**形状等**　方形と推測される。東西（3.05）m、南北（3.6）m、壁現高（43）cmを測る。　**面積**　（8.2）m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁より検出されたが、大部分が調査区外のため詳細は不明。粘土を構築材として使用している。**時期**　埋土や出土遺物から６世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数103点。そのうち、坏１点、埦１点、鉢１点、長胴甕１点を図示した。

H－30号住居跡（Fig.22、PL.８）

**位置**　X62・63、Y167・168グリッド　**主軸方向**　N－63°－E　**形状等**　正方形。東西3.98m、南北3.8m、壁現高59cmを測る。　**面積**　13.59m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。　**竈**　東壁中央南寄りに検出され、主軸方向N－72°－Eであり、全長cm、最大幅60cm、焚口部幅32cmを測る。石を天井、また粘土を構築材として使用している。　**時期**　埋土や出土遺物から６世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数78点。そのうち、坏１点を図示した。なお、重さ473ｇ～750ｇ（平均約600ｇ）の菰編み石が９点、南西隅よりまとまって出土した。

H－31号住居跡（Fig.22、PL.８）

**位置**　X58・59、Y169・170グリッド　**主軸方向**　N－96°－E　**形状等**　長方形。東西2.66m、南北3.32m、壁現高35cmを測る。　**面積**　8.43m²　**床面**　平坦な床面。　**竈**　東壁南寄りより検出され、主軸方向N－101°－Eであり、全長80cm、最大幅72cm、焚口部幅51cmを測る。　**時期**　埋土や出土遺物から７世紀前半と考えられる。　**出土遺物**　総数33点。そのうち、坏１点を図示した。

H－32号住居跡（Fig.23、PL.８）

**位置**　X61～63、Y170・171グリッド　**主軸方向**　N－107°－E　**形状等**　長方形。東西4.12m、南北3.56m、壁現高20cmを測る。　**面積**　13.5m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。　**竈**　東壁中央より検出され、

主軸方向N－117°－Eであり、全長90cm、最大幅73cm、焚口部幅32cmを測る。粘土を構築材として使用している。　**時期**　埋土や出土遺物から8世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数97点。そのうち、蓋1点、坏2点、鉢1点、台付甕1点を図示した。

### H－33号住居跡

**位置**　X58・59、Y169・170グリッド　**主軸方向**　［N－95°－E］　**形状**　正方形と推測される。東西［3.77］m、南北［3.92］mを測る。　**面積**　［14.39］m　**床面**　部分的に堅緻な床面。　**竈**　東壁中央南寄りより検出されたが、残存状況が悪く詳細は不明。　**時期**　不明。　**出土遺物**　総数28点。

### H－34号住居跡（PL.9）

**位置**　X59・60、Y174グリッド　**主軸方向**　N－109°－E　**形状等**　正方形。東西2.55m、南北2.78m、壁現高11cmを測る。　**面積**　6.52m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－117°－Eであり、全長51cm、最大幅50cm、焚口部幅27cmを測る。　**時期**　埋土や出土遺物から9世紀後半と推測される。　**出土遺物**　総数40点。

### H－35号住居跡（Fig.24、PL.9）

**位置**　X57・58、Y172・173グリッド　**主軸方向**　N－113°－E　**形状等**　長方形。東西3.62m、南北4.34m、壁現高43cmを測る。　**面積**　14.35m²　**床面**　平坦で部分的に堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－113°－Eであり、全長90cm、最大幅80cm、焚口部幅36cmを測る。　**時期**　埋土や出土遺物から8世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数73点。そのうち、坏2点を図示した。

### H－36号住居跡（Fig.23、PL.8）

**位置**　X56・57、Y171・172グリッド　**主軸方向**　N－53°－E　**形状等**　長方形。東西3.12m、南北2.7m、壁現高71cmを測る。　**面積**　8.24m²　**床面**　平坦な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央より検出され、主軸方向N－65°－Eであり、全長90cm、最大幅84cm、焚口部幅36cmを測る。　**時期**　埋土や出土遺物から6世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数89点。そのうち、直口壺1点、甕1点を図示した。

### H－37号住居跡（Fig.23、PL.9）

**位置**　X56・57、Y172・173グリッド　**主軸方向**　N－100°－E　**形状等**　正方形。東西3.44m、南北3.68m、壁現高22cmを測る。　**面積**　11.83m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。　**竈**　東壁南寄りより検出され、主軸方向N－112°－Eであり、全長108cm、最大幅85cm、焚口部幅40cmを測る。粘土を構築材として使用している。　**時期**　埋土と出土遺物から8世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数88点。そのうち、坏1点を図示した。

### H－38号住居跡（Fig.24、PL.9）

**位置**　X54・55、Y175・176グリッド　**主軸方向**　N－93°－E　**形状等**　長方形。東西4.2m、南北4.74m、壁現高74cmを測る。　**面積**　19.36m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁南寄りより検出され、主軸方向N－96°－Eであり、全長122cm、最大幅80cm、焚口部幅28cmを測る。粘土を構築材として使用している。　**時期**　埋土や出土遺物から8世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数158点。そのうち、坏3点、砥石1点を図示した。

### H－39号住居跡（Fig.25、PL.10）

**位置**　X56・57、Y175・176グリッド　**主軸方向**　N－107°－W　**形状等**　正方形。東西5.96m、南北5.86m、壁現高49cmを測る。　**面積**　33.0m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　西壁中央南寄

りより検出され、主軸方向N－111°－Wであり、全長108cm、最大幅75cm、焚口部幅45cmを測る。石を両袖、土器・粘土を構築材として使用している。　**時期**　埋土や出土遺物から6世紀後半と考えられる。
**出土遺物**　総数646点。そのうち、坏1点、鉢1点、高坏1点、甑1点、直口壺1点、台付甕1点、甕3点を図示した。

H－40号住居跡（Fig.26、PL.10）

**位置**　X58～60、Y177・178グリッド　**主軸方向**　N－20°－W　**形状等**　正方形。東西6.58m、南北6.54m、壁現高70cmを測る。　**面積**　39.0m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　西壁中央南寄りより古い竈が検出され、北壁中央より新しい竈が検出された。主軸方向N－14°－Wであり、全長148cm、最大幅78cm、焚口部幅26cmを測る。粘土を構築材として使用している。　**時期**　埋土や出土遺物から6世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数542点。そのうち、坏1点を図示した。

H－41号住居跡（Fig.27）

**位置**　X58・59、Y180～182グリッド　**主軸方向**　［N－94°－E］　**形状等**　長方形と推定される。東西［3.15］m、南北［4.74］m、壁現高（27）cmを測る。　**面積**　［14.32］m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。
**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－90°－Eであり、全長70cm、最大幅84cm、焚口部幅58cmを測る。　**重複**　J－7、W－1と重複しており、新旧関係はJ－7→本遺構→W－1の順である。
**時期**　埋土や出土遺物から9世紀前半と考えられる。　**出土遺物**　総数125点。そのうち、坏1点、砥石1点を図示した。

H－42号住居跡

**位置**　X57・58、Y181・182グリッド　**主軸方向**　［N－96°－E］　**形状等**　長方形と推定される。東西［3.9］m、南北［4.88］m、壁現高（33）cmを測る。　**面積**　［15.97］m²　**床面**　堅緻な床面。
**竈**　東壁にあると推定されるが、W－1に切られているため詳細は不明。　**重複**　T－5、W－1と重複しており、新旧関係は本遺構→T－5、本遺構→W－1の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から6世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数125点。そのうち、坏3点、鉢1点を図示した。

H－43号住居跡　欠　番

H－44号住居跡（Fig.28、PL.10）

**位置**　X52・53、Y179～181グリッド　**主軸方向**　N－64°－E　**形状等**　正方形。東西5.8m、南北5.66m、壁現高73cmを測る。　**面積**　31.15m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－65°－Eであり、全長107cm、最大幅111cm、焚口部幅27cmを測る。粘土を構築材として使用している。　**重複**　T－4と重複しており、新旧関係は本遺構→T－4の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から6世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数197点。そのうち、坏7点、小壺1点、高坏1点、甑1点、壺1点、小型甕2点、台付甕3点、長胴甕2点を図示した。

H－45号住居跡（Fig.28、PL.12）

**位置**　X52・53、Y178グリッド　**主軸方向**　N－117°－E　**形状等**　長方形。東西3.06m、南北2.65m、壁現高45cmを測る。　**面積**　7.67m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－125°－Eであり、全長100cm、最大幅96cm、焚口部幅34cmを測る。粘土を構築材として使用している。　**時期**　埋土や出土遺物から8世紀中頃と推測される。　**出土遺物**　総数65点。

H－46号住居跡（Fig.27、PL.12）

**位置**　X52・53、Y182・183グリッド　**主軸方向**　N－65°－E　**形状等**　正方形。東西3.56m、南北3.98m、壁現高49cmを測る。　**面積**　12.95m²　**床面**　平坦で南側が堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－68°－Eであり、全長90cm、最大幅86cm、焚口部幅28cmを測る。

**時期**　埋土や出土遺物から6世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数63点。そのうち、坏1点を図示した。

H－47号住居跡（Fig.29、PL.11）

**位置**　X49・50、Y172・173グリッド　**主軸方向**　N－82°－E　**形状等**　長方形。東西4.87m、南北3.78m、壁現高52cmを測る。　**面積**　16.96m²　**床面**　平坦で部分的に堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁南寄りより検出され、主軸方向N－85°－Eであり、全長130cm、最大幅99cm、焚口部幅30cmを測る。石を両袖、土器・粘土を構築材として使用している。　**時期**　埋土や出土遺物から6世紀中頃と考えられる。

**出土遺物**　総数712点。そのうち、坏3点、埦1点、甑1点、短頸壺1点、壺1点、甕2点、長胴甕2点、砥石1点を図示した。

H－48号住居跡

**位置**　X48・49、Y175・176グリッド　**主軸方向**　［N－80°－E］　**形状等**　長方形と推定される。東西［3.62］m、南北［4.3］m、壁現高（8）cmを測る。　**面積**　（14.92）m²　**床面**　堅緻な床面。

**竈**　東壁にあったと推定される。　**時期**　埋土や出土遺物から6世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数25点。そのうち、高坏1点を図示した。

H－49号住居跡（Fig.29、PL.12）

**位置**　X46・47、Y182・183グリッド　**主軸方向**　［N－57°－E］　**形状等**　正方形と推定される。東西［3.8］m、南北3.94m、壁現高（29）cmを測る。　**面積**　［14.31］m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁中央南寄りより検出され、主軸方向N－55°－Eであり、全長74cm、最大幅94cm、焚口部幅40cmを測る。　**時期**　埋土や出土遺物から6世紀前半と考えられる。　**出土遺物**　総数70点。そのうち、坏1点を図示した。

H－50号住居跡（Fig.30、PL.12）

**位置**　X50・51、Y185・186グリッド　**主軸方向**　N－95°－E　**形状等**　正方形。東西4.12m、南北3.95m、壁現高49cmを測る。　**面積**　15.05m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。　**竈**　東壁南寄りより検出され、主軸方向N－115°－Eであり、全長135cm、最大幅115cm、焚口部幅35cmを測る。粘土を構築材として使用している。　**時期**　埋土や出土遺物から8世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数104点。そのうち、甕1点を図示した。

H－51号住居跡

**位置**　X70、Y177・178グリッド　**主軸方向**　（N－64°－E）　**形状等**　方形と推測される。東西（3.22）m、南北（2.58）m、壁現高（66）cmを測る。　**面積**　（4.07）m²　**床面**　平坦な床面　**竈**　調査区外にあると推測される。　**重複**　H－55、B－5と重複しており、新旧関係は本遺構→B－5→H－55の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から8世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数54点。

H－52号住居跡（Fig.16、PL.6）

**位置**　X65、Y183グリッド　**主軸方向**　（N－99°－E）　**形状等**　方形と推定される。東西（1.96）m、南北（2.78）m、壁現高（37）cmを測る。　**面積**　（4.78）m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。周溝有。

**竈**　東壁中央より検出されたが、H－17にきられており詳細は不明。石を両袖の構築材として使用している。

**重複**　H－16、H－17と重複しており、新旧関係は本遺構→H－16、本遺構→H－17の順である。
**時期**　埋土や出土遺物から9世紀初頭と考えられる。　**出土遺物**　総数38点。

H－53号住居跡（Fig.17、PL.6）

**位置**　X66・67、Y184・185グリッド　**主軸方向**　N－57°－E　**形状等**　正方形。東西3.42m、南北3.19m、壁現高38cmを測る。　**面積**　10.17m²　**床面**　平坦な床面。　**竈**　東壁中央南寄りより検出されたが、攪乱により詳細は不明。粘土を構築材として使用している。　**重複**　H－18、W－4と重複しており、新旧関係はH－18→本遺構→W－4の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から9世紀後半と考えられる。
**出土遺物**　総数196点。

H－54号住居跡（Fig.30）

**位置**　X53・54、Y184グリッド　**主軸方向**　N－91°－E　**形状等**　長方形。東西3.07m、南北3.8m、壁現高25cmを測る。　**面積**　11.36m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。　**竈**　東壁南寄りに検出され、主軸方向N－92°－Eであり、全長64cm、最大幅40cm、焚口部幅40cmを測る。　**時期**　埋土や出土遺物から9世紀後半と考えられる。　**出土遺物**　総数277点。そのうち、坏2点、椀2点、甕1点、土錘1点、刀子1点図示した。

H－55号住居跡

**位置**　X70・71、Y177グリッド　**主軸方向**　（N－7°－E）　**形状等**　方形と推定される。東西（1.43）m、南北（3.36）m、壁現高（49）cmを測る。　**面積**　（2.96）m²　**床面**　堅緻な床面。　**竈**　調査区外にあると推測される。　**重複**　H－51、B－5と重複しており、新旧関係はH－51→B－5→本遺構の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から9世紀初頭と考えられる。　**出土遺物**　総数1点。

## 2　掘立柱建物跡

B－1号掘立柱建物跡（Fig.31、PL.13）

**位置**　X71・72、Y174～176グリッド　**形状**　東西2間（3.64m）×南北2間（4.56m）の長方形で、長軸方向はN－7°－W、推定面積16.6m²である。柱間寸法は東西1.73＋1.91m、南北2.32＋2.24mである。
**柱穴**　平面は円形を呈し、円筒形をしている。径は36～58cm、深さ18～47cmである。　**重複関係**　B－4と重複しており、新旧関係はB－4→本遺構の順である。　**時期**　柱穴の平面形状や遺構の長軸方向などから10世紀前半と考えられる。　**出土遺物**　本遺構に関連する遺物の出土はなかった。

B－2号掘立柱建物跡

**位置**　X67～69、Y175～177グリッド　**形状**　東西3間（5.86m）×南北2間（4.06m）の長方形で、長軸方向はN－85°－E、推定面積25m²である。柱間寸法は東西1.99＋1.89＋1.98m、南北2.18＋1.88mである。
**柱穴**　平面は円形を呈し、円筒形をしている。径は48～98cm、深さ54～77cmである。　**時期**　柱穴の平面形状や遺構の長軸方向などから9世紀前半と考えられる。　**出土遺物**　本遺構に関連する遺物の出土はなかった。

B－3号掘立柱建物跡（Fig.32）

**位置**　X54～56、Y184～186グリッド　**形状**　東西2間（5.56m）×南北3間（5.50m）の長方形で、長軸方向はN－83°－E、推定面積30m²である。柱間寸法は東西2.96＋2.60m、南北1.69＋1.67＋2.14mである。
**柱穴**　平面は円形を呈し、円筒形をしている。径は52～108cm、深さ33～75cmである。　**重複関係**　H－26と重複しており、新旧関係はH－26→本遺構の順である。　**時期**　柱穴の平面形状や遺構の長軸方向などか

ら９世紀前半と考えられる。　**出土遺物**　本遺構に関連する遺物の出土はなかった。

Ｂ－４号掘立柱建物跡（Fig.31、PL.13）

**位置**　X69～71、Y174～176グリッド　**形状**　東西２間（4.60ｍ）×南北３間（6.78ｍ）の長方形で、長軸方向はＮ－18°－Ｗ、推定面積30㎡である。柱間寸法は東西2.06＋2.54ｍ、南北2.24＋2.18＋2.36ｍである。**柱穴**　平面は方形を呈し、円筒形をしている。径は70～110㎝、深さ28～51㎝である。　**重複関係**　Ｂ－１と重複しており、新旧関係は本遺構→Ｂ－１の順である。　**時期**　柱穴の平面形状や遺構の長軸方向などから８世紀末から９世紀初頭と考えられる。　**出土遺物**　本遺構に関連する遺物の出土はなかった。

Ｂ－５号掘立柱建物跡

**位置**　X69～71、Y176～178グリッド　**形状**　（東西２間（3.98ｍ）×南北２間（4.98ｍ））で、長軸方向は（Ｎ－７°－Ｗ）である。柱間寸法は（東西1.94＋2.04ｍ、南北2.45＋2.53ｍ）である。　**柱穴**　平面は円形を呈し、円筒形をしている。径は（32～66㎝）、深さ（25～69㎝）である。　**重複関係**　Ｈ－51・55と重複しており、新旧関係はＨ－51→本遺構→Ｈ－55の順である。　**時期**　柱穴の平面形状や遺構の長軸方向などから９世紀前半と考えられる。　**出土遺物**　本遺構に関連する遺物の出土はなかった。

Ｂ－６号掘立柱建物跡（Fig.33、PL.13）

**位置**　X65～67、Y179～181グリッド　**形状**　東西３間（5.58ｍ）×南北２間（4.50ｍ）の長方形で、長軸方向はＮ－85°－Ｅ、推定面積24.2㎡である。柱間寸法は東西2.00＋1.86＋1.72ｍ、南北2.12＋2.38ｍである。**柱穴**　平面は円形を呈し、円筒形をしている。径は60～112㎝、深さ44～74㎝である。　**時期**　柱穴の平面形状や遺構の長軸方向などから９世紀前半と考えられる。　**出土遺物**　本遺構に関連する遺物の出土はなかった。

## ３　竪穴状遺構

Ｔ－１号竪穴状遺構

**位置**　X55、Y183グリッド　**主軸方向**　Ｎ－５°－Ｗ　**形状等**　長方形。東西3.16ｍ、南北3.75ｍ、壁現高26㎝を測る。　**面積**　10.51㎡　**床面**　平坦な床面。$P_1$（長軸×短軸×深さ、形状：28×20×48㎝、楕円形）$P_2$（長軸×短軸×深さ、形状：40×28×14㎝、：楕円形）$P_3$（長軸×短軸×深さ、形状：37×26×25㎝、：楕円形）$P_4$（長軸×短軸×深さ、形状：38×32×34㎝、：楕円形）$P_5$（長軸×短軸×深さ、形状：36×30×38㎝、：楕円形）$P_6$（長軸×短軸×深さ、形状：22×22×15㎝、：円形）の６基を検出した。**時期**　埋土や出土遺物から中世以降と考えられる。　**出土遺物**　総数332点。そのうち、坏１点、椀１点、甕１点を図示した。

Ｔ－２号竪穴状遺構

**位置**　X48・49、Y185グリッド　**主軸方向**　Ｎ－23°－Ｅ　**形状等**　長方形。東西1.9ｍ、南北2.8ｍ、壁現高27㎝を測る。　**面積**　4.85㎡　**床面**　平坦で堅緻な床面。$P_1$（長軸×短軸×深さ、形状：30×30×16㎝、：円形）$P_2$（長軸×短軸×深さ、形状：40×30×25㎝、：楕円形）の２基を検出した。　**重複**　Ｗ－１と重複しており、新旧関係は本遺構→Ｗ－１の順である。　**時期**　埋土などから中世以降と考えられる。**出土遺物**　本遺構に関連する遺物の出土はなかった。

Ｔ－３号竪穴状遺構

**位置**　X53～55、Y176・177グリッド　**主軸方向**　［Ｎ－80°－Ｗ］　**形状等**　長方形と推定される。東西4.28ｍ、南北［2.78］ｍ、壁現高（63）㎝を測る。　**面積**　［10.33］㎡　**床面**　平坦で堅緻な床面。

$P_1$（長軸×短軸×深さ、形状：48×36×26cm、：楕円形）$P_2$（長軸×短軸×深さ、形状：40×40×29cm、：円形）$P_3$（長軸×短軸×深さ、形状：58×43×40cm、：不整形）$P_4$（長軸×短軸×深さ、形状：52×45×58cm、：楕円形）の４基を検出した。　**重複**　D－81・82、P－186と重複しており、新旧関係は本遺構→D－81・82、本遺構→P－186の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から中世以降と考えられる。　**出土遺物**　総数163点。そのうち、坏１点を図示した。

T－４号竪穴状遺構

**位置**　X53・54、Y180・181グリッド　**主軸方向**　N－63°－W　**形状等**　長方形。東西3.18m、南北2.75m、壁現高45cmを測る。　**面積**　7.3m²　**床面**　平坦な床面。$P_1$（長軸×短軸×深さ、形状：40×30×41cm、：楕円形）$P_2$（長軸×短軸×深さ、形状：50×38×55cm、：楕円形）の２基を検出した。
**重複**　H－44と重複しており、新旧関係はH－44→本遺構の順である。　**時期**　不明。　**出土遺物**　総数３点。

T－５号竪穴状遺構

**位置**　X56・57、Y180・181グリッド　**主軸方向**　N－３°－E　**形状等**　長方形。東西2.35m、南北3.7m、壁現高41cmを測る。　**面積**　7.44m²　**床面**　平坦で堅緻な床面。$P_1$（長軸×短軸×深さ、形状：50×48×39cm、：円形）の１基を検出した。　**重複**　J－６、H－42と重複しており、新旧関係はJ－６→H－42→本遺構の順である。　**時期**　埋土や出土遺物から中世以降と考えられる。　**出土遺物**　総数129点。そのうち、坏１点を図示した。

## ４　溝　　跡

W－１号溝跡

**位置**　X47～72、Y172～185グリッド　**方位**　東壁よりN－75°－Wの方向で西へ22m進み、そこから南へN－157°－Wの方向で24m進み、そこから西へN－68°－Wの方向で16.8m進み、そこから南へN－162°－Wの方向で27m進み、そこから南へN－72°－Wの方向で48.5m進み南壁にあたる。　**形状等**　断面はU字形を呈し、上幅40～200cm、長さ（138.3）mを測る。　**時期**　埋土や出土遺物から近世と考えられる。
**出土遺物**　総数31点。

W－２号溝跡（Fig.34、PL.13）

**位置**　X67・68、Y181～184グリッド　**方位**　N－13°－W　**形状等**　断面は逆台形を呈し、上幅85～130cm、下幅30～60cm、深さ39～64cm、長さ（13.75）mを測る。　**時期**　埋土や出土遺物から９世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数89点。そのうち、坏１点を図示した。

W－３号溝跡（Fig.34、PL.13）

**位置**　X66・67、Y181～185グリッド　**方位**　N－11°－W　**形状等**　断面は逆台形を呈し、上幅70～115cm、下幅20～60cm、深さ17～73cm、長さ（16.9）mを測る。　**時期**　埋土や出土遺物から９世紀中頃と考えられる。　**出土遺物**　総数35点。そのうち、皿２点を図示した。

W－４号溝跡

**位置**　X64～67、Y183～185グリッド　**方位**　N－61°－W　**形状等**　断面はU字形を呈し、上幅60～85cm、下幅40～63cm、深さ6.5～17cm、長さ（16.25）mを測る。　**時期**　近世以降の区画溝と考えられる。
**出土遺物**　本遺構に関連する遺物の出土はなかった。

W－5号溝跡

位置　X58～64、Y179～182グリッド　　方位　N－54°－W　　形状等　断面はU字形を呈し、上幅45～70cm、長さ（29.25）mを測る。　　時期　近世以降の区画溝と考えられる。　　出土遺物　総数1点。

W－6号溝跡

位置　X45～47、Y174～176グリッド　　方位　N－41°－E　　形状等　断面はU字形を呈し、上幅30～65cm、長さ（25）mを測る。　　時期　近世以降の区画溝と考えられる。　　出土遺物　本遺構に関連する遺物の出土はなかった。

## 5　小石槨　（Fig.33、PL.13）

位置　X44・45、Y183　　方位　N－34°－E　　形状等　長径165cm、短径74cmを測る。　　時期　埋土から古墳時代と考えられる。　　出土遺物　本遺構に関連する遺物の出土はなかった。

## 6　土坑・柱穴・井戸跡　（Fig.33・34、PL.13）

Tab.3　土坑・井戸跡計測表、Tab.4　柱穴計測表を参照のこと。

なお、D－4の打製石斧1点、D－18の深鉢1点、D－21の椀1点、D－23の打製石斧1点と坏2点、D－25の深鉢2点と有孔鍔付土器1点を図示した。

## 7　グリッド等出土遺物

小破片を含め総数1548点の遺物を出土した。そのうち、石鏃4点、石匙2点、石槍1点を図示した。

Tab. 2　住居跡一覧表

| 遺構名 | 規模（m） | | | 面積 | 主軸方向 | 炉・竈 | 周溝 | 主な出土遺物 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 東西（長径） | 南北（短径） | 壁現高 | （m²） | | 位置・素材等 | | 土師器 | 須恵器 | その他 |
| J－1 | [6.96] | [6.86] | (0.66) | [40.15] | N－56°－E | 西寄り・石囲い炉 | － | | | 深鉢 |
| J－2 | 6.06 | 5.4 | 0.18 | 25.78 | N－82°－E | 中央西寄り・石囲い炉・埋設土器有 | － | | | 深鉢、石皿 |
| J－3 | 5.63 | 5.1 | 0.39 | 22.72 | N－46°－W | 検出されず | － | | | |
| J－4 | 5.4 | 5.0 | 0.46 | 22.2 | N－33°－E | 検出されず | － | | | 深鉢、石錐、石斧 |
| J－5 | 4.6 | 4.02 | 0.36 | 13.56 | N－15°－W | 検出されず | － | | | 深鉢 |
| J－6 | 3.9 | 3.65 | 0.32 | 10.95 | N－88°－E | 検出されず | － | | | 深鉢 |
| J－7 | [5.32] | [5.3] | (0.24) | [22.27] | N－3°－W | ほぼ中央・石囲い炉・埋設土器有 | － | | | 深鉢、石皿 |
| J－8 | [5.46] | [5.32] | (0.57) | [22.44] | N－0°－E | 検出されず | － | | | 深鉢、石斧 |
| J－9 | 6.5 | 5.68 | 0.31 | 28.99 | N－53°－E | ほぼ中央・石囲い炉・埋設土器有 | － | | | 深鉢、石鏃 |
| J－10 | 5.92 | 5.34 | 0.5 | 24.91 | N－2°－E | 検出されず | － | | | 深鉢 |
| J－11 | 3.3 | 3.0 | 0.29 | 7.68 | N－37°－W | 検出されず | － | | | |
| J－12 | [5.04] | [4.98] | － | [24.05] | N－15°－W | 検出されず | － | | | 深鉢 |
| H－1 | (3.74) | (3.12) | (0.39) | (7.46) | N－92°－E | 東壁・粘土 | － | 坏 | | |
| H－2 | [4.2] | [5.5] | (0.6) | [22.7] | N－97°－E | 東壁中央南寄り・粘土 | ○ | 台付甕 | 皿、坏 | 刀子 |
| H－3 | 3.06 | 4.2 | 0.57 | 12.33 | N－80°－E | 東壁中央南寄り | ○ | | | 紡錘車、砥石 |
| H－4 | [4.28] | [4.5] | (0.59) | [18.76] | N－54°－E | 東壁中央南寄り・袖石・粘土 | － | 壺、長胴甕 | 提瓶 | 紡錘車 |
| H－5 | 4.22 | 5.9 | 0.3 | 23.02 | N－107°－E | 東壁中央南寄り・粘土 | ○ | | 坏 | |
| H－6 | [3.58] | [4.0] | (0.12) | [13.31] | N－85°－E | 東壁 | － | | 蓋 | |
| H－7 | 3.5 | 4.04 | 0.19 | 13.5 | N－110°－E | 東壁中央南寄り・粘土 | － | 台付甕 | | 鎌 |
| H－8 | 3.76 | 3.72 | 0.3 | 12.98 | N－92°－E | 東壁中央南寄り・袖石・土器・粘土 | － | 坏、長胴甕 | 直口壺 | 白玉 |
| H－9 | [3.52] | [4.96] | (0.19) | [16.31] | N－91°－E | 東壁南寄り・粘土 | － | | 埦 | 白玉 |
| H－10 | 4.28 | 3.94 | 0.49 | 16.03 | N－102°－E | 東壁中央南寄り | ○ | 坏、甕 | | 鉄鏃 |
| H－11 | 4.02 | 4.98 | 0.57 | 18.81 | N－81°－E | 東壁中央南寄り | － | 坏 | 皿、坏 | |
| H－12 | [4.56] | [3.7] | (0.61) | [16.64] | N－95°－E | 東壁中央南寄り・粘土 | ○ | 坏 | | |
| H－13 | 3.1 | 3.5 | 0.36 | 9.81 | N－94°－E | 東壁中央南寄り | － | 坏 | 坏 | |
| H－14 | [4.28] | 4.48 | (0.63) | (17.43) | N－65°－E | (東壁) | ○ | 坏、高坏 | | 紡錘車 |
| H－15 | 4.1 | 4.16 | 0.81 | 15.32 | N－55°－E | 東壁中央南寄り | － | 坏、長胴甕 | 大甕 | |
| H－16 | 3.06 | 3.67 | 0.39 | 10.12 | N－83°－E | 東壁南寄り・両袖石 | ○ | 甕 | | |
| H－17 | 2.78 | 3.85 | 0.35 | 10.26 | N－102°－E | 東壁中央南寄り | － | 坏 | | |
| H－18 | 4.12 | 5.82 | 0.57 | 22.49 | N－80°－E | 東壁中央南寄り・粘土 | ○ | | 蓋、坏 | 釘 |
| H－19 | 4.72 | 4.86 | 0.46 | 21.78 | N－88°－E | 東壁中央南寄り・粘土 | ○ | 坏、小型甕 | | |
| H－20 | 3.44 | 3.2 | 0.62 | 9.98 | N－86°－E | 東壁中央・粘土 | ○ | 坏 | | |
| H－21 | [3.6] | [3.55] | (0.16) | [12.42] | N－63°－E | 東壁中央南寄り | － | | | |

| 遺構名 | 規模（m） | | | 面積 | 主軸方向 | 炉・竈 | 周溝 | 主な出土遺物 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 東西（長径） | 南北（短径） | 壁現高 | （m²） | | 位置・素材等 | | 土師器 | 須恵器 | その他 |
| H－22 | 5.65 | 7.75 | 0.45 | 39.5 | N－82°－E | 東壁中央南寄り | ○ | 坏、甕 | 皿、坏 | 緑釉 |
| H－23 | 6.67 | 6.38 | 0.52 | 37.56 | N－69°－E | 東壁中央南寄り・両袖石・天井石・粘土 | ○ | 坏 | | |
| H－24 | 4.1 | 5.38 | 0.45 | 21.32 | N－88°－E | 東壁中央・粘土 | ○ | 坏 | 皿、坏 | |
| H－25 | 3.37 | 3.08 | 0.37 | 9.49 | N－54°－E | 東壁南寄り・粘土 | － | 坏、小型甕 | | |
| H－26 | 6.14 | 6.4 | 0.65 | 35.67 | N－111°－E | 東壁中央南寄り・粘土・煙道有 | ○ | 坏、甕 | | 紡錘車 |
| H－27 | [3.22] | [2.83] | (0.03) | [9.06] | N－87°－E | 東壁中央南寄り | － | 坏 | | |
| H－28 | 欠番 | | | | | | | | | |
| H－29 | (3.05) | (3.6) | (0.43) | (8.2) | N－57°－E | 東壁・粘土 | ○ | 坏、埦 | | |
| H－30 | 3.98 | 3.8 | 0.59 | 13.59 | N－63°－E | 東壁中央南寄り・天井石・粘土 | － | 坏 | | |
| H－31 | 2.66 | 3.32 | 0.35 | 8.43 | N－96°－E | 東壁南寄り | － | 坏 | | |
| H－32 | 4.12 | 3.56 | 0.2 | 13.5 | N－107°－E | 東壁中央・粘土 | － | 坏、鉢 | 蓋、坏 | |
| H－33 | [3.77] | [3.92] | － | [14.39] | N－95°－E | 東壁中央南寄り | － | | | |
| H－34 | 2.55 | 2.78 | 0.11 | 6.52 | N－109°－E | 東壁中央南寄り | － | | | |
| H－35 | 3.62 | 4.34 | 0.43 | 14.35 | N－113°－E | 東壁中央南寄り | ○ | | 坏 | |
| H－36 | 3.12 | 2.7 | 0.71 | 8.24 | N－53°－E | 東壁中央 | ○ | 直口壺、甕 | | |
| H－37 | 3.44 | 3.68 | 0.22 | 11.83 | N－100°－E | 東壁南寄り・粘土 | － | | 坏 | |
| H－38 | 4.2 | 4.74 | 0.74 | 19.36 | N－93°－E | 東壁南寄り・粘土 | ○ | 坏 | 坏 | 砥石 |
| H－39 | 5.96 | 5.86 | 0.49 | 33.0 | N－107°－W | 西壁中央南寄り・両袖石・土器・粘土 | ○ | 坏、甑、直口壺、台付甕、甕 | | |
| H－40 | 6.58 | 6.54 | 0.7 | 39.0 | N－20°－W | 北壁中央・粘土 | ○ | 坏 | | |
| H－41 | [3.15] | [4.74] | (0.27) | [14.32] | N－94°－E | 東壁中央南寄り | － | 坏 | | 砥石 |
| H－42 | [3.9] | [4.88] | (0.33) | [15.97] | N－96°－E | (東壁) | － | 坏、鉢 | | |
| H－43 | 欠番 | | | | | | | | | |
| H－44 | 5.8 | 5.66 | 0.73 | 31.15 | N－64°－E | 東壁中央南寄り・粘土 | ○ | 坏、甑、小型甕、長胴甕 | | |
| H－45 | 3.06 | 2.65 | 0.45 | 7.67 | N－117°－E | 東壁中央南寄り・粘土 | ○ | | | |
| H－46 | 3.56 | 3.98 | 0.49 | 12.95 | N－65°－E | 東壁中央南寄り | ○ | 坏 | | |
| H－47 | 4.87 | 3.78 | 0.52 | 16.96 | N－82°－E | 東壁南寄り・両袖石・土器・粘土 | ○ | 坏、甑、短頸壺、長胴甕 | | 砥石 |
| H－48 | [3.62] | [4.3] | (0.08) | (14.92) | N－80°－E | (東壁) | － | 高坏 | | |
| H－49 | [3.8] | 3.94 | 0.29 | [14.31] | N－57°－E | 東壁中央南寄り | ○ | 坏 | | |
| H－50 | 4.12 | 3.95 | 0.49 | 15.05 | N－95°－E | 東壁南寄り・粘土 | ○ | 甕 | | |
| H－51 | (3.22) | (2.58) | (0.66) | (4.07) | N－64°－E | 検出されず | － | | | |
| H－52 | (1.96) | (2.78) | (0.37) | (4.78) | N－99°－E | (東壁中央)・両袖石 | ○ | | | |
| H－53 | 3.42 | 3.19 | 0.38 | 10.17 | N－57°－E | 東壁中央南寄り・粘土 | － | | | |
| H－54 | 3.07 | 3.8 | 0.25 | 11.36 | N－91°－E | 東壁南寄り | － | 坏、甕 | 埦 | 土錘 |
| H－55 | (1.43) | (3.36) | (0.49) | (2.96) | N－7°－E | 検出されず | － | | | |

Tab. 3　土坑・井戸跡計測表

| 遺構名 | 位　　置 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 形　状 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| D－1 | X66、Y180 | 106 | 102 | 31 | 円　形 | |
| D－2 | X67、Y180 | 108 | 90 | 22.5 | 楕円形 | |
| D－3 | X67、Y180・181 | 104 | 100 | 20 | 円　形 | |
| D－4 | X68、Y181 | 82 | 78 | 31 | 円　形 | 石斧1点 |
| D－5 | X67、Y183 | 84 | (56) | 23.5 | (半円形) | |
| D－6 | X66、Y182 | 90 | 88 | 42 | 円　形 | |
| D－7 | X66、Y182 | 124 | 58 | 24 | 不整形 | |
| D－8 | X65・66、Y182 | 110 | 102 | 21.5 | 円　形 | |
| D－9 | X65、Y184 | 110 | [108] | 18 | 円　形 | |
| D－10 | X63・64、Y180 | 82 | (65) | 13 | 不整形 | |
| D－11 | X64、Y180 | 100 | 90 | 17 | 円　形 | |
| D－12 | X64、Y179 | 98 | 82 | 16.5 | 楕円形 | |
| D－13 | X64・65、Y179 | 108 | 100 | 26.5 | 円　形 | |
| D－14 | X63、Y180 | 108 | 104 | 38.5 | 円　形 | |
| D－15 | X64・65、Y180 | 100 | 100 | 18 | 円　形 | |
| D－16 | X65、Y180 | 98 | 90 | 15 | 円　形 | |
| D－17 | X58・59、Y185 | 140 | 140 | 39.5 | 円　形 | |
| D－18 | X58・59、Y185 | 180 | 144 | 66.5 | 楕円形 | 縄文131点、石斧1点 |
| D－19 | X57、Y186 | 140 | 140 | 26.5 | 円　形 | 縄文4点、土師器4点 |
| D－20 | X56、Y187 | 94 | 86 | 22 | 円　形 | |
| D－21 | X56、Y183・184 | 130 | 92 | 28 | 不整形 | 縄文6点、土師器12点、灰釉2点、鉄器1点 |
| D－22 | X55・56、Y177 | 78 | 78 | 19 | 円　形 | |
| D－23 | X54、Y177・178 | 90 | 60 | 24 | 楕円形 | 石斧1点、土師器21点 |
| D－24 | X49・50、Y180・181 | 300 | 216 | 222 | 不整形 | 地下式土坑、土師器1点、灰釉1点 |
| D－25 | X58、Y176 | 190 | 142 | 46 | 不整形 | 縄文123点、土師器27点、灰釉2点 |
| D－26 | X47、Y176・177 | 240 | 214 | 43 | 円　形 | 縄文149点、土師器3点、石皿1点 |
| D－27 | X53、Y176 | 130 | 130 | 42 | 円　形 | 縄文34点、土師器1点、須恵器2点、石斧1点 |
| D－28 | X50、Y178・179 | 250 | 122 | 79 | 不整形 | 縄文27点、土師器3点 |
| D－29 | X57、Y177・178 | 130 | 128 | 31.5 | 円　形 | 縄文5点 |
| D－30 | X56、Y177・178 | 76 | 76 | 59.5 | 円　形 | |
| D－31 | X57、Y177 | 110 | (50) | 33.5 | (半円形) | 縄文7点、土師器2点 |
| D－32 | X57、Y176・177 | 170 | 150 | 29 | 楕円形 | 縄文3点 |
| D－33 | X56・57、Y177 | 164 | 122 | 47 | 楕円形 | 縄文5点、土師器1点 |
| D－34 | X57・58、Y176 | 84 | 64 | 23 | 楕円形 | |
| D－35 | X57・58、Y176 | 116 | 68 | 72.5 | 楕円形 | |
| D－36 | X55、Y180 | [160] | 110 | 15 | 楕円形 | 縄文2点、土師器1点 |
| D－37 | X54、Y179 | 145 | 130 | 36 | 楕円形 | |
| D－38 | X56、Y177 | [90] | 80 | 42 | 不整形 | |
| D－39 | X47、Y174・175 | 160 | 140 | 36.5 | 楕円形 | 縄文12点、土師器1点 |
| D－40 | X47、Y175 | 91 | 86 | 22.5 | 円　形 | |
| D－41 | X47・48、Y174 | 118 | 90 | 30 | 楕円形 | 縄文2点 |

| 遺構名 | 位　置 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 形　状 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| D－42 | X47、Y173・174 | 110 | 90 | 23.5 | 楕円形 | 縄文４点 |
| D－43 | X47、Y173・174 | 90 | 70 | 22 | 楕円形 | 縄文２点 |
| D－44 | X46・47、Y173 | 135 | 110 | 31 | 楕円形 | 縄文７点、土師器１点 |
| D－45 | X46・47、Y173 | 136 | 122 | 35 | 楕円形 | 縄文７点、剥片１点 |
| D－46 | X46・47、Y173 | 134 | 105 | 34 | 楕円形 | 縄文４点 |
| D－47 | X47、Y173 | 90 | 88 | 27 | 円　形 | 縄文３点 |
| D－48 | X47、Y172 | 105 | 98 | 32.5 | 円　形 | 縄文４点 |
| D－49 | X47・48、Y172 | 118 | 105 | 29 | 円　形 | 縄文５点 |
| D－50 | X47、Y174 | 90 | 76 | 23 | 楕円形 | |
| D－51 | X47、Y174 | 135 | 110 | 20 | 楕円形 | |
| D－52 | X53・54、Y175・176 | 194 | 158 | 40 | 楕円形 | 縄文13点 |
| D－53 | X52、Y176・177 | 150 | 112 | 26 | 楕円形 | |
| D－54 | X52・53、Y177 | 116 | 108 | 33.5 | 円　形 | 縄文２点 |
| D－55 | X53・54、Y178 | 150 | 106 | 48.5 | 楕円形 | 縄文５点、土師器１点 |
| D－56 | X53、Y173・174 | 116 | 102 | 37 | 楕円形 | 縄文２点、土師器１点 |
| D－57 | X59、Y165 | 120 | 90 | 36 | 楕円形 | |
| D－58 | X59、Y165・166 | [134] | 120 | 77 | 不整形 | 縄文66点、石斧２点、土師器８点、須恵器１点 |
| D－59 | X63・64、Y166・167 | 104 | 90 | 13 | 楕円形 | 縄文27点、土師器９点 |
| D－60 | X64、Y166・167 | 200 | 128 | 110 | 楕円形 | |
| D－61 | X49・50、Y178・179 | 314 | 120 | 78 | 不整形 | 縄文７点、石斧１点 |
| D－62 | X48、Y179 | 98 | 74 | 79.5 | 楕円形 | 縄文13点、土師器５点 |
| D－63 | X47、Y184 | 120 | 90 | 25.5 | 楕円形 | 縄文61点、土師器４点 |
| D－64 | X43・44、Y181 | 110 | 110 | 41.5 | 円　形 | 縄文７点 |
| D－65 | X43、Y180 | 125 | [120] | 35 | 円　形 | 縄文７点、石斧１点 |
| D－66 | X43、Y179・180 | 140 | [130] | 42 | 楕円形 | 縄文27点、石斧１点、土師器１点 |
| D－67 | X43・44、Y179・180 | 122 | [110] | 38 | 楕円形 | |
| D－68 | X44、Y179・180 | 206 | 140 | 44 | 不整形 | 縄文６点 |
| D－69 | X43・44、Y180 | 170 | 135 | 126 | 楕円形 | 縄文97点、剥片１点 |
| D－70 | X44・45、Y180・181 | 210 | 154 | 74 | 不整形 | |
| D－71 | X44・45、Y180・181 | 90 | — | 50.5 | 不整形 | |
| D－72 | X46、Y173 | 132 | 100 | 26 | 方　形 | |
| D－73 | X49、Y172 | 142 | 104 | 30 | 楕円形 | 縄文４点 |
| D－74 | X52・53、Y171 | 322 | 170 | [59] | 不整形 | |
| D－75 | X52・53、Y171 | 112 | 84 | 90 | 楕円形 | 縄文６点 |
| D－76 | X59、Y165・166 | [150] | 112 | 92.5 | 不整形 | |
| D－77 | X59、Y166 | 136 | [120] | 68 | 楕円形 | 縄文５点、多孔石１点、土師器２点 |
| D－78 | X55、Y176 | 182 | [128] | 61.5 | 楕円形 | |
| D－79 | X54・55、Y176 | [84] | 80 | 48.5 | 円　形 | |
| Ⅰ－1 | X62・63、Y179・180 | 337 | 315 | (142) | 円　形 | 縄文10点,土師器15点,須恵器15点 |
| Ⅰ－2 | X54・55、Y181 | 225 | 185 | (243) | 楕円形 | 縄文５点、土師器16点、須恵器３点 |

Tab. 4　　柱穴計測表

| 遺構名 | 位　　置 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 形　状 | 遺構名 | 位　　置 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 形　状 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| P－1 | X72、Y171 | 54 | 38 | 29.5 | 楕円形 | P－42 | X70、Y178 | 46 | 40 | 76 | 楕円形 |
| P－2 | X71、Y175 | 68 | 64 | 24 | 円　形 | P－43 | X70、Y177 | 40 | 36 | 26.5 | 楕円形 |
| P－3 | X73、Y172 | 38 | 34 | 17 | 円　形 | P－44 | X69・70、Y177 | 58 | 48 | 27 | 楕円形 |
| P－4 | X70、Y170 | 70 | 62 | 22 | 楕円形 | P－45 | X69、Y177 | [40] | 35 | 34 | 円　形 |
| P－5 | X70、Y170 | 72 | 46 | 27 | 楕円形 | P－46 | X69、Y177 | 55 | 55 | 35.5 | 円　形 |
| P－6 | X70、Y170 | 36 | 32 | 45.5 | 円　形 | P－47 | X69、Y177 | 54 | 35 | 53 | 楕円形 |
| P－7 | X69、Y169 | 40 | 30 | 29.5 | 楕円形 | P－48 | X69・70、Y178 | 42 | 48 | 21 | 円　形 |
| P－8 | X71、Y171 | 52 | 45 | 25 | 楕円形 | P－49 | X70、Y178 | 36 | [36] | 27 | 円　形 |
| P－9 | X71、Y172 | 118 | 84 | 47 | 不整形 | P－50 | X70、Y178 | 32 | 30 | 33 | 円　形 |
| P－10 | X70、Y175 | 48 | 40 | 51.5 | 楕円形 | P－51 | X70、Y178 | 50 | 40 | 50 | 楕円形 |
| P－11 | X71、Y175 | 38 | 34 | 35.5 | 円　形 | P－52 | X70、Y178 | 74 | 60 | 34 | 不整形 |
| P－12 | X70、Y175 | 34 | 30 | 20 | 円　形 | P－53 | X70、Y178・179 | 80 | 54 | 38 | 楕円形 |
| P－13 | X70、Y175 | 92 | 65 | 44.5 | 不整形 | P－54 | X69、Y178・179 | 64 | 43 | 45 | 楕円形 |
| P－14 | X71、Y175 | 60 | 25 | 24 | 楕円形 | P－55 | X69、Y179 | 50 | 46 | 25 | 円　形 |
| P－15 | X66、Y176 | 68 | 58 | 22 | 楕円形 | P－56 | X66、Y177 | 90 | 76 | 31.5 | 楕円形 |
| P－16 | X66・67、Y177 | 98 | 88 | 15.5 | 楕円形 | P－57 | X65・66、Y180 | 88 | 60 | 45 | 楕円形 |
| P－17 | X66、Y177 | 108 | 92 | 11.5 | 楕円形 | P－58 | X65・66、Y180 | 60 | 60 | 55 | 円　形 |
| P－18 | X69・70、Y175 | 40 | [38] | 33 | 円　形 | P－59 | X65・66、Y180 | 64 | 52 | 53.5 | 楕円形 |
| P－19 | X70、Y176 | 60 | [50] | 50.5 | 楕円形 | P－60 | X65、Y180・181 | 106 | 52 | 64 | 不整形 |
| P－20 | X70、Y176 | 74 | [60] | 55.5 | 楕円形 | P－61 | X66、Y180 | 92 | 60 | 39 | 不整形 |
| P－21 | X70、Y176 | 40 | [35] | 24 | 楕円形 | P－62 | X66、Y180 | 80 | 78 | 32.5 | 円　形 |
| P－22 | X70、Y176 | 60 | 40 | 72 | 楕円形 | P－63 | X65、Y181 | 90 | 64 | 43 | 不整形 |
| P－23 | X70、Y176 | 70 | 30 | 33 | 不整形 | P－64 | X67、Y180 | 105 | 68 | 52.5 | 楕円形 |
| P－24 | X70、Y176 | 60 | 45 | 37.5 | 楕円形 | P－65 | X68、Y179 | 100 | 70 | 31.5 | 不整形 |
| P－25 | X71、Y175・176 | 86 | 84 | 41 | 円　形 | P－66 | X67、Y181 | 122 | 77 | 62.5 | 楕円形 |
| P－26 | X71、Y176 | 40 | 40 | 27 | 円　形 | P－67 | X67、Y181 | 80 | 70 | 70 | 楕円形 |
| P－27 | X71、Y176 | 42 | 36 | 30.5 | 楕円形 | P－68 | X66・67、Y181 | 62 | 60 | 43.5 | 円　形 |
| P－28 | X69、Y175 | 40 | 40 | 24 | 円　形 | P－69 | X66、Y181 | 96 | 62 | 76 | 不整形 |
| P－29 | X69、Y175 | 35 | 25 | 26.5 | 楕円形 | P－70 | X65、Y181 | 70 | 56 | 51.5 | 楕円形 |
| P－30 | X69、Y176 | 40 | 32 | 32.5 | 楕円形 | P－71 | X65、Y181 | 66 | 64 | 42 | 円　形 |
| P－31 | X69、Y176 | 30 | 26 | 36 | 楕円形 | P－72 | X65・66、Y181 | 70 | 70 | 46 | 円　形 |
| P－32 | X69、Y176 | 40 | 34 | 30 | 楕円形 | P－73 | X66、Y183 | 48 | 38 | 39.5 | 楕円形 |
| P－33 | X69、Y176 | 50 | 40 | 33 | 楕円形 | P－74 | X65、Y182 | 42 | 30 | 34 | 楕円形 |
| P－34 | X69・70、Y177 | 44 | 42 | 25 | 円　形 | P－75 | X65、Y182 | 44 | 32 | 29 | 楕円形 |
| P－35 | X69・70、Y176・177 | 64 | 32 | 38.5 | 楕円形 | P－76 | X65、Y182 | 35 | 28 | 26 | 楕円形 |
| P－36 | X70、Y176 | [80] | 60 | 71 | 楕円形 | P－77 | X65、Y182 | 44 | 28 | 30 | 楕円形 |
| P－37 | X70、Y176 | 50 | [48] | － | 円　形 | P－78 | X65、Y184 | 70 | 60 | 53 | 楕円形 |
| P－38 | X70・71、Y176 | [100] | 56 | 54 | 不整形 | P－79 | X63・64、Y183 | 48 | 43 | 66 | 円　形 |
| P－39 | X70、Y177 | 85 | 48 | 65.5 | 楕円形 | P－80 | X63・64、Y182 | 46 | 38 | 39.5 | 楕円形 |
| P－40 | X70、Y177 | 50 | 42 | 29.5 | 楕円形 | P－81 | X63、Y182・183 | 68 | 58 | 44 | 楕円形 |
| P－41 | X70、Y177 | 38 | 38 | 77 | 円　形 | P－82 | X63、Y182 | 66 | 54 | 52 | 楕円形 |

| 遺構名 | 位　　置 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 形　状 | 遺構名 | 位　　置 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 形　状 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| P－83 | X63、Y183 | 45 | 30 | 18.5 | 楕円形 | P－124 | X54、Y178 | 50 | 40 | 29.5 | 楕円形 |
| P－84 | X63、Y183 | 46 | 46 | 16 | 円　形 | P－125 | X54、Y178 | 54 | 50 | 34 | 円　形 |
| P－85 | X62、Y183 | 58 | 52 | 45.5 | 楕円形 | P－126 | X54、Y177 | 54 | 42 | 28 | 楕円形 |
| P－86 | X62、Y183 | 32 | 30 | 39 | 円　形 | P－127 | X55、Y177 | 68 | 48 | 29.5 | 楕円形 |
| P－87 | X62、Y182 | 78 | 58 | 44 | 楕円形 | P－128 | X55、Y176・177 | 86 | 64 | 39.5 | 楕円形 |
| P－88 | X65、Y180 | 40 | 30 | 56 | 楕円形 | P－129 | X56、Y177 | 110 | 72 | 66.5 | 楕円形 |
| P－89 | X64、Y178 | 84 | 62 | 50 | 楕円形 | P－130 | X56、Y177 | 74 | 50 | 27 | 楕円形 |
| P－90 | X64、Y178 | 56 | 50 | 49.5 | 楕円形 | P－131 | X56、Y177 | 36 | 28 | 43.5 | 楕円形 |
| P－91 | X64、Y180 | 88 | 60 | 52.5 | 楕円形 | P－132 | X56、Y177 | 38 | 30 | 39.5 | 楕円形 |
| P－92 | X61、Y182 | 34 | 24 | 59 | 楕円形 | P－133 | X57、Y177 | 43 | 48 | 22.5 | 円　形 |
| P－93 | X58・59、Y183 | 42 | 38 | 32 | 円　形 | P－134 | X57・58、Y177 | 44 | 40 | 27.5 | 円　形 |
| P－94 | X58、Y183 | 78 | 60 | 33 | 楕円形 | P－135 | X58、Y176・177 | 60 | 50 | 28.5 | 楕円形 |
| P－95 | X58・59、Y184 | 64 | 44 | 74.5 | 楕円形 | P－136 | X58、Y176 | 50 | 40 | 37.5 | 楕円形 |
| P－96 | X59、Y185 | 32 | [30] | 69 | 円　形 | P－137 | X47、Y176 | 50 | 48 | 45.5 | 円　形 |
| P－97 | X59、Y185 | 38 | 28 | 43.5 | 楕円形 | P－138 | X58、Y176 | 60 | 50 | 44 | 楕円形 |
| P－98 | X59、Y185 | 40 | 30 | 84.5 | 楕円形 | P－139 | X58、Y176 | 55 | 46 | 17.5 | 楕円形 |
| P－99 | X64、Y180 | 90 | [86] | 48 | 不整形 | P－140 | X58、Y175 | 40 | 30 | 22 | 楕円形 |
| P－100 | X54・55、Y187 | 48 | 44 | 58 | 円　形 | P－141 | X55、Y177 | 103 | 71 | 53 | 楕円形 |
| P－101 | X54・55、Y187 | 40 | 40 | 83 | 円　形 | P－142 | X55、Y178 | 55 | 55 | 55 | 円　形 |
| P－102 | X56、Y188 | 64 | 40 | 41 | 楕円形 | P－143 | X56、Y178 | 62 | 54 | 41 | 楕円形 |
| P－103 | X56・57、Y186 | 40 | 34 | 26 | 楕円形 | P－144 | X57、Y178 | 64 | 64 | 48.5 | 円　形 |
| P－104 | X57、Y186 | 28 | 28 | 28 | 円　形 | P－145 | X58、Y178 | 50 | 40 | 26.5 | 楕円形 |
| P－105 | X57、Y186 | 34 | 28 | 29.5 | 楕円形 | P－146 | X58、Y178 | 82 | 56 | 40.5 | 楕円形 |
| P－106 | X54、Y185 | 50 | 44 | 43.5 | 楕円形 | P－147 | X58、Y177・178 | 54 | 52 | 79 | 円　形 |
| P－107 | X54・55、Y185 | 46 | 40 | 29.5 | 円　形 | P－148 | X58、Y177 | 60 | 46 | 40.5 | 楕円形 |
| P－108 | X55、Y184 | 68 | 46 | 47.5 | 楕円形 | P－149 | X58、Y177 | 42 | 42 | 25 | 円　形 |
| P－109 | X56・57、Y183 | 60 | 56 | 44.5 | 円　形 | P－150 | X58、Y177 | 50 | 50 | 42 | 円　形 |
| P－110 | X57、Y181 | 50 | 45 | 55 | 円　形 | P－151 | X63、Y167 | 34 | 24 | 23 | 楕円形 |
| P－111 | X57、Y179 | 30 | 28 | 55.5 | 円　形 | P－152 | X63、Y167 | 30 | 30 | 15.5 | 円　形 |
| P－112 | X57、Y179 | 50 | 42 | 37 | 楕円形 | P－153 | X63、Y167 | 40 | 40 | 17.5 | 円　形 |
| P－113 | X57、Y178 | 50 | 42 | 44 | 楕円形 | P－154 | X62、Y167 | 30 | 30 | 22.5 | 円　形 |
| P－114 | X56、Y178 | 46 | 42 | 40 | 円　形 | P－155 | X62、Y167 | 76 | 46 | 52.5 | 不整形 |
| P－115 | X56、Y183 | 35 | 30 | 24 | 円　形 | P－156 | X62、Y167 | 48 | 36 | 30 | 楕円形 |
| P－116 | X56、Y178 | 30 | 28 | 29 | 円　形 | P－157 | X62、Y167 | 42 | 40 | 27.5 | 円　形 |
| P－117 | X56、Y179 | 40 | 40 | 20.5 | 円　形 | P－158 | X62、Y167 | 42 | 30 | 29 | 楕円形 |
| P－118 | X57、Y178 | 38 | 30 | 26.5 | 楕円形 | P－159 | X62、Y168 | 38 | 38 | 39.5 | 円　形 |
| P－119 | X56、Y177 | 48 | 46 | 25.5 | 円　形 | P－160 | X62、Y168 | 32 | 32 | 26 | 円　形 |
| P－120 | X55、Y178 | 70 | 58 | 48 | 楕円形 | P－161 | X62、Y168 | 40 | 40 | 32 | 円　形 |
| P－121 | X54・55、Y178 | 120 | 84 | 73 | 楕円形 | P－162 | X62、Y168 | 44 | 44 | 38.5 | 円　形 |
| P－122 | X54・55、Y177 | 110 | 96 | 15.5 | 楕円形 | P－163 | X61、Y169 | 34 | 32 | 30 | 円　形 |
| P－123 | X54・55、Y177 | 50 | 50 | 39.5 | 円　形 | | | | | | |

Tab. 5　縄文時代出土遺物観察表

| 番号 | 出土位置 | 器形 | ①胎土　②焼成　③色調　④残存 | 文様構成・文様施文・器形の特徴 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | J－1－1<br>埋設土器 | 深　鉢 | ①中粒②良好③褐色④胴部 | 全面LR斜縄文。上部でわずかに外傾が始まる。 | 諸磯b |
| 2 | J－1－2 | 深　鉢 | ①中粒②良好③明黄褐色④胴部 | RL斜縄文。半裁竹管による横位の沈線。補修孔有。 | 諸磯b |
| 3 | J－1－3 | 深　鉢 | ①中粒②良好③橙色④頸部 | RL斜縄文。半裁竹管による斜位の条線。 | 諸磯b |
| 4 | J－2－1<br>炉体土器 | 深　鉢 | ①中粒②良好③にぶい橙色<br>④口縁部～頸部～胴部 | キャリパー形、4単位の波状口縁。全面RL斜縄文。口縁部に3条の平行沈線による連弧文。頸部に3条の横位平行沈線を廻らし、上2条の沈線に交互刺突。 | 加曽利EⅡ |
| 5 | J－2－2 | 深　鉢 | ①中粒②良好③にぶい黄橙色<br>④口縁部 | 口縁部に隆帯による区画、隆帯渦巻文、区画内に綾杉の沈線。 | 加曽利EⅡ |
| 6 | J－2－3 | 深　鉢 | ①中粒②良好③にぶい橙色<br>④口縁部 | 口縁部に隆帯による区画、隆帯渦巻文。口縁部の隆帯の下に無文帯があり、その下に2本の隆帯を廻らし渦巻文の下で垂下。隆帯の下は撚糸文。 | 加曽利EⅠ |
| 7 | J－2－4 | 深　鉢 | ①中粒②良好③にぶい橙色<br>④口縁部 | 波状口縁。撚糸文の上に、口縁に沿って2条の横位平行沈線と波頂部に2条の沈線による渦巻文。 | 加曽利EⅡ |
| 8 | J－2－5 | 深　鉢 | ①中粒②良好③にぶい黄褐色<br>④口縁部 | RL斜縄文。口縁部に3条の横位平行沈線を廻らし、上2条の沈線に交互刺突。 | 加曽利EⅡ |
| 9 | J－4－1 | 深　鉢 | ①中粒②良好③にぶい黄橙色<br>④口縁部～胴部 | LR斜縄文。全体に文様が摩滅。口縁部は2条の平行沈線による連弧文。頸部に2条の平行沈線を廻らし、その中央に刺突。胴部に2条の平行沈線による連弧文が2段。 | 加曽利EⅡ |
| 10 | J－5－1<br>埋設土器 | 深　鉢 | ①細粒②良好③にぶい褐色<br>④口縁部～胴部 | 平口縁。全面RL斜縄文。胴部中位でやや膨らみ、口縁部は直立気味。 | 諸磯a |
| 11 | J－5－2<br>埋設土器 | 深　鉢 | ①中粒②良好③にぶい赤褐色<br>④頸部～胴部 | RL斜縄文による菱形文。頸部で大きく外傾。 | 諸磯a |
| 12 | J－6－1 | 深　鉢 | ①中粒②良好③にぶい黄橙色<br>④口縁部 | 口縁部に隆帯による区画、隆帯渦巻文。区画内に綾杉文。隆帯の下はLR斜縄文で、頸部に3条の横位平行沈線を廻らし、隆帯渦巻文の下に懸垂文。 | 加曽利EⅡ |
| 13 | J－6－2 | 深　鉢 | ①中粒②良好③明褐色④胴部 | RL斜縄文による羽状構成。頸部に3条の横位平行沈線を廻らし、渦巻文を作り、その下に3条の懸垂文。 | 加曽利EⅡ |
| 14 | J－7－1<br>炉体土器 | 深　鉢 | ①中粒②良好③にぶい黄橙色<br>④頸部 | 口縁部に隆帯による区画。その下に無文帯があり、頸部に3条の横位平行沈線を廻らし、2～3条の平行沈線を1組として5単位の懸垂文。胴部LR斜縄文。 | 加曽利EⅠ |
| 15 | J－8－1 | 深　鉢 | ①中粒②良好③にぶい橙色<br>④胴部～底部 | 2条の平行沈線を4単位垂下。2条の平行沈線による渦巻文があり、文様の無いところを斜位の沈線で埋める。 | 曽利Ⅲ |
| 16 | J－9－1<br>炉体土器 | 深　鉢 | ①中粒②良好③橙色<br>④口縁部～胴部 | 平口縁。地文に櫛歯状工具による条線文。口縁部に2条の平行沈線を廻らし、頸部に3条の平行沈線を廻らす。胴部に3条沈線による連続鋸歯文と2条沈線による連孤状文を廻らす。 | 加曽利EⅡ |
| 17 | J－9－2 | 深　鉢 | ①中粒②良好③橙色④胴部 | RL斜縄文。上位に2条の平行沈線を廻らし、その下に1条の平行沈線を波状に垂下。 | 加曽利EⅡ |
| 18 | J－10－1 | 深　鉢 | ①細粒②良好③にぶい黄褐色<br>④口縁～胴部 | 平口縁。胴部中位でやや膨らむ。LR斜縄文による羽状構成。下位の一部に、LRにL2条を右巻にした斜縄文有。 | 諸磯a |
| 19 | J－10－2 | 深　鉢 | ①細粒②良好③橙色④胴部 | RL斜縄文による羽状構成。 | 諸磯a |
| 20 | J－12－1 | 深　鉢 | ①細粒②良好③にぶい黄褐色<br>④胴部 | 上位に、半裁竹管による横位の平行沈線と半裁竹管による横位のコンパス文が4段。下位は、LR斜縄文の上に半裁竹管による斜位と横位の平行沈線。繊維土器。 | 黒浜 |
| 21 | J－12－2 | 深　鉢 | ①細粒②良好③にぶい黄褐色<br>④口縁部 | 平口縁。縄巻縄文LRにLを右巻き。補修孔有。繊維土器。 | 黒浜 |
| 22 | D－18－1 | 深　鉢 | ①中粒②良好③にぶい橙色<br>④胴部～底部 | キャリパー形、地文にRL斜縄文。3条の平行沈線が垂下。胴部上段に、沈線による渦巻文や波状の文様。 | 曽利Ⅲ |
| 23 | D－25－1 | 深　鉢 | ①中粒②良好③にぶい黄橙色<br>④胴部 | 2本の隆帯による区画、区画内に綾杉文。隆帯の下は無文帯。 | 加曽利EⅠ |
| 24 | D－25－2 | 深　鉢 | ①中粒②良好③にぶい赤褐色<br>④胴部 | RL斜縄文。上位に隆帯、頸部に2本の平行沈線、その下に沈線による文様。 | 加曽利EⅡ |
| 25 | D－25－3 | 有孔鍔付土器 | ①中粒②良好③にぶい褐色<br>④頸部 | 鍔上に、4.5cmの間隔で、0.4cmの孔が2つ。鍔の下に広い沈線が1条。 | 加曽利EⅡ |

注）①胎土は、細粒（0.9mm以下）、中粒（1.0～1.9mm以下）、粗粒（2.0mm以上）とし、特徴的な鉱物が入る場合に鉱物名等を記載した。

②焼成は、極良・良好・不良の三段階とした。

③色調は土器外面で観察し、色名は新版標準土色帳（小山・竹原1976）によった。

Tab. 6　石器観察表

| 番号 | 出土位置 | 器　種 | 長　さ | 幅 | 厚　さ | 重　さ | 石　材 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | J－2炉 | 石　皿 | (27.6) | (27.5) | (7.8) | (7720) | 粗粒安山岩 | 一部欠損。表面に凸痕有。裏面多孔石。 |
| 2 | J－4 | 石　鏃 | 1.4 | 1.4 | 0.3 | 0.5 | 黒色頁岩 | 凹基無茎鏃。 |
| 3 | J－4 | 石　鏃 | (1.8) | (1.1) | 0.3 | (0.4) | 黒　曜　石 | 一部欠損。凹基無茎鏃。 |
| 4 | J－4 | 磨製石斧 | (12.5) | (5.4) | 2.7 | (286) | 蛇　文　岩 | 両端欠損。 |
| 5 | J－4 | 敲　石 | 12.5 | 5.8 | 4.2 | 544 | 粗粒安山岩 | 両面及び側面に使用痕有。 |
| 6 | J－7炉 | 石　皿 | (28.8) | (24.6) | (6.0) | (6410) | 粗粒安山岩 | 一部欠損。 |
| 7 | J－8 | 打製石斧 | 14.6 | 6.6 | 3.8 | 333 | 黒色頁岩 | 撥形。 |
| 8 | J－8 | 打製石斧 | 11.6 | 4.6 | 2.0 | 102.0 | 頁　　岩 | 短冊形。 |
| 9 | J－9 | 石　鏃 | 2.9 | 1.9 | 0.6 | 2.9 | チャート | 平基無茎鏃。 |
| 10 | D－4 | 打製石斧 | 15.6 | 8.9 | 3.3 | 540 | 凝　灰　岩 | 短冊形。 |
| 11 | D－23 | 打製石斧 | 10.4 | 5.4 | 1.7 | 106 | 頁　　岩 | 短冊形。 |
| 12 | 表　採 | 石　鏃 | (1.9) | (1.1) | 0.3 | (0.3) | 黒　曜　石 | 一部欠損。凹基無茎鏃。 |
| 13 | 表　採 | 石　鏃 | (4.0) | (1.8) | 0.3 | (1.8) | 黒　曜　石 | 一部欠損。凹基無茎鏃。 |
| 14 | 表　採 | 石　鏃 | 2.5 | 1.8 | 0.3 | 0.8 | チャート | 凹基無茎鏃。 |
| 15 | 表　採 | 石　鏃 | 3.5 | 1.5 | 0.5 | 1.7 | 黒色頁岩 | 凹基無茎鏃。 |
| 16 | 表　採 | 石　匙 | 2.0 | 3.1 | 0.4 | 1.8 | 黒　曜　石 | 横形。 |
| 17 | 表　採 | 石　匙 | 7.2 | 5.3 | 0.6 | 27.6 | 黒色頁岩 | 縦形。 |
| 18 | 表　採 | 石　槍 | 9.9 | 2.6 | 1.0 | 29.2 | 黒色頁岩 | 礫面を残す。 |

注）長さ・幅・厚さの単位はcmであり、重さの単位はgである。現存値を（　）で示した。

Tab.7　古墳～奈良・平安時代出土遺物観察表

| 番号 | 遺構番号/層位 | 器　種 | ①口径②器高 | ①胎土②焼成③色調④遺存度 | 器種の特徴・整形・調整技術 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | H－1－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［12.6］<br>②（　4.3） | ①細粒②良好<br>③橙色④1／2弱 | 口縁部：外傾、横撫で。交換点に弱い稜有。底部：浅い丸底、外面篦削り。内面撫で。 | |
| 2 | H－2－1<br>床直 | 皿<br>須恵器 | ①［13.0］<br>②　2.8 | ①細粒②良好<br>③浅黄色④1／3弱 | 轆轤整形。体部：大きく外傾して端部で平らになる。底部：回転糸切り、付高台。内面に重ね焼きの跡有。 | |
| 3 | H－2－2<br>埋土 | 坏<br>須恵器 | ①［13.0］<br>②　3.6 | ①細粒②良好<br>③明褐色④1／2 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、篦調整。内面わずかに轆轤痕有。底径は口径の約1／2。 | |
| 4 | H－2－3<br>竈内 | 台付甕<br>土師器 | ①　－<br>②（4.6） | ①細粒②良好<br>③明赤褐色④脚部1／3 | 甕部：ほぼ欠損。底部は外面斜め篦調整。内面篦撫で。台部：横撫で、指圧痕有。裾部末端横撫で。 | |
| 5 | H－2－4<br>埋土 | 刀　子<br>鉄製品 | ①最　長（4.8）②最大幅（0.8）<br>③最大厚（0.3） | | 関（まち）の部分が残存。 | |
| 6 | H－3－1<br>床直 | 紡錘車<br>石製品 | ①上　径　3.0　②下　径　4.2<br>③孔　径　0.9　④最大厚　1.7<br>⑤石　材　流紋岩　⑥重　さ 37.6 | | 断面台形状。上・下面ともきれいに研磨されている。側面は滑らか。 | |
| 7 | H－3－2<br>埋土 | 砥　石<br>石製品 | ①最　長　9.1　②最大幅　4.1<br>③最大厚　2.4　④重　さ 157<br>⑤遺存度　完形　⑥石　材　流紋岩 | | 4面使用。上部に孔有。 | |
| 8 | H－4－1<br>埋土 | 壺<br>土師器 | ①（18.0）<br>②（10.4） | ①細粒②良好<br>③赤褐色④口縁部1／2 | 口縁部：直立気味に立ち上がり、やや外傾、横撫で、指圧痕有。胴部：外面横篦削り、内面刷毛目状工具による撫で。底部：欠損。 | |
| 9 | H－4－2<br>床直 | 提　瓶<br>須恵器 | ①　－<br>②（16.7） | ①細粒②良好③オリーブ黒④胴部1／3 | 轆轤整形。口頸部：欠損。体部：平らな偏球形をなし、外面回転カキ目調整の後回転撫で、内面撫で、凹凸有。 | |
| 10 | H－4－3<br>床直 | 甕<br>土師器 | ①［14.6］<br>②（12.2） | ①中粒②良好<br>③にぶい橙色④1／2 | 口縁部：短く外傾、横撫で。胴部：中位に器最大径を持ち、外面斜め篦削り、内面篦撫で。底部：欠損。 | |
| 11 | H－4－4<br>床直 | 甕<br>土師器 | ①　15.0<br>②（19.0） | ①中粒②良好<br>③明黄褐色④3／4 | 口縁部：短く外反、横撫で。胴部：外面上位縦篦削り、下位斜め篦削り、内面篦撫で。底部：欠損。 | |
| 12 | H－4－5<br>床直 | 長胴甕<br>土師器 | ①　23.4<br>②　39.5 | ①中粒②良好<br>③橙色④ほぼ完形 | 口縁部：外反、横撫で。頸部に明瞭なくびれ無。胴部：外面上位縦篦削り、下位斜め篦削り、内面篦撫で。輪積み痕有。底部：平底。 | |
| 13 | H－4－6<br>床直 | 土　錘<br>土製品 | ①最　長　7.5　②最大厚　1.7<br>③孔　径　0.5　④重　さ 19.2 | | ほぼ完形。 | |
| 14 | H－4－7<br>床直 | 紡錘車<br>石製品 | ①上　径　2.4　②下　径　4.1<br>③孔　径　0.8　④最大厚　1.8<br>⑤石　材　滑石　⑥重　さ　41.4 | | 断面台形状。上・下面及び側面はきれいに研磨されている。 | |
| 15 | H－5－1<br>床直 | 坏<br>須恵器 | ①［11.8］<br>②　4.0 | ①細粒②良好<br>③橙色④1／4 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、未調整。 | |
| 16 | H－6－1<br>埋土 | 蓋<br>須恵器 | ①［12.4］<br>②　2.4 | ①細粒②良好<br>③灰白色④1／2弱 | 轆轤整形。浅い天井でかえり有。付つまみ。環状つまみは大きめで中央部が凸起する。 | |
| 17 | H－7－1<br>竈内、床直 | 台付甕<br>土師器 | ①　13.2<br>②（14.0） | ①細粒②良好<br>③暗褐色④脚部欠損 | 口縁部：弱い「コ」の字状口縁。横撫で、指圧痕有。胴部：最大径は口径とほぼ同じで、底部に向けて急激に細くすぼむ。底部：欠損。 | |
| 18 | H－7－2<br>床直 | 鎌<br>鉄製品 | ①最　長（6.4）②最大幅（2.5）<br>③最大厚（0.3） | | 先端部が残存。 | |
| 19 | H－8－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［13.0］<br>②　4.5 | ①細粒②良好<br>③赤褐色④3／4 | 口縁部：直立気味に立ち上がり、横撫で。交換点に稜有。底部：深い丸底、外面篦削り。内面撫で。 | 内面煤付着 |
| 20 | H－8－2<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　17.4<br>②　7.1 | ①細粒②良好<br>③にぶい橙色④3／4 | 口縁部：直立気味に立ち上がり、横撫で。交換点に弱い稜有。底部：深い丸底、外面篦削り。内面撫で。 | |
| 21 | H－8－3<br>床直 | 直口壺<br>須恵器 | ①　－<br>②（14.3） | ①中粒②良好<br>③暗青灰色④胴部 | 轆轤整形。口縁部：欠損。胴部：外面12本単位による刷毛目文様。内面底部立ち上がり指撫で。 | |
| 22 | H－8－4<br>竈天井 | 長胴甕<br>土師器 | ①［19.7］<br>②　37.7 | ①細粒②良好<br>③暗褐色④3／4 | 口縁部：器最大径、立ち上がり気味に外反、横撫で。頸部に明瞭なくびれ無。胴部：上位にやや膨らみを持ち、外面上・中位縦、下位斜め篦削り。内面篦撫で。底部：小さい平底。 | |
| 23 | H－8－5<br>竈天井 | 長胴甕<br>土師器 | ①　23.0<br>②　40.6 | ①中粒②良好③にぶい橙色④ほぼ完形 | 口縁部：器最大径、外反、横撫で。頸部に明瞭なくびれ無。胴部：上位にやや膨らみを持ち、外面上位縦、下位斜め篦削り。内面篦撫で、輪積み痕有。底部：小さい平底。 | |
| 24 | H－8－6<br>竈左袖 | 長胴甕<br>土師器 | ①　25.0<br>②　43.1 | ①中粒②良好<br>③灰黄褐色④ほぼ完形 | 口縁部：器最大径、外反、横撫で。頸部にくびれ無。胴部：外面上位縦篦削り、下位斜めへら削り。内面篦撫で。底部：丸底気味。 | |
| 25 | H－8－7<br>埋土 | 鎌<br>鉄製品 | ①最　長（3.4）②最大幅（3.3）<br>③最大厚（0.4） | | | |
| 26 | H－8－8<br>埋土 | 臼　玉<br>石製品 | ①最　長　1.6　②最大厚　0.8<br>③孔　径　0.4　④重　さ　3.2<br>⑤石　材　滑石 | | 研磨されていて滑らか。 | |
| 27 | H－9－1<br>床直 | 埦<br>須恵器 | ①［15.6］<br>②　5.7 | ①細粒②良好<br>③灰黄色④3／4 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、付高台。体部との接合部は撫で調整。 | |
| 28 | H－9－2<br>床直 | 臼　玉<br>石製品 | ①最　長　1.2　②最大厚　0.5<br>③孔　径　0.3　④重　さ　1.4<br>⑤石　材　滑石 | | 研磨されていて滑らか。 | |
| 29 | H－9－3<br>埋土 | 臼　玉<br>石製品 | ①最　長　1.5　②最大厚　0.8<br>③孔　径　0.3　④重　さ　3.1<br>⑤石　材　滑石 | | 研磨されていて滑らか。 | |
| 30 | H－10－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［14.4］<br>②　4.0 | ①細粒②良好<br>③橙色④4／5 | 口縁部：底部からそのまま湾曲して口縁に至り端部直立気味、横撫で。底部：浅い丸底気味、外面篦削り、内面撫で。 | |

| 番号 | 遺構番号/層位 | 器　種 | ①口径②器高 | ①胎土②焼成③色調④遺存度 | 器種の特徴・整形・調整技術 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 31 | H－10－2<br>埋土 | 坏<br>土師器 | ①［14.6］<br>②　3.6 | ①細粒②良好<br>③にぶい橙色④1／2強 | 口縁部：底部からそのまま湾曲して口縁に至り端部直立気味、横撫で。底部：浅い丸底気味、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 32 | H－10－3<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［14.8］<br>②［ 2.7］ | ①細粒②良好<br>③明赤褐色④1／2弱 | 口縁部：底部から緩やかに湾曲して口縁に至り端部外反、横撫で。底部：浅い平底気味、外面篦削り、内面指圧痕有、撫で。 | 底部外面墨書 |
| 33 | H－10－4<br>床直 | 甕<br>土師器 | ①［23.8］<br>②（ 6.4） | ①細粒②良好③明赤褐色④口縁部2／3 | 口縁部：「く」の字状口縁。輪積み痕・指圧痕有、横撫で。 | |
| 34 | H－10－5<br>床直 | 鉄　鏃<br>鉄製品 | ①最　長　10.3　②最大幅　0.8<br>③最大厚　0.5 | | 完形。先端部に3つの鋭い突起有。 | |
| 35 | H－11－1<br>埋土 | 壺<br>須恵器 | ①［18.0］<br>②　2.7 | ①細粒②良好<br>③暗青灰色④1／4 | 轆轤整形。浅い天井でかえり無。回転篦削り。付つまみ。環状つまみは小さめで、中央部が凸起する。 | |
| 36 | H－11－2<br>埋土 | 皿<br>須恵器 | ①［14.4］<br>②　2.2 | ①細粒②良好<br>③褐灰色④1／5 | 轆轤整形。体部：大きく外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、未調整。 | |
| 37 | H－11－3<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　12.6<br>②　3.2 | ①細粒②良好<br>③橙色④ほぼ完形 | 体部：緩やかに外傾して口縁に至る、口縁部横撫で。外面篦削り、指圧痕有。底部：平底。内面撫で。 | 底部外面墨書 |
| 38 | H－11－4<br>埋土 | 坏<br>須恵器 | ①［13.4］<br>②　3.8 | ①細粒②良好<br>③灰白色④1／4 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、未調整。 | |
| 39 | H－11－5<br>埋土 | 坏<br>須恵器 | ①［12.0］<br>②　3.7 | ①細粒②良好<br>③青灰色④2／3 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、未調整。 | |
| 40 | H－11－6<br>竈内 | 埦<br>須恵器 | ①［15.0］<br>②　5.7 | ①細粒②良好<br>③赤褐色④2／3 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、付高台。 | |
| 41 | H－12－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［13.0］<br>②　3.5 | ①細粒②良好<br>③にぶい赤褐色④1／3 | 口縁部：底部からそのまま湾曲して口縁に至り端部直立気味、横撫で。底部：浅い丸底気味、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 42 | H－13－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［13.4］<br>②［ 3.5］ | ①細粒②良好<br>③明赤褐色④1／2 | 口縁部：底部からそのまま湾曲して口縁に至り端部直立気味、横撫で。底部：浅い丸底気味、指圧痕有、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 43 | H－13－2<br>埋土 | 坏<br>須恵器 | ①［12.8］<br>②　3.2 | ①細粒②良好<br>③オリーブ灰色④1／4 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、篦調整。 | |
| 44 | H－14－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　12.0<br>②　4.3 | ①細粒②良好<br>③にぶい橙色④完形 | 口縁部：直立気味に立ち上がり、横撫で。交換点に弱い2段の稜有。底部：浅い丸底、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 45 | H－14－2<br>埋土 | 坏<br>土師器 | ①［12.6］<br>②　4.0 | ①細粒②良好<br>③橙色④4／5 | 口縁部：わずかに外傾して立ち上がり、横撫で。交換点に弱い2段の稜有。底部：浅い丸底、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 46 | H－14－3<br>床直 | 高　坏<br>土師器 | ①　－<br>②（ 9.1） | ①細粒②良好③にぶい橙色④脚部1／2 | 坏部：欠損。脚部：外面篦削り、下位横撫で。内面撫で。 | |
| 47 | H－14－4<br>埋土 | 甕<br>土師器 | ①［19.6］<br>②（ 4.9） | ①中粒②良好③にぶい橙色④口縁部1／2 | 口縁部：直立気味に立ち上がり、外傾、横撫で。胴部：欠損。 | |
| 48 | H－14－5<br>床直 | 紡錘車<br>石製品 | ①上　径（2.7）　②下　径（ 3.8）<br>③孔　径（0.7）　④最大厚（ 1.8）<br>⑤石　材　滑石　⑥重　さ（19.8） | | 残存約1／2。断面台形状。上・下面及び側面はきれいに研磨されている。側面中央に細い溝有。 | |
| 49 | H－15－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　13.4<br>②　4.4 | ①細粒②良好<br>③浅黄色④完形 | 口縁部：短く直立からやや外傾、横撫で。交換点に稜有。底部：丸底、外面篦削り、内面篦撫で。 | 内・外面黒色処理 |
| 50 | H－15－2<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　19.2<br>②　8.1 | ①細粒②良好③にぶい黄橙色④完形 | 口縁部：短く直立からやや外傾、横撫で。交換点に強い稜有。底部：深い丸底、外面篦削り、内面篦撫で。 | 内面煤付着 |
| 51 | H－15－3<br>床直 | 埦<br>土師器 | ①　11.2<br>②　7.5 | ①細粒②良好③にぶい黄橙色④完形 | 口縁部：やや内傾、横撫で。交換点に稜有。底部：深い丸底、外面篦削り後全面篦磨き、内面撫で。 | 内・外面黒色処理 |
| 52 | H－15－4<br>床直 | 高　坏<br>土師器 | ①［16.0］<br>②　13.0 | ①中粒②良好③にぶい黄橙色④3／5 | 坏部：底部から緩やかに外傾して口縁に至る。外面上位横撫で、下位縦篦削り、内面撫で・磨き。輪済み痕有。脚部：わずかに直下し、緩やかに広がる。裾部横撫で。外面篦削り、内面篦撫で。 | 内面黒色処理 |
| 53 | H－15－5<br>床直 | 甑<br>土師器 | ①　18.6<br>②　15.1 | ①中粒②良好③にぶい黄橙色④ほぼ完形 | 口縁部：器最大径、外傾、横撫で。胴部：外面斜め篦削り、内面篦撫で。底部：平底、28個の穿孔有。 | |
| 54 | H－15－6<br>床直 | 壺<br>土師器 | ①　10.5<br>②　13.4 | ①中粒②良好<br>③灰黄褐色④ほぼ完形 | 口縁部：内傾から外傾、横撫で。胴部：中央部に器最大径を持ち、外面横篦削り、斜め撫で、内面篦撫で。底部：丸底気味。 | 内面黒色処理 |
| 55 | H－15－7<br>床直 | 壺<br>土師器 | ①　10.1<br>②　18.0 | ①中粒②良好<br>③明赤褐色④完形 | 口縁部：内傾から外傾、横撫で。胴部：上部に器最大径を持ち、外面斜め篦削り、斜め撫で、内面篦撫で。底部：平底。 | |
| 56 | H－15－8<br>床直 | 台付甕<br>土師器 | ①　14.3<br>②　16.2 | ①細粒②良好<br>③明褐色④4／5 | 口縁部：短く直立からやや外傾、横撫で。胴部：上部に器最大径を持ち、外面篦削り、内面篦撫で。台部：裾部横撫で。外面縦篦削り、内面篦調整。 | 内面黒色処理 |
| 57 | H－15－9<br>床直 | 甕<br>土師器 | ①［19.5］<br>②　30.3 | ①中粒②良好<br>③橙色④4／5 | 口縁部：短く外反、横撫で。胴部：頸部のしまり弱い。中位に器最大径を持ち、外面縦篦削り、内面篦撫で。底部：平底、底径は口径の約1／2。 | |
| 58 | H－15－10<br>床直 | 長胴甕<br>土師器 | ①［23.0］<br>②　35.2 | ①中粒②良好<br>③赤褐色④3／4 | 口縁部：器最大径、立ち上がり気味に外反、横撫で。頸部にくびれ無。胴部：外面上位縦篦削り、下位斜め篦削り。内面篦撫で、輪積み痕有。底部：丸底気味。 | |
| 59 | H－15－11<br>床直 | 大　甕<br>須恵器 | ①　－<br>②　－ | ①細粒②良好<br>③暗青灰色④頸部1／4 | 頸部上位は篦撫で、輪積み痕有。頸部張り付け痕有。頸部内面敲き目痕有 | |
| 60 | H－16－1<br>床直 | 甕<br>土師器 | ①［19.2］<br>②（13.0） | ①細粒②良好③赤褐色④口縁部～体部1／4 | 口縁部：「コ」の字状口縁。横撫で、指圧痕有。胴部：最大径は口径とほぼ同じ。底部：欠損。 | |
| 61 | H－17－1<br>床直 | 坏<br>須恵器 | ①［13.2］<br>②　3.8 | ②細粒③良好<br>③にぶい黄橙色④4／5 | 轆轤整形。体部：丸みを持ち、外傾して口縁に至り、わずかに外反する。外面撫で。底部：回転糸切り、未調整。底径は口径の約1／2。 | 底部内面墨書 |

| 番号 | 遺構番号/層位 | 器　種 | ①口径②器高 | ①胎土②焼成③色調④遺存度 | 器種の特徴・整形・調整技術 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 62 | H－18－1<br>埋土 | 蓋<br>須恵器 | ①　－<br>②　－ | ①細粒②良好<br>③灰白色④1／2 | 轆轤整形。回転糸切り、篦調整。付つまみ。つまみは小さめな環状つまみ。 | |
| 63 | H－18－2<br>床直 | 坏<br>須恵器 | ①［11.8］<br>②　3.6 | ①細粒②良好<br>③青灰色④1／2 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。外面撫で。底部：回転糸切り、未調整。 | |
| 64 | H－18－3<br>床直 | 釘<br>鉄製品 | ①最　長（6.5）②最大幅（0.6）<br>③最大厚（0.6） | | 先端部が残存。 | |
| 65 | H－19－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［12.8］<br>②［ 4.7］ | ①細粒②良好<br>③橙色④1／2 | 口縁部：短く直立気味、横撫で。交換点に稜有。底部：浅い丸底、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 66 | H－19－2<br>床直 | 小型甕<br>土師器 | ①　13.1<br>②　10.2 | ①中粒②良好<br>③橙色④ほぼ完形 | 口縁部：内傾から外傾、横撫で。胴部：上位が口径とほぼ同径で、外面斜め篦削り、内面篦撫で。底部：丸底気味。 | |
| 67 | H－20－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　13.6<br>②　4.2 | ①細粒②良好<br>③橙色④完形 | 口縁部：短く直立、横撫で。交換点に稜有。底部：丸底、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 68 | H－20－2<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［12.4］<br>②　4.0 | ①細粒②良好<br>③橙色④4／5 | 口縁部：短く直立、横撫で。交換点に稜有。底部：丸底、外面篦削り、内面撫で。 | 内面黒色処理 |
| 69 | H－22－1<br>床直 | 皿<br>須恵器 | ①［15.8］<br>②　3.1 | ①細粒②良好<br>③灰褐色④4／5 | 轆轤整形。体部：大きく外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、付高台。 | 底部内・外面墨書 |
| 70 | H－22－2<br>床直 | 皿<br>須恵器 | ①　13.2<br>②　3.0 | ①細粒②良好<br>③灰白色④完形 | 轆轤整形。体部：大きく外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、付高台。 | 底部内・外面墨書 |
| 71 | H－22－3<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［11.6］<br>②　3.5 | ①細粒②良好<br>③にぶい橙色④4／5 | 体部：緩やかに外傾して口縁に至る、横撫で、指圧痕有。底部：平底、篦削り。 | |
| 72 | H－22－4<br>床直 | 坏<br>須恵器 | ①［12.0］<br>②　3.3 | ①細粒②良好<br>③灰黄色④4／5 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至り、端部でわずかに外反。底部：回転糸切り、未調整。 | |
| 73 | H－22－5<br>埋土 | 埦<br>須恵器 | ①［15.2］<br>②　5.3 | ①細粒②良好<br>③灰白色④1／4 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至り、端部で外反。内面と外面上位から2／3まで灰釉。底部：回転糸切り、付高台。 | 灰釉 |
| 74 | H－22－6<br>埋土 | 甕<br>土師器 | ①［13.6］<br>②（12.3） | ①細粒②良好③赤褐色④口縁部～体部1／3 | 口縁部：弱い「コ」の字状口縁。横撫で、内面輪積み痕有。体部：上位に器最大径を持ち、外面上位横・中位斜め篦削り、内面篦撫で。底部：欠損。 | |
| 75 | H－22－7<br>埋土 | 甕<br>土師器 | ①［20.0］<br>②（ 6.9） | ①細粒②良好<br>③橙色④口縁部1／2 | 口縁部：「コ」の字状口縁。横撫で。体部：外面上位横篦削り、内面篦撫で。底部：欠損。 | |
| 76 | H－22－8<br>埋土 | 皿<br>陶　器 | ①　－<br>②　－ | ①細粒②良好<br>③浅黄色④口縁部破片 | 口縁部に内向きの「蝶々」の線刻有。 | 緑釉 |
| 77 | H－22－9<br>床直 | 釘<br>鉄製品 | ①最　長（2.5）②最大幅（0.5）<br>③最大厚（0.4） | | | |
| 78 | H－23－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［14.6］<br>②　4.4 | ①細粒②良好<br>③にぶい黄橙色④1／2 | 口縁部：やや外傾、横撫で、中央部に段有。交換点に稜有。底部：浅い丸底、外面篦削り、内面撫で。 | 内・外面黒色処理 |
| 79 | H－24－1<br>床直 | 皿<br>須恵器 | ①［15.5］<br>②　2.4 | ①細粒②良好<br>③灰色④3／4 | 轆轤整形。体部：大きく外傾して口縁に至り、端部でわずかに外反。底部：回転糸切り、未調整。 | |
| 80 | H－24－2<br>埋土 | 坏<br>土師器 | ①［13.2］<br>②（ 2.8） | ①細粒②良好<br>③にぶい橙色④1／2弱 | 体部：緩やかに外傾して口縁に至る、横撫で、指圧痕有。底部：平底、篦削り。 | 底部外面墨書 |
| 81 | H－24－3<br>床直 | 坏<br>須恵器 | ①　12.6<br>②　3.1 | ①細粒②良好<br>③灰色④完形 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至り、端部でわずかに外反。底部：回転糸切り、未調整。 | |
| 82 | H－25－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　12.6<br>②　4.2 | ①細粒②良好<br>③浅黄橙色④完形 | 口縁部：短く直立、横撫で。交換点に稜有。底部：浅い丸底、外面篦削り、内面撫で。 | 底部黒色 |
| 83 | H－25－2<br>床直 | 小型甕<br>土師器 | ①　12.4<br>②　12.3 | ①中粒②良好③にぶい橙色④ほぼ完形 | 口縁部：直立気味からやや外傾、横撫で。輪済み痕有。胴部：中央部に器最大径を持ち、外面篦削り、内面撫で。底部：丸底気味。 | |
| 84 | H－25－3<br>床直 | 小型甕<br>土師器 | ①　14.9<br>②　18.6 | ②中粒③良好<br>③明赤褐色④完形 | 口縁部：やや外傾、横撫で。頸部横撫で後、全周縦篦調整。胴部：中央部が口径とほぼ同じで、外面縦篦削り、内面篦撫で、輪積み痕有。 | |
| 85 | H－25－4<br>床直 | 長胴甕<br>土師器 | ①［20.8］<br>②（12.1） | ①中粒②良好<br>③明赤褐色④1／3 | 口縁部：器最大径、外反、横撫で。頸部にくびれ無。胴部：外面縦篦削り、内面篦撫で。 | |
| 86 | H－26－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　11.2<br>②　4.2 | ①細粒②良好<br>③橙色④ほぼ完形 | 口縁部：直立気味からわずかに外傾、横撫で。交換点に弱い稜有。底部：浅い丸底、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 87 | H－26－2<br>埋土 | 坏<br>土師器 | ①［12.4］<br>②　4.9 | ①細粒②良好<br>③暗赤灰色④1／2 | 口縁部：直立気味から端部でわずかに外傾、横撫で。交換点に稜有。底部：丸底、外面篦削り、内面撫で。 | 内・外面黒色処理 |
| 88 | H－26－3<br>床直 | 高　坏<br>土師器 | ①　－<br>②（ 9.3） | ①中粒②良好③にぶい赤褐色④脚部のみ | 坏部：欠損。脚部：外面縦篦削り、裾部横撫で。内面撫で。 | |
| 89 | H－26－4<br>床直 | 甕<br>土師器 | ①　23.7<br>②　37.7 | ①中・粗粒②良好<br>③黒褐色④完形 | 口縁部：直立から外傾、横撫で。輪積み痕・指圧痕有。頸部横篦撫で。胴部：中央部に器最大径を持ち、外面上位縦・中位斜め篦削り、内面撫で。底部：丸底気味。 | 内面黒色処理 |
| 90 | H－26－5<br>床直 | 甕<br>土師器 | ①　18.2<br>②（16.8） | ①中粒②良好③褐色④口縁部～胴部上半 | 口縁部：直立から外傾、横撫で。頸部横篦撫で。胴部：外面篦削り、内面篦撫で。底部：無。 | 竈横に埋設 |
| 91 | H－26－6<br>床直 | 紡錘車<br>石製品 | ①上　径　2.7　②下　径　4.1<br>③孔　径　0.8　④最大厚　1.7<br>⑤石　材　滑石　⑥重　さ　44.4 | | 断面台形状。上・下面及び側面はきれいに研磨されている。 | |
| 92 | H－27－1<br>埋土 | 坏<br>須恵器 | ①［12.6］<br>②　3.4 | ①細粒②良好<br>③灰黄褐色④1／2 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至り、端部外反。底部：回転糸切り、未調整。底径は口径の約1／2。 | |
| 93 | H－29－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［12.8］<br>②　4.2 | ①細粒②良好<br>③にぶい褐色④3／4 | 口縁部：短く直立からやや外傾、横撫で。交換点に稜有。底部：浅い丸底、外面篦削り後磨き、内面撫で。 | 黒色処理 |

| 番号 | 遺構番号/層位 | 器　種 | ①口径②器高 | ①胎土②焼成③色調④遺存度 | 器種の特徴・整形・調整技術 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 94 | H－29－2<br>床直 | 坑<br>土師器 | ①　7.7<br>②　7.1 | ①細粒②良好③にぶい<br>黄橙色④ほぼ完形 | 口縁部：短く直立、横撫で。胴部：外面篦削り後磨き、内面撫で、<br>磨き。 | 黒色処理 |
| 95 | H－29－3<br>床直 | 鉢<br>土師器 | ①［15.6］<br>②　9.7 | ①細粒②良好<br>③にぶい黄橙色④6／7 | 口縁部：底部からそのまま湾曲して口縁に至り端部直立気味。横撫<br>で。外面篦調整、磨き、内面磨き。底部：丸底。 | |
| 96 | H－29－4<br>床直 | 長胴甕<br>土師器 | ①［17.2］<br>②（12.4） | ①中粒②良好<br>③にぶい黄褐色④1／4 | 口縁部：直立から外反、横撫で。胴部：外面縦篦削り、内面篦撫で。<br>底部：欠損。 | |
| 97 | H－30－1<br>埋土 | 坏<br>土師器 | ①［12.4］<br>②　4.2 | ①細粒②良好<br>③橙色④1／5 | 口縁部：わずかに外傾して立ち上がり、横撫で。交換点に弱い稜有。<br>底部：浅い丸底、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 98 | H－31－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［15.8］<br>②　4.6 | ①細粒②良好<br>③にぶい橙色④1／2強 | 口縁部：底部からそのまま湾曲して口縁に至り端部直立気味、横撫<br>で。底部：浅い丸底気味、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 99 | H－32－1<br>床直 | 蓋<br>須恵器 | ①［19.6］<br>②　3.7 | ①細粒②良好<br>③灰白色④2／3 | 轆轤整形。浅めの天井でかえり有。付つまみ。大きめな環状つまみ。 | |
| 100 | H－32－2<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　12.0<br>②　3.1 | ①細粒②良好<br>③橙色④ほぼ完形 | 口縁部：底部からそのまま湾曲して口縁に至り端部直立気味。横撫<br>で。底部：浅い丸底気味、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 101 | H－32－3<br>床直 | 坏<br>須恵器 | ①［14.0］<br>②　3.7 | ①細粒②良好<br>③浅黄橙④1／2強 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転篦切り。 | 底部内面<br>線刻 |
| 102 | H－32－4<br>床直 | 鉢<br>土師器 | ①［19.0］<br>②　8.6 | ①細粒②良好<br>③橙色④4／5 | 口縁部：底部からそのまま湾曲して口縁に至り端部直立気味。横撫<br>で。底部：深い丸底、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 103 | H－32－5<br>床直 | 台付甕<br>土師器 | ①　－<br>②（6.8） | ①細粒②良好③にぶい<br>黄橙色④台部1／2 | 甕部：欠損。台部：短く開き、胴部との接合部分から縦篦削り、裾<br>部横撫で、内面篦削り。 | |
| 104 | H－35－1<br>埋土 | 坏<br>須恵器 | ①［12.4］<br>②　3.4 | ①中粒②良好<br>③褐灰色④1／2 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り後、一部<br>篦調整。 | |
| 105 | H－35－2<br>埋土 | 坏<br>須恵器 | ①［12.5］<br>②　3.6 | ①細粒②良好<br>③黄灰色④1／2弱 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転篦切り。 | |
| 106 | H－36－1<br>床直 | 直口壺<br>土師器 | ①　9.6<br>②（11.4） | ①中粒②良好<br>③橙色④2／3 | 口縁部：わずかに内傾、横撫で。体部：中位やや上に器最大径を持<br>ち、外面横・斜め篦削り、内面撫で。底部：丸底。 | |
| 107 | H－36－2<br>床直 | 甕<br>土師器 | ①［14.8］<br>②　16.0 | ①中粒②良好<br>③にぶい黄橙色④8／9 | 口縁部：わずかに直立から外反、横撫で。胴部：中位に器最大径を<br>持ち、外面横・斜め篦削り、内面篦撫で、輪積み痕有。底部：丸底。 | |
| 108 | H－37－1<br>床直 | 坏<br>須恵器 | ①［10.8］<br>②　3.7 | ①中粒②良好<br>③灰白色④2／5 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、未調整。 | |
| 109 | H－38－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　11.0<br>②　3.8 | ①中粒②良好<br>③橙色④ほぼ完形 | 口縁部：底部からそのまま湾曲して口縁に至り端部直立気味、横撫<br>で。底部：丸底、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 110 | H－38－2<br>床直 | 坏<br>須恵器 | ①［12.0］<br>②　3.4 | ①細粒②良好<br>③灰白色④1／2弱 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、未調整。 | |
| 111 | H－38－3<br>埋土 | 坏<br>須恵器 | ①［11.8］<br>②　4.3 | ①中粒②良好<br>③灰色④1／2弱 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。外面自然釉。底部：回転糸<br>切り、未調整。 | |
| 112 | H－38－4<br>埋土 | 砥　石<br>石製品 | ①最　長　7.5　②最大幅　5.4<br>③最大厚　6.3　④重　さ　379<br>⑤遺存度　破片　⑥石　材　流紋岩 | | 2面使用。 | |
| 113 | H－39－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　12.6<br>②　4.9 | ①細粒②良好<br>③橙色④完形 | 口縁部：やや外傾、横撫で。交換点に弱い稜有。底部：丸底。外面<br>篦削り、内面撫で。 | |
| 114 | H－39－2<br>床直 | 鉢<br>土師器 | ①［21.0］<br>②［10.9］ | ①細粒②良好<br>③にぶい橙色④1／4 | 口縁部：底部からそのまま湾曲して口縁に至り端部やや外傾。横篦<br>撫でによる段有。外面篦調整。底部：丸底。 | |
| 115 | H－39－3<br>床直 | 高　坏<br>土師器 | ①　－<br>②（13.9） | ①細粒②良好<br>③橙色④脚部のみ | 坏部：欠損。脚部：外面縦篦削り、裾部横撫で。内面横篦撫で。 | |
| 116 | H－39－4<br>床直 | 甑<br>土師器 | ①　18.1<br>②　9.7 | ①細粒②良好<br>③にぶい黄橙色④完形 | 口縁部：外傾、横撫で。胴部：外面篦削り、内面撫で。底部：中央<br>にきれいに調整された穿孔有。 | |
| 117 | H－39－5<br>床直 | 直口壺<br>土師器 | ①　10.2<br>②　10.2 | ①細粒②良好<br>③橙色④完形 | 口縁部：直立、横撫で、指圧痕有。胴部：中位に器最大径を持ち、<br>外面斜め篦削り、内面撫で。底部：丸底。 | |
| 118 | H－39－6<br>床直 | 台付甕<br>土師器 | ①［16.0］<br>②　22.1 | ①粗粒②不良<br>③にぶい橙色④5／6 | 口縁部：器最大径、外傾、横撫で。胴部：外面縦篦削り、内面篦撫<br>で。台部：短く開き、外面縦篦削り、裾部横撫で、内面篦撫で。 | |
| 119 | H－39－7<br>床直 | 甕<br>土師器 | ①［14.6］<br>②　18.5 | ①粗粒②良好<br>③灰黄褐色④2／3 | 口縁部：内傾から外傾、横撫で。胴部：中位に器最大径を持ち、外<br>面斜め篦削り、内面撫で。底部：丸底。 | |
| 120 | H－39－8<br>床直 | 甕<br>土師器 | ①　20.4<br>②　26.3 | ①中粒②良好<br>③浅黄色④ほぼ完形 | 口縁部：器最大径、外傾、横篦撫でによる段有。胴部：外面縦篦削<br>り、内面篦撫で、輪積み痕有。底部：丸底気味。 | |
| 121 | H－39－9<br>床直 | 長胴甕<br>土師器 | ①　22.1<br>②　39.5 | ①粗粒②良好<br>③灰黄褐色④4／5 | 口縁部：器最大径、外傾、横撫で。頸部にくびれ無。胴部：外面篦<br>削り、内面篦撫で、輪積み痕有。底部：平底。 | |
| 122 | H－40－1<br>竈内 | 坏<br>土師器 | ①［13.0］<br>②（5.3） | ①中粒②良好<br>③灰黄褐色④1／3 | 口縁部：やや外傾、横撫で、中央部に段有、交換点に稜有。底部：<br>丸底、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 123 | H－41－1<br>埋土 | 坏<br>土師器 | ①［13.0］<br>②（3.2） | ①中粒②良好<br>③にぶい赤褐色④1／5 | 体部：緩やかに外傾して口縁に至る、横撫で、指圧痕有。底部：平<br>底、外面篦削り、内面撫で。 | 体部外面<br>墨書 |
| 124 | H－41－2<br>埋土 | 砥　石<br>石製品 | ①最　長　12.4　②最大幅　3.1<br>③最大厚　2.4　③重　さ　110<br>④遺存度　完形　⑤石　材　流紋岩 | | 2面使用。 | |
| 125 | H－42－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［12.4］<br>②　4.5 | ①中粒②良好<br>③橙色④2／3 | 口縁部：外傾、横撫で。交換点に弱い稜有。底部：浅い丸底、外面<br>篦削り、内面撫で。 | |
| 126 | H－42－2<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［12.0］<br>②　4.5 | ①中粒②良好<br>③褐灰色④2／5 | 口縁部：短く直立、横撫で。交換点に稜有。底部：丸底、外面篦削<br>り、内面撫で。 | 内・外面<br>黒色処理 |

| 番号 | 遺構番号/層位 | 器　種 | ①口径②器高 | ①胎土②焼成③色調④遺存度 | 器種の特徴・整形・調整技術 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 127 | H－42－3<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［17.6］<br>②［ 6.7］ | ①中粒②不良<br>③橙色④1／4 | 口縁部：外傾、横撫で。交換点に弱い稜有。底部：欠損。 | |
| 128 | H－42－4<br>床直 | 鉢<br>土師器 | ①［21.6］<br>②［ 7.8］ | ①中粒②良好<br>③にぶい褐色④1／4 | 口縁部：外傾から端部でわずかに外反、横撫で。交換点に弱い稜有。底部：欠損。 | |
| 129 | H－44－1<br>床直 | 坏<br>手　捏 | ①［10.0］<br>②　4.7 | ①中粒②良好<br>③にぶい黄橙色④1／2 | 体部：外傾して口縁に至る。厚い器肉で、外面篦削り、内面篦撫で。底部：平底気味。 | |
| 130 | H－44－2<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［12.4］<br>②　4.5 | ①中粒②良好<br>③にぶい橙色④9／10 | 口縁部：短く内傾気味、横撫で。交換点に稜有。底部：丸底、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 131 | H－44－3<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［12.6］<br>②　4.4 | ①中粒②良好<br>③灰黄褐色④1／2 | 口縁部：短く直立、横撫で。交換点に稜有。底部：丸底、外面篦削り、内面篦撫で。 | 内・外面黒色処理 |
| 132 | H－44－4<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　12.6<br>②（ 4.6） | ①中粒②良好<br>③にぶい橙色④3／5 | 口縁部：短く内傾気味、横撫で。交換点に稜有。底部：丸底、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 133 | H－44－5<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［13.0］<br>②　4.5 | ①中粒②良好<br>③にぶい橙色④1／2弱 | 口縁部：短く直立、横撫で。交換点に稜有。底部：丸底、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 134 | H－44－6<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［14.0］<br>②［ 4.0］ | ①中粒②良好<br>③橙色④1／3 | 口縁部：外傾、横撫で。交換点に弱い稜有。底部：浅い丸底、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 135 | H－44－7<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［12.0］<br>②［ 5.0］ | ①中粒②良好<br>③橙色④1／3 | 口縁部：外傾、横撫で。交換点に弱い稜有。底部：丸底、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 136 | H－44－8<br>床直 | 小　壺<br>土師器 | ①　9.2<br>②　6.8 | ①中粒②良好③にぶい黄橙色④ほぼ完形 | 口縁部：内傾から外傾、横撫で。胴部：上位に器最大径を持ち、外面横篦削り、内面撫で。底部：丸底。 | |
| 137 | H－44－9<br>床直 | 高　坏<br>土師器 | ①　－<br>②（15.0） | ①中粒②良好③にぶい赤褐色④脚部1／3 | 坏部：欠損。脚部：外面縦篦削り、裾部横撫で、内面横篦撫で。 | |
| 138 | H－44－10<br>床直 | 甑<br>土師器 | ①　22.1<br>②　16.1 | ①中粒②良好<br>③橙色④ほぼ完形 | 口縁部：外傾、横撫で。胴部：外面縦篦削り、内面篦撫で。底部：丸底気味、中央にきれいに調整された穿孔有。 | 鉢形 |
| 139 | H－44－11<br>床直 | 壺<br>土師器 | ①　12.0<br>②　12.0 | ①中粒②良好③にぶい黄橙色④ほぼ完形 | 口縁部：短く直立からやや外傾、横撫で。胴部：中位に器最大径を持ち、外面横・斜め篦削り、内面篦撫で、輪積み痕有。底部：平底。 | |
| 140 | H－44－12<br>床直 | 小型甕<br>土師器 | ①　12.0<br>②　12.6 | ①粗粒②良好<br>③灰黄褐色④ほぼ完形 | 口縁部：短くやや外傾、横撫で。胴部：中位に器最大径を持ち、外面横・斜め篦削り、内面篦撫で。底部：平底気味。 | |
| 141 | H－44－13<br>床直 | 小型甕<br>土師器 | ①　12.8<br>②　12.9 | ①中粒②良好③にぶい黄橙色④ほぼ完形 | 口縁部：短く内傾、横撫で。胴部：中位やや上に器最大径を持ち、外面横・斜め篦削り、内面篦撫で、輪積み痕有。底部：平底。 | |
| 142 | H－44－14<br>床直 | 台付甕<br>土師器 | ①［12.0］<br>②　17.3 | ①中粒②良好<br>③にぶい黄橙色④3／5 | 口縁部：短く外傾、横撫で。胴部：中位に器最大径を持ち、外面斜め篦削り、内面篦撫で。台部：短く開き、胴部との接合部分から縦篦削り、裾部横撫で、内面篦撫で。 | |
| 143 | H－44－15<br>床直 | 台付甕<br>土師器 | ①　13.0<br>②　18.0 | ①中粒②良好③にぶい黄橙色④ほぼ完形 | 口縁部：直立気味、横撫で。胴部：中位に器最大径を持ち、外面篦削り、内面篦撫で。台部：短く裾部でやや開く。胴部との接合部分から縦篦削り、裾部横撫で、指圧痕有。内面篦撫で。 | |
| 144 | H－44－16<br>床直 | 台付甕<br>土師器 | ①　13.8<br>②（13.0） | ①中粒②良好<br>③にぶい橙色④2／3 | 口縁部：直立気味、横撫で。胴部：中位に器最大径を持ち、外面篦削り、内面篦撫で。台部：欠損。 | |
| 145 | H－44－17<br>床直 | 長胴甕<br>土師器 | ①［20.0］<br>②　38.6 | ①中粒②良好<br>③にぶい黄橙色④1／2 | 口縁部：外傾、横撫で。頸部に明瞭なくびれ無。胴部：外面縦篦削り、内面篦撫で。底部：小さい平底。 | |
| 146 | H－44－18<br>床直 | 長胴甕<br>土師器 | ①［19.0］<br>②（28.5） | ①粗粒②不良<br>③にぶい橙色④1／2 | 口縁部：外傾、横撫で。頸部に明瞭なくびれ無。胴部：外面縦篦削り、内面篦撫で、輪積み痕有。底部：欠損。 | |
| 147 | H－46－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①［12.6］<br>②　3.8 | ①細粒②良好<br>③浅黄橙色④2／3 | 口縁部：外傾、横撫で。交換点に弱い稜有。底部：浅い平底気味。外面篦削り、内面撫で。 | 内・外面黒色処理 |
| 148 | H－47－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　10.4<br>②　4.3 | ①細粒②良好<br>③にぶい黄橙色④完形 | 口縁部：短く直立、横撫で。交換点に弱い稜有。底部：丸底。外面篦削り、内面撫で。 | 小型 |
| 149 | H－47－2<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　11.4<br>②　4.9 | ①細粒②良好③にぶい黄橙色④完形 | 口縁部：短く直立、横撫で。交換点に弱い稜有。底部：丸底。外面篦削り、内面篦撫で。 | |
| 150 | H－47－3<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　13.1<br>②　5.0 | ①細粒②良好<br>③橙色④完形 | 口縁部：短く直立、横撫で。交換点に稜有。底部：丸底。外面篦削り、内面篦撫で。 | |
| 151 | H－47－4<br>床直 | 塊<br>土師器 | ①　10.6<br>②（ 7.5） | ①細粒②良好③にぶい橙色④底部欠損 | 口縁部：短く内傾から直立、横撫で。交換点に稜有。底部：深い丸底。外面横篦削り、内面撫で。 | 内面黒色処理 |
| 152 | H－47－5<br>床直 | 甑<br>土師器 | ①　15.2<br>②　12.4 | ①細粒②良好<br>③橙色④完形 | 口縁部：器最大径。横撫で。胴部：外面篦削り、内面篦撫で。底部：平底。多数の小さい穿孔後に1つの大きい穿孔に変える。 | |
| 153 | H－47－6<br>床直 | 短頸壺<br>土師器 | ①　10.5<br>②　10.9 | ①細粒②良好<br>③橙色④ほぼ完形 | 口縁部：内傾から直立、端部外反。横撫で。胴部：中位に器最大径を持ち、外面篦削り、内面篦撫で。底部：丸底。 | |
| 154 | H－47－7<br>床直 | 壺<br>土師器 | ①　14.2<br>②　17.1 | ①細粒②良好③にぶい黄橙色④完形 | 口縁部：外傾、横撫で、指圧痕有。胴部：中位に器最大径を持ち、外面斜め篦削り、内面篦撫で。底部：平底。 | |
| 155 | H－47－8<br>床直 | 甕<br>土師器 | ①　18.8<br>②　32.5 | ①中粒②良好<br>③橙色④4／5 | 口縁部：直立からやや外傾、横撫で。胴部：中位に器最大径を持ち、外面斜め篦削り、内面撫で。底部：平底。 | |
| 156 | H－47－9<br>床直 | 甕<br>土師器 | ①　22.8<br>②　36.8 | ①中粒②良好③にぶい橙色④ほぼ完形 | 口縁部：外傾、横撫で、篦撫でによる段有。胴部：中位に器最大径を持ち、外面斜め篦削り、内面撫で。底部：平底。 | |
| 157 | H－47－10<br>竈内 | 長胴甕<br>土師器 | ①　22.2<br>②　38.3 | ①細粒②良好<br>③にぶい橙色④7／8 | 口縁部：器最大径、外傾、横撫で。頸部に明瞭なくびれ無。胴部：中位がやや膨らみ、外面斜め篦削り、内面撫で。底部：平底。 | |
| 158 | H－47－11<br>竈内 | 長胴甕<br>土師器 | ①　20.5<br>②　36.5 | ①中粒②良好③にぶい赤褐色④ほぼ完形 | 口縁部：器最大径、外傾、横撫で。頸部に明瞭なくびれ無。胴部：外面斜め篦削り、内面篦撫で、輪積み痕有。底部：平底。 | |

| 番号 | 遺構番号/層位 | 器　種 | ①口径②器高 | ①胎土②焼成③色調④遺存度 | 器種の特徴・整形・調整技術 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 159 | H－47－12<br>床直 | 砥　石<br>石製品 | ①最　長　20.8　②最大幅　6.0<br>③最大厚　9.2　④重　さ 1700<br>⑤遺存度　完形　⑥石　材　流紋岩 | | 1面使用。 | |
| 160 | H－48－1<br>床直 | 高　坏<br>土師器 | ①［18.3］<br>②　15.8 | ①細粒②良好<br>③にぶい黄橙色④1／3 | 坏部：口縁部と底部との境に稜有。口縁部横撫で、底部内・外面篦削り後磨き。脚部：外面縦篦削り、裾部横撫で。内面撫で。 | 内面黒色処理 |
| 161 | H－49－1<br>埋土 | 坏<br>土師器 | ①［16.0］<br>②（ 6.3） | ①細粒②良好<br>③橙色④1／2 | 口縁部：直立気味に立ち上がり、横撫で。交換点に稜有。底部：深い丸底、外面篦削り、内面撫で。 | |
| 162 | H－50－1<br>埋土 | 甕<br>土師器 | ①［14.6］<br>②（13.4） | ①細粒②良好③明赤褐色④口縁部1／6 | 口縁部：「く」の字状口縁。横撫で。胴部：外面横篦削り。内面撫で。底部：欠損。 | |
| 163 | H－54－1<br>床直 | 坏<br>土師器 | ①　12.2<br>②　3.6 | ①細粒②良好<br>③浅黄橙色④完形 | 体部：緩やかに外傾して口縁に至る、口縁部横撫で。外面篦削り、指圧痕有。底部：平底。内面撫で。 | |
| 164 | H－54－2<br>埋土 | 坏<br>土師器 | ①［12.0］<br>②［ 3.7］ | ①細粒②良好<br>③橙色④1／2 | 体部：底部から湾曲して口縁に至り、端部わずかに外反。横撫で。外面篦削り、内面撫で。底部：平底気味。 | |
| 165 | H－54－3<br>埋土 | 椀<br>須恵器 | ①　－<br>②　－ | ①細粒②良好③にぶい黄橙色④底部1／2 | 轆轤整形。体部：欠損。底部。回転糸切り、付高台。 | 底部外面墨書内面黒色処理 |
| 166 | H－54－4<br>床直 | 椀<br>須恵器 | ①［14.0］<br>②　6.1 | ①細粒②良好<br>③黄灰色④3／4 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、付高台。体部との接合部は撫で調整。 | |
| 167 | H－54－5<br>床直 | 甕<br>土師器 | ①［20.6］<br>②（15.3） | ①細粒②良好③灰赤色④口縁部1／6 | 口縁部：「コ」の字状口縁。横撫で。胴部：外面篦削り、内面撫で。底部：欠損。 | |
| 168 | H－54－6<br>竈内 | 土　錘<br>土製品 | ①最　長（4.1）②最大厚（2.0）<br>③孔　径（0.4）④重　さ（10.0） | | 両端部欠損。 | |
| 169 | H－54－7<br>埋土 | 刀　子<br>鉄製品 | ①最　長（8.4）②最大幅（1.2）<br>③最大厚（0.5） | | | |
| 170 | T－1－1<br>床直 | 坏<br>須恵器 | ①［12.4］<br>②　4.0 | ①細粒②良好<br>③灰色④3／5 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、未調整。 | |
| 171 | T－1－2<br>埋土 | 椀<br>須恵器 | ①［14.6］<br>②　5.0 | ①細粒②良好<br>③灰黄褐色④1／2 | 轆轤整形。体部：外消して口縁に至る。底部：回転糸切り、付高台。体部との接合部は篦撫で。 | |
| 172 | T－1－3<br>埋土 | 甕<br>須恵器 | ①　－<br>②　－ | ①細粒②良好<br>③灰白色④口縁部1／4 | 轆轤整形。口縁部：緩やかに外傾して、端部折り返し。 | |
| 173 | T－3－1<br>埋土 | 坏<br>須恵器 | ①［11.4］<br>②　4.0 | ①細粒②良好<br>③灰黄色④4／5 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、篦調整。 | |
| 174 | T－5－1<br>埋土 | 坏<br>須恵器 | ①［12.8］<br>②　3.8 | ①細粒②良好<br>③明黄褐④1／4 | 轆轤整形。体部：外消して口縁に至る。底部：回転糸切り、篦調整。 | |
| 175 | W－2－1<br>埋土 | 坏<br>須恵器 | ①［12.8］<br>②　3.8 | ①細粒②良好<br>③橙色④1／2弱 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、未調整。 | 底部内・外面墨書 |
| 176 | W－3－1<br>埋土 | 皿<br>須恵器 | ①［12.8］<br>②　3.5 | ①細粒②良好<br>③灰色④3／4 | 轆轤整形。体部：大きく外傾して口縁に至る。底部：回転糸切り、付高台。 | 体部外面墨書 |
| 177 | W－3－2<br>埋土 | 皿<br>須恵器 | ①　－<br>②　－ | ①細粒②良好<br>③灰色④底部 | 轆轤整形。体部：欠損。底部：回転糸切り、付高台。 | 底部外面墨書 |
| 178 | D－21－1<br>埋土 | 椀<br>須恵器 | ①［14.2］<br>②［ 5.2］ | ①細粒②良好<br>③にぶい橙色④1／3 | 轆轤整形。体部：外傾して口縁に至る。底部：篦調整。 | |
| 179 | D－23－1<br>埋土 | 坏<br>土師器 | ①［12.8］<br>②（ 4.0） | ①細粒②良好<br>③橙色④1／2 | 口縁部：やや外傾、横撫で。底部：平底。外面篦削り、内面撫で。 | |
| 180 | D－23－2<br>埋土 | 坏<br>土師器 | ①［13.7］<br>3.2 | ①細粒②良好<br>③明赤褐色④1／2弱 | 口縁部：やや外傾、横撫で。底部：平底気味。外面篦削り、内面撫で。 | |

注）①層位は、「床直」：床面より10cm以内の層位からの検出、「埋土」：床面より11cm以上の層位からの検出の2段階に分けた。竈内の検出については「竈内」と記載した。
②口径、器高の単位はcmであり、重さの単位はgである。現存値を（　）、復元値を［　］で示した。
③胎土は、細粒（0.9mm以下）、中粒（1.0～1.9mm以下）、粗粒（2.0mm以上）とし、特徴的な鉱物が入る場合に鉱物名等を記載した。
④焼成は、極良・良好・不良の三段階とした。
⑤色調は土器外面で観察し、色名は新版標準土色帳（小山・竹原1976）によった。

# Ⅵ 考　　察

本調査区周辺は、昭和30年から40年代にかけての土地改良事業により現耕作土より約40cmほど下で一度削平されており、遺構は整地下の削り残し部分で確認される。しかし、調査区中央部のN－30°－Eの南北方向の一帯は遺構が薄い。これは原地形によるもので、明治18年の迅速図によると、赤城山南麓の五代町周辺の地形・区画割りはN－30°－Eの傾向があり、昭和40年代の土地改良事業で遺構の下の方までが削平されたためとも考えられる。

本遺跡は、土層や出土遺物から縄文時代前期から奈良・平安時代の集落遺跡で、調査の結果、竪穴住居跡65軒、掘立柱建物跡6棟、竪穴状遺構5軒、溝跡6条、小石槨1基、土坑79基、柱穴163基、井戸跡2基が検出された。ここでは縄文時代、古墳時代、奈良・平安時代の3つの時期に分け考察していきたい。また、過年度調査の本遺跡以南の金丸川東岸の遺跡についても、若干のまとめをしたい。

## 1．本遺跡の時期別概観

### 縄文時代

検出された遺構は、縄文時代前期竪穴住居跡4軒、縄文時代中期竪穴住居跡6軒、時期不明竪穴住居跡2軒、土坑63基で、調査区西側に多く分布している。

縄文時代前期竪穴住居跡は調査区南西にJ－1、5、10、12号住居跡の4軒である。J－1号住居跡とJ－5号住居跡、J－10号住居跡は約17mの間隔があり、J－1号住居跡とJ－12号住居跡は重複している。J－12号住居跡は平坦で堅緻な床面で、炉は検出されず繊維土器の黒浜式土器が出土した。J－1号住居跡からは石組み炉が検出され、そのすぐ西隣に川原石5個を使った石組みが検出された。この石組みは使用形跡がほとんど無く、装飾的意味合いが強いと思われる。また、石組み炉の北には埋設土器があり、これは諸磯b式土器である。J－5号住居跡は手鏡形の形状で、入口部と思われる所に諸磯a式の2個体の埋設土器があり炉は検出されなかった。J－10号住居跡は平坦で堅緻な床面で炉は検出されず、諸磯a式土器が出土した。

縄文時代中期竪穴住居跡は調査区南西に6軒あり、2軒ずつが近くにある。J－4号住居跡とJ－9号住居跡の間隔は約8m、J－2号住居跡とJ－8号住居跡の間隔は約12m、J－6号住居跡とJ－7号住居跡の間隔は約11mであり、J－9、2、7号住居跡には炉体土器を伴う石組み炉が検出された。J－4号住居跡は中央部に焼土部分があり、J－8号住居跡は南側に2ヶ所の焼土部分があった。また、J－8号住居跡には住居範囲を拡大した痕跡も認められた。J－6号住居跡は中央部に焼土及び炭化物が多く混じった20cmぐらいの落ち込みがあった。遺物については加曽利EⅡ式及び曽利式土器を中心に出土している。

土坑に関しては、J－10号住居跡すぐ南のD－26号土坑から加曽利EⅡ式土器を中心に多数の遺物が出土し、J－7号住居跡約14m南のD－18号土坑から胴部～底部の曽利Ⅲ式のキャリパー形深鉢が出土し、J－7号住居跡約21m北のD－25号土坑から加曽利EⅡ式の有孔鍔付土器片を含む多数の遺物が出土した。また、J－2号住居跡約12m北東のD－27号土坑からは焼けた石が多数出土した。さらに、土坑は縄文時代住居跡から北側に向かって分布している傾向がある。

縄文時代前期及び中期の集落は、密集性はないものの調査区西側を中心に展開していたと考えられる。また、土坑が縄文時代住居跡から北側に向かって分布していることを考慮すると、調査区北側にも、縄文時代の遺構が広がっていると考えられる。

### 古墳時代

検出された遺構は、古墳時代後期の竪穴住居跡20軒、古墳時代終末期の竪穴住居跡2軒、小石槨1基である。本遺跡南の五代江戸屋敷遺跡や五代伊勢宮Ⅰ・Ⅱ遺跡でも多くの古墳時代後期の竪穴住居跡が検出されていることから、本遺跡地周辺は古墳時代後期の大規模な集落が展開していたと考えられる。ここでは、集落の傾向をつかむために、「6世紀中頃（6世紀前半を含む）」、「6世紀後半」、「7世紀前半」と分けて考察を進めていく。

6世紀中頃の竪穴住居跡は、調査区の南側の125.5mの等高線に沿って半円状に広がり、形状・規模・主軸方向にばらつきが見られる。その中で、H－40号竪穴住居跡は、他の住居跡よりやや高い126.3m辺りに位置し、ほぼ正方形の形状と5m×5m以上の規模等を考え併せると、この時期の集落の中心的存在であったと推測される。遺物については、H－15、44、47号竪穴住居跡から完形を含めて多数の遺物が出土した。特に、H－47号竪穴住居跡からは完形の遺物の出土が多く、竈内の2つの長胴甕の中には坏が上向きと下向きで収められており、何らかの理由により住居を廃棄するときの祭祀に関わるものとみられる。

6世紀後半の竪穴住居跡は、調査区中央部から馬蹄形に北東に向かって広がり、形状・規模・主軸方向と画一化されてくる。その中で、H－39号竪穴住居跡は1つだけ5m×5m以上の規模を持ち、この時期の集落の中心的存在であったと思われる。

7世紀前半の竪穴住居跡は、調査区北側に2軒あり、形状・規模・主軸方向等は似ている。

Tab. 8　古墳時代後期の竪穴住居跡の比較

| 区　分 | 形　状 | 軒数 | 規模（長軸×短軸） | 軒数 | 主　軸　方　向 | 軒数 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6世紀中頃 | ほぼ正方形 | 10 | 5ｍ×5ｍ未満 | 9 | N－70°－E以下 | 6 |
| | | | | | N－80°－E以上 | 6 |
| | 長　方　形 | 3 | 5ｍ×5ｍ以上 | 4 | N－20°－W | 1 |
| 6世紀後半 | ほぼ正方形 | ※6 | 5ｍ×5ｍ未満 | 5 | N－70°－E以下 | ※5 |
| | | | | | N－80°－E以上 | 1 |
| | 長　方　形 | 1 | 5ｍ×5ｍ以上 | ※1 | N－107°－W | 1 |
| 7世紀前半 | 長　方　形 | ※2 | 5ｍ×5ｍ未満 | ※2 | N－80°－E以上 | ※2 |

※完全に検出できていない遺構については、推測で割り振りを行った。

以上のことから、本遺跡地の古墳時代後期の集落は、6世紀中頃から6世紀後半、7世紀前半と時代が進むにつれ、北へ上っていく傾向があると考えられる。また、6世紀中頃には、集落の中心に住む者が存在し、6世紀後半には中心的人物の住居は、規模等において他の住居と一線を画するようになったようである。さらに、6世紀中頃から6世紀後半にかけては、集落の中心的人物は継続的に集落の中心に位置していたと考えられる。

小石槨は、調査区南西で検出された。土地改良事業等により石室上部の石積みは確認できなかった。長径20cmから30cmほどの川原石が周りと南側に敷いてあり、中央部では確認できなかった。遺構の長径は165cm、短径は南側で67cm、中央部でやや膨らみ北側で64cmある。遺物は全く検出されなかったが、萱野団地遺跡に類例がみられるように集落の周縁部に位置すること、6世紀前半の住居跡と近接しており同時存在が考えられないこと、方位の類似性などから6世紀中頃のものとして把握しておきたい。

**奈良・平安時代**

検出された遺構は、8世紀の竪穴住居跡10軒、8世紀から9世紀の竪穴住居跡1軒、9世紀の竪穴住居跡18軒、10世紀の竪穴住居跡1軒、掘立柱建物跡6棟、溝跡2条である。奈良・平安時代においても本遺跡地周辺に大規模な集落が展開していたと考えられる。

8世紀の竪穴住居跡は、調査区中央部に広がっている。規模等で特筆すべきものはないが、H－10号竪穴住居跡からは底部外面に「ﾋ」の墨書のある土師器坏が、H－32号竪穴住居跡から底部内面に「ｲ」の線刻のある須恵器坏が出土した。

8世紀から9世紀の竪穴住居跡1軒は調査区南東にあり、柱穴の平面形状が方形である同時期のB－4号掘立柱建物跡が約40ｍ北にある。

9世紀の竪穴住居跡は、調査区東側に半円状に広がっている。その中央部には住居がなく、柱穴の平面形状が大きい楕円形であるB－2、6号掘立柱建物跡2棟と、柱穴の平面形状がやや大きい円形のB－5号掘立柱建物跡がある。また、同時期と考えられるW－2、3号溝跡が調査区東壁から3ｍの間隔で2本平行にB－6号掘立柱建物跡に向かって延びており、この辺りが集落の中心であったと考えられる。さらに、住居群の南には柱穴の平面形状が大きい楕円形であるB－3号掘立柱建物跡がある。遺物をみてみると、東西5.65ｍ×南北7.75ｍと一番大きい規模のH－22号竪穴住居跡からは、内面に「蝶々」の線刻のある緑釉陶器皿の破片や灰釉の須恵器椀の破片、底部内・外面に「△」の墨書のある須恵器皿が2枚重なって出土した。また、H－11号竪穴住居跡からは底部外面に「国」の墨書のある土師器坏が、H－17号竪穴住居跡からは底部内面に「田」の墨書のある須恵器坏が、H－24号竪穴住居跡からは底部外面に「国」の墨書のある土師器坏が、H－41号竪穴住居跡からは体部外面に「ﾚ」の墨書のある土師器坏が出土した。なお、H－17号竪穴住居跡から出土した「田」の墨書土器と同じものは、芳賀東部団地遺跡Ⅰや五代木福Ⅰ遺跡からも出土している。さらに、W－2号溝跡からは底部内・外面に「ﾉ」の墨書のある須恵器坏が、W－3号溝跡からは底部外面に「△」の墨書のある須恵器皿が出土した。

10世紀の竪穴住居跡1軒は調査区北東にあり、柱穴の平面形状が小さい円形である同時期のB－1号掘立柱建物跡が約5ｍ南にある。

以上のことから、奈良・平安時代においても本遺跡地周辺には集落が絶え間なく続いていたと考えられる。

その後のこの地であるが、本遺跡では中世以降と考えられるD－24号地下式土坑1基とT－1、2、3、5号竪穴状遺構4軒、昨年度検出された近世の区画溝の続きの溝1条、この溝に関係すると推測される井戸跡2基、近世の溝跡を切る新しい溝跡3条を検出した。おそらく礎石建物などもあったと考えられるが、削平で消滅したのであろう。このように、本遺跡地周辺では、現在まで絶えることなく人々の生活が続いていたと考えられる。

## 2．本遺跡以南の遺跡について

金丸川東岸には、五代南部工業団地造成事業に伴う発掘調査による遺跡が４つある。南から「五代江戸屋敷遺跡」「五代伊勢宮Ⅰ遺跡」「五代伊勢宮Ⅱ遺跡」「五代伊勢宮Ⅴ遺跡」である。ここでは、４つの遺跡で検出された竪穴住居跡から、五代町周辺の集落の変遷を簡単に考察したい。

Tab. 9　４つの遺跡の竪穴住居跡の比較

| | 江戸屋敷 | 伊勢宮Ⅰ | 伊勢宮Ⅱ | 伊勢宮Ⅴ | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 縄　文　時　代（前期） | | | 1 | 4 | 5 |
| （中期） | | | 6 | 6 | 12 |
| 古　墳　時　代（４Ｃ） | 1 | | | | 1 |
| （５Ｃ） | | | 1 | | 1 |
| （６Ｃ） | 34 | 2 | 8 | 20 | 64 |
| （７Ｃ） | 8 | | 3 | 2 | 13 |
| 奈良・平安時代（８Ｃ） | 5 | 3 | 5 | 11 | 24 |
| （９Ｃ） | 6 | | | 18 | 24 |
| （10Ｃ） | 1 | | | 1 | 2 |

縄文時代の竪穴住居跡は、前期・中期の区別はつけられないが五代伊勢宮Ⅱ遺跡より北で検出されている。遺構の広がり方から、五代伊勢宮Ⅴ遺跡より北にも集落は広がっていくと考えられる。

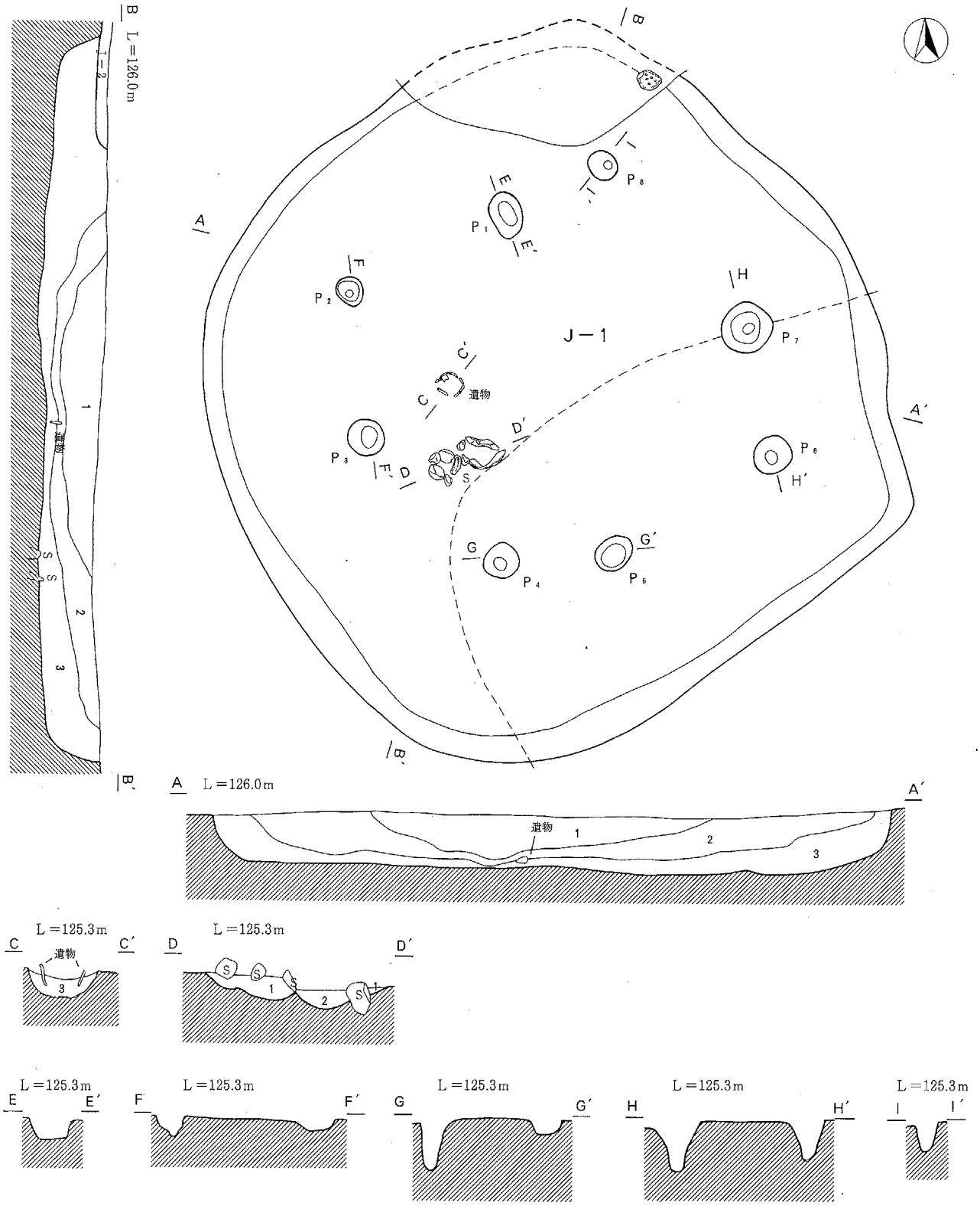
古墳時代の竪穴住居跡は、前期・中期は少ないが、後期・終末期は全体的にまんべんなく検出されている。古墳時代後期には、五代町周辺には大きな集落があったと考えられる。

奈良・平安時代の竪穴住居跡は、五代江戸屋敷遺跡の南側と五代伊勢宮Ⅱ遺跡と五代伊勢宮Ⅴ遺跡で多く検出されている。当時の集落は規模がある程度小さくなり、五代江戸屋敷遺跡の南と五代伊勢宮Ⅴ遺跡の北東に分かれて広がっていくと考えられる。

以上簡単ではあるが、現在までに分かっていることについてまとめてみた。次年度以降の広範囲に渡る調査で、五代町周辺に関する多くの資料を得て、更に詳しい歴史解明がなされることを期待したい。

## 〈引用参考文献〉


前橋市教育委員会　『芳賀東部団地遺跡Ⅰ』　－古墳～平安時代その１－　1984
前橋市教育委員会　『芳賀東部団地遺跡Ⅱ』　－古墳～平安時代その２－　1988
前橋市教育委員会　『芳賀東部団地遺跡Ⅲ』　－縄文・中近世編－　1990
前橋市教育委員会　『芳賀西部団地遺跡』　1991
群馬県企業局　『三原田遺跡』第３巻　1992
前橋市教育委員会　『芳賀北部団地遺跡Ⅰ』　－古墳・奈良・平安時代編－　1994
前橋市埋蔵文化財発掘調査団　『鳥取福蔵寺遺跡』　1997
前橋市埋蔵文化財発掘調査団　『鳥取福蔵寺Ⅱ遺跡』　1998
前橋市埋蔵文化財発掘調査団　『芳賀東部団地遺跡』　1998
群馬県史編さん委員会　『群馬県史』通史編１　原始古代１　1990
群馬県史編さん委員会　『群馬県史』通史編２　原始古代２　1991
平川　南　『墨書土器の研究』吉川弘文館　2000
前橋市埋蔵文化財発掘調査団　『山王若宮Ⅱ遺跡』　2000
前橋市埋蔵文化財発掘調査団　『五代江戸屋敷遺跡』　2000
前橋市埋蔵文化財発掘調査団　『五代竹花遺跡・五代木福Ⅰ遺跡・五代伊勢宮Ⅰ遺跡』　2000
前橋市埋蔵文化財発掘調査団　『五代木福Ⅱ遺跡・五代深堀Ⅰ遺跡』　2000
前橋市埋蔵文化財発掘調査団　『五代伊勢宮Ⅱ遺跡』　2001
前橋市埋蔵文化財発掘調査団　『五代伊勢宮Ⅲ遺跡・五代深堀Ⅱ遺跡・五代中原Ⅰ遺跡・五代伊勢宮Ⅵ遺跡』　2001




J－1号住居跡　ベルトセクション

1　黒褐色細砂層　◎○　軽石含む
2　灰黄褐色細砂層　◎○　軽石含む、焼土粒・炭化物少なく含む
3　にぶい黄褐色微砂層　◎◎　軽石少なく含む

J－1号住居跡　炉・埋設土器セクション

1　褐色微砂層　◎◎　焼土粒・炭化物わずかに含む
2　にぶい黄褐色細砂層　○◎　焼土粒・炭化物少なく含む
3　にぶい黄褐色微砂層　○◎

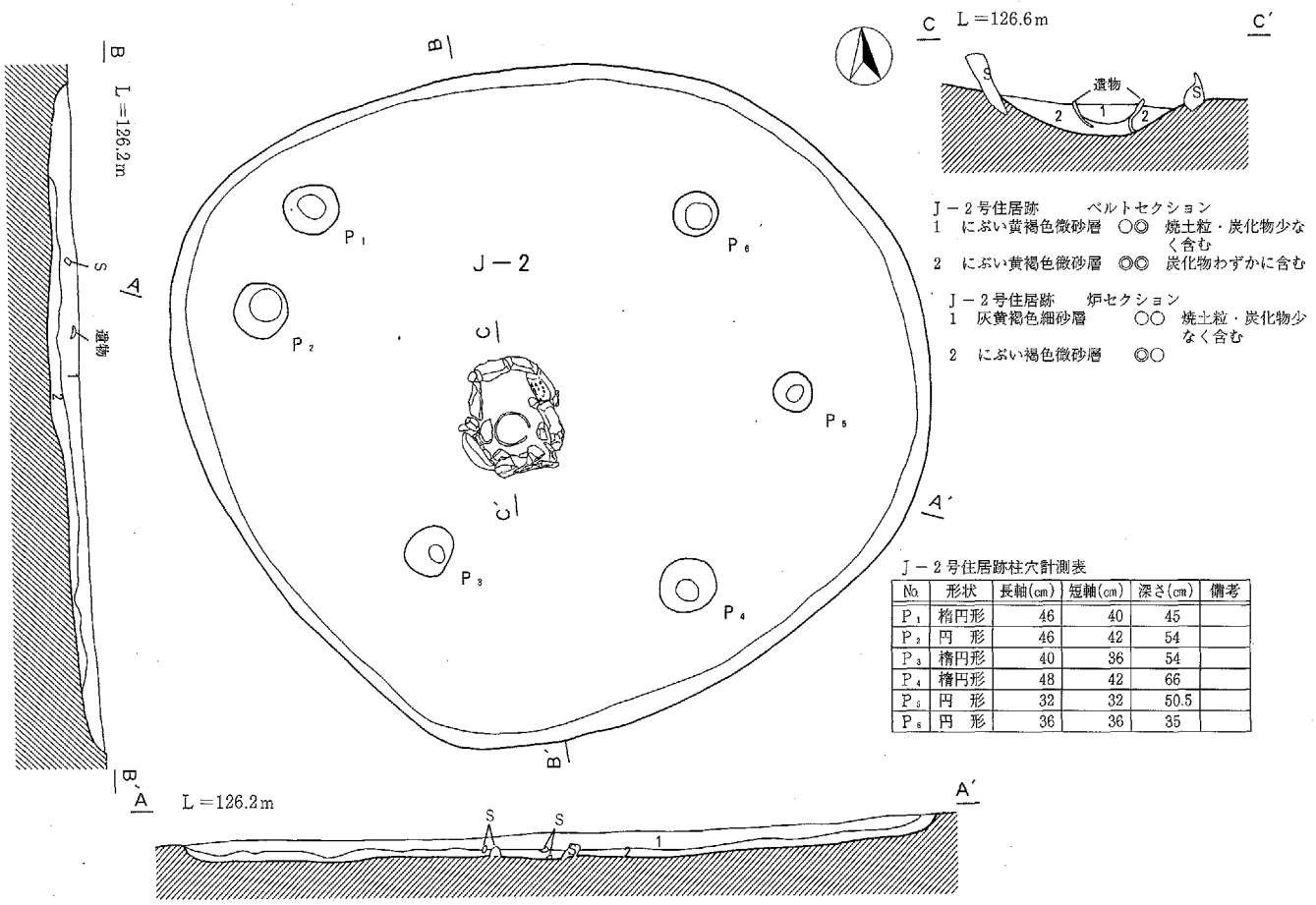
J－1号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 48 | 32 | 21 | |
| P2 | 楕円形 | 32 | 26 | 15 | |
| P3 | 円　形 | 40 | 38 | 13 | |
| P4 | 円　形 | 36 | 36 | 48 | |
| P5 | 円　形 | 42 | 33 | 20.5 | |
| P6 | 円　形 | 40 | 38 | 41 | |
| P7 | 円　形 | 52 | 50 | 51 | |
| P8 | 円　形 | 30 | 28 | 13.5 | |

0　1：30　1m

0　1：60　2m

Fig. 4　J－1号住居跡

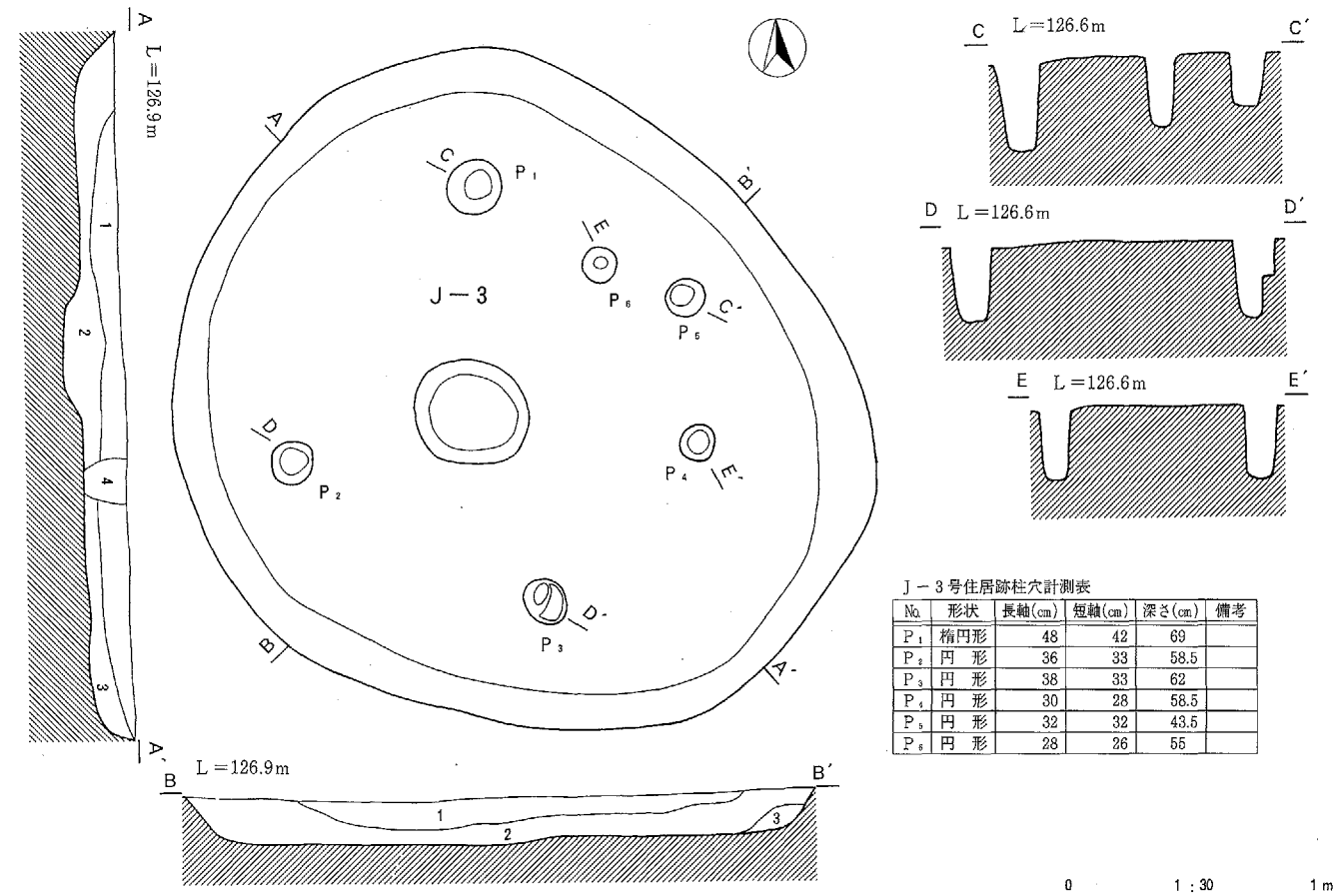



J－2号住居跡　　ベルトセクション
1　にぶい黄褐色微砂層　○◎　焼土粒・炭化物少なく含む
2　にぶい黄褐色微砂層　◎◎　炭化物わずかに含む

J－2号住居跡　　炉セクション
1　灰黄褐色細砂層　○○　焼土粒・炭化物少なく含む
2　にぶい褐色微砂層　◎○

J－2号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 46 | 40 | 45 | |
| P2 | 円　形 | 46 | 42 | 54 | |
| P3 | 楕円形 | 40 | 36 | 54 | |
| P4 | 楕円形 | 48 | 42 | 66 | |
| P5 | 円　形 | 32 | 32 | 50.5 | |
| P6 | 円　形 | 36 | 36 | 35 | |



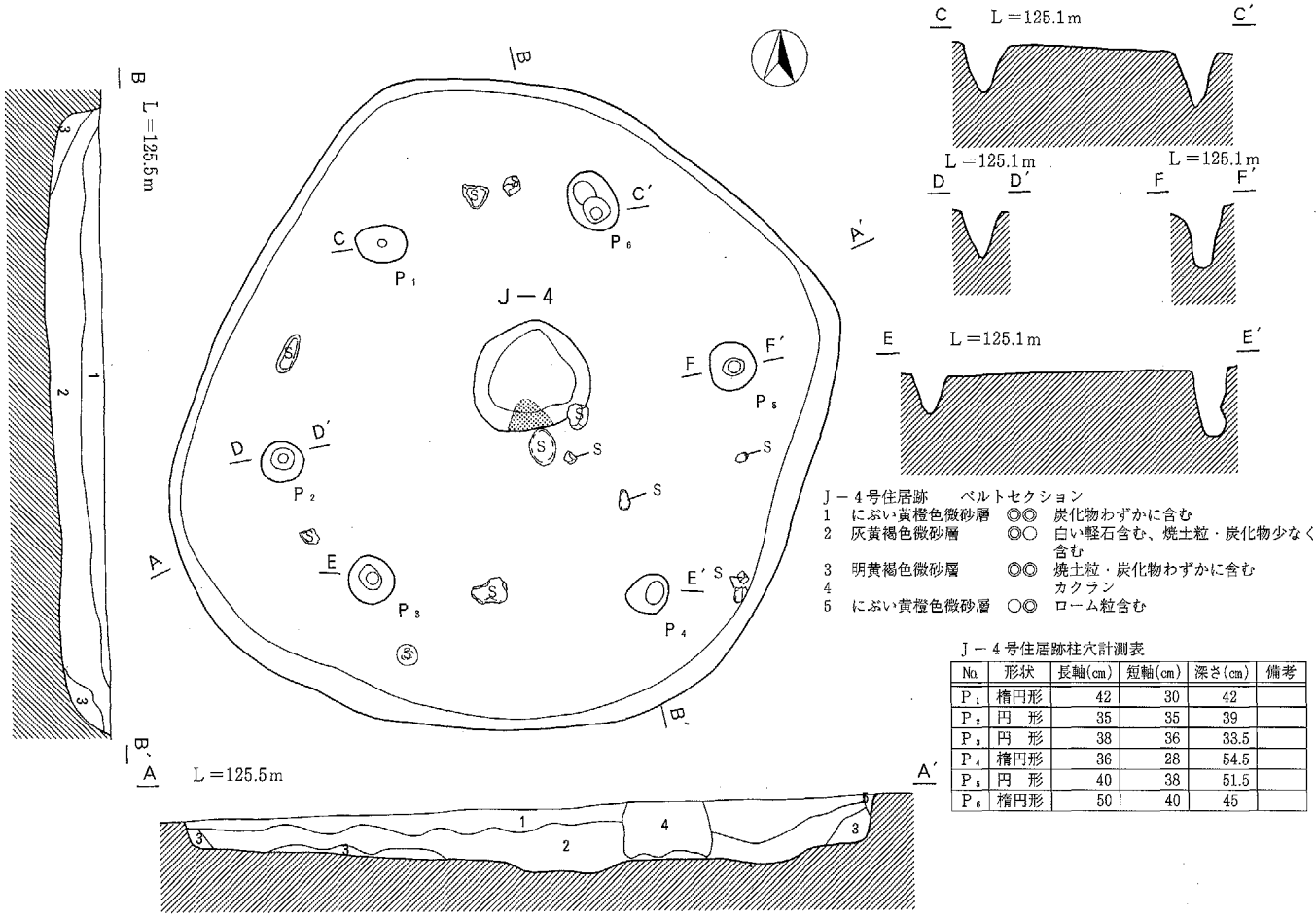

J－3号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 48 | 42 | 69 | |
| P2 | 円　形 | 36 | 33 | 58.5 | |
| P3 | 円　形 | 38 | 33 | 62 | |
| P4 | 円　形 | 30 | 28 | 58.5 | |
| P5 | 円　形 | 32 | 32 | 43.5 | |
| P6 | 円　形 | 28 | 26 | 55 | |

J－3号住居跡　　ベルトセクション
1　灰黄褐色細砂層　◎○　白い軽石わずかに含む
2　にぶい黄褐色微砂層　◎◎　白い軽石少なく含む、炭化物少なく含む
3　明黄褐色微砂層　○◎
4　黒褐色細砂層　△○　As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む

0　1：30　1m
0　1：60　2m

Fig. 5　J－2・3号住居跡

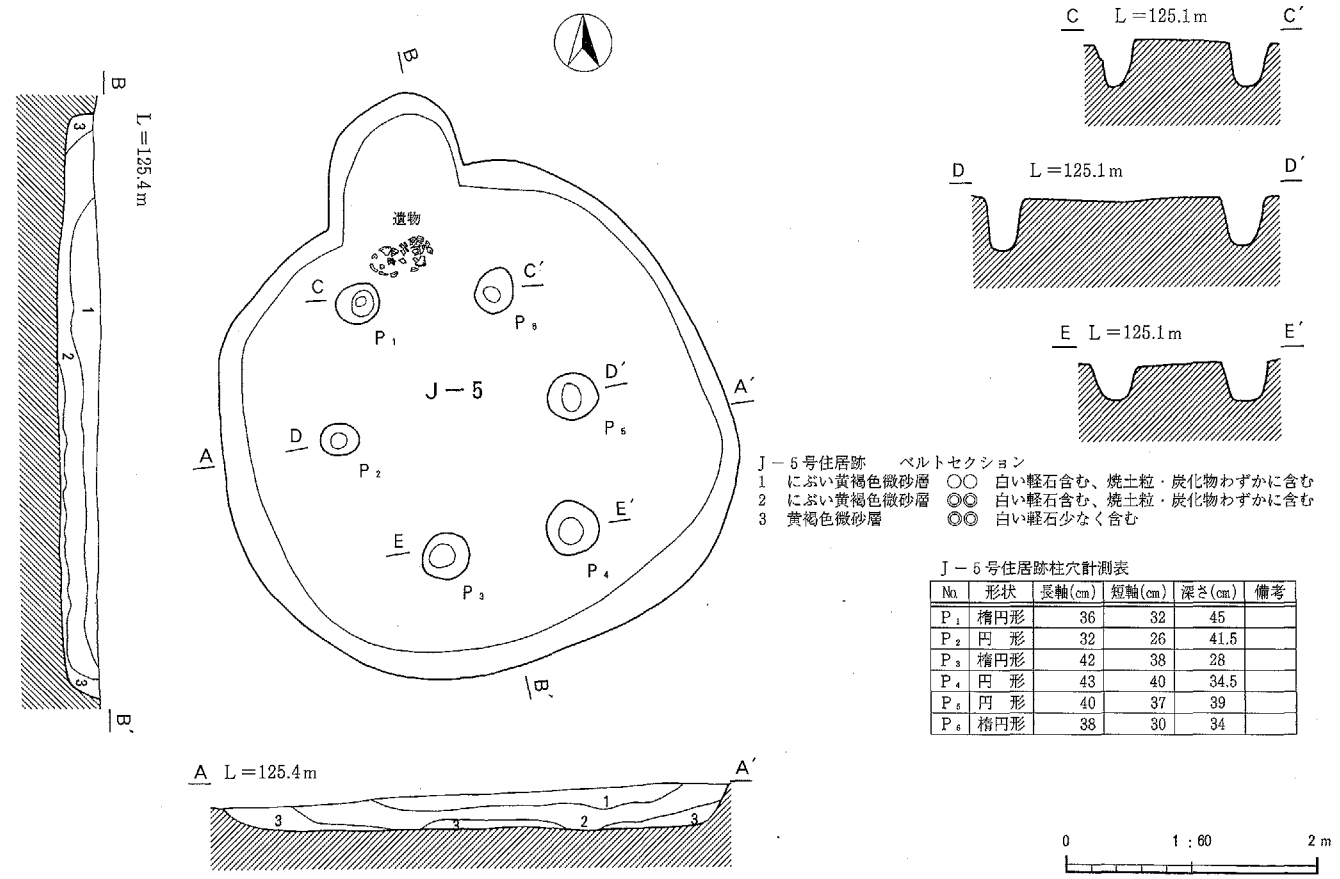



J－4号住居跡　ベルトセクション

1　にぶい黄橙色微砂層　◎◎　炭化物わずかに含む
2　灰黄褐色微砂層　◎○　白い軽石含む、焼土粒・炭化物少なく含む
3　明黄褐色微砂層　◎◎　焼土粒・炭化物わずかに含む
4　カクラン
5　にぶい黄橙色微砂層　○◎　ローム粒含む

J－4号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 42 | 30 | 42 | |
| P2 | 円　形 | 35 | 35 | 39 | |
| P3 | 円　形 | 38 | 36 | 33.5 | |
| P4 | 楕円形 | 36 | 28 | 54.5 | |
| P5 | 円　形 | 40 | 38 | 51.5 | |
| P6 | 楕円形 | 50 | 40 | 45 | |




J－5号住居跡　ベルトセクション

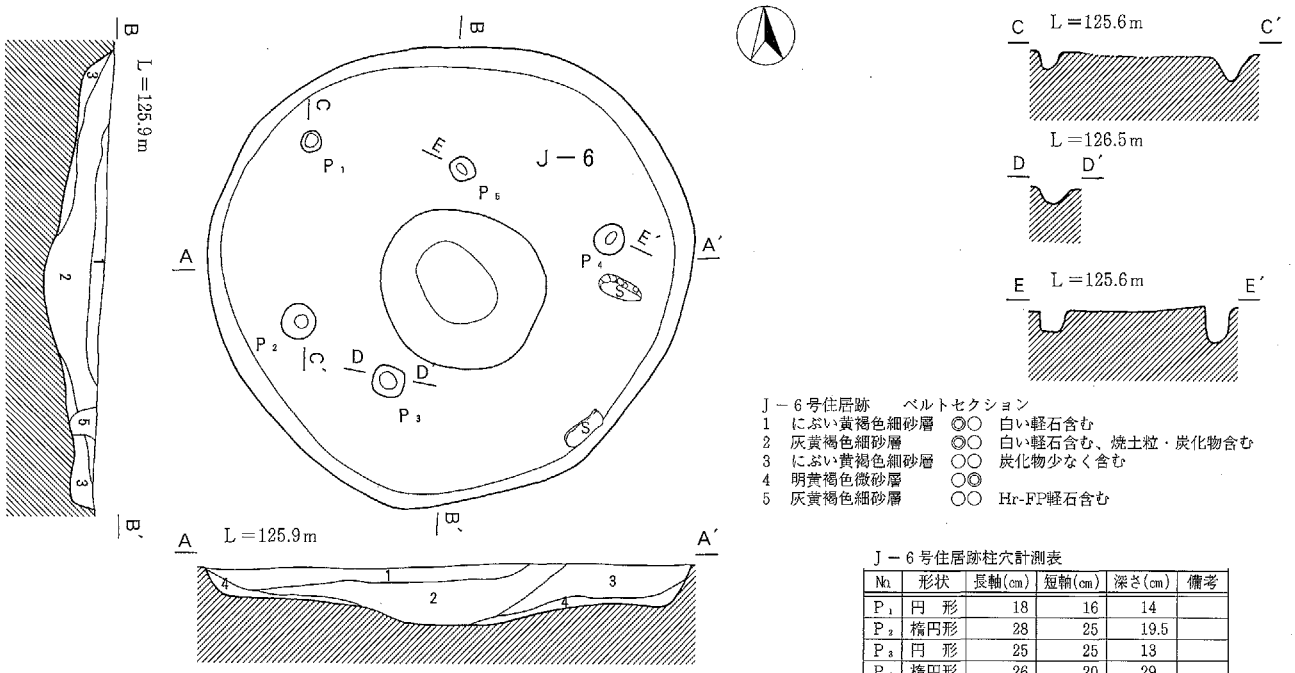
1　にぶい黄褐色微砂層　○○　白い軽石含む、焼土粒・炭化物わずかに含む
2　にぶい黄褐色微砂層　◎◎　白い軽石含む、焼土粒・炭化物わずかに含む
3　黄褐色微砂層　◎◎　白い軽石少なく含む

J－5号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 36 | 32 | 45 | |
| P2 | 円　形 | 32 | 26 | 41.5 | |
| P3 | 楕円形 | 42 | 38 | 28 | |
| P4 | 円　形 | 43 | 40 | 34.5 | |
| P5 | 円　形 | 40 | 37 | 39 | |
| P6 | 楕円形 | 38 | 30 | 34 | |

0　1：60　2m

Fig. 6　J－4・5号住居跡

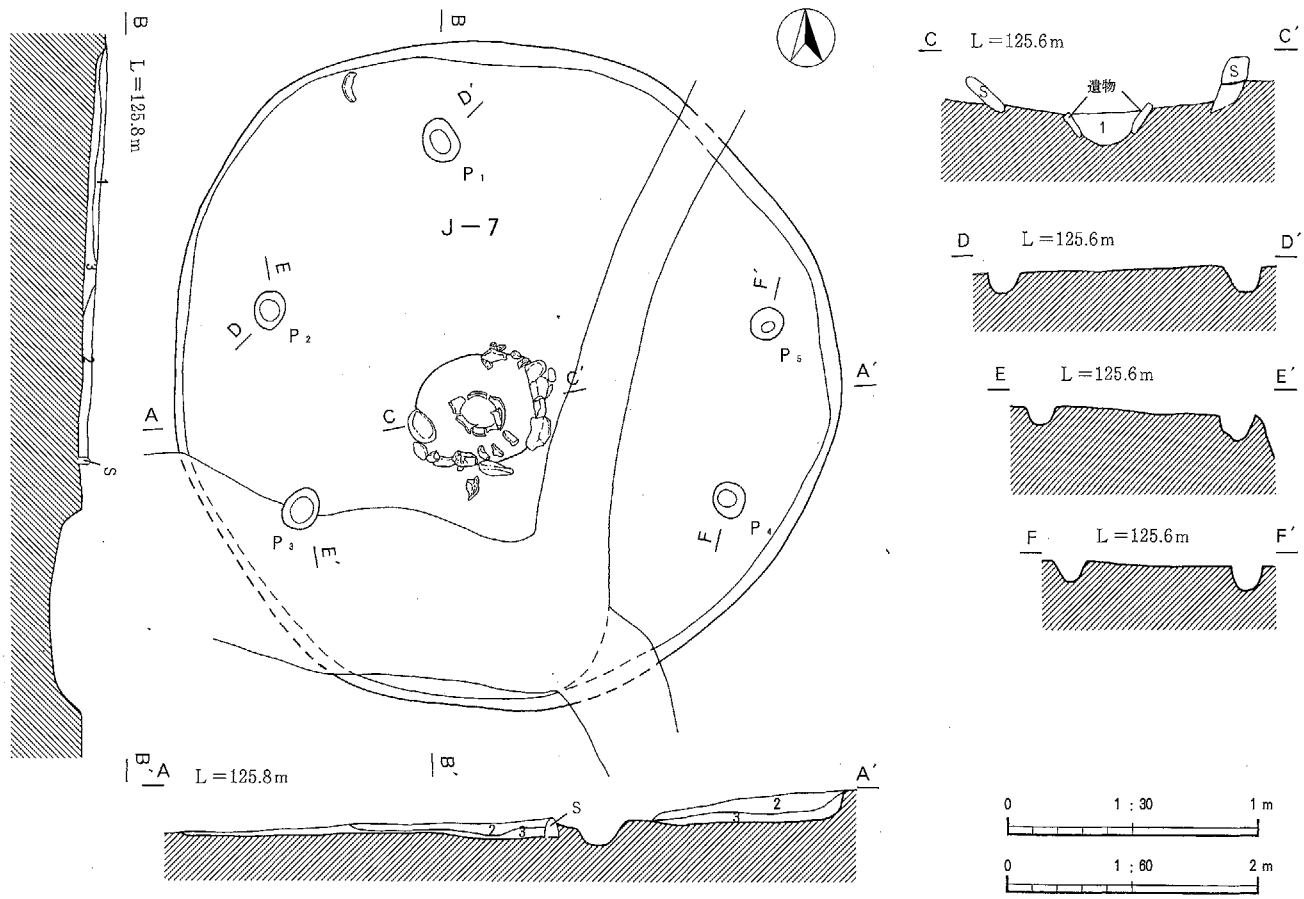



J－6号住居跡　ベルトセクション

1　にぶい黄褐色細砂層　◎○　白い軽石含む
2　灰黄褐色細砂層　◎○　白い軽石含む、焼土粒・炭化物含む
3　にぶい黄褐色細砂層　○○　炭化物少なく含む
4　明黄褐色微砂層　○◎
5　灰黄褐色細砂層　○○　Hr-FP軽石含む

J－6号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 円　形 | 18 | 16 | 14 | |
| P2 | 楕円形 | 28 | 25 | 19.5 | |
| P3 | 円　形 | 25 | 25 | 13 | |
| P4 | 楕円形 | 26 | 20 | 29 | |
| P5 | 円　形 | 20 | 18 | 17 | |




J－7号住居跡　ベルトセクション

1　灰黄褐色細砂層　◎○　Hr-FP軽石含む、炭化物わずかに含む、H－41埋土
2　灰黄褐色細砂層　◎○　焼土粒・炭化物少なく含む
3　にぶい黄橙色微砂層　○○　焼土粒少なく含む

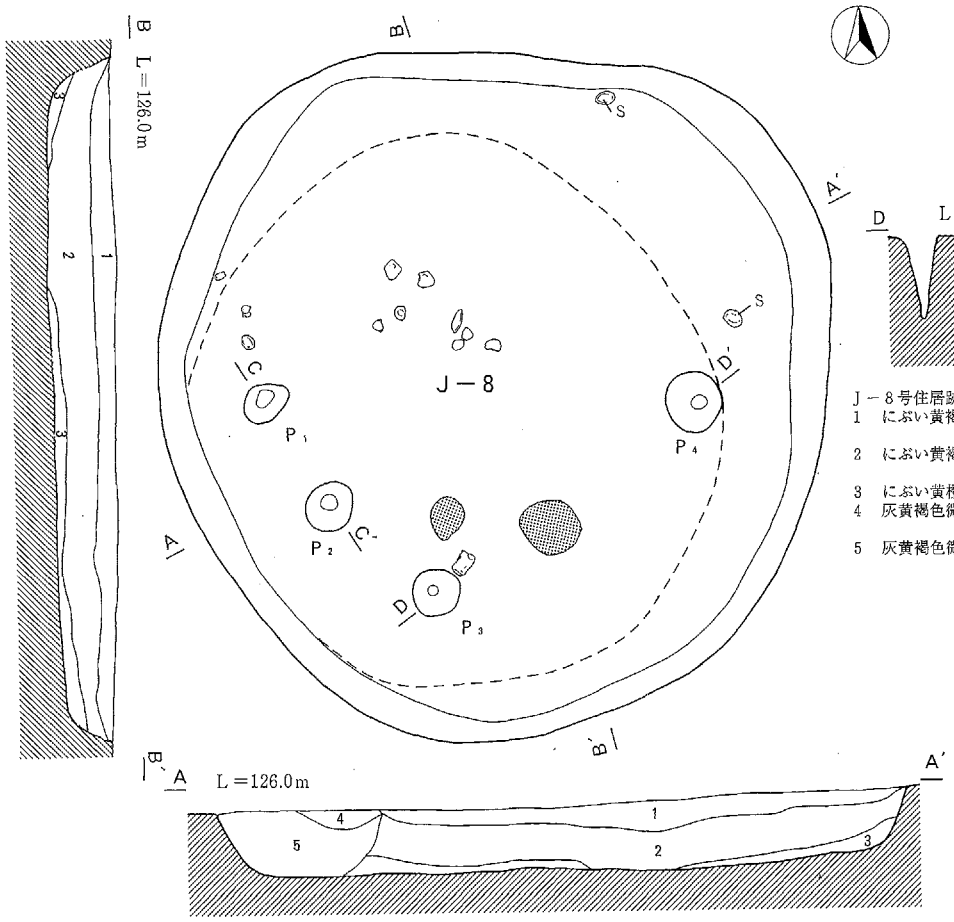
J－7号住居跡　炉セクション

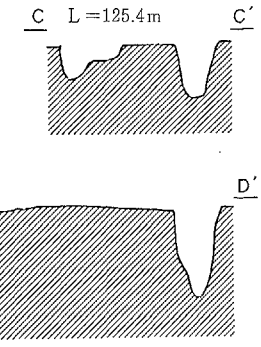
1　にぶい黄褐色細砂層　○◎　焼土粒・炭化物わずかに含む

J－7号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 35 | 28 | 20.5 | |
| P2 | 円　形 | 30 | 26 | 17 | |
| P3 | 楕円形 | 35 | 27 | 20 | |
| P4 | 円　形 | 30 | 26 | 19 | |
| P5 | 円　形 | 28 | 25 | 18 | |

Fig. 7　J－6・7号住居跡



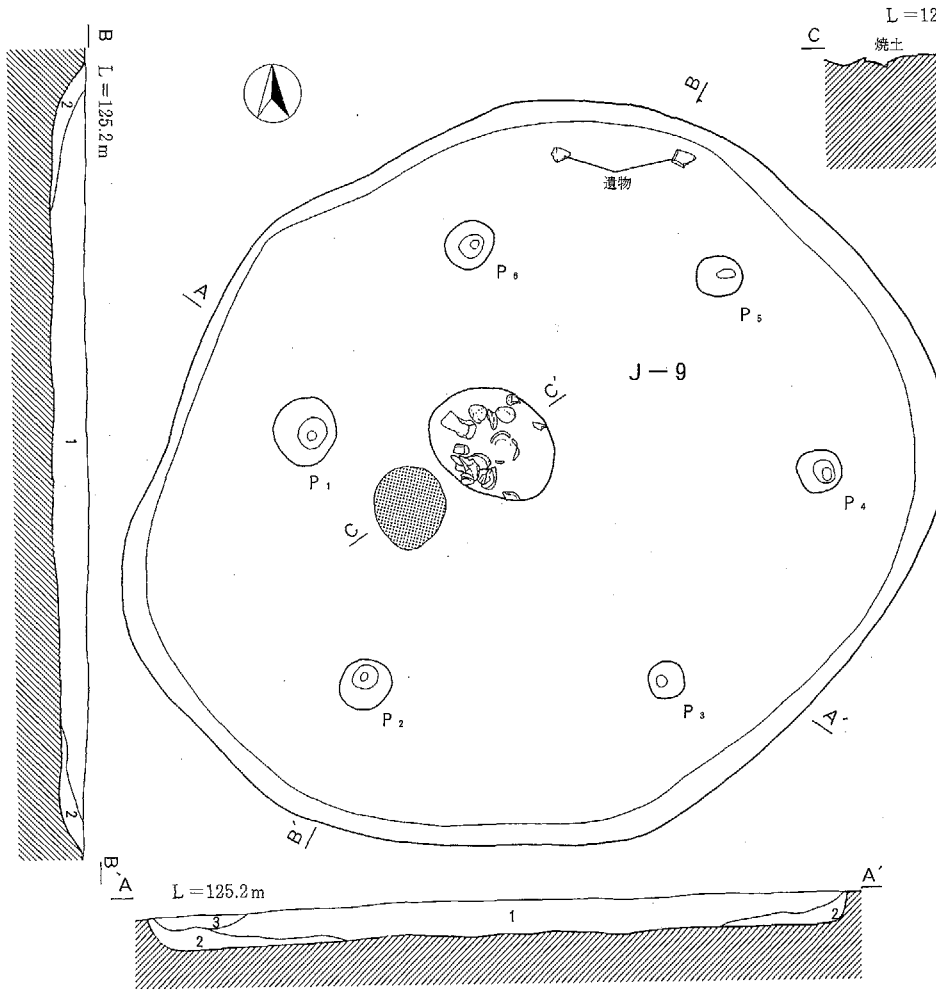



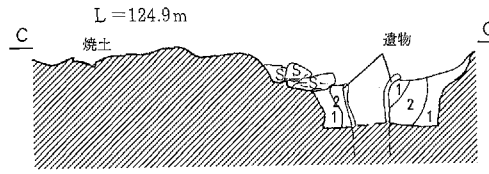

J－8号住居跡　ベルトセクション

1　にぶい黄褐色細砂層　○○　黄色い軽石少なく含む、炭化物わずかに含む
2　にぶい黄褐色微砂層　◎◎　白い軽石少なく含む、炭化物少なく含む
3　にぶい黄橙色微砂層　◎◎　焼土粒・炭化物少なく含む
4　灰黄褐色微砂層　○◎　焼土粒・炭化物わずかに含む、D－28埋土
5　灰黄褐色微砂層　◎◎　炭化物わずかに含む、D－28埋土

J－8号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 40 | 30 | 19 | |
| P2 | 円　形 | 40 | 36 | 45.5 | |
| P3 | 円　形 | 38 | 37 | 66 | |
| P4 | 楕円形 | 50 | 44 | 73.5 | |




J－9号住居跡　ベルトセクション

1　にぶい黄褐色細砂層　○○　白い軽石少なく含む
2　にぶい黄橙色微砂層　○◎　白い軽石含む、焼土粒わずかに含む
3　灰黄褐色細砂層　◎△　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、W－6埋土

J－9号住居跡　炉セクション

1　灰黄褐色細砂層　◎○　白い軽石含む、焼土粒わずかに含む
2　にぶい褐色微砂層　◎◎

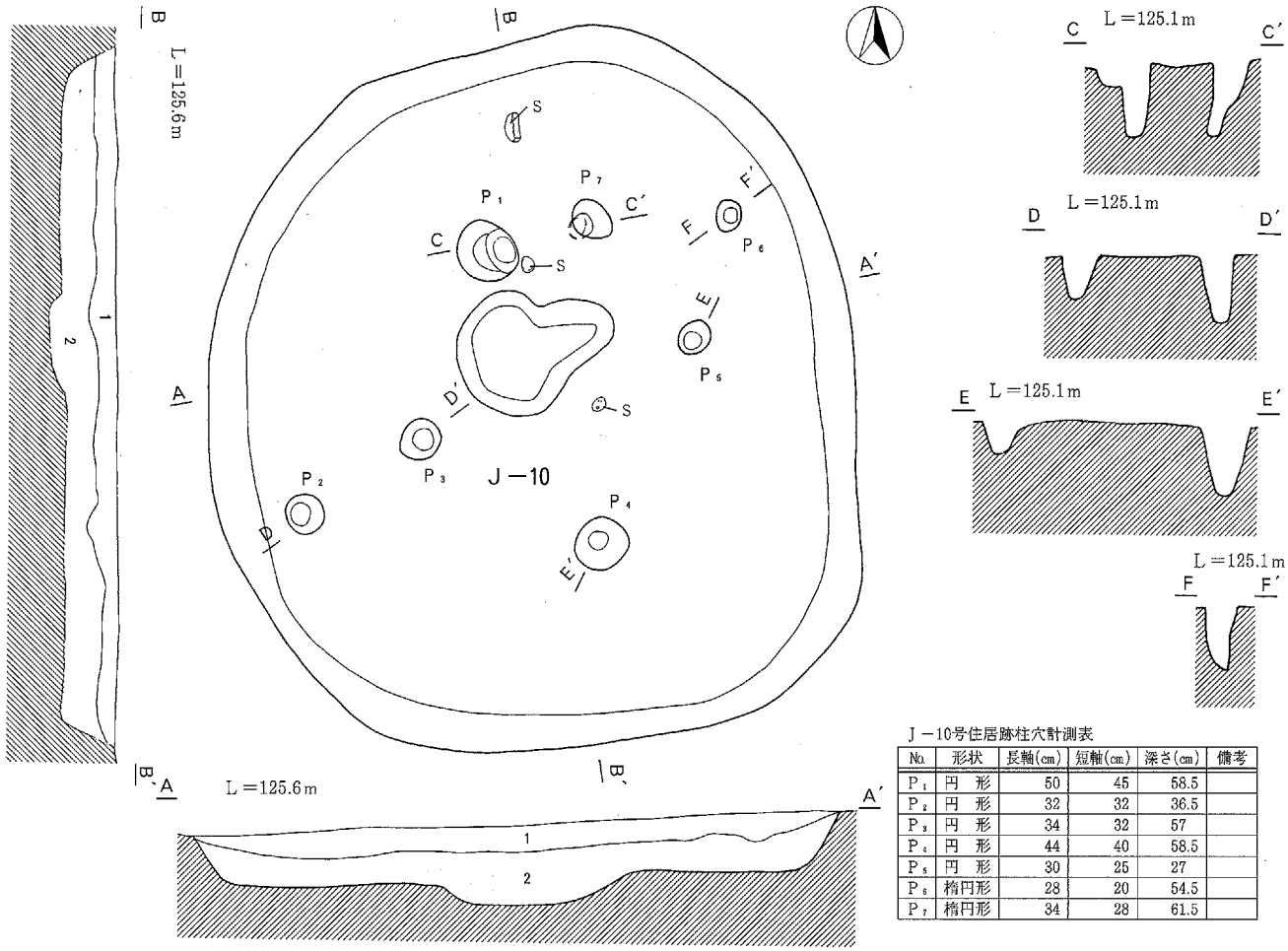
J－9号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 円　形 | 52 | 48 | 57 | |
| P2 | 円　形 | 44 | 40 | 34 | |
| P3 | 円　形 | 30 | 28 | 29 | |
| P4 | 円　形 | 35 | 32 | 41.5 | |
| P5 | 円　形 | 32 | 32 | 32.5 | |
| P6 | 楕円形 | 42 | 34 | 39 | |

0　1：30　1m

0　1：60　2m

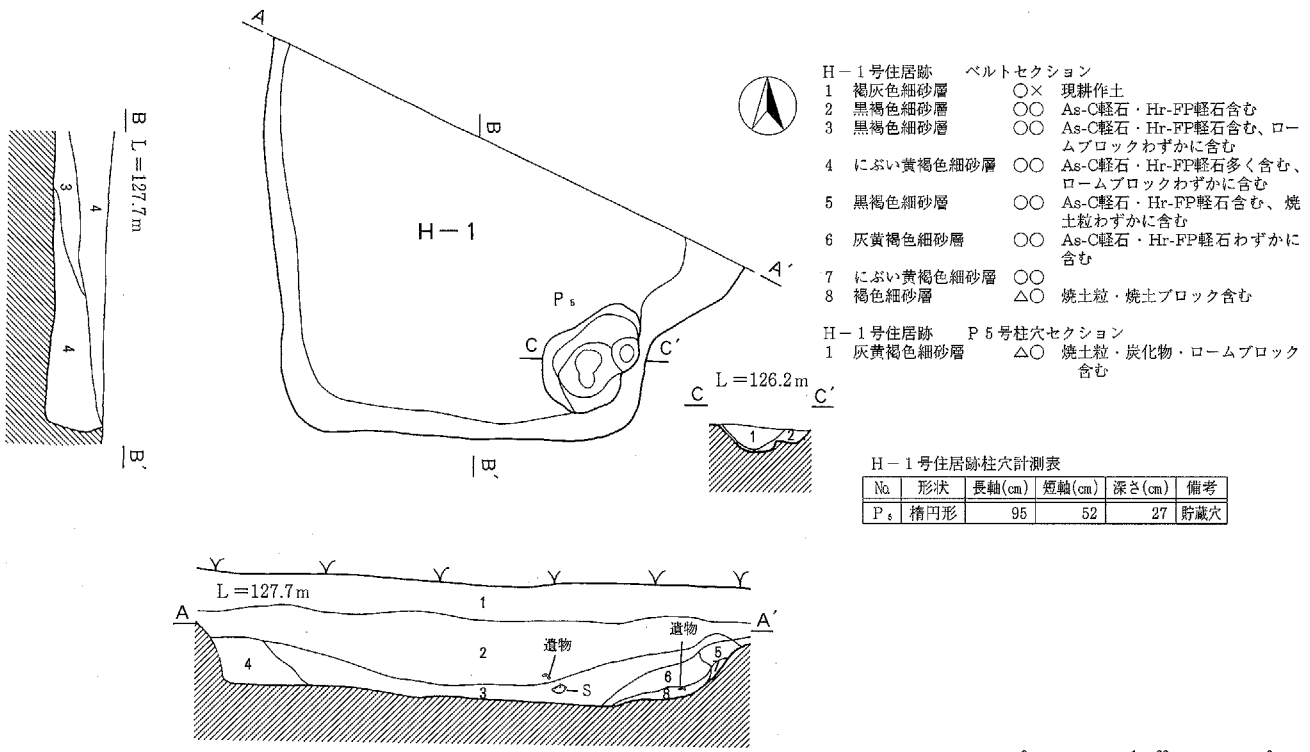
Fig. 8　J－8・9号住居跡




J－10号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 円　形 | 50 | 45 | 58.5 | |
| P2 | 円　形 | 32 | 32 | 36.5 | |
| P3 | 円　形 | 34 | 32 | 57 | |
| P4 | 円　形 | 44 | 40 | 58.5 | |
| P5 | 円　形 | 30 | 25 | 27 | |
| P6 | 楕円形 | 28 | 20 | 54.5 | |
| P7 | 楕円形 | 34 | 28 | 61.5 | |

J－10号住居跡　　ベルトセクション
1　にぶい黄褐色細砂層　◎○　白い軽石含む、焼土粒・炭化物わずかに含む
2　にぶい黄褐色細砂層　◎◎　白い軽石多く含む、炭化物少なく含む




H－1号住居跡　　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 褐灰色細砂層 | ○× | 現耕作土 |
| 2 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 3 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロックわずかに含む |
| 4 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、ロームブロックわずかに含む |
| 5 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒わずかに含む |
| 6 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む |
| 7 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | |
| 8 | 褐色細砂層 | △○ | 焼土粒・焼土ブロック含む |

H－1号住居跡　　P5号柱穴セクション

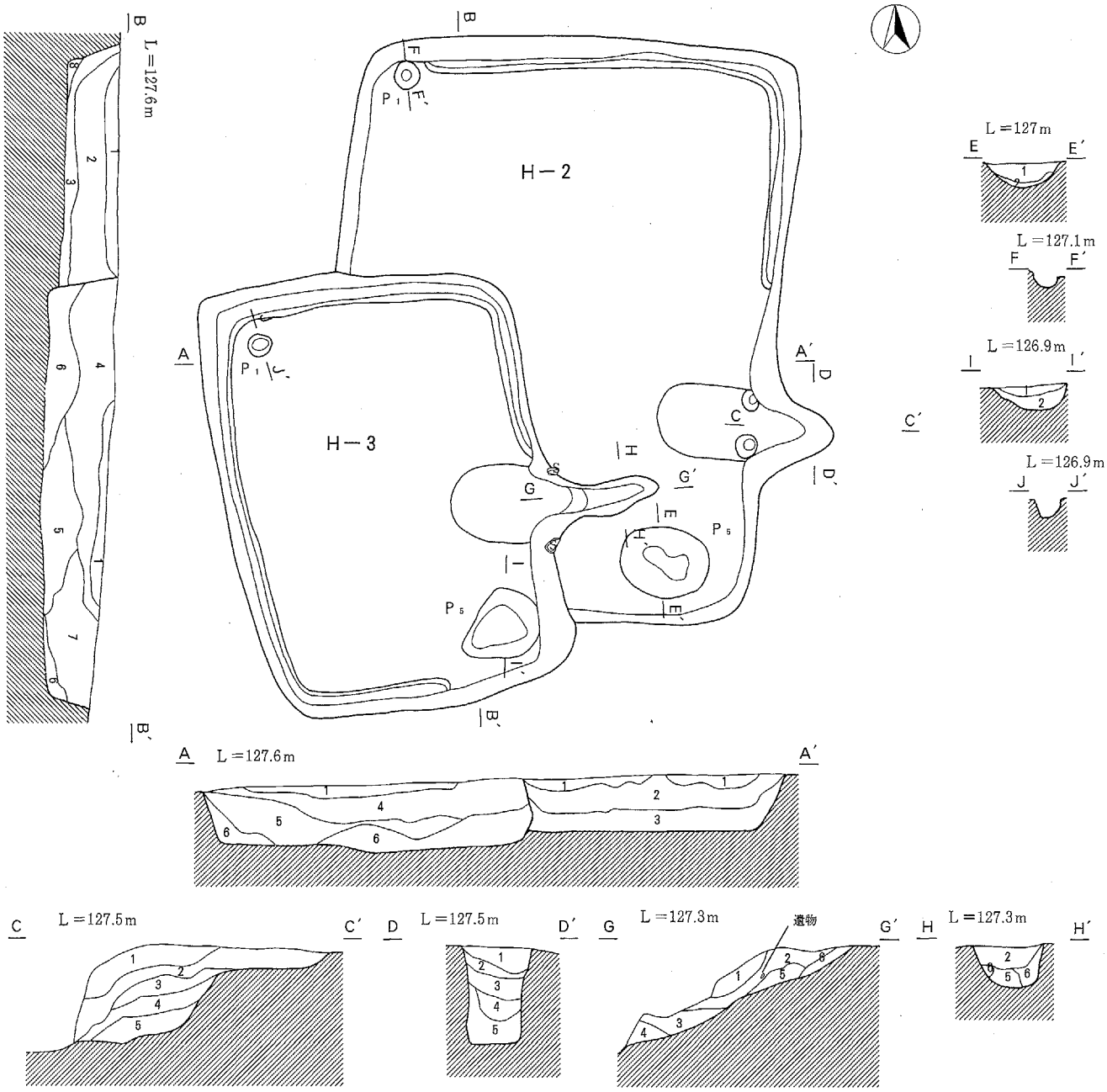
| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | △○ | 焼土粒・炭化物・ロームブロック含む |

H－1号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P5 | 楕円形 | 95 | 52 | 27 | 貯蔵穴 |

0　1：60　2m

Fig. 9　J－10、H－1号住居跡




H－2、3号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ○△ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 2 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロックわずかに含む |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、明黄褐土混じる、焼土粒わずかに含む |
| 4 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、ロームブロック含む |
| 5 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロックわずかに含む |
| 6 | にぶい黄褐色細砂層 | ○△ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック含む |
| 7 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック・焼土粒含む |
| 8 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | |

H－2号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石含む、焼土粒含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒含む、粘土含む |
| 3 | にぶい褐色微砂層 | ○◎ | 焼けた粘土 |
| 4 | 明褐色微砂層 | ◎× | 崩れ落ちた焼土 |
| 5 | 灰褐色細砂層 | ×○ | 灰含む |

H－3号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰褐色細砂層 | ○○ | |
| 2 | 褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒・焼土ブロック含む |
| 3 | 灰褐色細砂層 | △○ | 大きな焼土ブロック含む |
| 4 | にぶい黄褐色細砂層 | ○△ | |
| 5 | 黒褐色細砂層 | ○○ | 灰多く含む、焼土粒含む |
| 6 | 褐色細砂層 | ○△ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、焼土粒・焼土ブロック含む |

H－2号住居跡　P5号柱穴セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | △○ | 下部に焼土粒含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | |

H－3号住居跡　P5号柱穴セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ○◎ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 2 | にぶい黄褐色微砂層 | ○◎ | 焼土粒・ロームブロック含む |

H－2号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 28 | 25 | 9 | |
| P5 | 楕円形 | 82 | 68 | 26 | 貯蔵穴 |

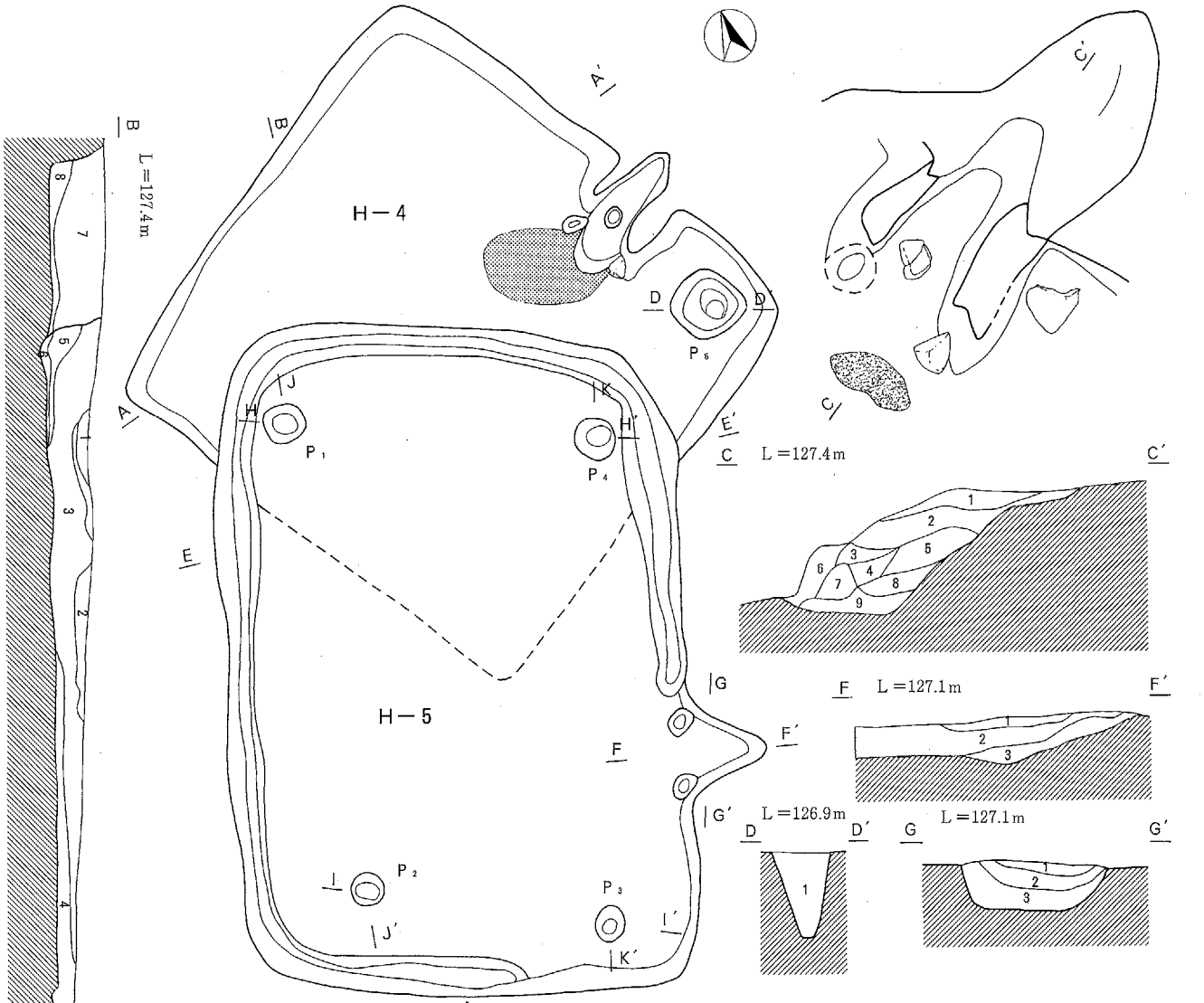
H－3号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 円　形 | 22 | 22 | 17 | |
| P5 | 楕円形 | 80 | 53 | 26 | 貯蔵穴 |

0　1：30　1m

0　1：60　2m

Fig.10　H－2・3号住居跡




H－4、5号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | △× | |
| 2 | にぶい黄橙色微砂層 | ○○ | 粘土 |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロックわずかに含む |
| 4 | 褐色細砂層 | △○ | ロームブロック含む、焼土粒・炭化物少なく含む |
| 5 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む |
| 6 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | 明黄褐色土多く含む |
| 7 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む |
| 8 | 灰褐色細砂層 | △○ | 焼土・炭化物・ロームブロック含む |

H－4号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 暗褐色細砂層 | ○× | Hr-FP軽石わずかに含む、ローム粒わずかに含む |
| 2 | 灰黄褐色細砂層 | ○△ | 褐灰色粘質土全体的に混じる、炭化物・ローム粒少なく含む |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | ○△ | 炭化物わずかに含む、2層よりローム粒多く含む |
| 4 | 暗褐色細砂層 | ○○ | ローム粒混じる、焼土粒少なく含む |
| 5 | にぶい黄褐色細砂層 | ○△ | 褐灰色粘質土混じる、2層より少なく炭化物・ローム粒含む |
| 6 | 暗褐色細砂層 | ○× | ローム粒わずかに含む |
| 7 | 明黄褐色細砂層 | △× | 崩落した粘土 |
| 8 | にぶい黄褐色細砂層 | ○× | 明黄褐色土混じる、焼土粒わずかに含む |
| 9 | 黒褐色細砂層 | ×× | 焼土ブロック少なく含む |

H－5号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | にぶい褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒わずかに含む |
| 2 | 灰褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒含む、ローム粒わずかに含む |
| 3 | 褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒・焼土ブロック多く含む、粘土ブロック含む |

H－4号住居跡　P5号柱穴セクション

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | △○ |

H－4号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P5 | 楕円形 | 70 | 56 | 72 | 貯蔵穴 |

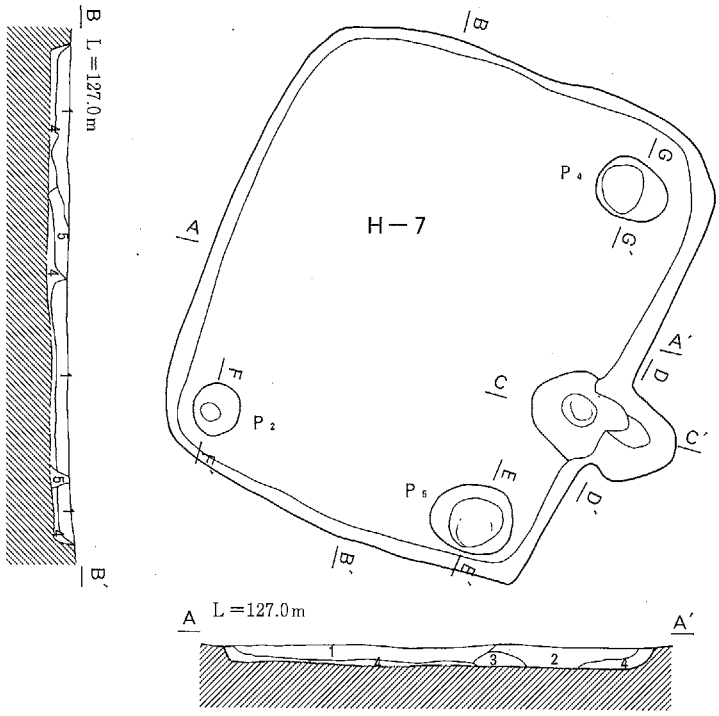
H－5号住居跡柱穴計測表

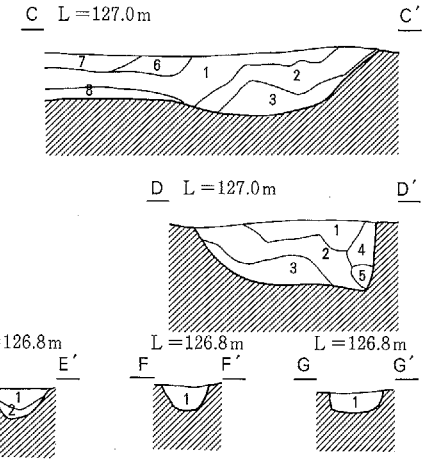
| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 円　形 | 38 | 26 | 13 | |
| P2 | 円　形 | 29 | 28 | 15.5 | |
| P3 | 円　形 | 33 | 28 | 12 | |
| P4 | 円　形 | 38 | 26 | 5 | |

0　1：30　1 m

0　1：60　2 m

Fig.11　H－4・5号住居跡




H－7号住居跡　ベルトセクション
1　にぶい黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック含む
2　にぶい黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック・粘土ブロック含む
3　褐色細砂層　○○　焼土・焼土粒多く含む
4　にぶい黄褐色細砂層　○△　ロームブロックわずかに含む
5　にぶい黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、ロームブロック多く含む

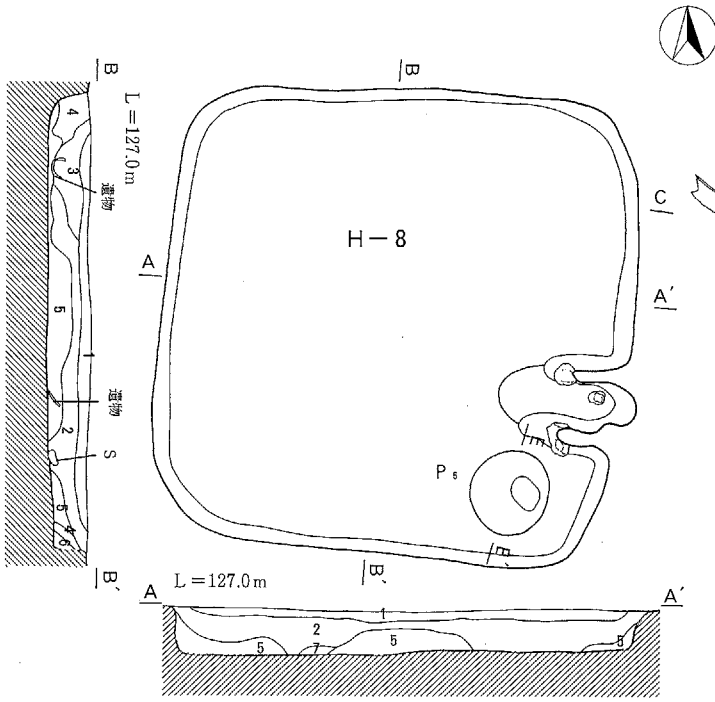
H－7号住居跡　竈セクション
1　にぶい黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、焼土粒わずかに含む
2　にぶい褐色細砂層　○○　焼土粒含む、灰混じる、焼土ブロックわずかに含む
3　にぶい褐色細砂層　○○　焼土粒・炭化物わずかに含む
4　にぶい黄褐色細砂層　○○　焼土粒わずかに含む、ロームブロック含む
5　灰黄褐色細砂層　○○　粘土多く含む
6　にぶい褐色細砂層　○×　焼土粒・焼土ブロック多く含む
7　にぶい褐色細砂層　○×　焼土ブロック含む、炭化物わずかに含む
8　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、ロームブロックわずかに含む

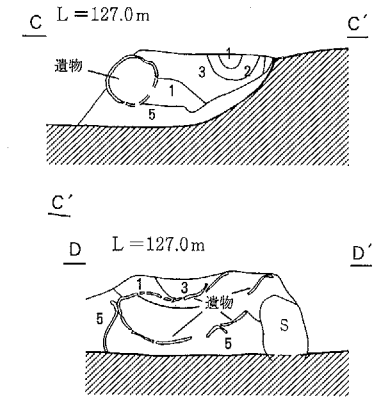
H－7号住居跡　P5、P4号柱穴号柱穴セクション
1　にぶい黄褐色細砂層　○○　ロームブロック多く含む

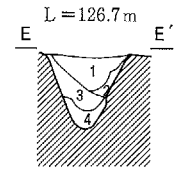
H－7号住居跡　P5号柱穴セクション
1　暗褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、炭化物わずかに含む
2　にぶい黄褐色細砂層　○○　ロームブロック多く含む

H－7号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P₂ | 楕円形 | 44 | 38 | 24 | |
| P₄ | 楕円形 | 60 | 48 | 18 | |
| P₅ | 楕円形 | 66 | 54 | 25 | 貯蔵穴 |




H－8号住居跡　ベルトセクション
1　にぶい黄褐色細砂層　○×　As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む
2　灰黄褐色細砂層　○△　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロックわずかに含む
3　にぶい黄褐色細砂層　○△　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ローム粒・ロームブロック多く含む
4　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ローム粒含む
5　褐色細砂層　△○　As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、ロームブロック多く含む
6　褐色細砂層　○○
7　褐灰色微砂層　○◎　灰多く混じる、ローム粒含む

H－8号住居跡　竈セクション
1　灰黄褐色微砂層　◎×　粘土
2　にぶい黄褐色細砂層　○○　焼土粒・ロームブロック含む
3　にぶい黄褐色細砂層　○○　焼土粒含む
4　褐色微砂層　○×　焼土
5　にぶい黄褐色細砂層　○○　焼土ブロック・ロームブロック含む

H－8号住居跡　P5号柱穴セクション
1　灰黄褐色細砂層　△○　As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、焼土粒・炭化物・ロームブロックわずかに含む
2　にぶい黄褐色細砂層　△○　ロームブロック含む
3　にぶい黄褐色細砂層　△○　焼土ブロック・ロームブロック含む
4　にぶい黄褐色細砂層　△○

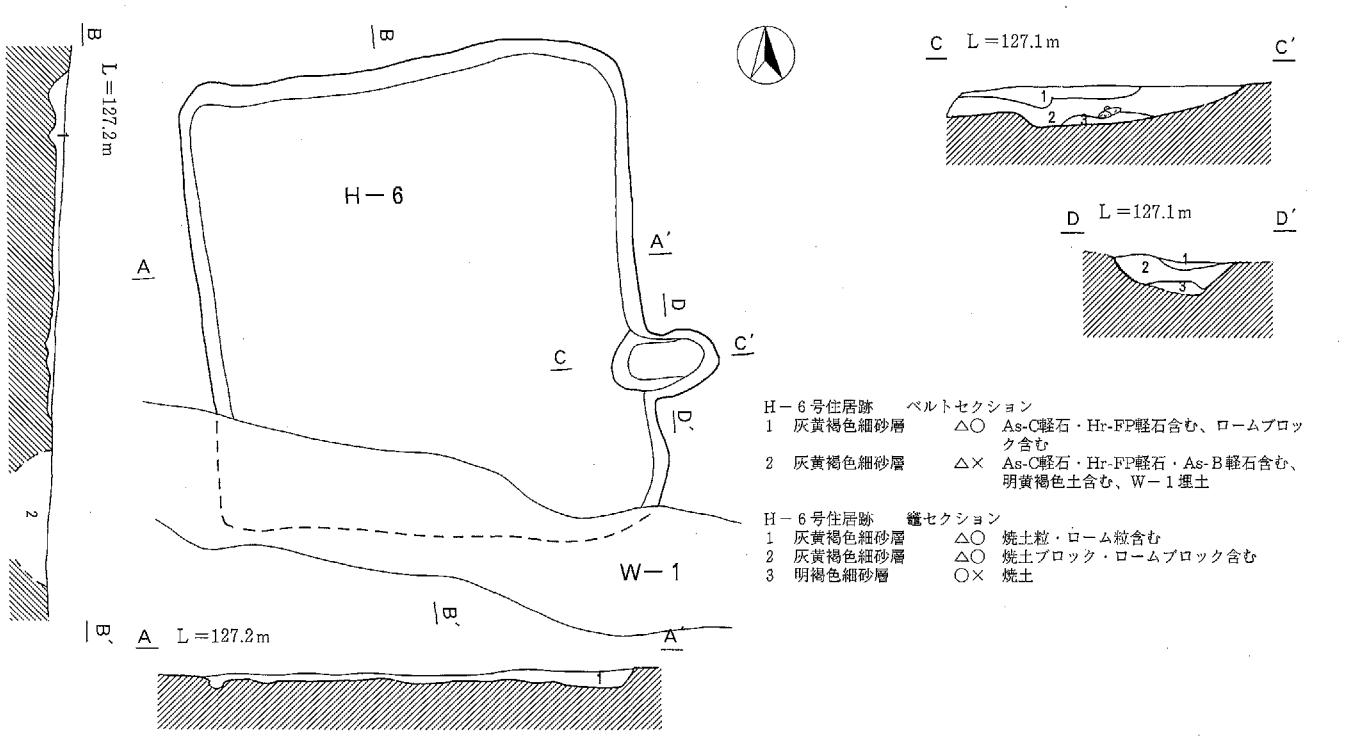
H－8号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P₅ | 円　形 | 66 | 63 | 65 | 貯蔵穴 |

0　1：30　1m

0　1：60　2m

Fig.12　H－7・8号住居跡

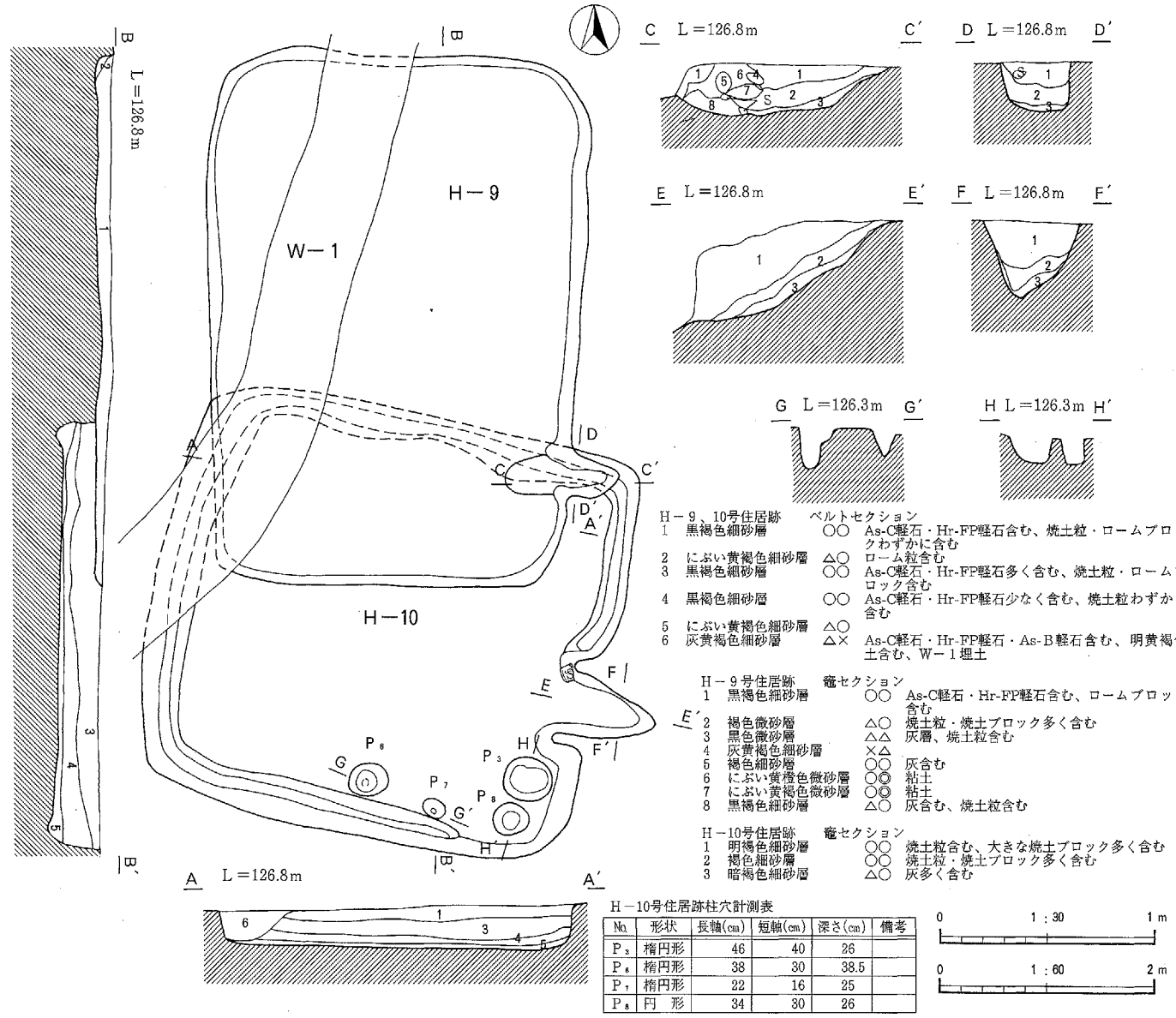



H－6号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | △○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック含む |
| 2 | 灰黄褐色細砂層 | △× | As-C軽石・Hr-FP軽石・As-B軽石含む、明黄褐色土含む、W－1埋土 |

H－6号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | △○ | 焼土粒・ローム粒含む |
| 2 | 灰黄褐色細砂層 | △○ | 焼土ブロック・ロームブロック含む |
| 3 | 明褐色細砂層 | ○× | 焼土 |




H－9、10号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒・ロームブロックわずかに含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | ローム粒含む |
| 3 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、焼土粒・ロームブロック含む |
| 4 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、焼土粒わずかに含む |
| 5 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | |
| 6 | 灰黄褐色細砂層 | △× | As-C軽石・Hr-FP軽石・As-B軽石含む、明黄褐色土含む、W－1埋土 |

H－9号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック含む |
| 2 | 褐色微砂層 | △○ | 焼土粒・焼土ブロック多く含む |
| 3 | 黒色微砂層 | △△ | 灰層、焼土粒含む |
| 4 | 灰黄褐色細砂層 | ×△ | |
| 5 | 褐色細砂層 | ○○ | 灰含む |
| 6 | にぶい黄橙色微砂層 | ○◎ | 粘土 |
| 7 | にぶい黄褐色微砂層 | ○◎ | 粘土 |
| 8 | 黒褐色細砂層 | △○ | 灰含む、焼土粒含む |

H－10号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 明褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒含む、大きな焼土ブロック多く含む |
| 2 | 褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒・焼土ブロック多く含む |
| 3 | 暗褐色細砂層 | △○ | 灰多く含む |

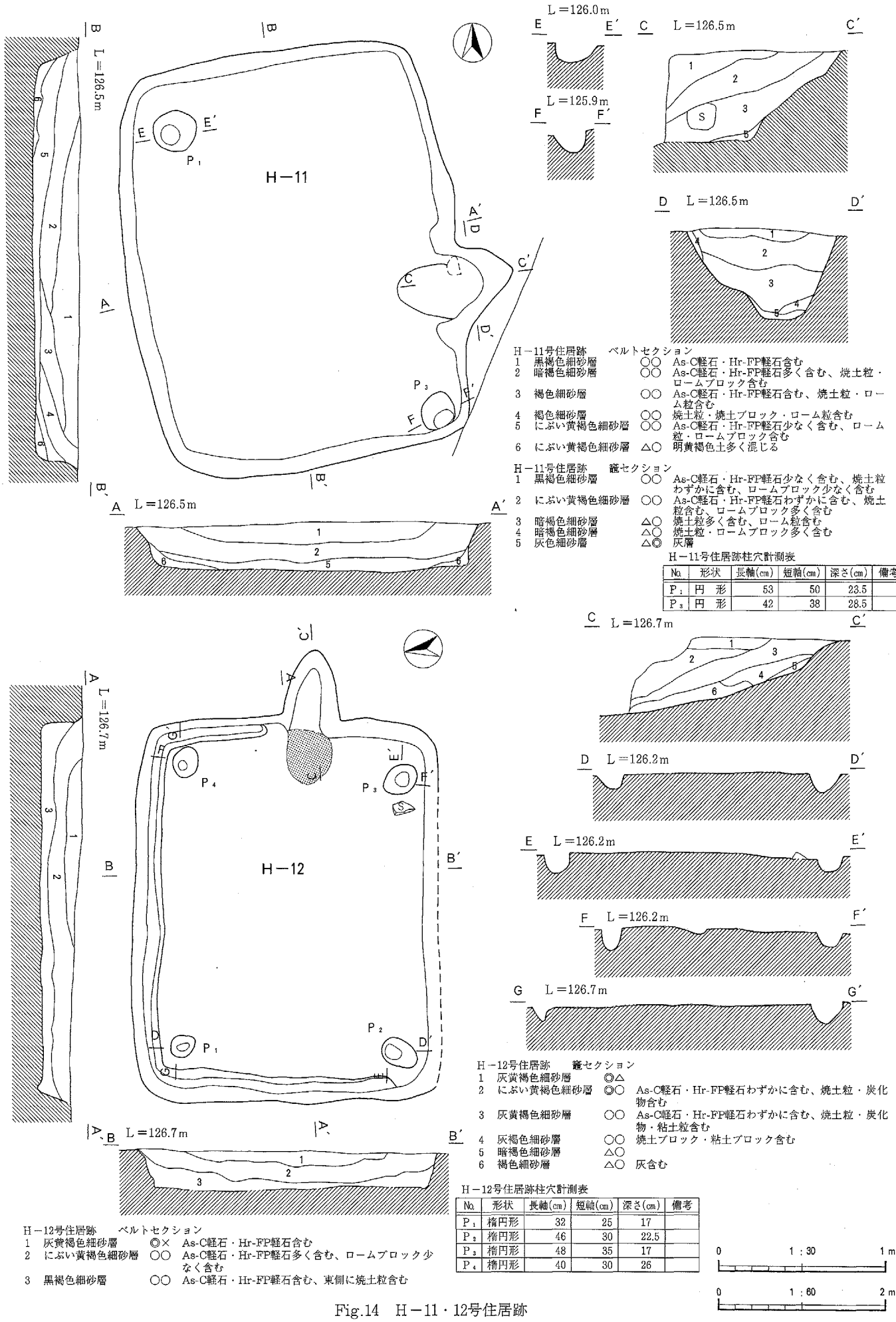
H－10号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| $P_3$ | 楕円形 | 46 | 40 | 26 | |
| $P_6$ | 楕円形 | 38 | 30 | 38.5 | |
| $P_7$ | 楕円形 | 22 | 16 | 25 | |
| $P_8$ | 円　形 | 34 | 30 | 26 | |

0　1：30　1 m

0　1：60　2 m

Fig.13　H－6・9・10号住居跡




H－11号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 2 | 暗褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、焼土粒・ロームブロック含む |
| 3 | 褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒・ローム粒含む |
| 4 | 褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒・焼土ブロック・ローム粒含む |
| 5 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ローム粒・ロームブロック含む |
| 6 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | 明黄褐色土多く混じる |

H－11号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、焼土粒わずかに含む、ロームブロック少なく含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、焼土粒含む、ロームブロック多く含む |
| 3 | 暗褐色細砂層 | △○ | 焼土粒多く含む、ローム粒含む |
| 4 | 暗褐色細砂層 | △○ | 焼土粒・ロームブロック多く含む |
| 5 | 灰色細砂層 | △◎ | 灰層 |

H－11号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 円　形 | 53 | 50 | 23.5 | |
| P3 | 円　形 | 42 | 38 | 28.5 | |

H－12号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ◎△ | |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ◎○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、焼土粒・炭化物含む |
| 3 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、焼土粒・炭化物・粘土粒含む |
| 4 | 灰褐色細砂層 | ○○ | 焼土ブロック・粘土ブロック含む |
| 5 | 暗褐色細砂層 | △○ | |
| 6 | 褐色細砂層 | △○ | 灰含む |

H－12号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 32 | 25 | 17 | |
| P2 | 楕円形 | 46 | 30 | 22.5 | |
| P3 | 楕円形 | 48 | 35 | 17 | |
| P4 | 楕円形 | 40 | 30 | 26 | |

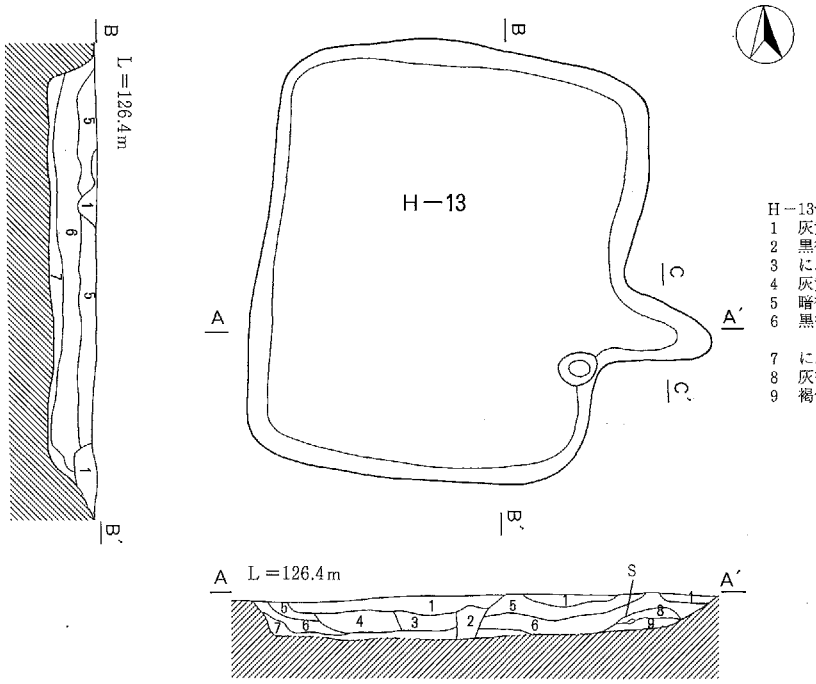
H－12号住居跡　ベルトセクション

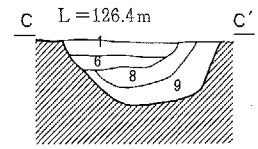
| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ◎× | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、ロームブロック少なく含む |
| 3 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、東側に焼土粒含む |

0　1：30　1m

0　1：60　2m

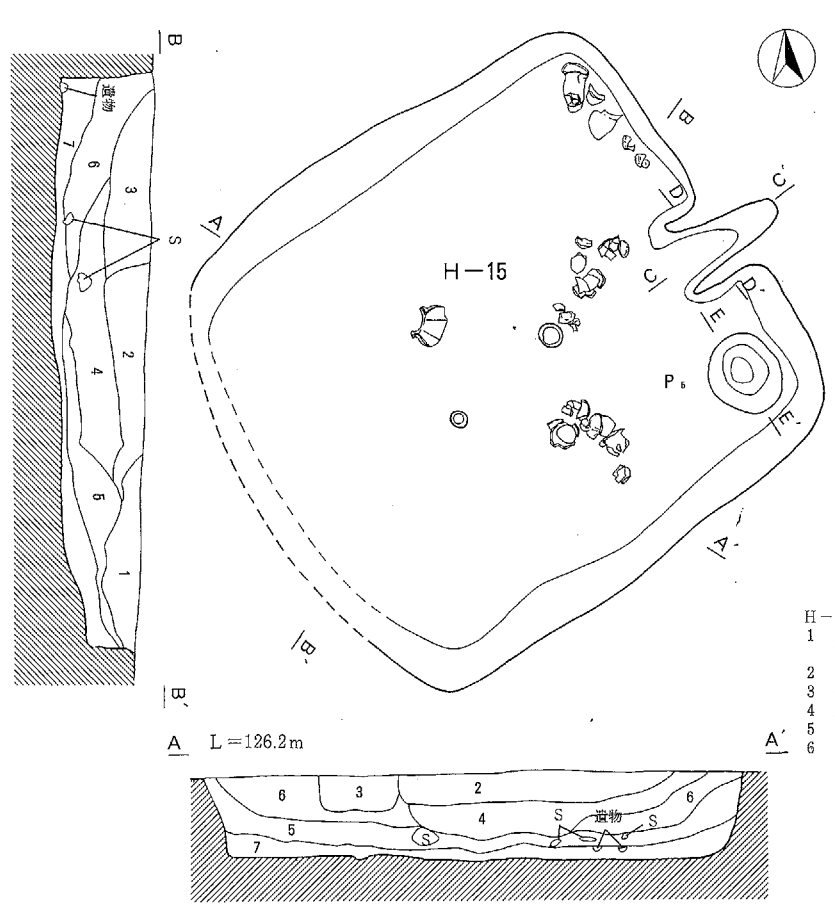
Fig.14　H－11・12号住居跡

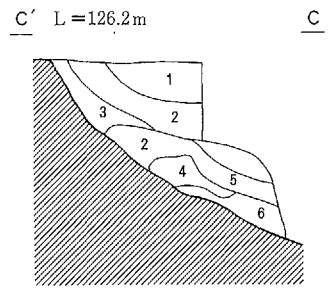


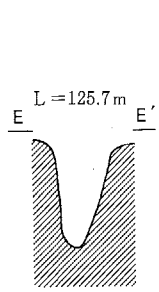



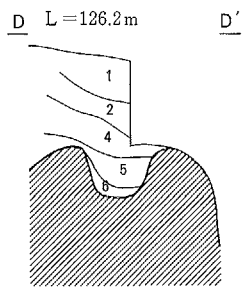

H－13号住居跡　ベルト、竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ◎△ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む |
| 2 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、炭化物含む |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む |
| 4 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ローム粒含む |
| 5 | 暗褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 6 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロックわずかに含む |
| 7 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | 明黄褐色土多く混じる |
| 8 | 灰褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒・焼土ブロック含む |
| 9 | 褐色細砂層 | △○ | 焼土粒含む、ロームブロック含む |




H－15号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒わずかに含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒少なく含む |
| 3 | 褐色細砂層 | △○ | 焼土粒含む |
| 4 | 灰褐色細砂層 | △○ | 焼土粒多く含む |
| 5 | 暗褐色細砂層 | △○ | 焼土粒多く含む |
| 6 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | 焼土粒少なく含む、ロームブロック多く含む |

H－15号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| $P_5$ | 楕円形 | 65 | 55 | 95 | 貯蔵穴 |

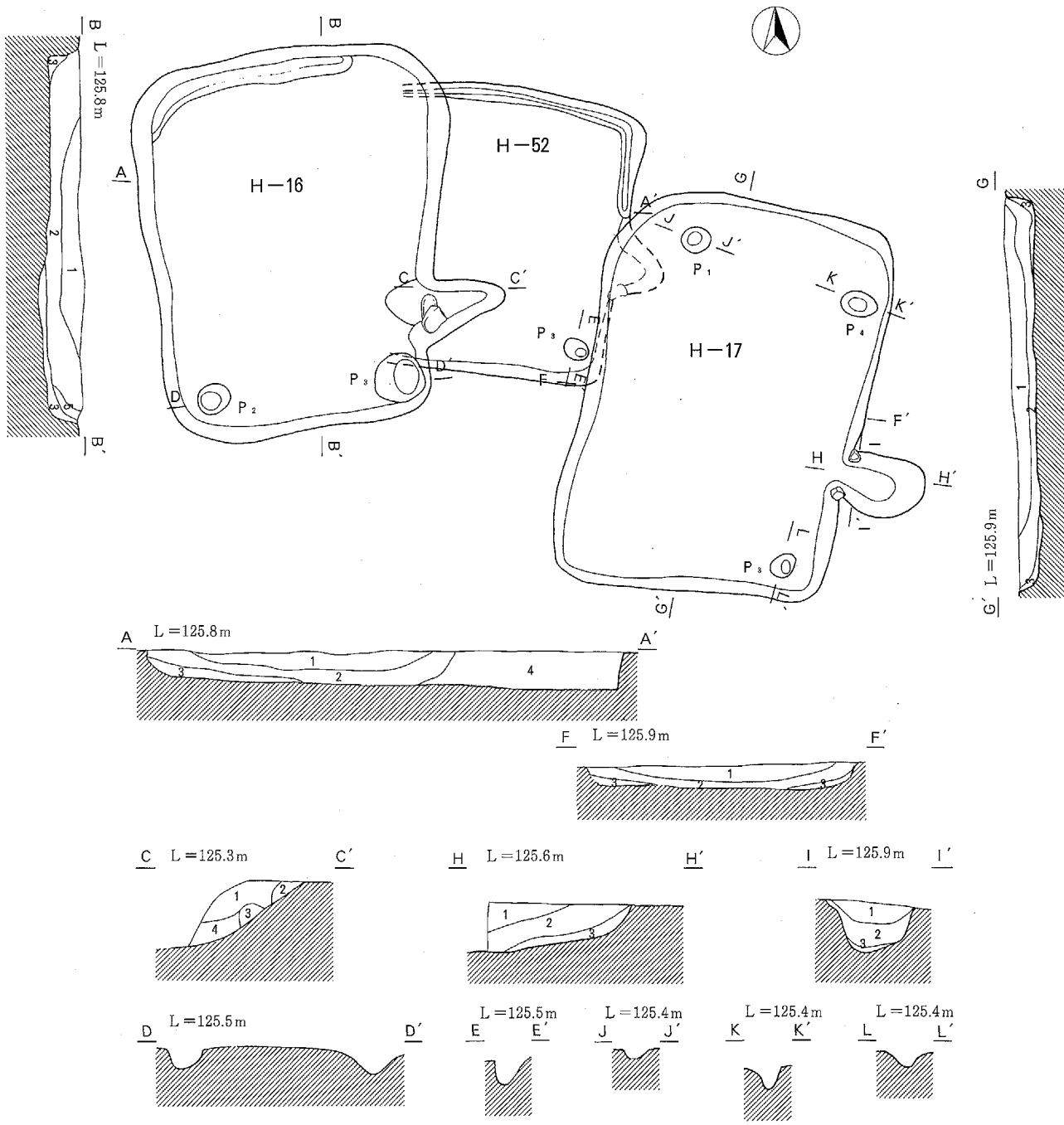
H－15号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロックわずかに含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロック多く含む |
| 3 | 灰黄褐色粗砂層 | ○△ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック含む |
| 4 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロックわずかに含む、灰混じる |
| 5 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、ロームブロック多く含む |
| 6 | 暗褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 7 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | ロームブロック多く含む |

0　1：30　1 m

0　1：60　2 m

Fig.15　H－13・15号住居跡




H－16・52号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、ローム粒含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒・ローム粒・ロームブロック含む |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | |
| 4 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック含む |
| 5 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |

H－17号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロックわずかに含む |
| 2 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロックわずかに含む |
| 3 | 灰黄褐色細砂層 | △○ | |

H－16号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 2 | 暗褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒含む |
| 3 | 黄褐色微砂層 | ○◎ | |
| 4 | 暗褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒含む |

H－17号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒わずかに含む |
| 2 | 黒褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒含む |
| 3 | 褐色細砂層 | △○ | 焼土粒・焼土ブロック含む |

H－16号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P₂ | 楕円形 | 34 | 26 | 19.5 | |
| P₃ | 円　形 | 50 | 48 | 19 | |

H－52号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P₃ | 楕円形 | 26 | 20 | 19.5 | |

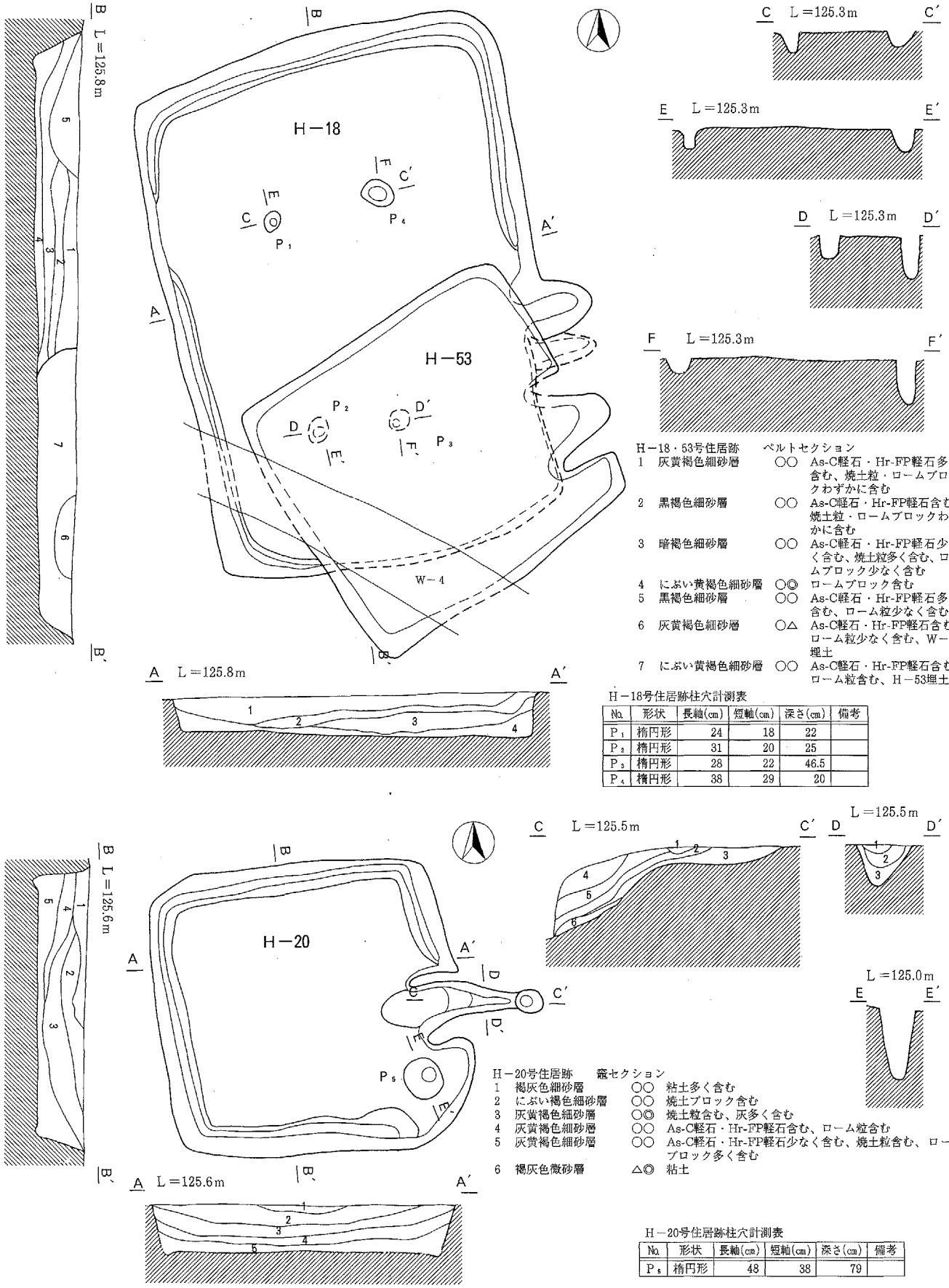
H－17号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P₁ | 円　形 | 26 | 24 | 12 | |
| P₃ | 楕円形 | 26 | 20 | 20.5 | |
| P₄ | 楕円形 | 35 | 22 | 15 | |

0　1：30　1 m

0　1：60　2 m

Fig.16　H－16・17・52号住居跡




H－18・53号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、焼土粒・ロームブロックわずかに含む |
| 2 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒・ロームブロックわずかに含む |
| 3 | 暗褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、焼土粒多く含む、ロームブロック少なく含む |
| 4 | にぶい黄褐色細砂層 | ○◎ | ロームブロック含む |
| 5 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、ローム粒少なく含む |
| 6 | 灰黄褐色細砂層 | ○△ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ローム粒少なく含む、W－4埋土 |
| 7 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ローム粒含む、H－53埋土 |

H－18号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 24 | 18 | 22 | |
| P2 | 楕円形 | 31 | 20 | 25 | |
| P3 | 楕円形 | 28 | 22 | 46.5 | |
| P4 | 楕円形 | 38 | 29 | 20 | |

H－20号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 褐灰色細砂層 | ○○ | 粘土多く含む |
| 2 | にぶい褐色細砂層 | ○○ | 焼土ブロック含む |
| 3 | 灰黄褐色細砂層 | ○◎ | 焼土粒含む、灰多く含む |
| 4 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ローム粒含む |
| 5 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、焼土粒含む、ロームブロック多く含む |
| 6 | 褐灰色微砂層 | △◎ | 粘土 |

H－20号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P5 | 楕円形 | 48 | 38 | 79 | |

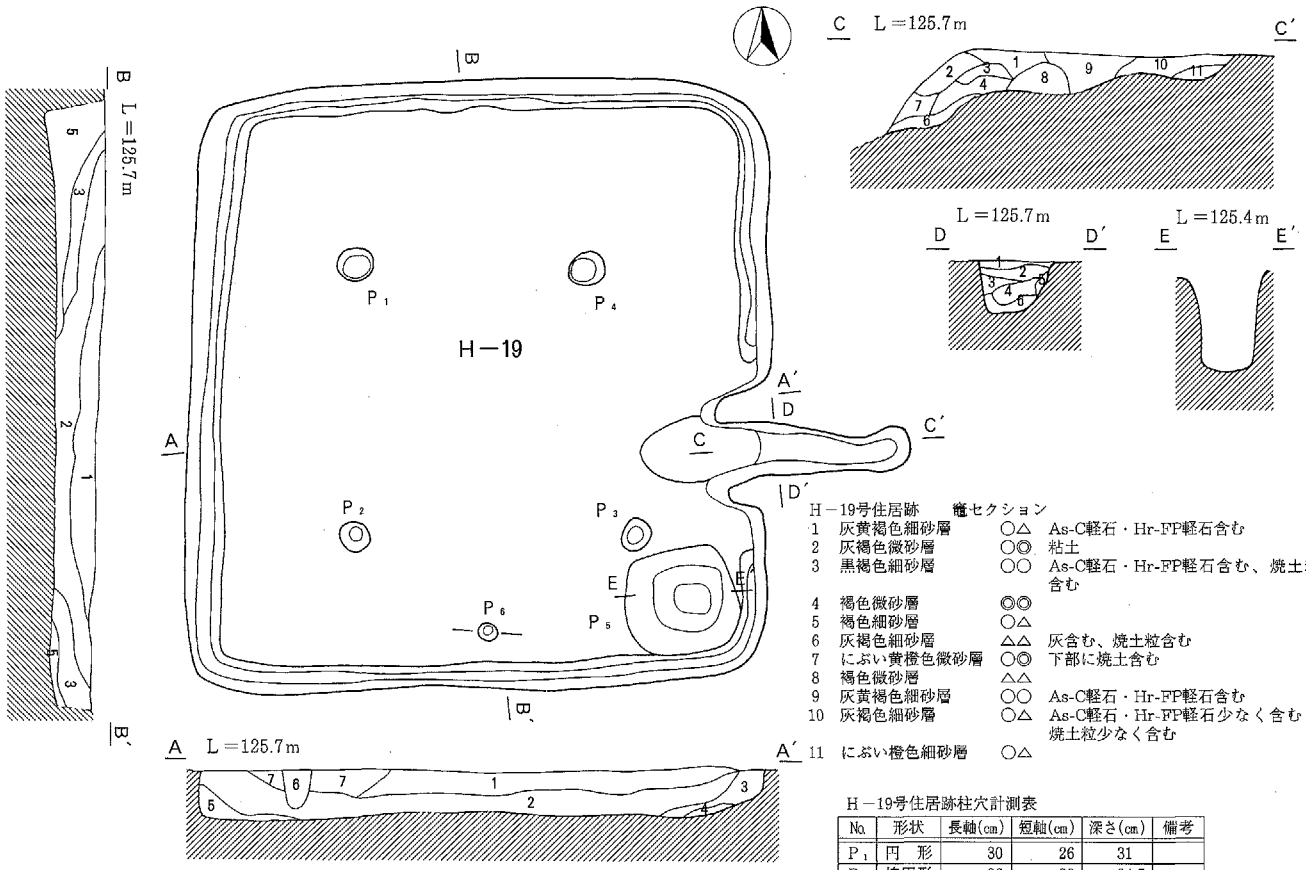
H－20号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | カクラン |
| 2 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック含む |
| 3 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロック多く含む |
| 4 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、ローム粒多く含む |
| 5 | 灰黄褐色細砂層 | △○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック含む、炭化物多く含む |

0　1：30　1 m

0　1：60　2 m

Fig.17　H－18・20・53号住居跡




H－19号住居跡　竈セクション

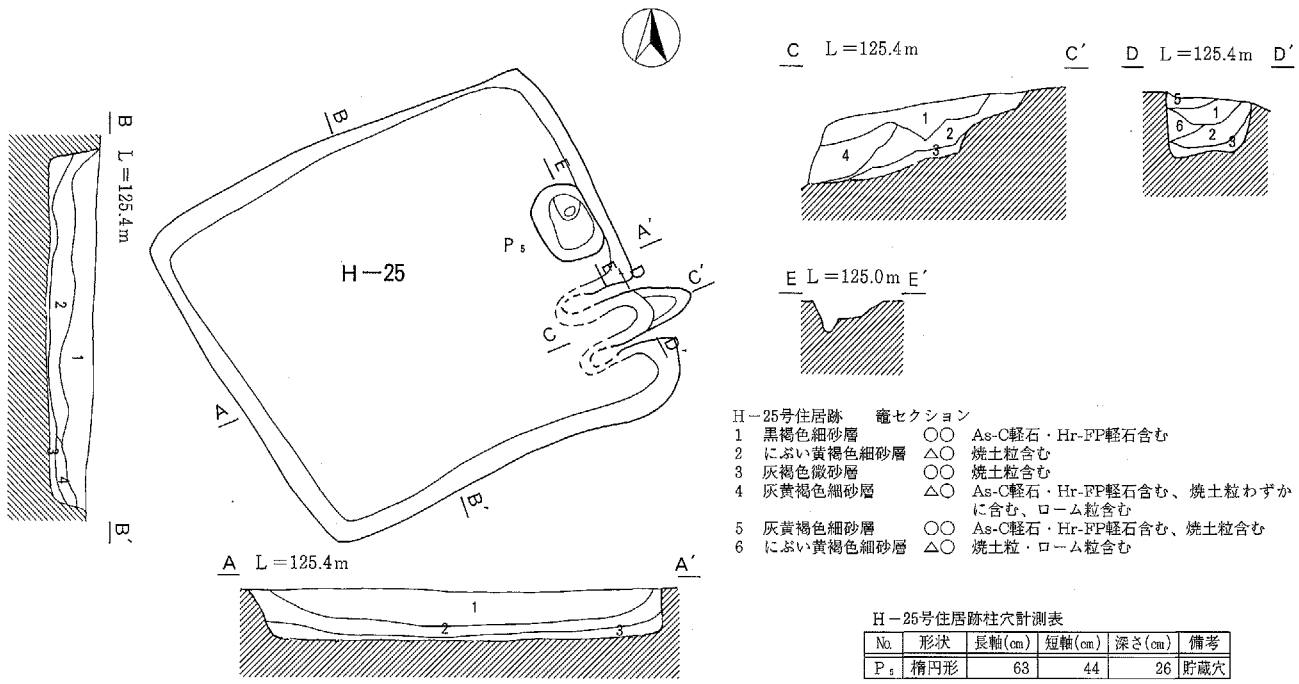
| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ○△ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 2 | 灰褐色微砂層 | ○◎ | 粘土 |
| 3 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒含む |
| 4 | 褐色微砂層 | ◎◎ | |
| 5 | 褐色細砂層 | ○△ | |
| 6 | 灰褐色細砂層 | △△ | 灰含む、焼土粒含む |
| 7 | にぶい黄橙色微砂層 | ○◎ | 下部に焼土含む |
| 8 | 褐色微砂層 | △△ | |
| 9 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 10 | 灰褐色細砂層 | ○△ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、焼土粒少なく含む |
| 11 | にぶい橙色細砂層 | ○△ | |

H－19号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 円　形 | 30 | 26 | 31 | |
| P2 | 楕円形 | 26 | 20 | 24.5 | |
| P3 | 円　形 | 26 | 22 | 24.5 | |
| P4 | 円　形 | 30 | 25 | 21.5 | |
| P5 | 楕円形 | 98 | 80 | 81.5 | 貯蔵穴 |
| P6 | 楕円形 | 16 | 80 | 14 | |

H－19号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、焼土ブロックわずかに含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロック多く含む |
| 3 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 4 | 褐色細砂層 | △◎ | 下部に灰含む |
| 5 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | ローム粒・ロームブロック含む |
| 6 | 暗褐色細砂層 | △○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 7 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック含む |




H－25号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | 焼土粒含む |
| 3 | 灰褐色微砂層 | ○○ | 焼土粒含む |
| 4 | 灰黄褐色細砂層 | △○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒わずかに含む、ローム粒含む |
| 5 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒含む |
| 6 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | 焼土粒・ローム粒含む |

H－25号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P5 | 楕円形 | 63 | 44 | 26 | 貯蔵穴 |

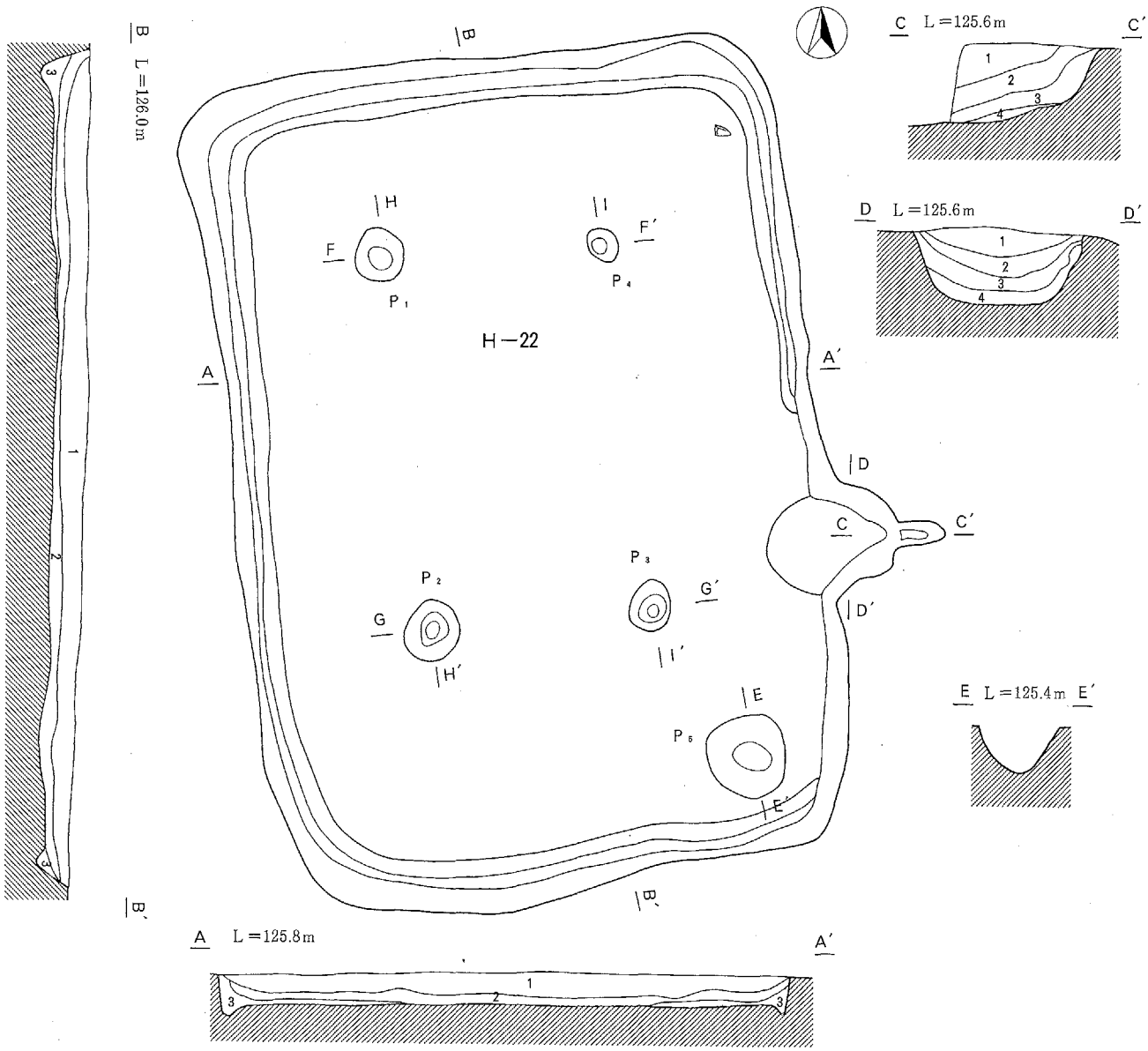
H－25号住居跡　ベルトセクション

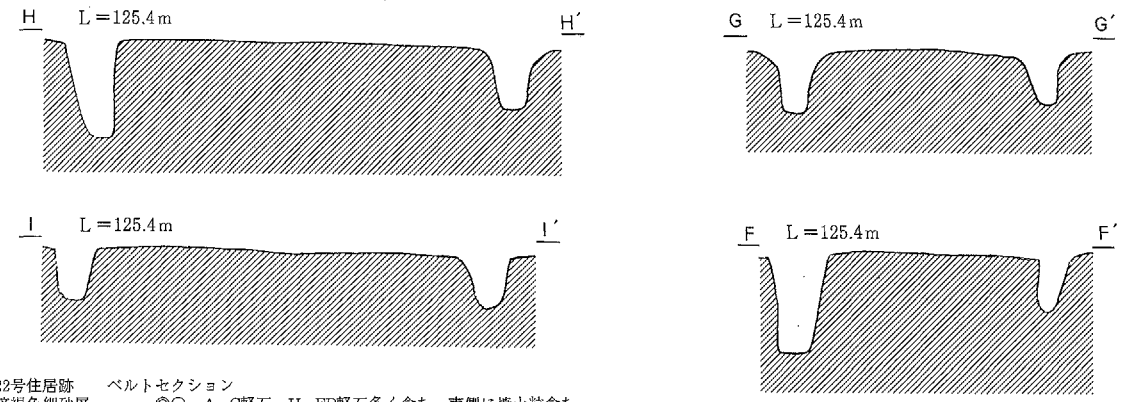
| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、ロームブロック含む |
| 2 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、明黄褐色土・黒褐色土混じる |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | ロームブロック少なく含む |
| 4 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック含む |

0　1：30　1 m

0　1：60　2 m

Fig.18　H－19・25号住居跡




H−22号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 暗褐色細砂層 | ◎○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、南側に焼土粒含む |
| 2 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ローム粒含む |

H−22号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰褐色微砂層 | ◎◎ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒含む |
| 2 | 黒褐色細砂層 | ○◎ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒わずかに含む |
| 3 | 黒褐色微砂層 | △◎ | 灰混じる、焼土粒少なく含む |
| 4 | 暗褐色微砂層 | △◎ | 灰混じる、焼土粒・焼土ブロック含む |

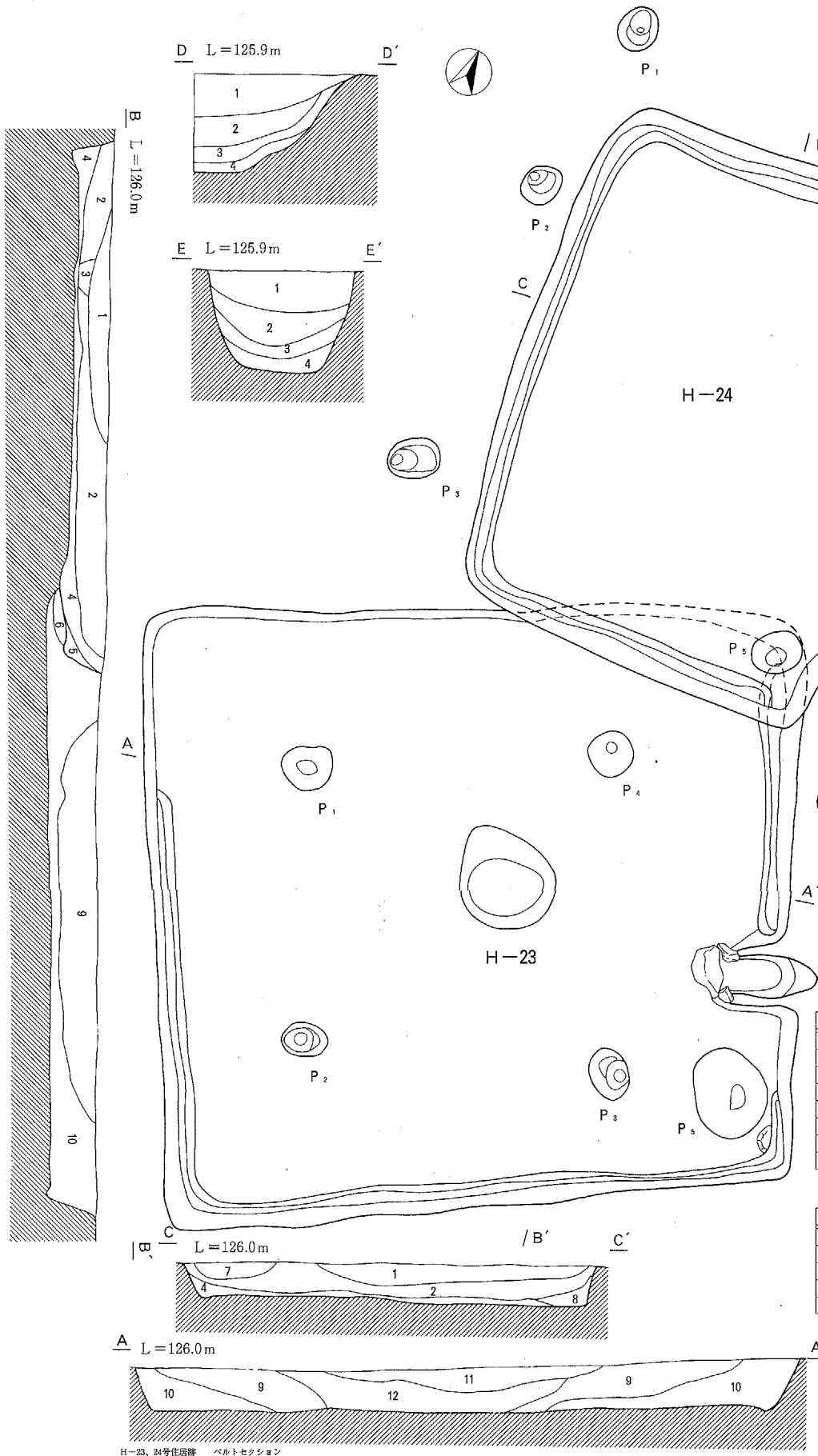
H−22号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 50 | 41 | 81 | |
| P2 | 楕円形 | 54 | 48 | 50.5 | |
| P3 | 楕円形 | 48 | 36 | 44.5 | |
| P4 | 円　形 | 32 | 28 | 43.5 | |
| P5 | 円　形 | 74 | 70 | 48.5 | 貯蔵穴 |

0　1:30　1m

0　1:60　2m

Fig.19　H−22号住居跡




H－24号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 46 | 39 | 25.5 | |
| P2 | 楕円形 | 42 | 36 | 18.5 | |
| P3 | 楕円形 | 52 | 38 | 25.5 | |
| P5 | 楕円形 | 50 | 44 | 35 | 貯蔵穴 |
| P6 | 楕円形 | 40 | 28 | 24 | |
| P7 | 楕円形 | 40 | 30 | 21 | |
| P8 | 円　形 | 32 | 32 | 31 | |
| P9 | 楕円形 | 50 | 38 | 29.5 | |

H－23号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 52 | 42 | 25 | |
| P2 | 楕円形 | 42 | 32 | 34 | |
| P3 | 楕円形 | 52 | 36 | 31 | |
| P4 | 円　形 | 48 | 44 | 29.5 | |
| P5 | 楕円形 | 81 | 70 | 102 | 貯蔵穴 |

H－23、24号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、焼土粒わずかに含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック少なく含む |
| 3 | 暗褐色細砂層 | △○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒少なく含む |
| 4 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロックわずかに含む |
| 5 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、焼土粒わずかに含む、ローム粒多く含む |
| 6 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | 焼土粒多く含む |
| 7 | 灰黄褐色細砂層 | ○△ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む |
| 8 | 黒褐色細砂層 | △○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロックわずかに含む |
| 9 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ローム粒・ロームブロック含む |
| 10 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | ロームブロック含む |
| 11 | 灰黄褐色細砂層 | ◎○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ローム粒・ロームブロック少なく含む |
| 12 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロック含む |

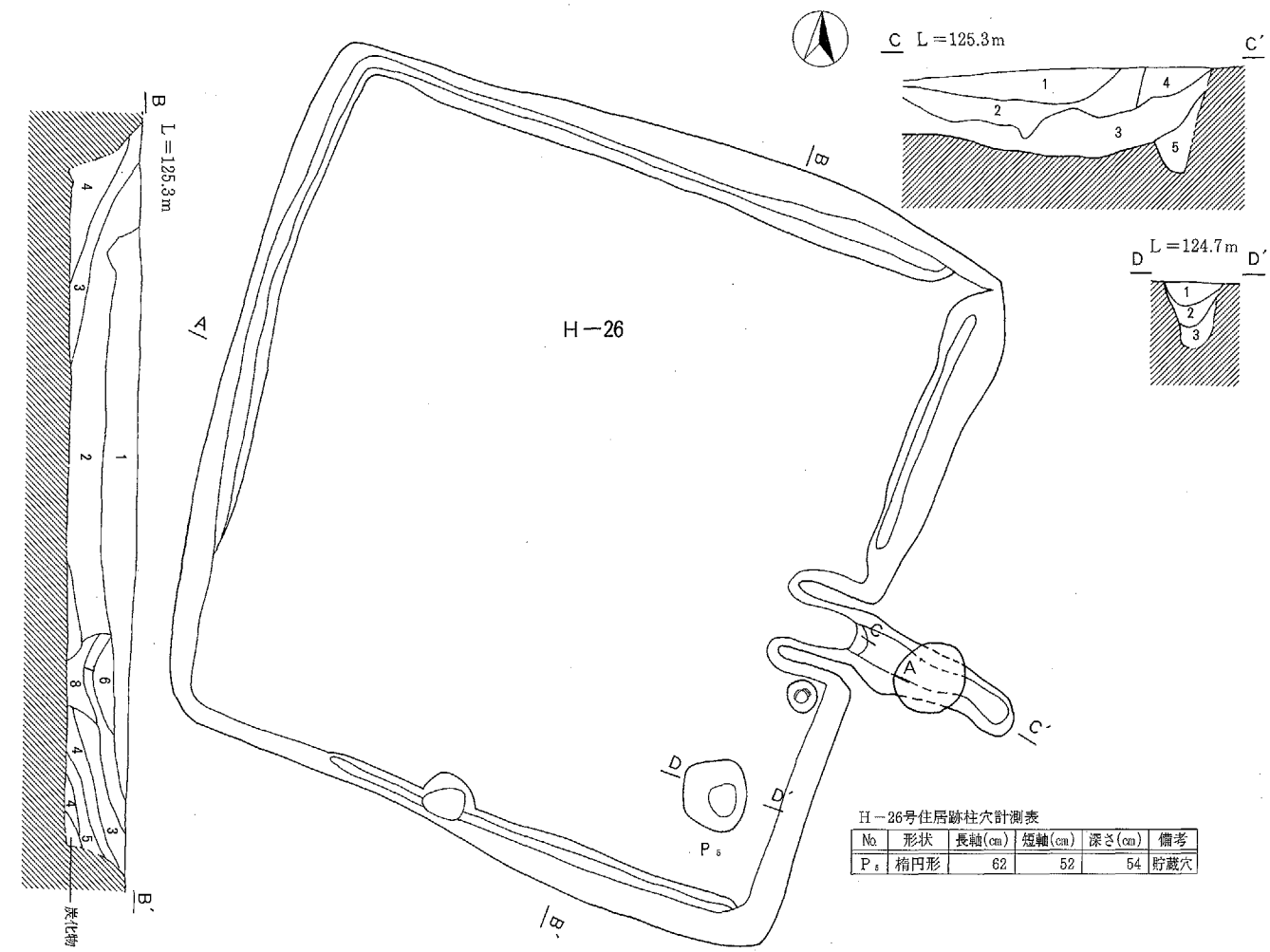
H－24号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | にぶい黄褐色細砂層 | ◎○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒・ローム粒・粘土粒含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、焼土粒少なく含む、ローム粒多く含む、粘土粒含む |
| 3 | 灰褐色細砂層 | △○ | 焼土粒少なく含む |
| 4 | 褐色細砂層 | △○ | 上部に灰混じる、炭化物わずかに含む |

0　1：30　1 m

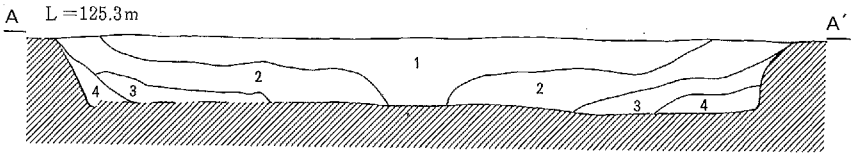
0　1：60　2 m

Fig.20　H－23・24号住居跡




H－26号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P5 | 楕円形 | 62 | 52 | 54 | 貯蔵穴 |




H－26号住居跡　ベルトセクション

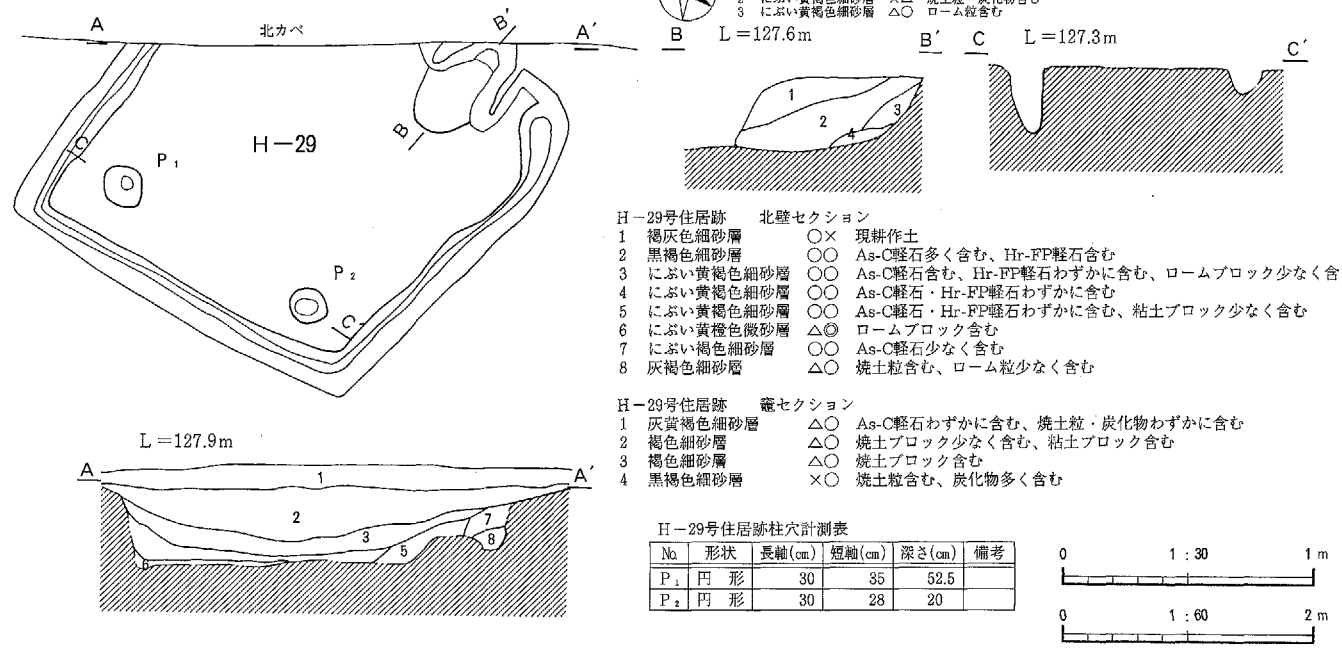
| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、焼土粒わずかに含む |
| 2 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ローム粒少なく含む |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | ○◎ | ロームブロック多く含む |
| 4 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒・ローム粒・ロームブロック・炭化物含む |
| 5 | 明黄褐色微砂層 | ○◎ | |
| 6 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、黒褐色土混じる |
| 7 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、ロームブロック少なく含む |
| 8 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | ローム粒・ロームブロック含む |

H－26号住居跡　竈煙道セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、明黄褐色土多く混じる |
| 2 | 明黄褐色細砂層 | ○◎ | 下部が焼土層 |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | 焼土粒少なく含む |
| 4 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む |
| 5 | 黒褐色細砂層 | △○ | 焼土粒少なく含む、ロームブロック含む |

H－26号住居跡　$P_4$号柱穴セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | △○ | ローム粒含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ×△ | 焼土粒・炭化物含む |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | ローム粒含む |




H－29号住居跡　北壁セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 褐灰色細砂層 | ○× | 現耕作土 |
| 2 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石多く含む、Hr-FP軽石含む |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石含む、Hr-FP軽石わずかに含む、ロームブロック少なく含む |
| 4 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む |
| 5 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、粘土ブロック少なく含む |
| 6 | にぶい黄橙色微砂層 | △◎ | ロームブロック含む |
| 7 | にぶい褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石少なく含む |
| 8 | 灰褐色細砂層 | △○ | 焼土粒含む、ローム粒少なく含む |

H－29号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | △○ | As-C軽石わずかに含む、焼土粒・炭化物わずかに含む |
| 2 | 褐色細砂層 | △○ | 焼土ブロック少なく含む、粘土ブロック含む |
| 3 | 褐色細砂層 | △○ | 焼土ブロック含む |
| 4 | 黒褐色細砂層 | ×○ | 焼土粒含む、炭化物多く含む |

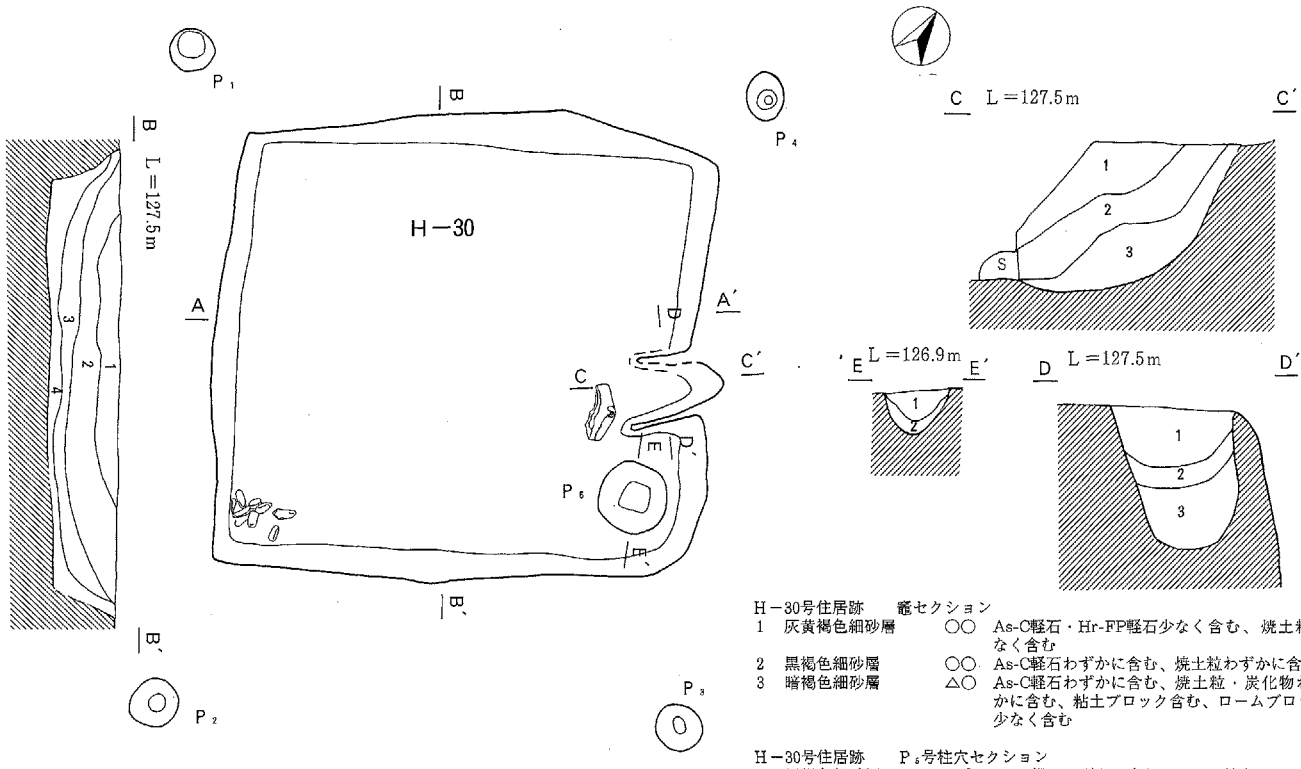
H－29号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 円　形 | 30 | 35 | 52.5 | |
| P2 | 円　形 | 30 | 28 | 20 | |

0　1：30　1 m

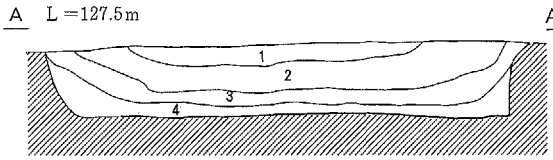
0　1：60　2 m

Fig.21　H－26・29号住居跡




H－30号住居跡　竈セクション
1　灰黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、焼土粒少なく含む
2　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石わずかに含む、焼土粒わずかに含む
3　暗褐色細砂層　△○　As-C軽石わずかに含む、焼土粒・炭化物わずかに含む、粘土ブロック含む、ロームブロック少なく含む

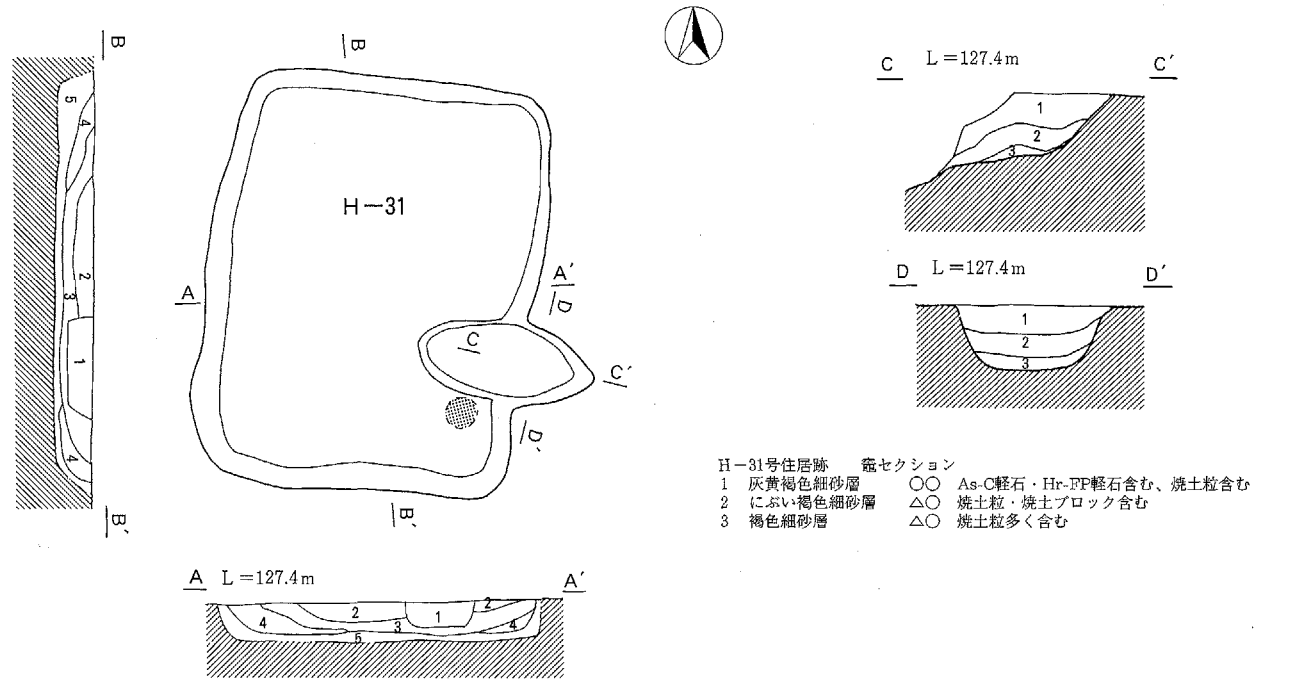
H－30号住居跡　P5号柱穴セクション
1　黒褐色細砂層　△○　As-C軽石わずかに含む、ローム粒含む
2　にぶい黄褐色細砂層　×○




H－30号住居跡　ベルトセクション
1　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石多く含む、Hr-FP軽石含む
2　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石含む、Hr-FP軽石多く含む
3　にぶい黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む
4　にぶい黄褐色細砂層　○○　Hr-FP軽石わずかに含む

H－30号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 円　形 | 37 | 35 | 31 | |
| P2 | 円　形 | 38 | 36 | 22.5 | |
| P3 | 円　形 | 38 | 35 | 29 | |
| P4 | 円　形 | 40 | 30 | 27.5 | |
| P5 | 楕円形 | 58 | 53 | 61 | 貯蔵穴 |




H－31号住居跡　竈セクション
1　灰黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒含む
2　にぶい褐色細砂層　△○　焼土粒・焼土ブロック含む
3　褐色細砂層　△○　焼土粒多く含む

H－31号住居跡　ベルトセクション
1　にぶい黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック少なく含む
2　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石多く含む、Hr-FP軽石含む、炭化物少なく含む
3　灰黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む
4　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石含む、Hr-FP軽石多く含む
5　にぶい黄褐色細砂層　○○　Hr-FP軽石わずかに含む、ロームブロックわずかに含む

0　1：30　1m
0　1：60　2m

Fig.22　H－30・31号住居跡

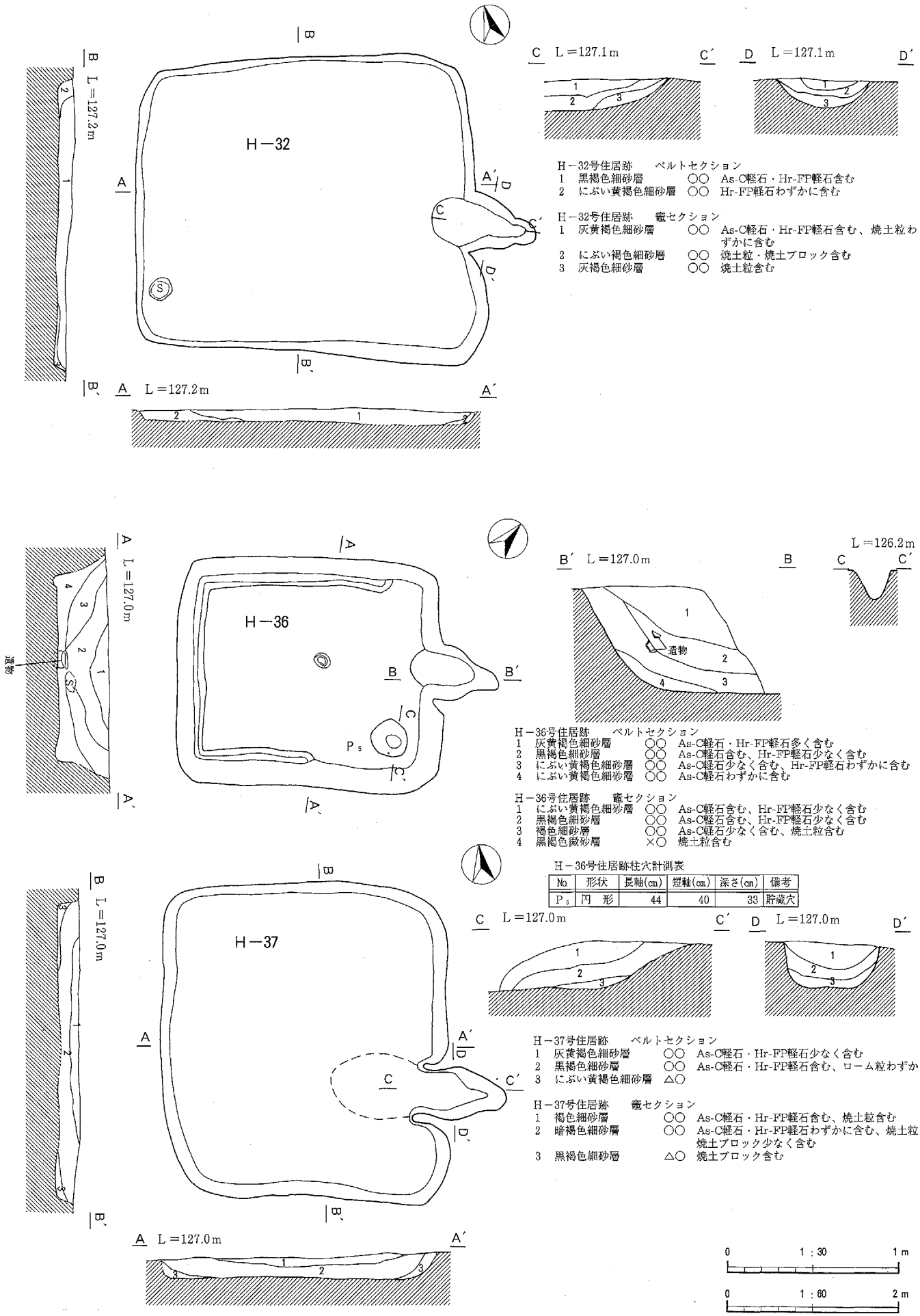
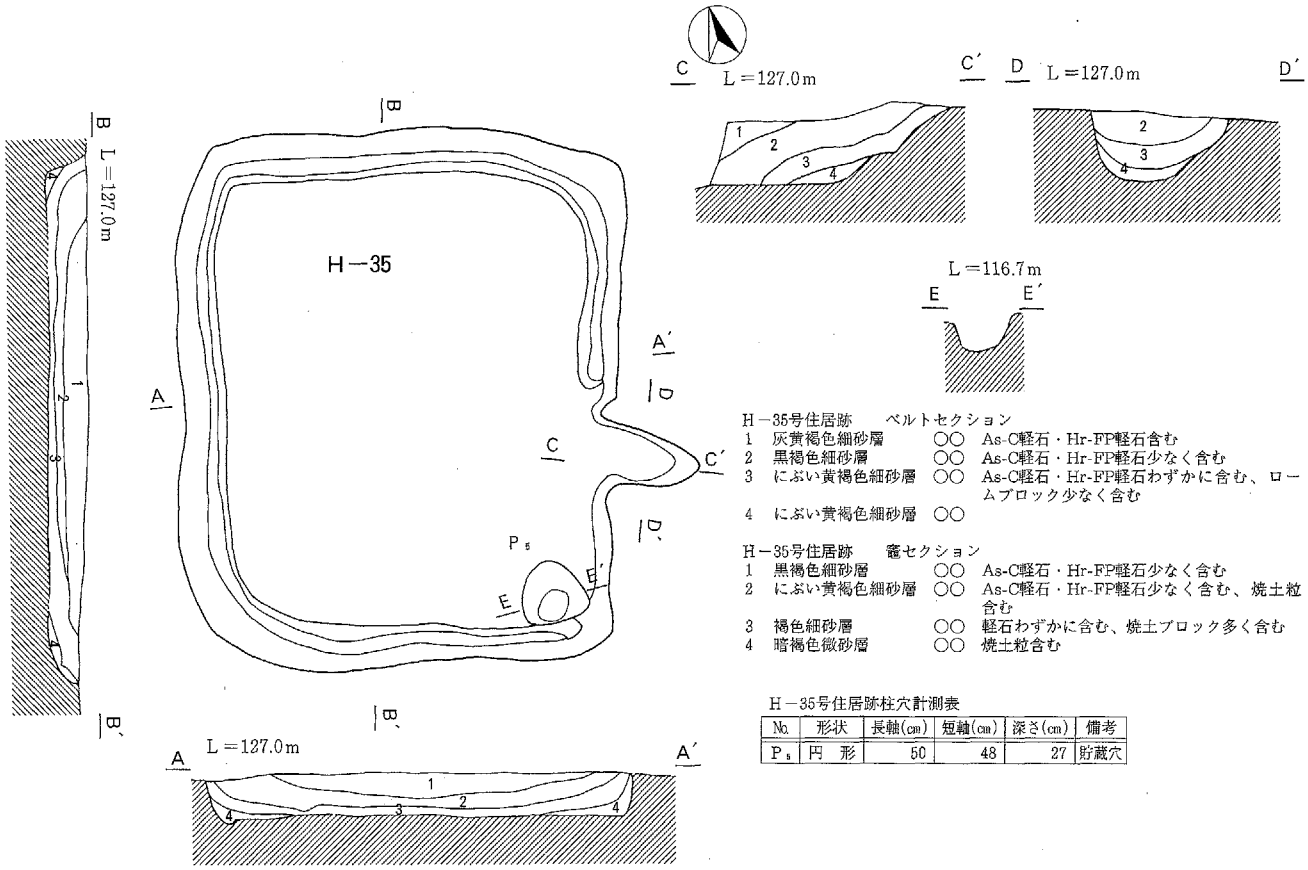



Fig.23　H－32・36・37号住居跡




H－35号住居跡　ベルトセクション

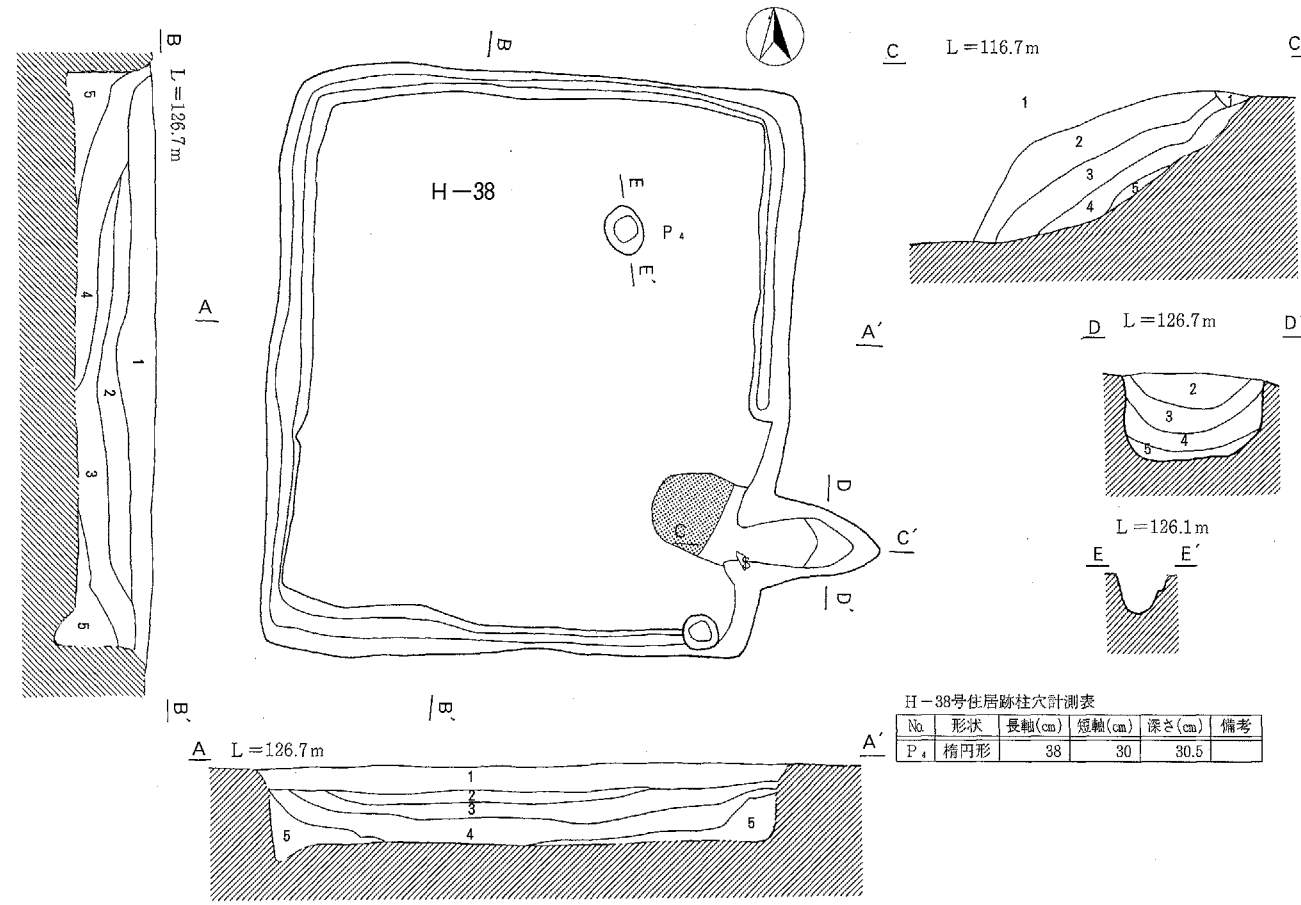
| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 2 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、ロームブロック少なく含む |
| 4 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | |

H－35号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、焼土粒含む |
| 3 | 褐色細砂層 | ○○ | 軽石わずかに含む、焼土ブロック多く含む |
| 4 | 暗褐色微砂層 | ○○ | 焼土粒含む |

H－35号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P5 | 円　形 | 50 | 48 | 27 | 貯蔵穴 |




H－38号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P4 | 楕円形 | 38 | 30 | 30.5 | |

H－38号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、ロームブロックわずかに含む |
| 2 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む |
| 4 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロック含む |
| 5 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | Hr-FP軽石わずかに含む、ロームブロック少なく含む |

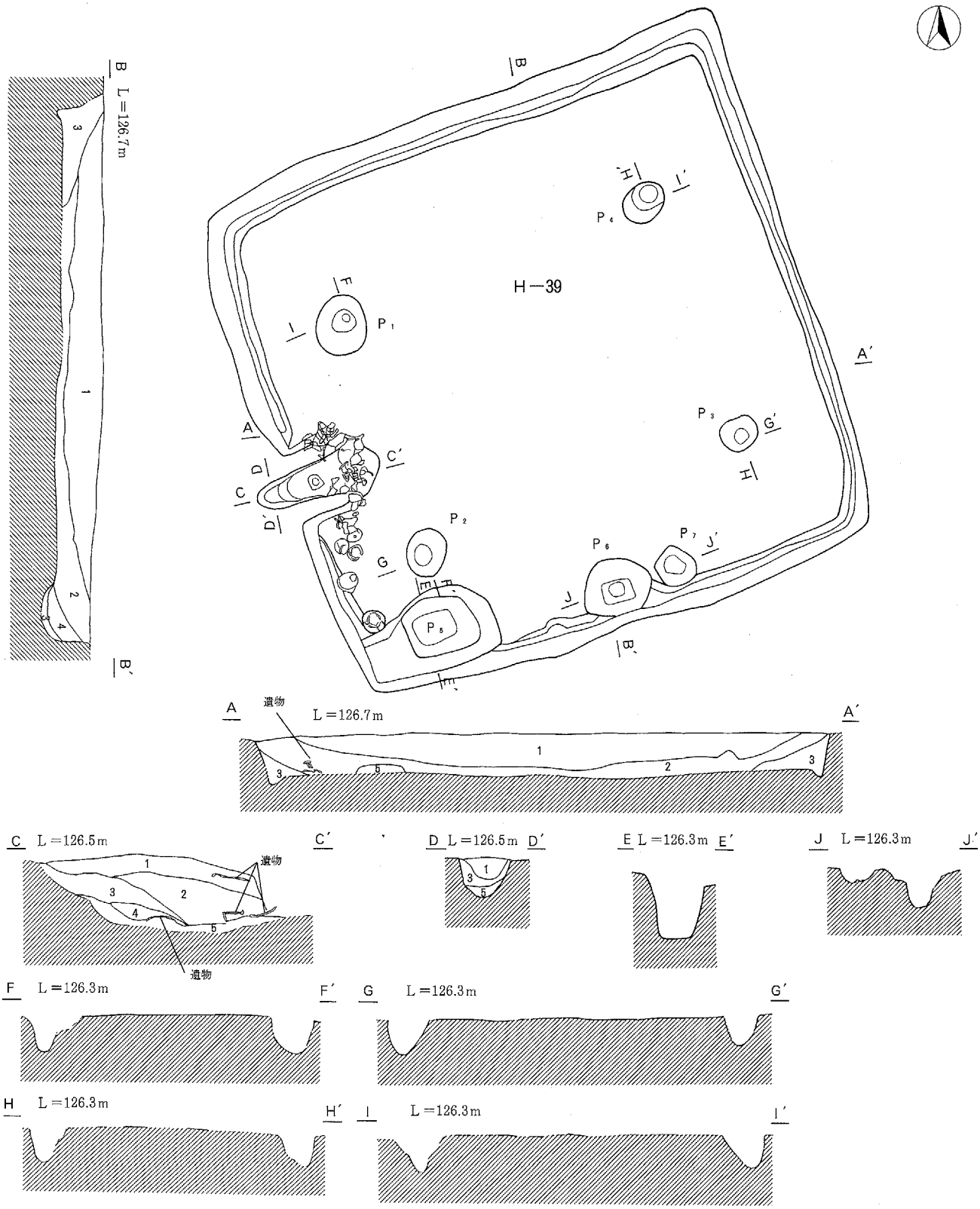
H－38号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 暗褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒含む |
| 2 | 灰褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、焼土粒含む、粘土ブロックわずかに含む |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ローム粒・ロームブロック含む |
| 4 | 黒褐色微砂層 | △◎ | 焼土粒・粘土ブロック含む |
| 5 | 暗褐色微砂層 | △◎ | 焼土粒・粘土ブロック含む |

0　1：30　1m

0　1：60　2m

Fig.24　H－35・38号住居跡




H－39号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石多く含む、Hr-FP軽石含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ローム粒・ロームブロック含む |
| 3 | 暗褐色細砂層 | △○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロックわずかに含む、北側で黒褐色土含む |
| 4 | 黒褐色細砂層 | △○ | Hr-FP軽石含む、ローム粒含む |
| 5 | 灰黄褐色微砂層 | ○◎ | くずれた粘土 |

H－39号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | にぶい黄褐色細砂層 | △◎ | Hr-FP軽石少なく含む |
| 2 | 灰黄褐色微砂層 | △◎ | くずれた粘土 |
| 3 | 灰褐色細砂層 | △○ | 焼土粒少なく含む |
| 4 | にぶい褐色細砂層 | ○○ | 焼土粒・焼土ブロック含む |
| 5 | 黒褐色微砂層 | △○ | |

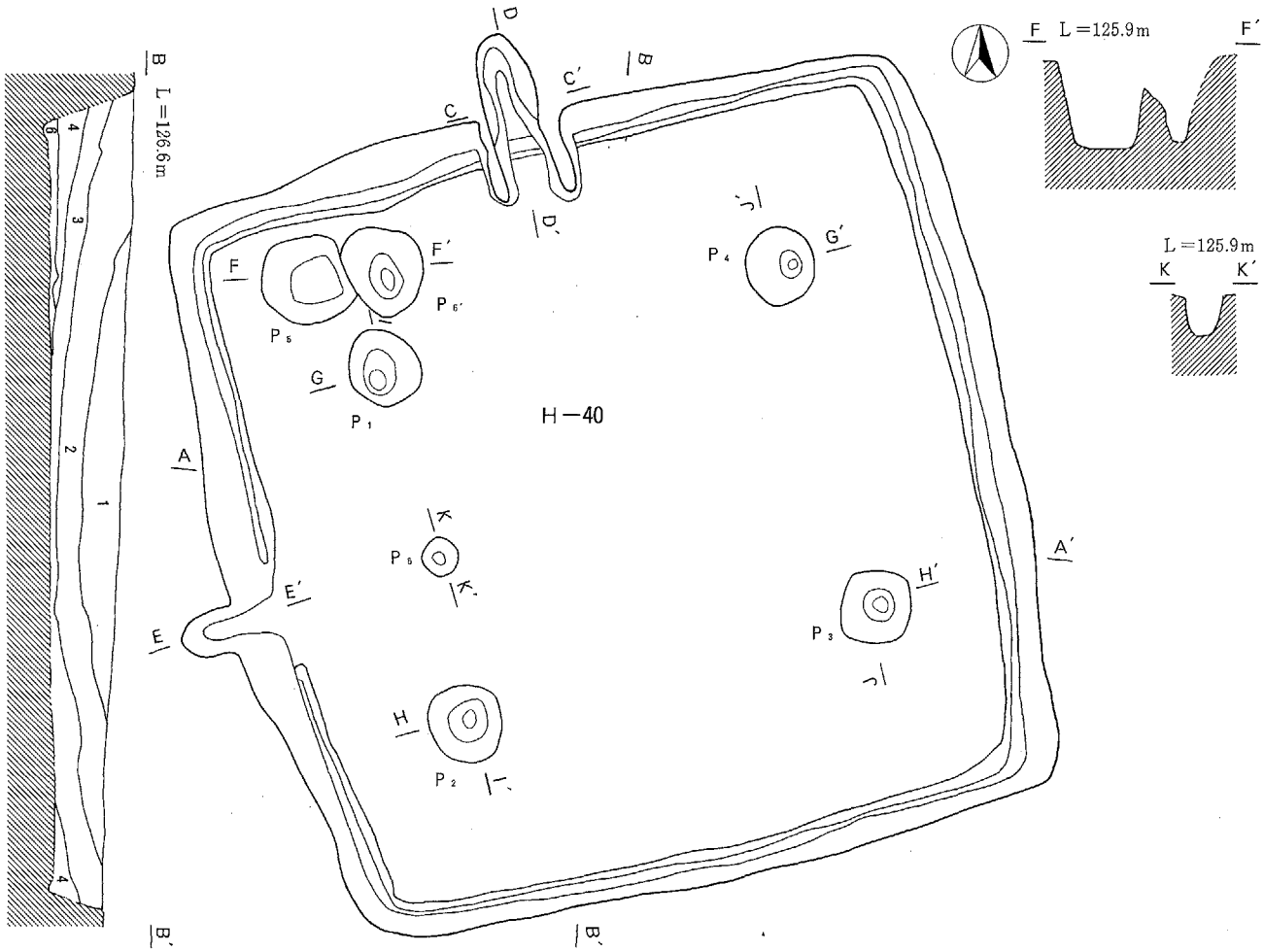
H－22号住居跡柱穴計測表

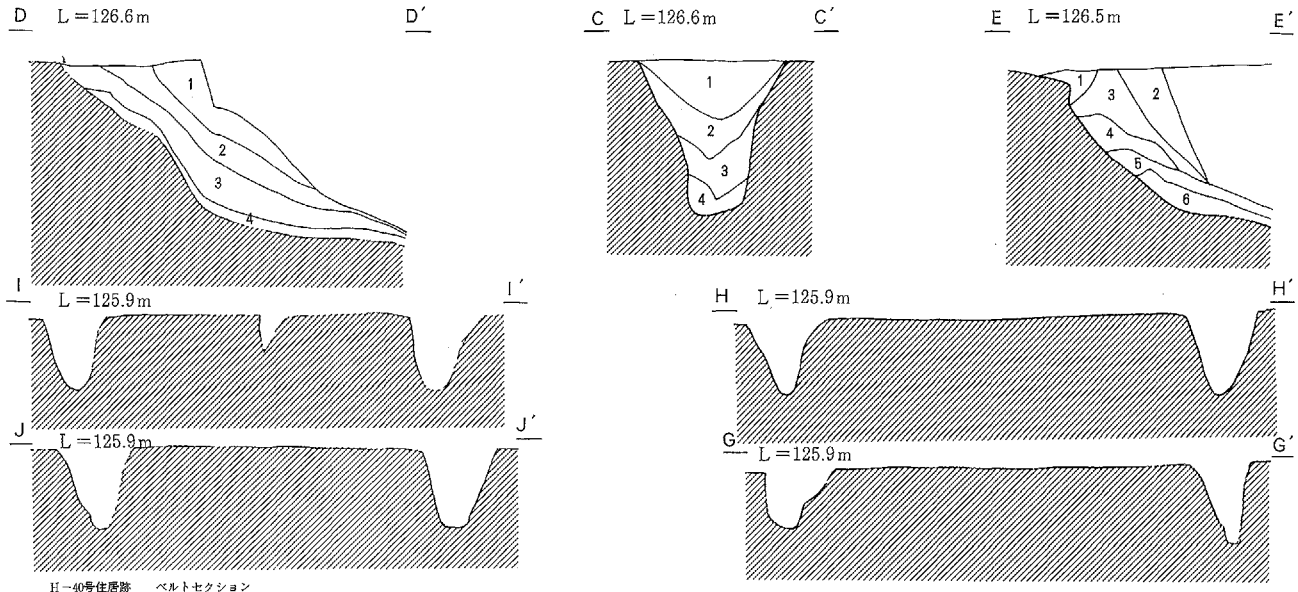
| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 64 | 50 | 40.5 | |
| P2 | 楕円形 | 52 | 40 | 38 | |
| P3 | 楕円形 | 40 | 32 | 33.5 | |
| P4 | 楕円形 | 48 | 38 | 33.5 | |
| P5 | 楕円形 | 114 | 80 | 68 | 貯蔵穴 |
| P6 | 楕円形 | 75 | 60 | 43 | |
| P7 | 楕円形 | 42 | 40 | 12.5 | |

0　1：30　1m

0　1：60　2m

Fig.25　H－39号住居跡




H－40号住居跡　ベルトセクション
1　灰黄褐色細砂層　◎○　As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、ロームブロックわずかに含む
2　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石多く含む、Hr-FP軽石含む、ロームブロックわずかに含む
3　にぶい黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック少なく含む
4　にぶい黄褐色細砂層　△○　Hr-FP軽石含む
5　灰黄褐色細砂層　○△
6　にぶい黄橙色微砂層　○◎　粘土

H－40号住居跡　竈セクション
1　灰黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒・粘土粒含む
2　灰黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒・粘土粒含む、黒褐色土混じる
3　灰黄褐色細砂層　○◎　くずれた粘土多く含む
4　にぶい黄橙色微砂層　○◎　焼土ブロック含む、くずれた粘土多く含む、灰混じる

H－40号住居跡　旧竈セクション
1　黒褐色細砂層　○○　軽石少なく含む
2　にぶい褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土粒少なく含む
3　にぶい褐色細砂層　○○　焼土粒多く含む
4　褐色細砂層　△○　焼土粒多く含む、焼土ブロック含む
5　黒褐色微砂層　△○　焼土粒含む
6　暗褐色微砂層　△◎　焼土粒含む

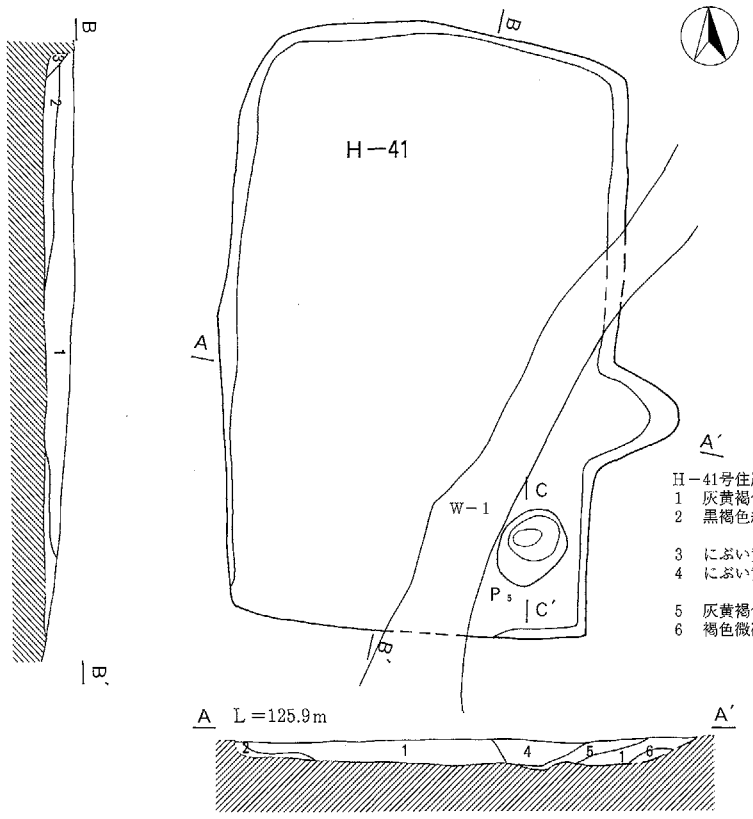
H－40号住居跡柱穴計測表

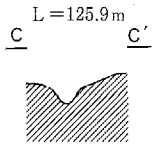
| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 64 | 58 | 58 | |
| P2 | 楕円形 | 68 | 62 | 58.5 | |
| P3 | 方　形 | 62 | 55 | 65.5 | |
| P4 | 楕円形 | 66 | 58 | 66 | |
| P5 | 円　形 | 70 | 70 | 70 | 貯蔵穴 |
| P5′ | 楕円形 | 70 | 70 | 70 | 貯蔵穴 |
| P6 | 円　形 | 32 | 32 | 34.5 | |

0　1：30　1m

0　1：60　2m

Fig.26　H－40号住居跡



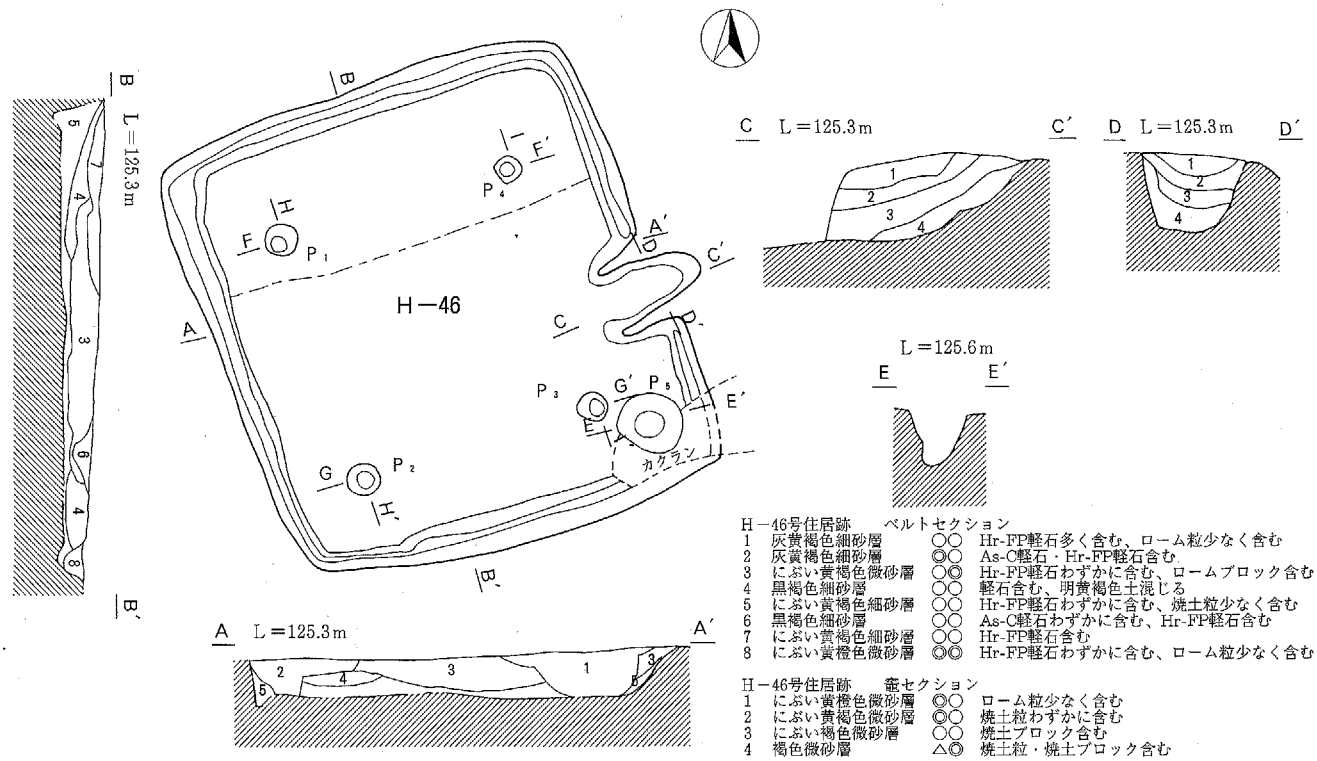




H－41号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、ローム粒含む |
| 2 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロックわずかに含む |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む |
| 4 | にぶい黄褐色細砂層 | ○◎ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック含む、W－1埋土 |
| 5 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、W－1埋土 |
| 6 | 褐色微砂層 | ○○ | 焼土粒・炭化物含む |

H－41号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P5 | 楕円形 | 64 | 50 | 29 | 貯蔵穴 |

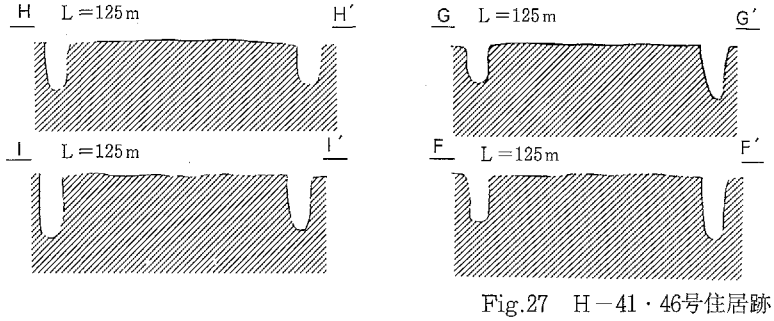



H－46号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | Hr-FP軽石多く含む、ローム粒少なく含む |
| 2 | 灰黄褐色細砂層 | ◎○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |
| 3 | にぶい黄褐色微砂層 | ○◎ | Hr-FP軽石わずかに含む、ロームブロック含む |
| 4 | 黒褐色細砂層 | ○○ | 軽石含む、明黄褐色土混じる |
| 5 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | Hr-FP軽石わずかに含む、焼土粒少なく含む |
| 6 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石わずかに含む、Hr-FP軽石含む |
| 7 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | Hr-FP軽石含む |
| 8 | にぶい黄橙色微砂層 | ◎◎ | Hr-FP軽石わずかに含む、ローム粒少なく含む |

H－46号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | にぶい黄橙色微砂層 | ◎○ | ローム粒少なく含む |
| 2 | にぶい黄褐色微砂層 | ◎○ | 焼土粒わずかに含む |
| 3 | にぶい褐色微砂層 | ○○ | 焼土ブロック含む |
| 4 | 褐色微砂層 | △◎ | 焼土粒・焼土ブロック含む |




H－46号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 円　形 | 24 | 24 | 38 | |
| P2 | 円　形 | 26 | 25 | 32 | |
| P3 | 円　形 | 25 | 23 | 43 | |
| P4 | 方　形 | 20 | 20 | 49 | |
| P5 | 楕円形 | 52 | 48 | 47 | 貯蔵穴 |

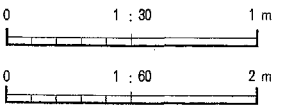
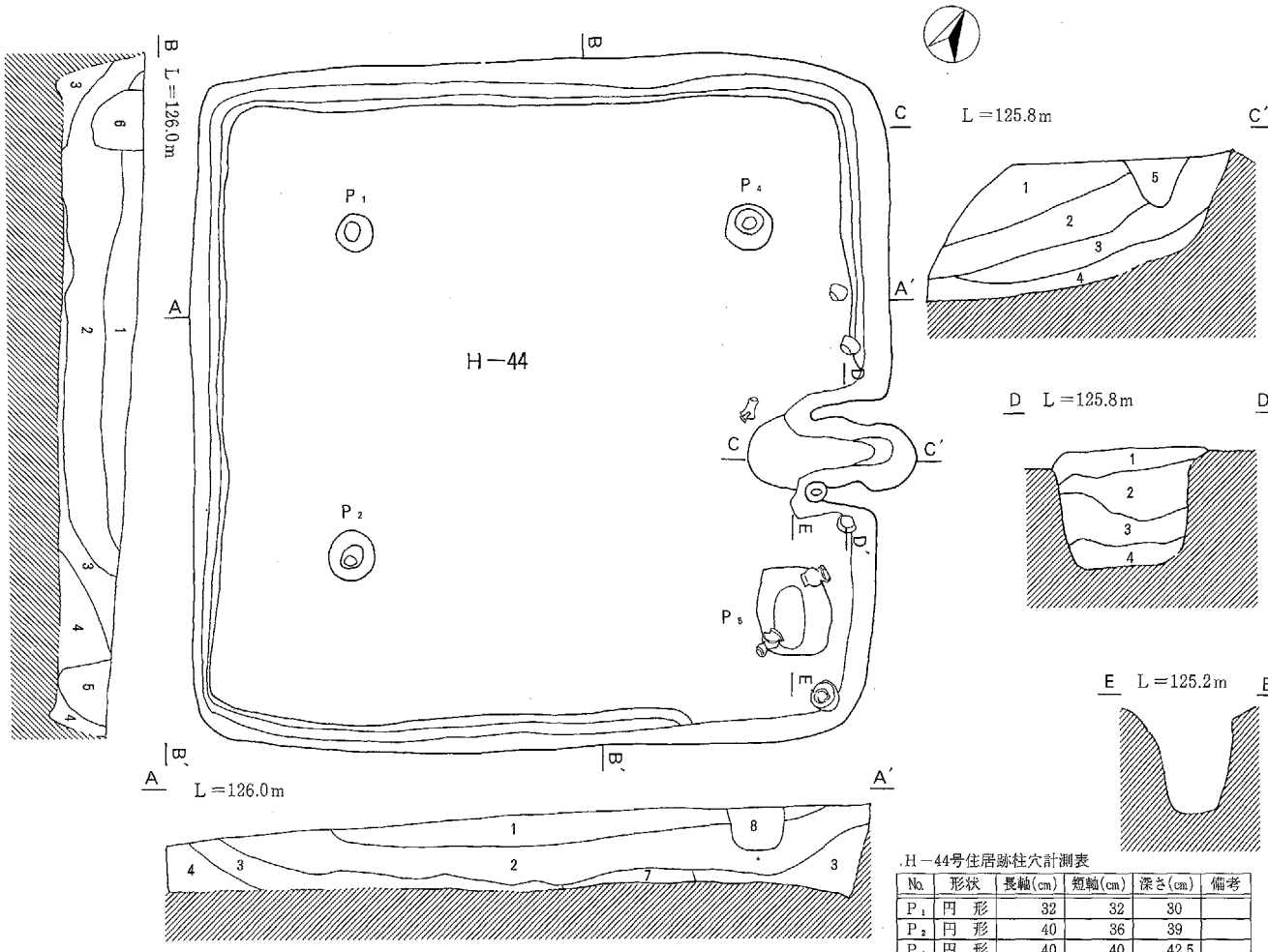



Fig.27　H－41・46号住居跡




H－44号住居跡柱穴計測表

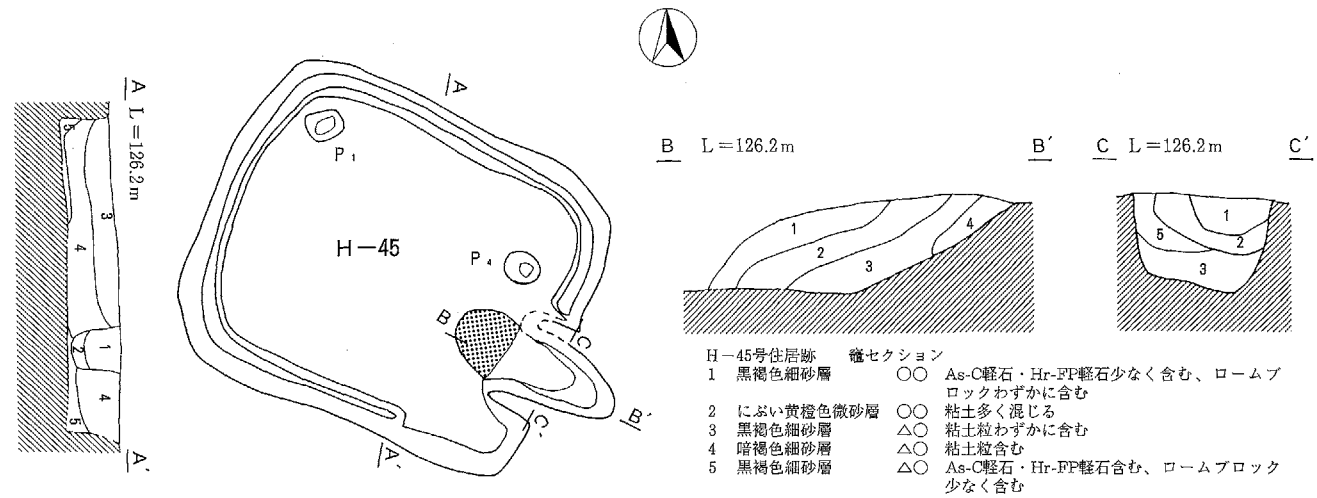
| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| $P_1$ | 円　形 | 32 | 32 | 30 | |
| $P_2$ | 円　形 | 40 | 36 | 39 | |
| $P_4$ | 円　形 | 40 | 40 | 42.5 | |
| $P_5$ | 方　形 | 72 | 60 | 98.5 | 貯蔵穴 |

H－44号住居跡　ベルトセクション

1　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む
2　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック少なく含む
3　にぶい黄褐色細砂層　○○　Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロック含む
4　灰黄褐色細砂層　○○　Hr-FP軽石含む、ローム粒多く含む
5　灰黄褐色細砂層　○△　下部にロームブロック多く含む
6　灰黄褐色細砂層　△△
7　にぶい褐色微砂層　△◎　流れた粘土
8　灰黄褐色細砂層　○△

H－44号住居跡　竈セクション

1　黒褐色細砂層　○○　Hr-FP軽石わずかに含む
2　にぶい黄橙色微砂層　○◎　下部に焼土粒含む
3　灰褐色細砂層　△◎　焼土粒含む
4　灰褐色細砂層　△◎　焼土粒・焼土ブロック・粘土ブロック含む
5　黒褐色細砂層　○○　Hr-FP軽石含む、ローム粒含む




H－45号住居跡　ベルトセクション

1　灰黄褐色粗砂層　△△
2　黒褐色細砂層　△○　軽石含む
3　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック少なく含む
4　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック少なく含む
5　にぶい黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、ロームブロック含む

H－45号住居跡　竈セクション

1　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロックわずかに含む
2　にぶい黄橙色微砂層　○○　粘土多く混じる
3　黒褐色細砂層　△○　粘土粒わずかに含む
4　暗褐色細砂層　△○　粘土粒含む
5　黒褐色細砂層　△○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック少なく含む

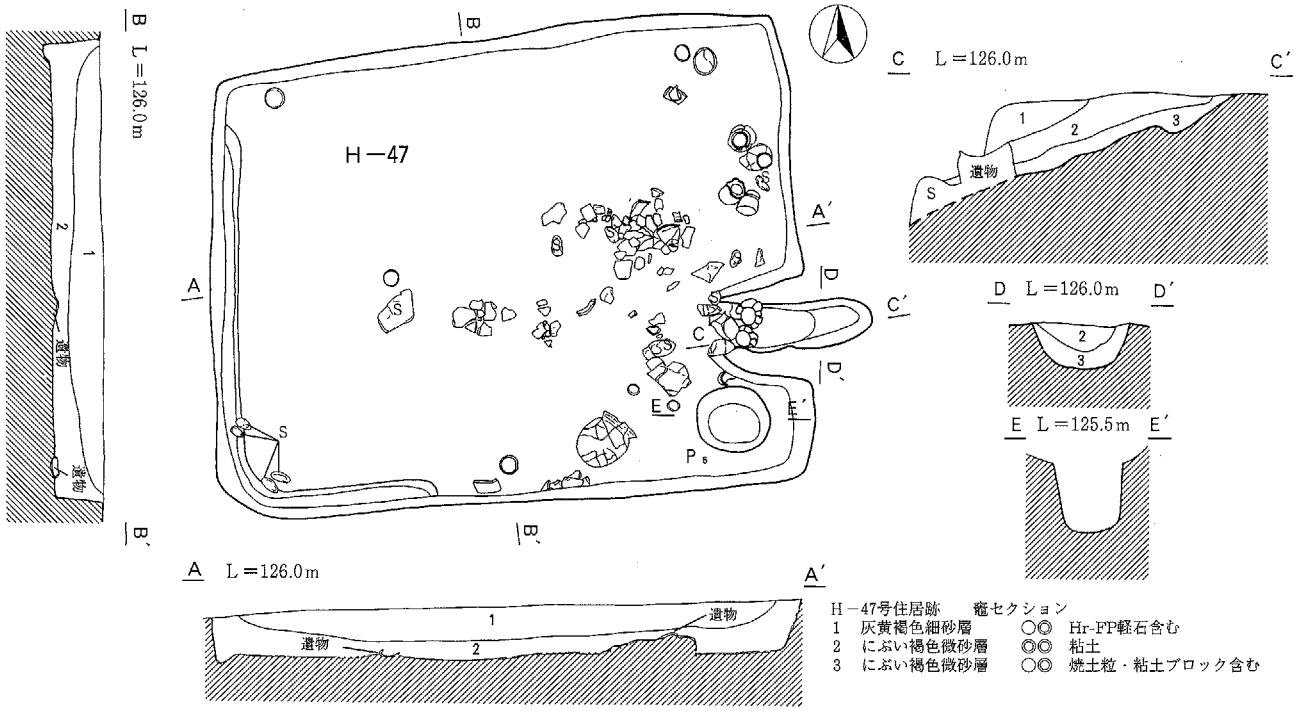
H－45号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| $P_1$ | 方　形 | 30 | 24 | 16.5 | |
| $P_4$ | 円　形 | 30 | 24 | 23.5 | |

0　1：30　1 m

0　1：60　2 m

Fig.28　H－44・45号住居跡




H－47号住居跡　竈セクション

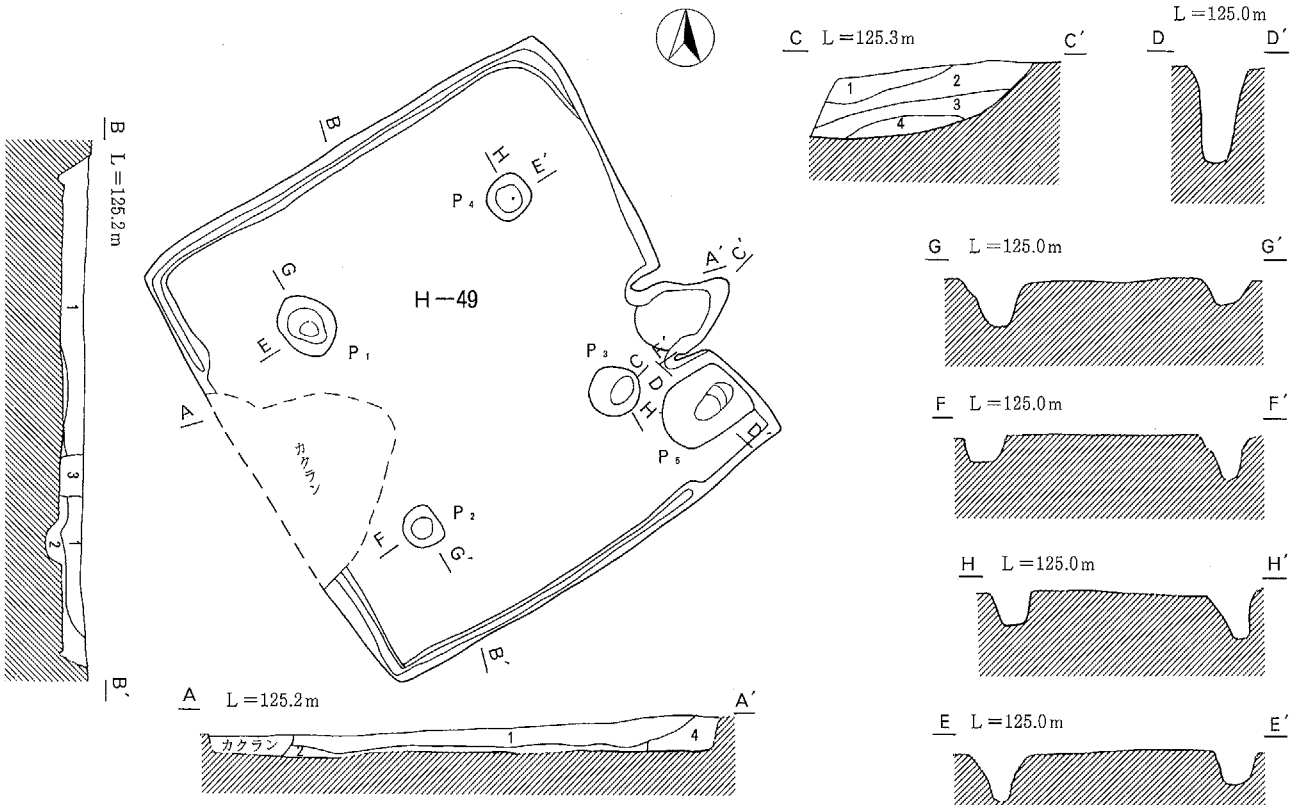
| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ◎◎ | Hr-FP軽石含む |
| 2 | にぶい褐色微砂層 | ◎◎ | 粘土 |
| 3 | にぶい褐色微砂層 | ○◎ | 焼土粒・粘土ブロック含む |

H－47号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ◎○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、炭化物・ロームブロック含む、東側に焼土含む |

H－47号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P5 | 楕円形 | 58 | 50 | 62 | |




H－49号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石多く含む、黒褐色土混じる |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む |
| 4 | 黒褐色細砂層 | ○○ | Hr-FP軽石含む、ローム粒含む |

H－49号住居跡　竈セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | Hr-FP軽石含む、ロームブロックわずかに含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | Hr-FP軽石わずかに含む、焼土粒少なく含む |
| 3 | 灰褐色微砂層 | ○◎ | 焼土粒少なく含む |
| 4 | 暗褐色微砂層 | ○◎ | 焼土粒含む |

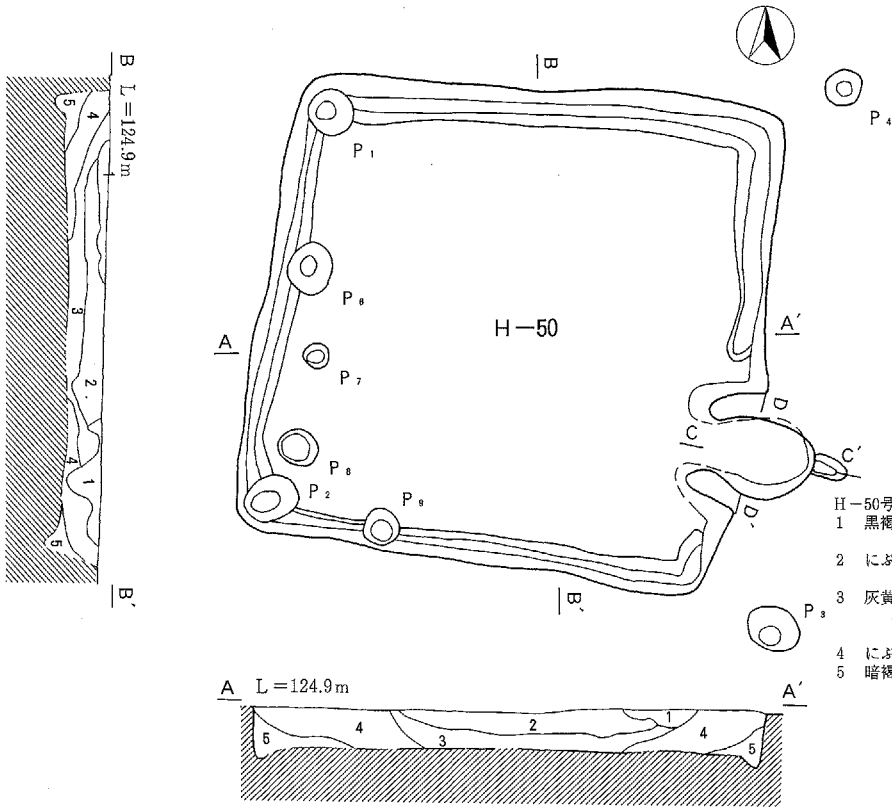
H－49号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 54 | 42 | 37 | |
| P2 | 円　形 | 32 | 30 | 21 | |
| P3 | 円　形 | 40 | 40 | 39 | |
| P4 | 円　形 | 34 | 32 | 25.5 | |
| P5 | 楕円形 | 68 | 52 | 77 | 貯蔵穴 |

0　1：30　1m

0　1：60　2m

Fig.29　H－47・49号住居跡




H－50号住居跡　竈セクション

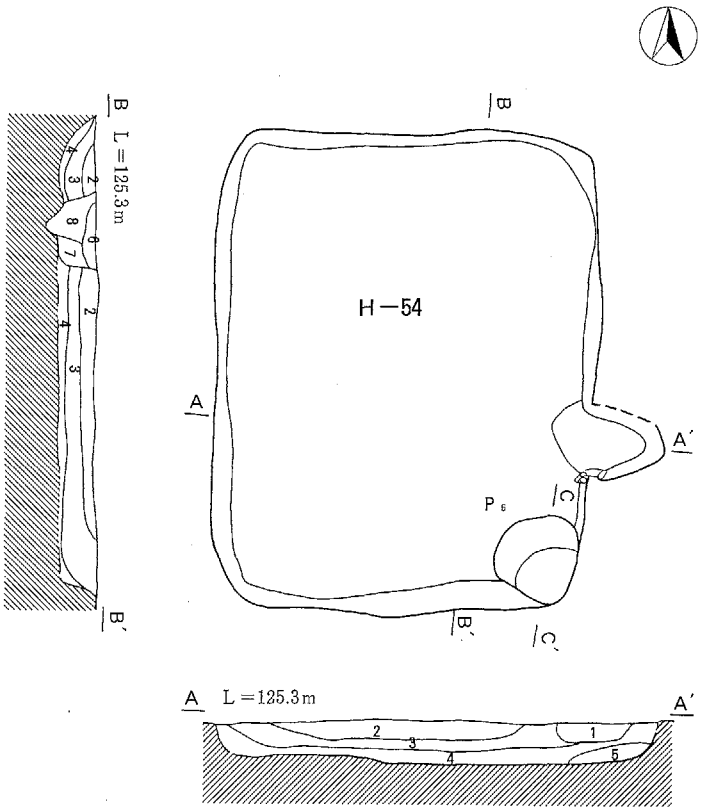
| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ローム粒少なく含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ローム粒・粘土粒含む |
| 3 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、焼土ブロックわずかに含む、ローム粒含む |
| 4 | にぶい黄橙色微砂層 | ○◎ | 粘土 |
| 5 | 暗褐色細砂層 | △○ | 焼土粒わずかに含む |

H－50号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ○× | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む |
| 2 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック少なく含む |
| 3 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、焼土粒・炭化物・ロームブロック少なく含む |
| 4 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ローム粒・ロームブロック含む |
| 5 | にぶい黄褐色微砂層 | △○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、ローム粒・ロームブロック含む |

H－50号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 円　形 | 38 | 38 | 27 | |
| P2 | 楕円形 | 43 | 34 | 28 | |
| P3 | 楕円形 | 44 | 34 | 25.5 | |
| P4 | 円　形 | 30 | 30 | 10.5 | |
| P6 | 楕円形 | 40 | 32 | 39 | |
| P7 | 円　形 | 22 | 20 | 20 | |
| P8 | 円　形 | 32 | 28 | 14.5 | |
| P9 | 円　形 | 30 | 29 | 23 | |




H－54号住居跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P6 | 不整形 | 70 | 60 | 32 | 貯蔵穴 |

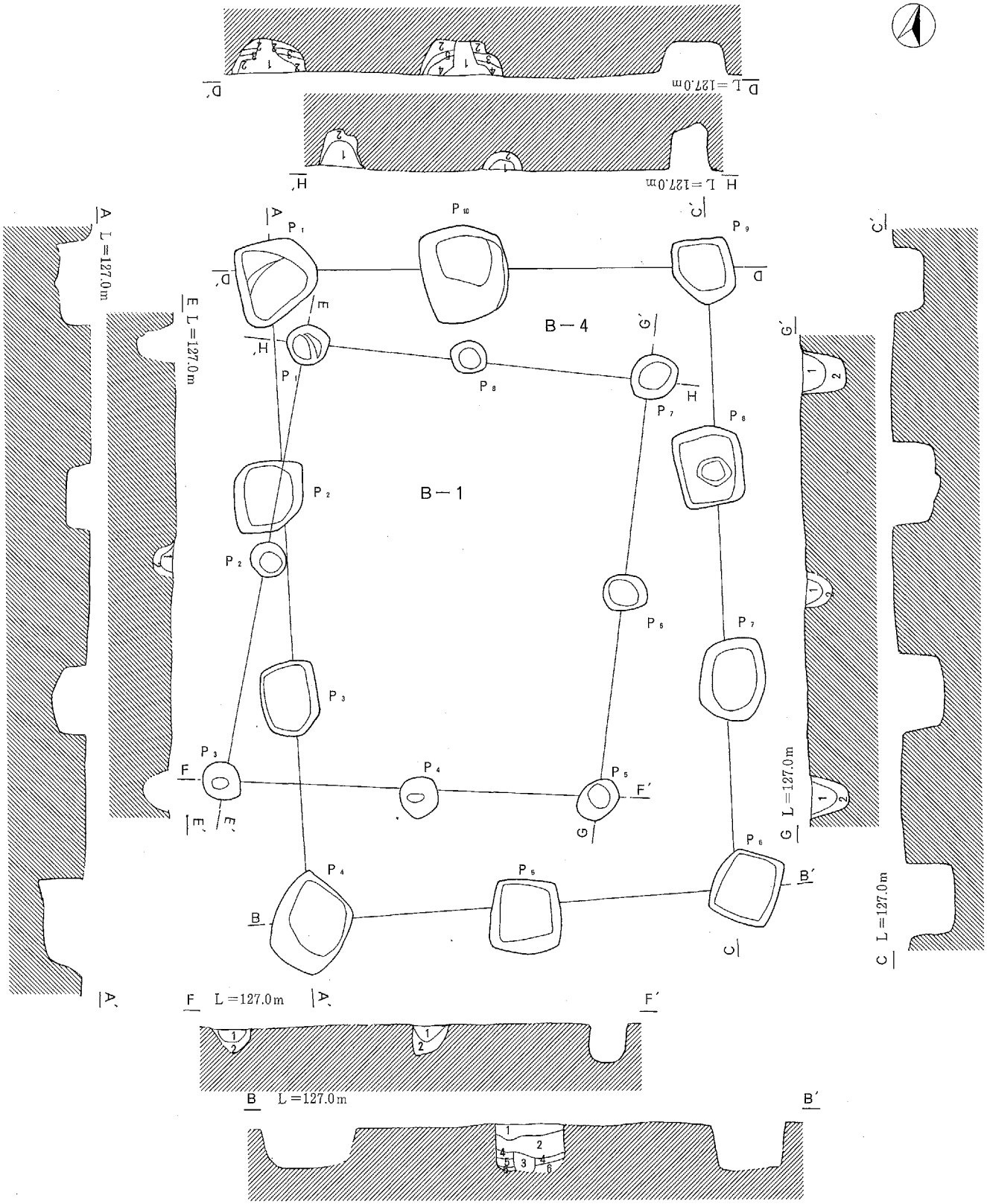
H－54号住居跡　ベルトセクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | カクラン |
| 2 | 灰黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ローム粒少なく含む |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、焼土粒少なく含む、ロームブロックわずかに含む |
| 4 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、焼土粒・ロームブロック少なく含む |
| 5 | 褐色細砂層 | △○ | 焼土粒多く含む |
| 6 | 灰黄褐色粗砂層 | ○△ | As-C軽石わずかに含む、Hr-FP軽石多く含む |
| 7 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、ローム粒少なく含む |
| 8 | 灰黄褐色細砂層 | △○ | As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、下部に明黄褐色土含む |

0　1：30　1 m

0　1：60　2 m

Fig.30　H－50・54号住居跡




B－1号掘立柱建物跡
1　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック含む
2　にぶい黄褐色細砂層　○○　明黄褐色土混じる

B－4号掘立柱建物跡
1　にぶい黄褐色細砂層　△○　As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む
2　灰黄褐色細砂層　○○　ロームブロック含む
3　灰黄褐色細砂層　○○　ロームブロック多く含む

B－4号掘立柱建物跡
1　灰黄褐色細砂層　○○　ロームブロック含む
2　黒褐色細砂層　△○　As-C軽石少なく含む、ロームブロック少なく含む
3　黒褐色細砂層　△○　ローム粒含む
4　黒褐色細砂層　△○　ローム粒多く含む
5　黒褐色細砂層　△○　ローム粒少なく含む
6　にぶい黄褐色細砂層　△○

B－4号掘立柱建物跡
1　にぶい黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、ローム粒・ロームブロック含む
2　灰黄褐色細砂層　○○　ローム粒含む
3　灰黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む
4　灰黄褐色細砂層　○○　ローム粒含む
5　黒褐色細砂層　○○　ローム粒少なく含む

P1、2、3、4、5、6、7、8号柱穴セクション

P9号柱穴セクション

P10号柱穴セクション

B－1号掘立柱建物跡柱穴計測表

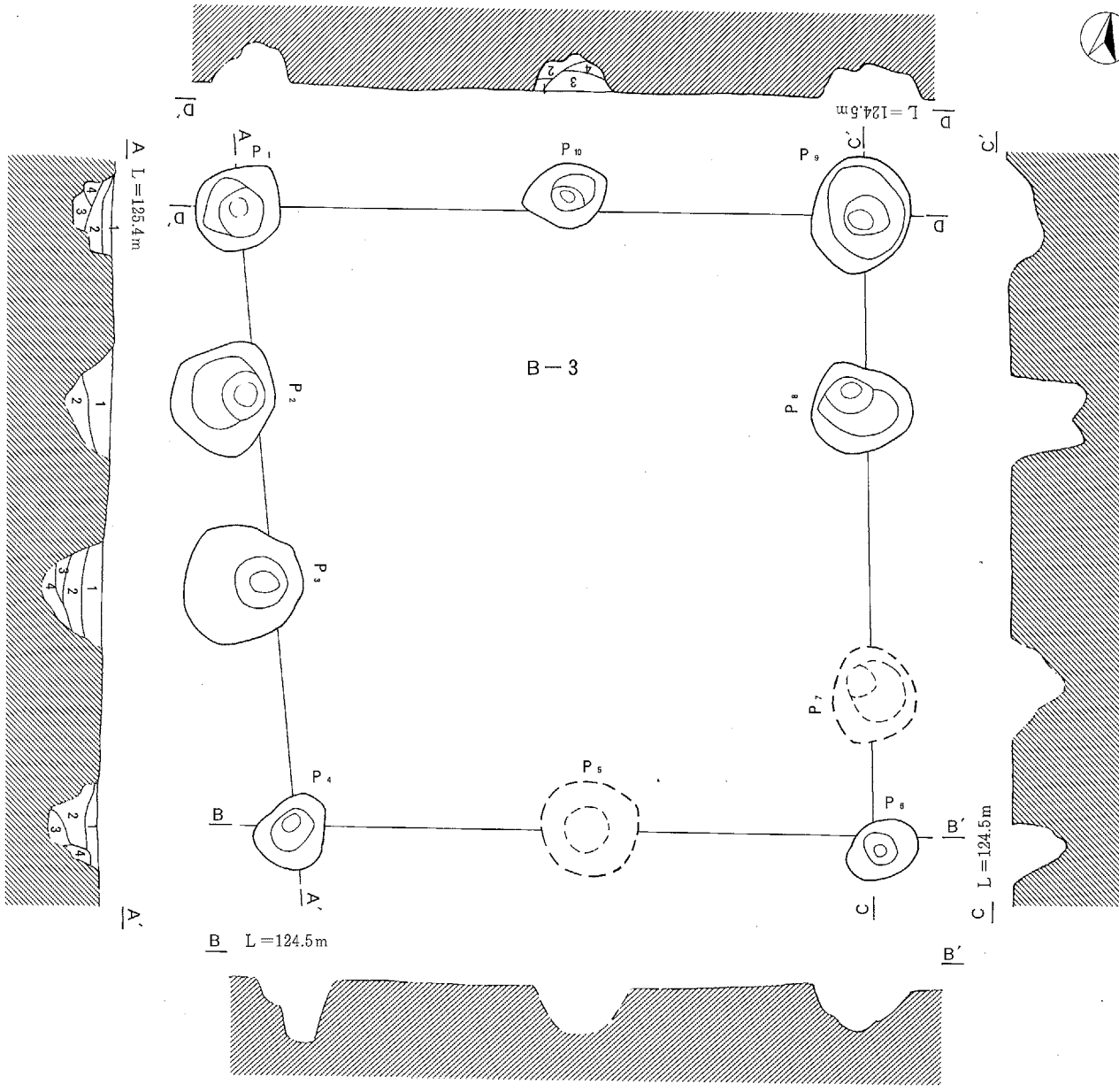
| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 円　形 | 44 | 44 | 34 | |
| P2 | 円　形 | 40 | 36 | 19 | |
| P3 | 楕円形 | 48 | 40 | 27.5 | |
| P4 | 円　形 | 44 | 40 | 32.5 | |
| P5 | 楕円形 | 50 | 38 | 39 | |
| P6 | 楕円形 | 58 | 38 | 28 | |
| P7 | 楕円形 | 54 | 48 | 47 | |
| P8 | 円　形 | 40 | 38 | 18 | |

B－4号掘立柱建物跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 方　形 | 104 | 90 | 38.5 | |
| P2 | 方　形 | 97 | 76 | 28 | |
| P3 | 方　形 | 80 | 60 | 37 | |
| P4 | 方　形 | 110 | 76 | 42 | |
| P5 | 方　形 | 78 | 76 | 49.5 | |
| P6 | 方　形 | 76 | 70 | 49 | |
| P7 | 方　形 | 88 | 70 | 48.5 | |
| P8 | 方　形 | 86 | 70 | 51 | |
| P9 | 方　形 | 70 | 64 | 37.5 | |
| P10 | 方　形 | 102 | 90 | 39 | |

0　1：60　2m

Fig.31　B－1・4号掘立柱建物跡




B－3号掘立柱建物跡　P1号柱穴セクション
1　灰黄褐色細砂層　○○　As-C軽石含む、Hr-FP軽石多く含む、ロームブロック少なく含む
2　黒褐色細砂層　○◎　As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロック少なく含む
3　にぶい黄褐色細砂層　△○　As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、ローム粒含む
4　にぶい黄褐色細砂層　○○　ロームブロック多く含む

B－3号掘立柱建物跡　P2号柱穴セクション
1　灰黄褐色細砂層　○○　As-C軽石含む、Hr-FP軽石多く含む、ロームブロック少なく含む
2　黒褐色細砂層　△○　As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロックわずかに含む

B－3号掘立柱建物跡　P3号柱穴セクション
1　灰黄褐色細砂層　○○　As-C軽石含む、Hr-FP軽石多く含む、ロームブロック少なく含む
2　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック含む
3　黒褐色細砂層　△○　As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む
4　にぶい黄褐色細砂層　○○　ロームブロック含む

B－3号掘立柱建物跡　P4号柱穴セクション
1　灰黄褐色細砂層　○○　As-C軽石含む、Hr-FP軽石多く含む、ロームブロック少なく含む
2　暗褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロック含む
3　黒褐色細砂層　○○　ロームブロック含む
4　にぶい黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、焼土粒・炭化物わずかに含む、ローム粒含む

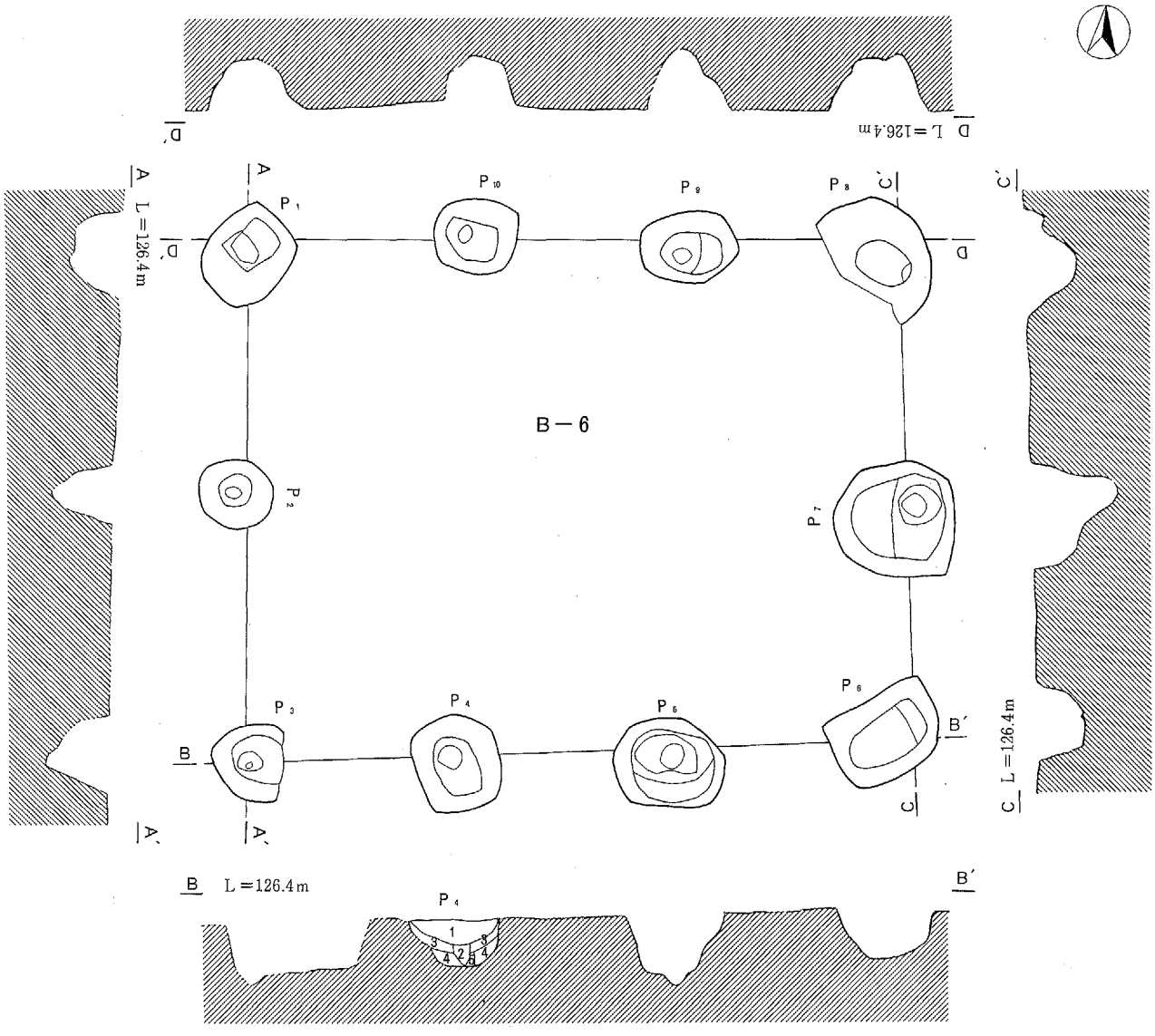
B－3号掘立柱建物跡　P10号柱穴セクション
1　灰黄褐色細砂層　○○　As-C軽石含む、Hr-FP軽石多く含む、ロームブロック少なく含む
2　にぶい黄褐色細砂層　○○　ロームブロック含む
3　明黄褐色細砂層　○○　Hr-FP軽石含む、ロームブロック多く含む
4　にぶい黄褐色細砂層　○○　ロームブロック多く含む

B－3号掘立柱建物跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 87 | 78 | 39 | |
| P2 | 楕円形 | 100 | 94 | 51 | |
| P3 | 楕円形 | 108 | 106 | 70 | |
| P4 | 不整形 | 72 | 52 | 59 | |
| P5 | 円　形 | 90 | 85 | 2 | |
| P6 | 楕円形 | 68 | 50 | 42.5 | |
| P7 | 楕円形 | 88 | 72 | 45 | |
| P8 | 楕円形 | 90 | 76 | 76.5 | |
| P9 | 楕円形 | 105 | 88 | 35 | |
| P10 | 楕円形 | 105 | 88 | 35 | |

0　1：60　2 m

Fig.32　B－3号掘立柱建物跡

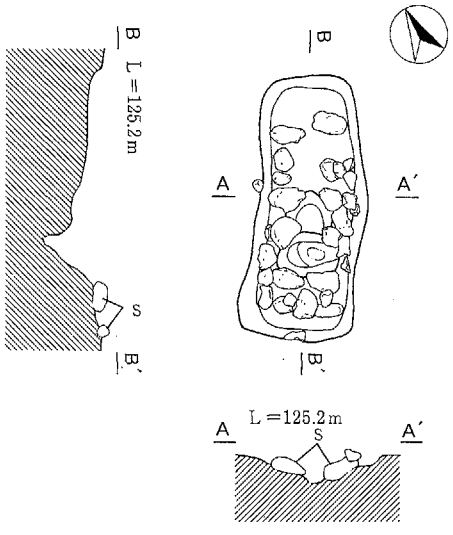



B－6号掘立柱建物跡　P4号柱穴セクション

1　黒褐色細砂層　○○　As-C軽石含む、Hr-FP軽石多く含む
2　灰黄褐色細砂層　○○　As-C軽石・Hr-FP軽石少なく含む、ロームブロック含む
3　にぶい黄褐色細砂層　◎○　As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、ロームブロック含む
4　黒褐色細砂層　◎○　As-C軽石・Hr-FP軽石わずかに含む、ロームブロックわずかに含む
5　にぶい黄褐色微砂層　◎○

B－6号掘立柱建物跡柱穴計測表

| No. | 形状 | 長軸(cm) | 短軸(cm) | 深さ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| P1 | 楕円形 | 86 | 70 | 46 | |
| P2 | 楕円形 | 68 | 60 | 52 | |
| P3 | [楕円形] | 70 | 64 | 53.5 | |
| P4 | 楕円形 | 84 | 74 | 50.5 | |
| P5 | 楕円形 | 98 | 78 | 65.5 | |
| P6 | 楕円形 | 98 | 70 | 43.5 | |
| P7 | 不整形 | 109 | 100 | 74 | |
| P8 | 不整形 | 112 | 74 | 46 | |
| P9 | 楕円形 | 86 | 64 | 53.5 | |
| P10 | 楕円形 | 73 | 66 | 44 | |




0　1：60　2m

Fig.33　B－6号掘立柱建物跡、小石槨

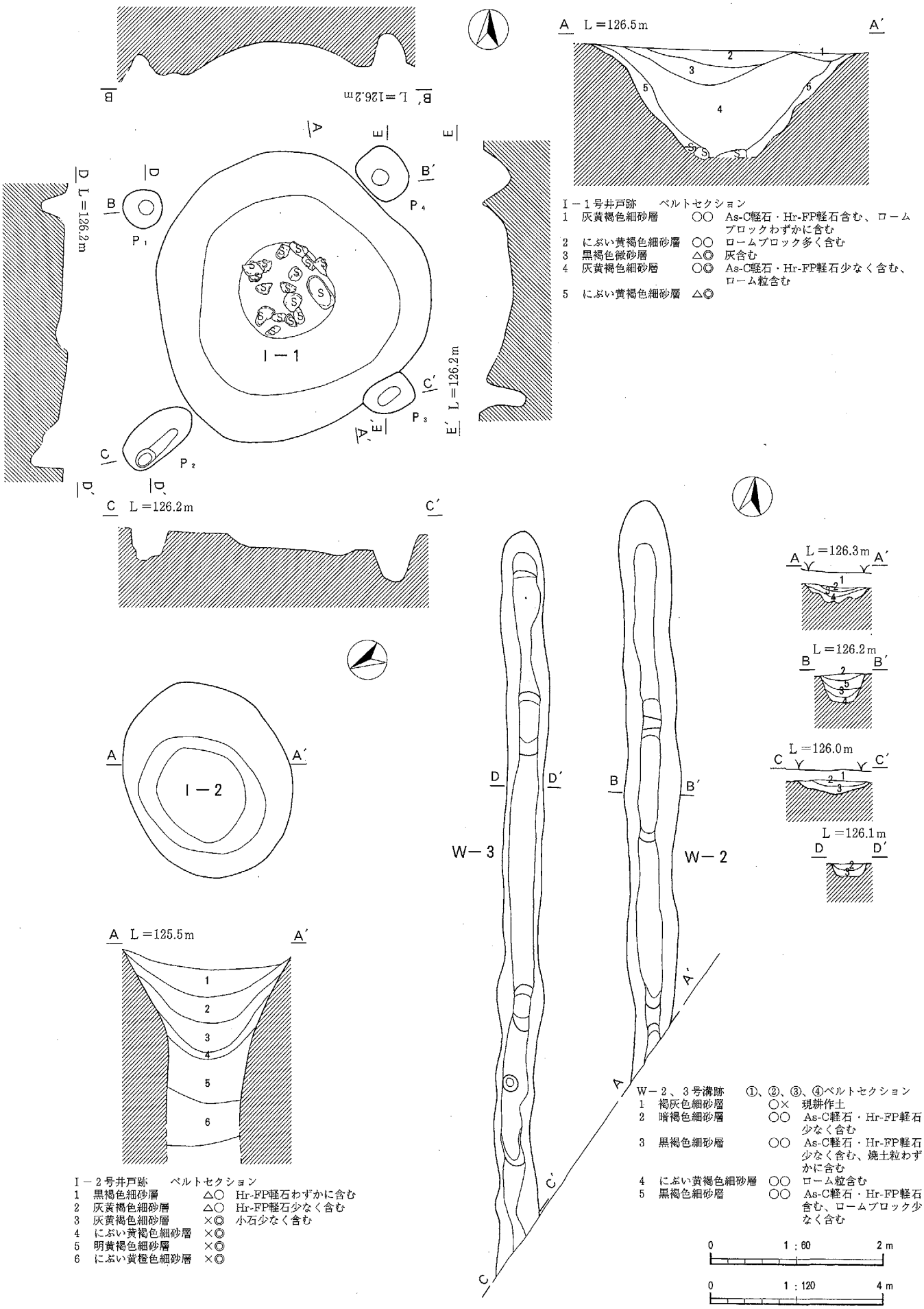
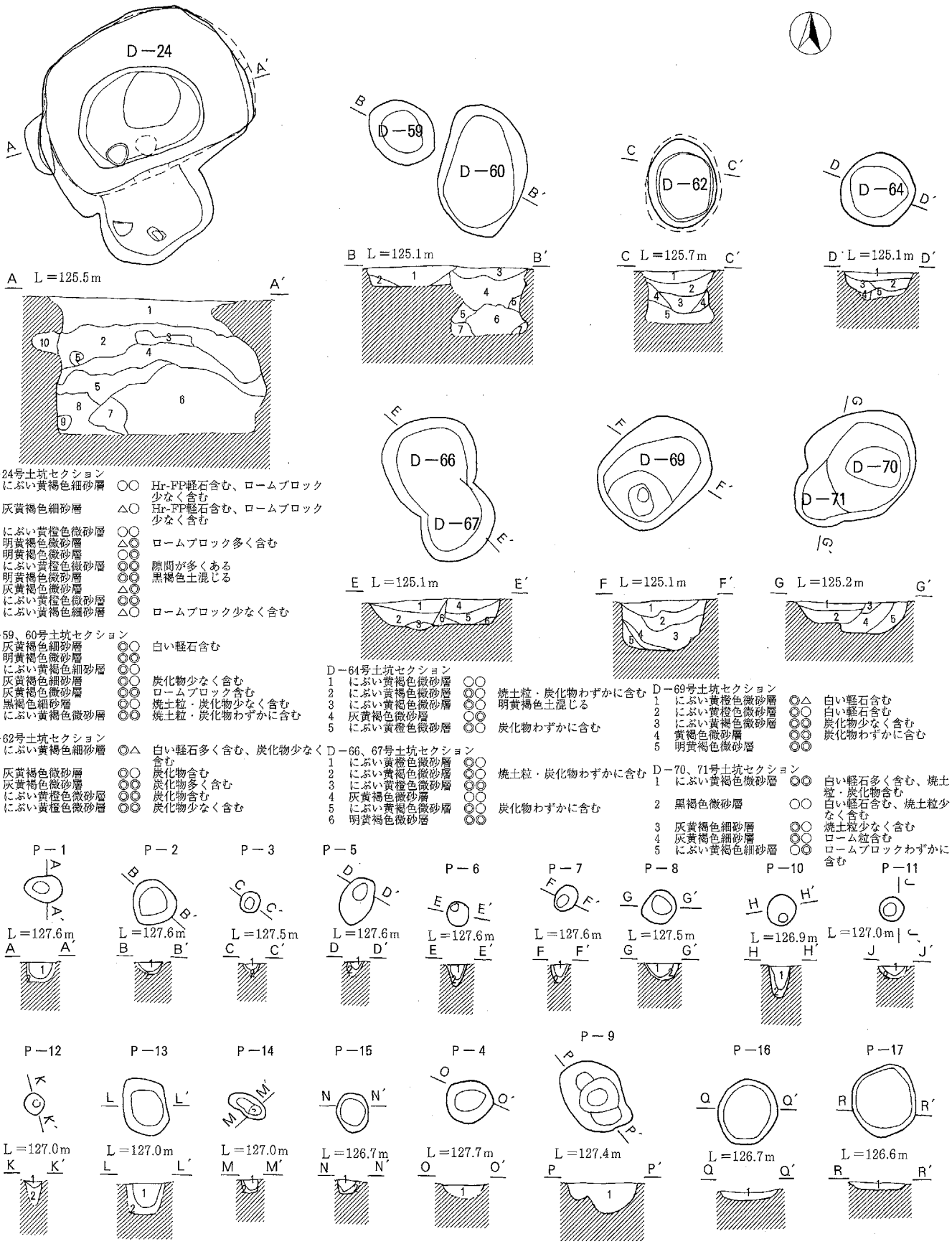



Fig.34　I－1・2号井戸跡、W－2・3号溝跡




D－24号土坑セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | Hr-FP軽石含む、ロームブロック少なく含む |
| 2 | 灰黄褐色細砂層 | △○ | Hr-FP軽石含む、ロームブロック少なく含む |
| 3 | にぶい黄橙色微砂層 | ○○ | |
| 4 | 明黄褐色微砂層 | △◎ | ロームブロック多く含む |
| 5 | 明黄褐色微砂層 | ○◎ | |
| 6 | にぶい黄橙色微砂層 | ◎◎ | 隙間が多くある |
| 7 | 明黄褐色微砂層 | ◎◎ | 黒褐色土混じる |
| 8 | 灰黄褐色微砂層 | △◎ | |
| 9 | にぶい黄橙色微砂層 | ◎◎ | |
| 10 | にぶい黄褐色細砂層 | △○ | ロームブロック少なく含む |

D－59、60号土坑セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 灰黄褐色細砂層 | ◎○ | 白い軽石含む |
| 2 | 明黄褐色微砂層 | ◎◎ | |
| 3 | にぶい黄褐色細砂層 | ◎○ | |
| 4 | 灰黄褐色細砂層 | ◎○ | 炭化物少なく含む |
| 5 | 灰黄褐色微砂層 | ◎◎ | ロームブロック含む |
| 6 | 黒褐色細砂層 | ◎○ | 焼土粒・炭化物少なく含む |
| 7 | にぶい黄褐色微砂層 | ◎◎ | 焼土粒・炭化物わずかに含む |

D－62号土坑セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | にぶい黄褐色細砂層 | ◎△ | 白い軽石多く含む、炭化物少なく含む |
| 2 | 灰黄褐色微砂層 | ◎○ | 炭化物含む |
| 3 | 灰黄褐色微砂層 | ◎◎ | 炭化物多く含む |
| 4 | にぶい黄橙色微砂層 | ◎◎ | 炭化物含む |
| 5 | にぶい黄橙色微砂層 | ◎◎ | 炭化物少なく含む |

D－64号土坑セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | にぶい黄褐色微砂層 | ○○ | |
| 2 | にぶい黄褐色微砂層 | ◎○ | 焼土粒・炭化物わずかに含む |
| 3 | にぶい黄褐色微砂層 | ◎○ | 明黄褐色土混じる |
| 4 | 灰黄褐色微砂層 | ○◎ | |
| 5 | にぶい黄橙色微砂層 | ◎○ | 炭化物わずかに含む |

D－66、67号土坑セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | にぶい黄橙色微砂層 | ◎○ | |
| 2 | にぶい黄褐色微砂層 | ◎○ | 焼土粒・炭化物わずかに含む |
| 3 | にぶい黄橙色微砂層 | ◎◎ | |
| 4 | 灰黄褐色微砂層 | ○○ | |
| 5 | にぶい黄褐色微砂層 | ◎○ | 炭化物わずかに含む |
| 6 | 明黄褐色微砂層 | ◎◎ | |

D－69号土坑セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | にぶい黄橙色微砂層 | ◎△ | 白い軽石含む |
| 2 | にぶい黄橙色微砂層 | ◎○ | 白い軽石含む |
| 3 | にぶい黄褐色微砂層 | ◎◎ | 炭化物少なく含む |
| 4 | 黄褐色微砂層 | ◎◎ | 炭化物わずかに含む |
| 5 | 明黄褐色微砂層 | ◎◎ | |

D－70、71号土坑セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | にぶい黄褐色微砂層 | ◎◎ | 白い軽石多く含む、焼土粒・炭化物含む |
| 2 | 黒褐色微砂層 | ○○ | 白い軽石含む、焼土粒少なく含む |
| 3 | 灰黄褐色細砂層 | ◎○ | 焼土粒少なく含む |
| 4 | 灰黄褐色細砂層 | ◎○ | ローム粒含む |
| 5 | にぶい黄褐色細砂層 | ○◎ | ロームブロックわずかに含む |

P－1、2、3、5、6、7、8、10、11、12、13、14、15号柱穴セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック含む |
| 2 | にぶい黄褐色細砂層 | ○○ | 明黄褐色土混じる |

P－4号柱穴セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 暗褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む |

P－9、16、17号柱穴セクション

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 黒褐色細砂層 | ○○ | As-C軽石・Hr-FP軽石含む、ロームブロック含む |

Fig.35　D－24・59・60・62・64・66・67・69・70・71号土坑、P－1～17号柱穴

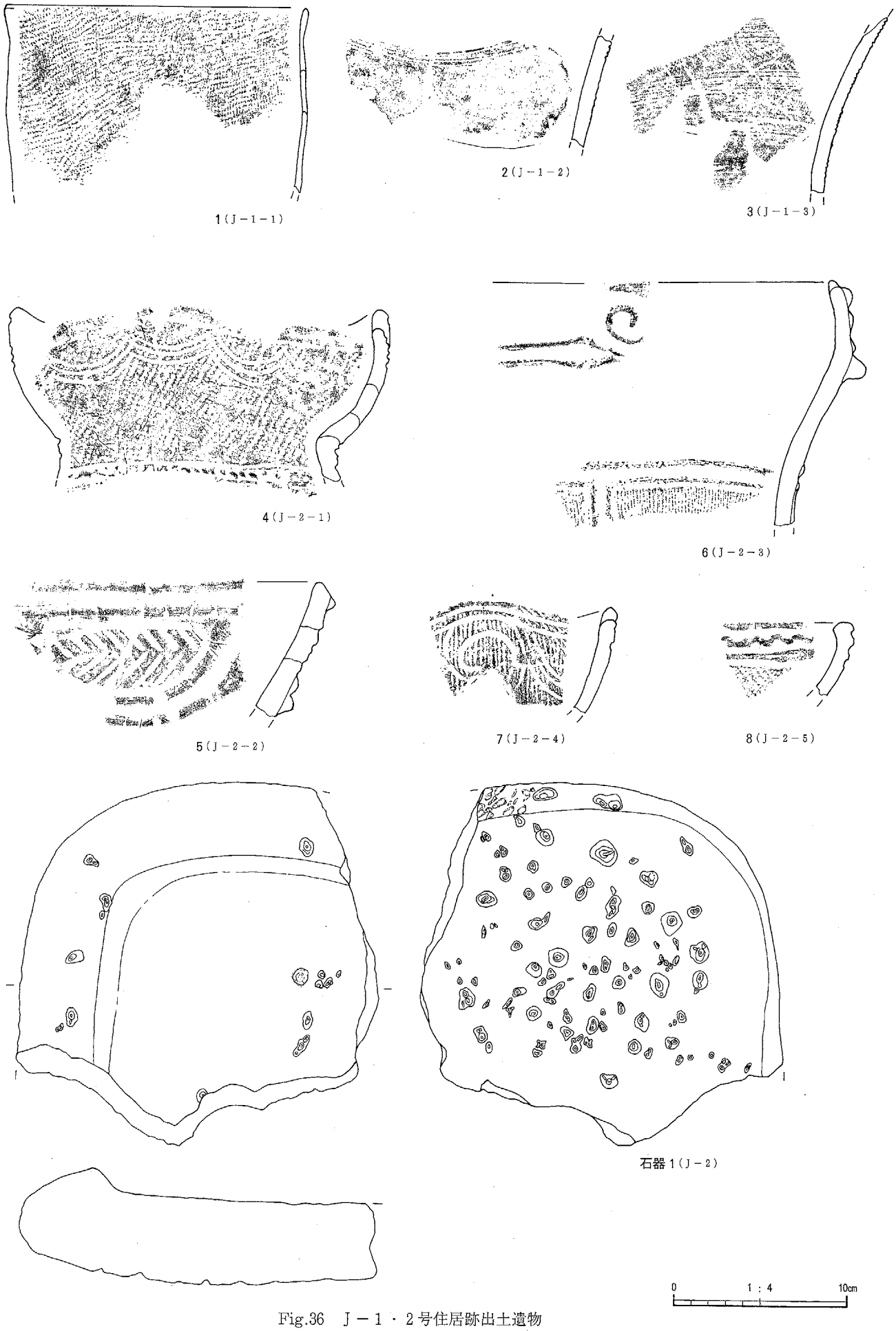



Fig.36　J－1・2号住居跡出土遺物

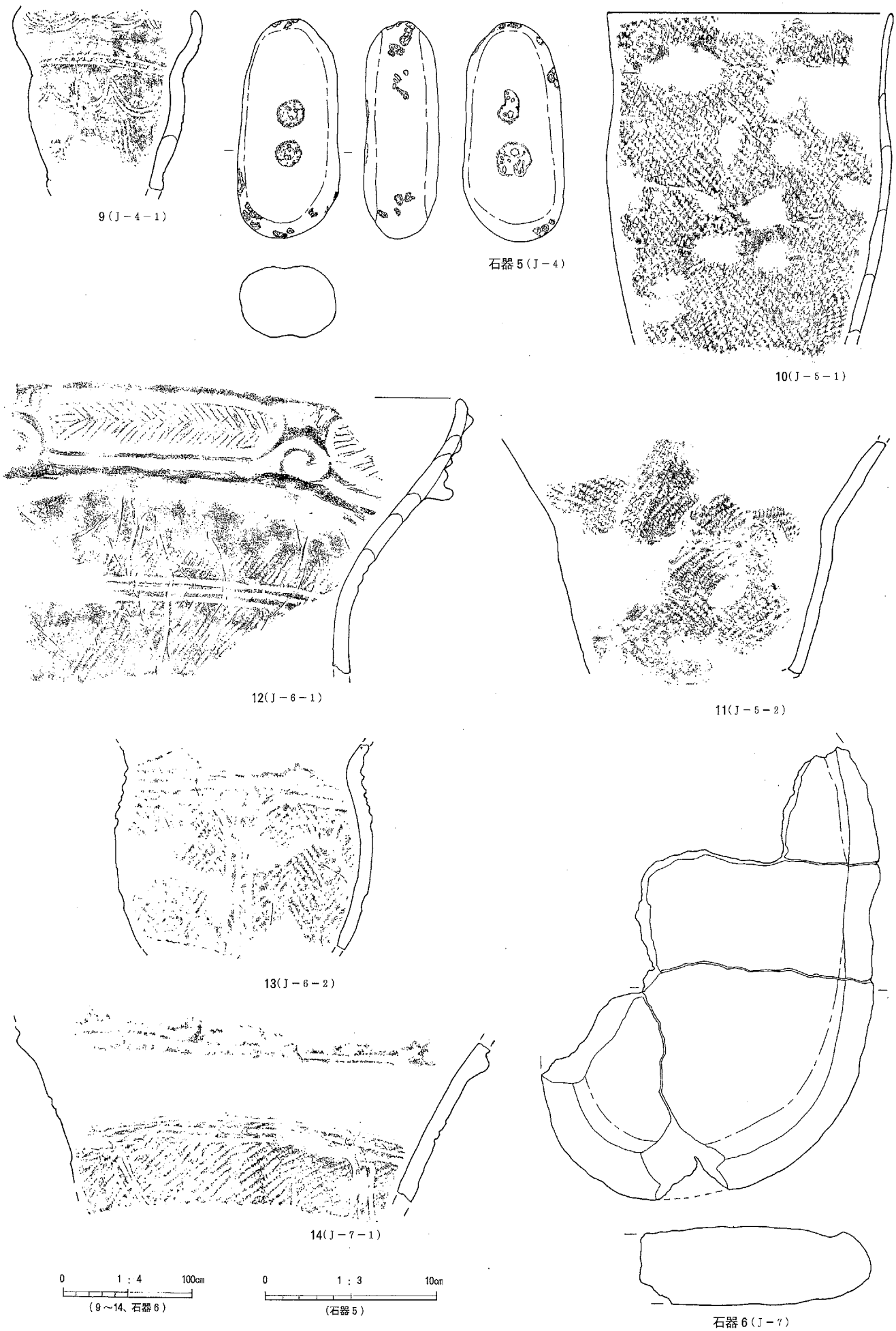
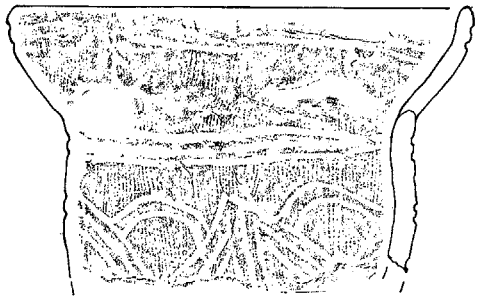
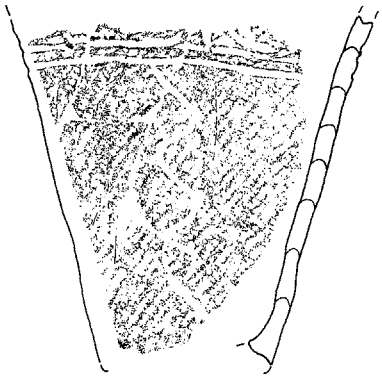



Fig.37　J－4～7号住居跡出土遺物

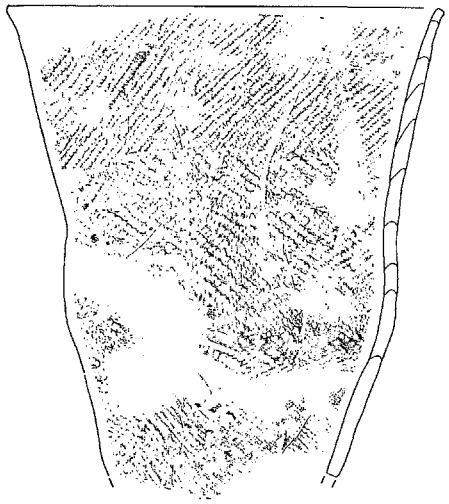
15(J－8－1)



16(J－9－1)



17(J－9－2)

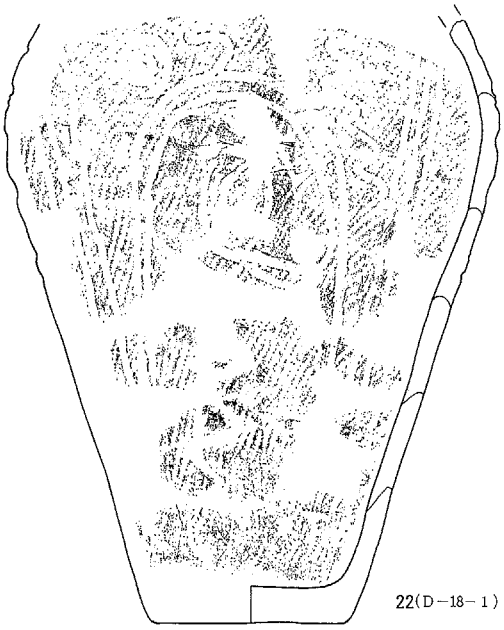


18(J－10－1)

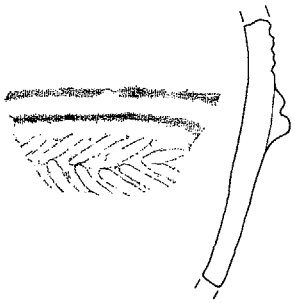
19(J－10－2)

20(J－12－1)

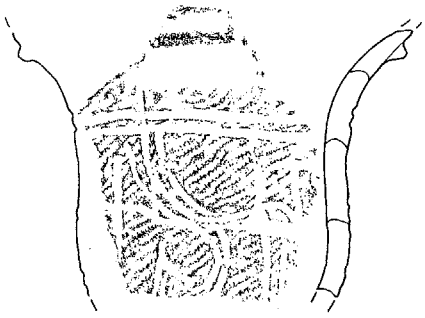
21(J－12－2)



22(D－18－1)



23(D－25－1)



24(D－25－2)

25(D－25－3)

0　1：4　10cm

Fig.38　J－8～10・12号住居跡、D－18・25号土坑出土遺物

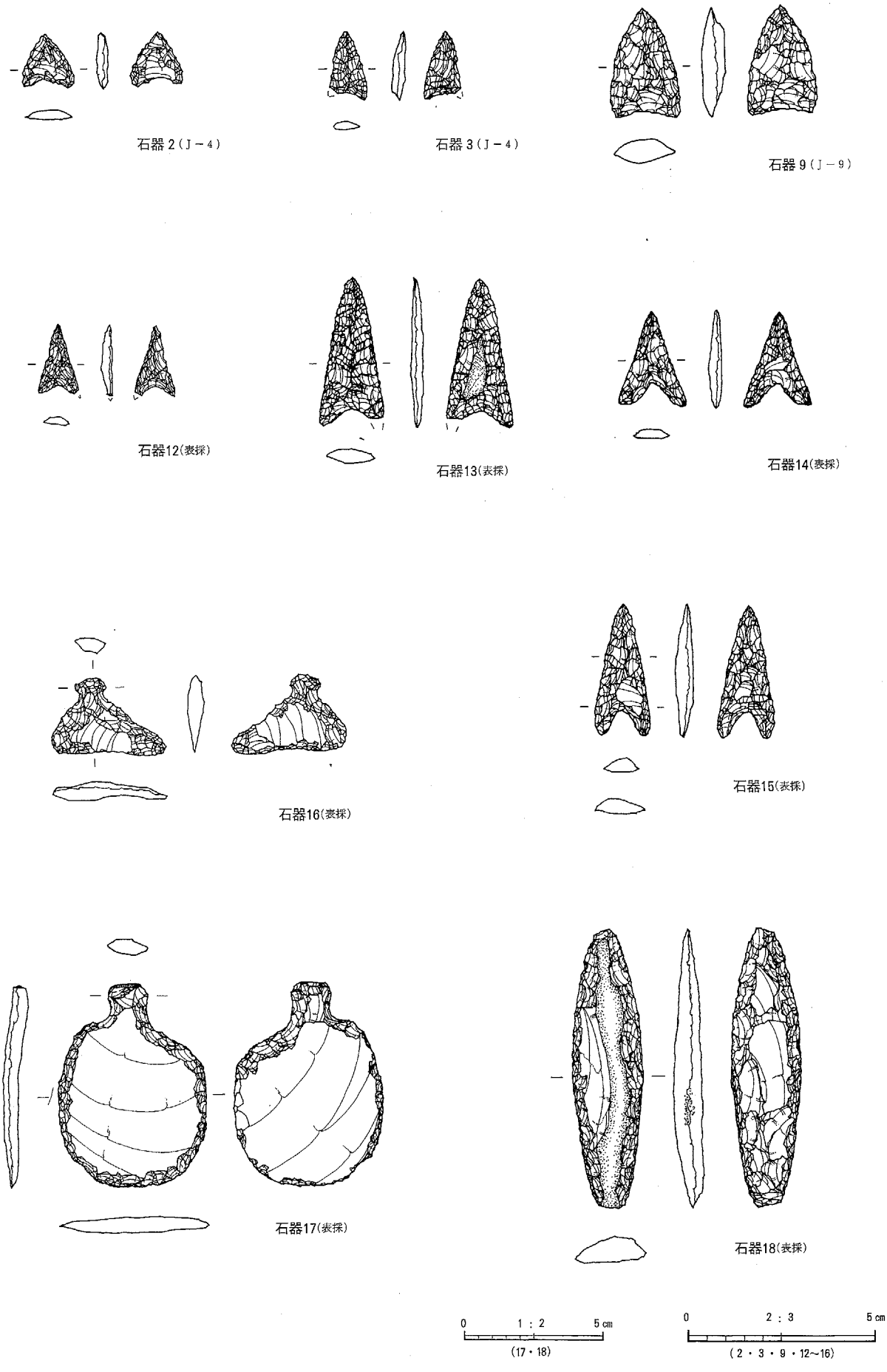
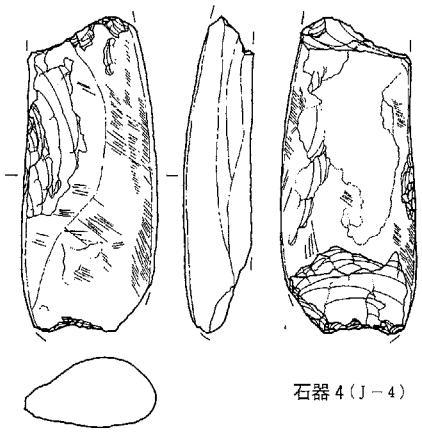
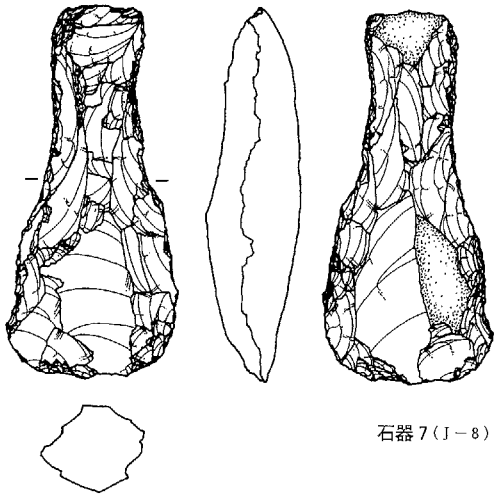


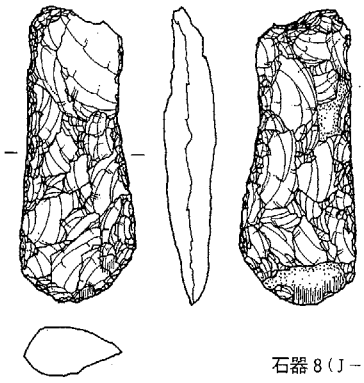

Fig.39　J－4・9号住居跡、表採出土遺物



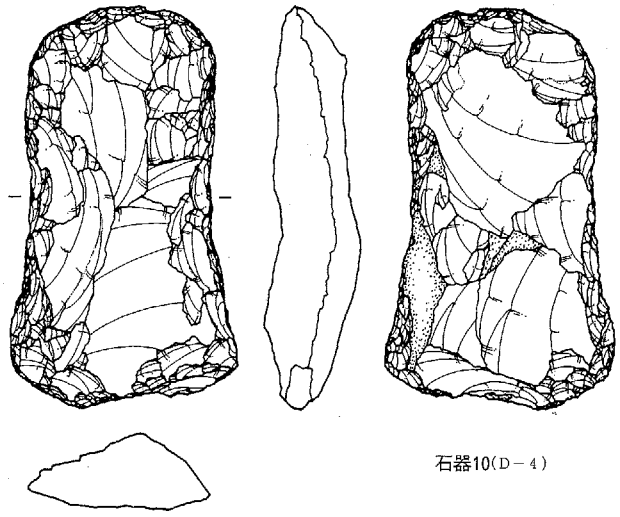
石器４（Ｊ－４）



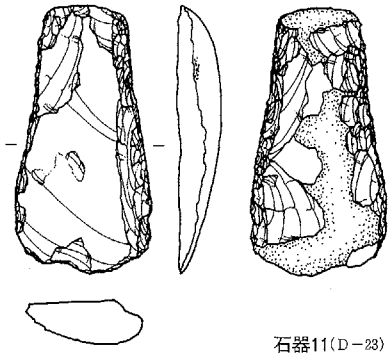
石器７（Ｊ－８）



石器８（Ｊ－８）



石器10（Ｄ－４）



石器11（Ｄ－23）

0　1：3　10cm

Fig.40　Ｊ－４・８号住居跡、Ｄ－４・23号土坑出土遺物

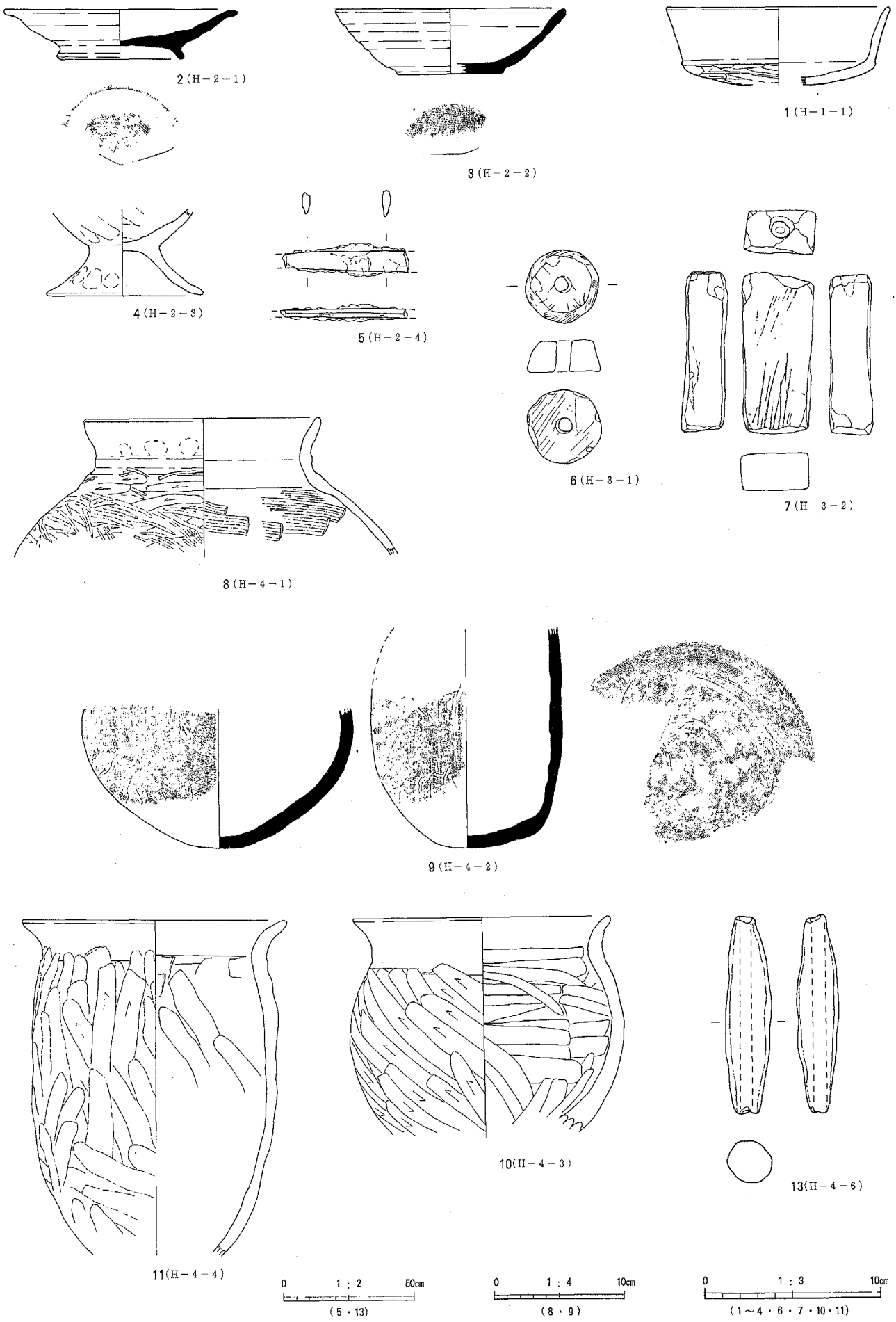



Fig.41　H－1～4号住居跡出土遺物

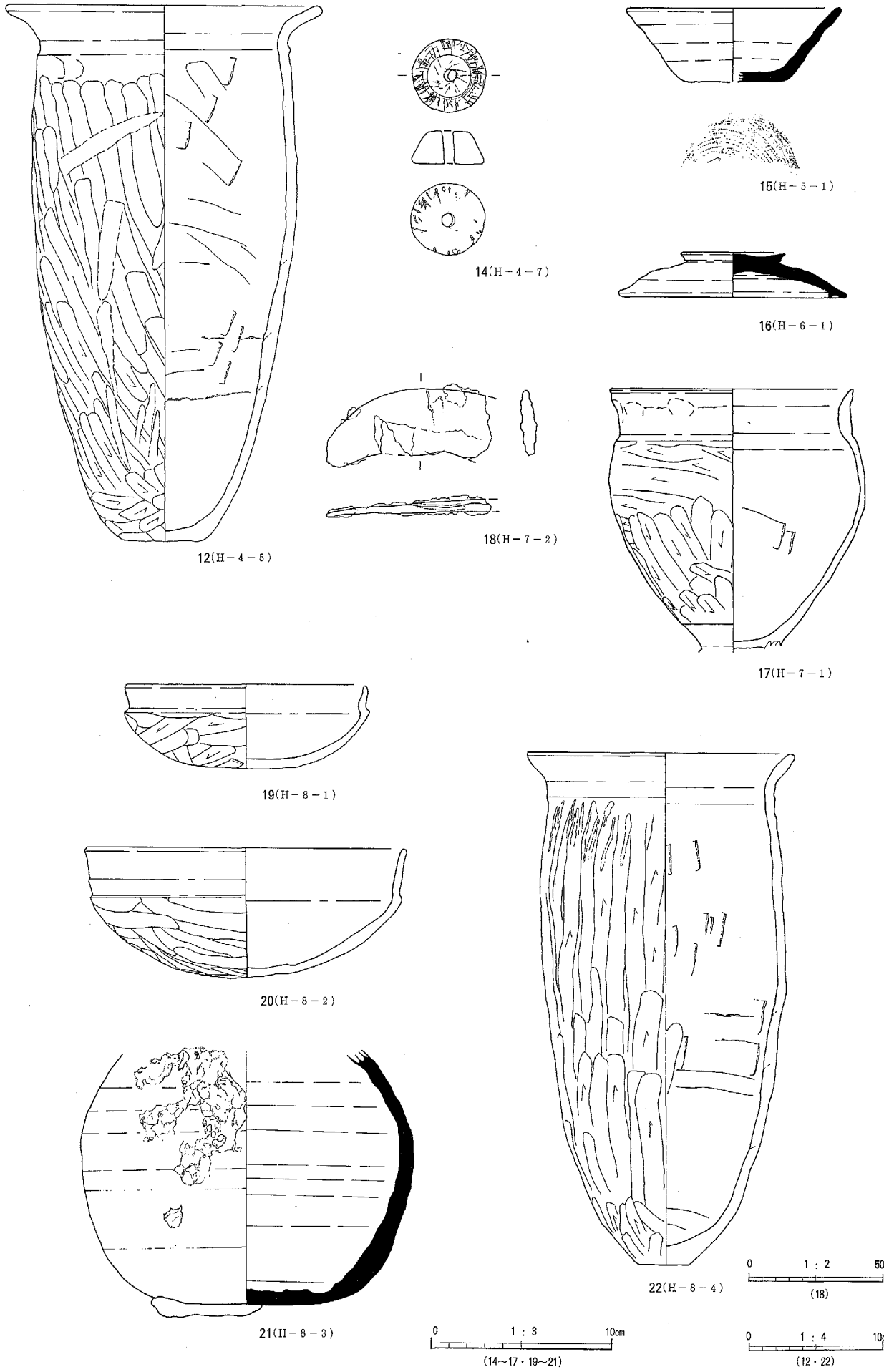



Fig.42　H－4～8号住居跡出土遺物

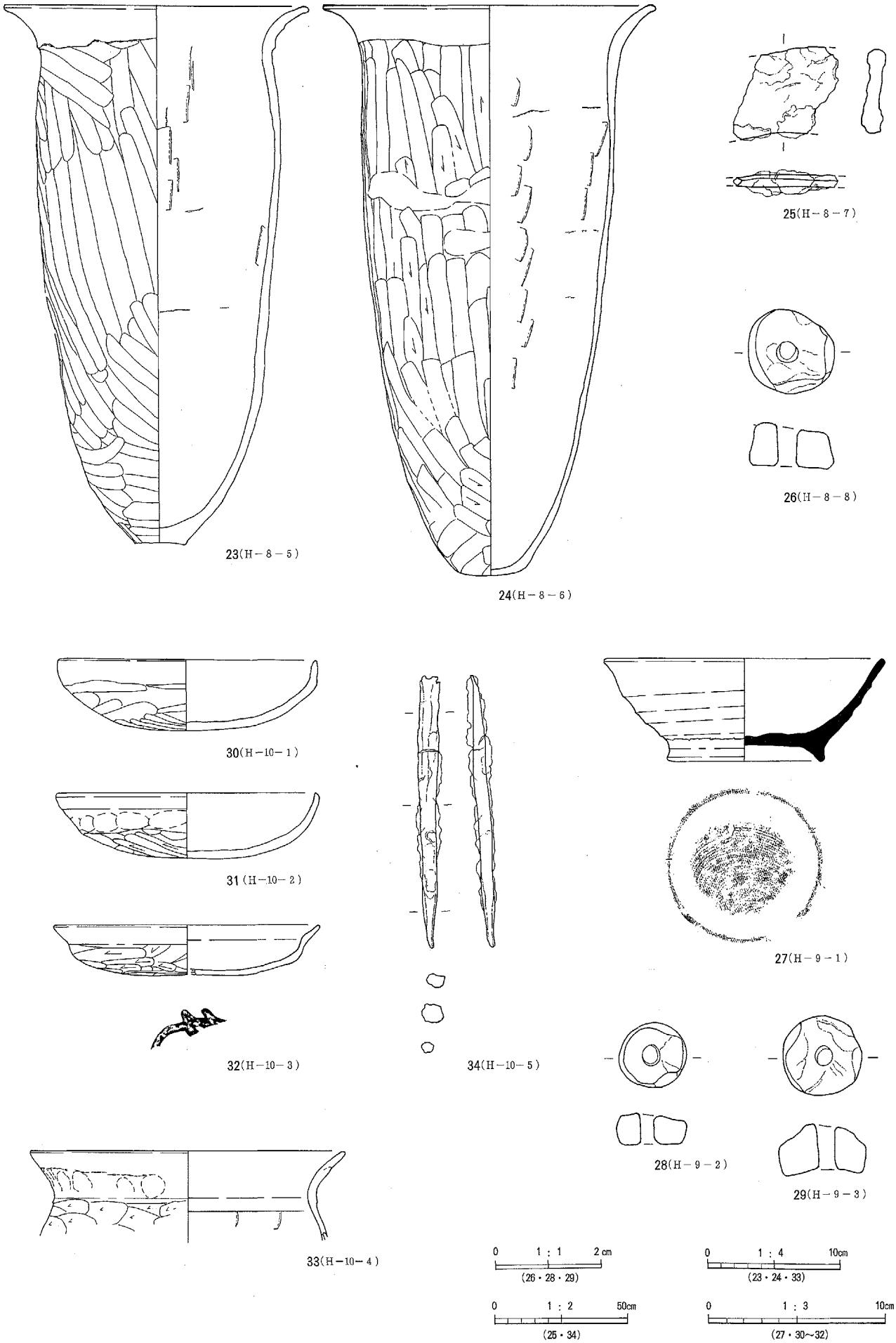
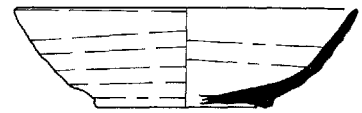


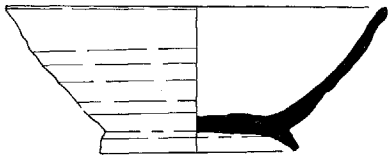

Fig.43　H－8～10号住居跡出土遺物

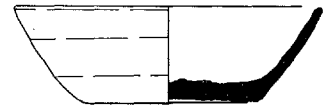
35(H－11－1)

36(H－11－2)

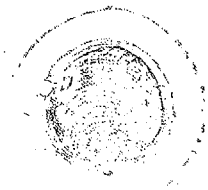


38(H－11－4)

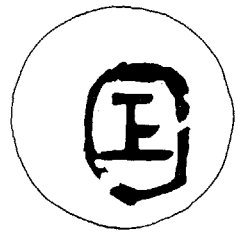




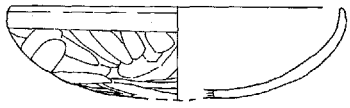
39(H－11－5)



40(H－11－6)



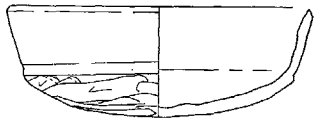
37(H－11－3)



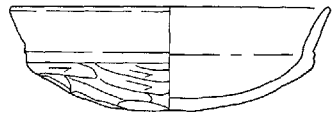
41(H－12－1)

42(H－13－1)

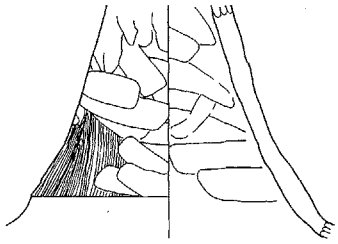
43(H－13－2)



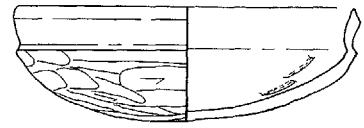
44(H－14－1)



45(H－14－2)

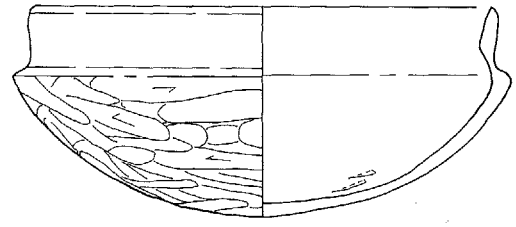


46(H－14－3)

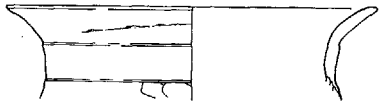


49(H－15－1)

48(H－14－5)



50(H－15－2)



47(H－14－4)

0　1：4　10cm
(47)

0　1：3　10cm
(35～46・48～50)

Fig.44　H－11～15号住居跡出土遺物

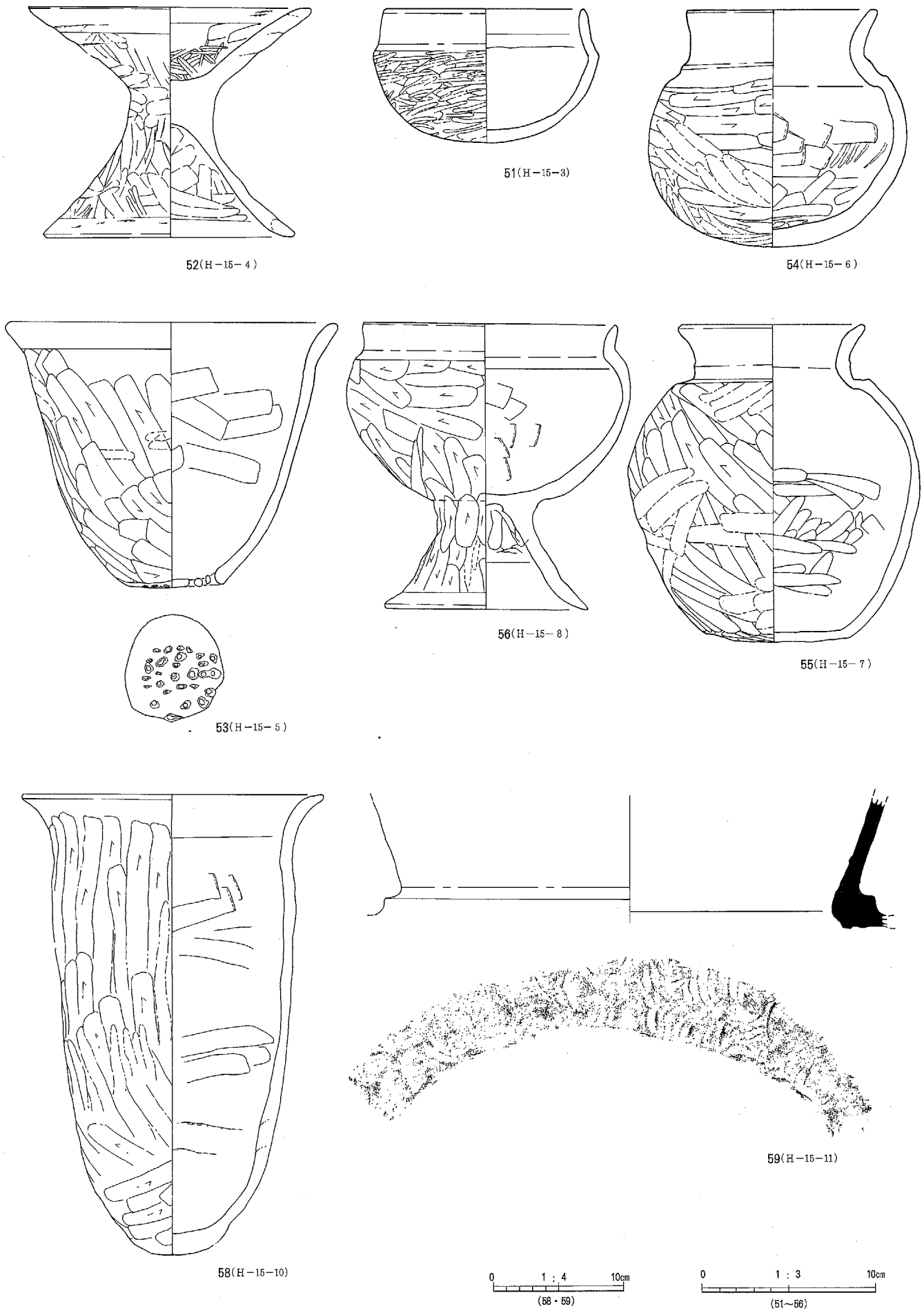



Fig.45　H－15号住居跡出土遺物

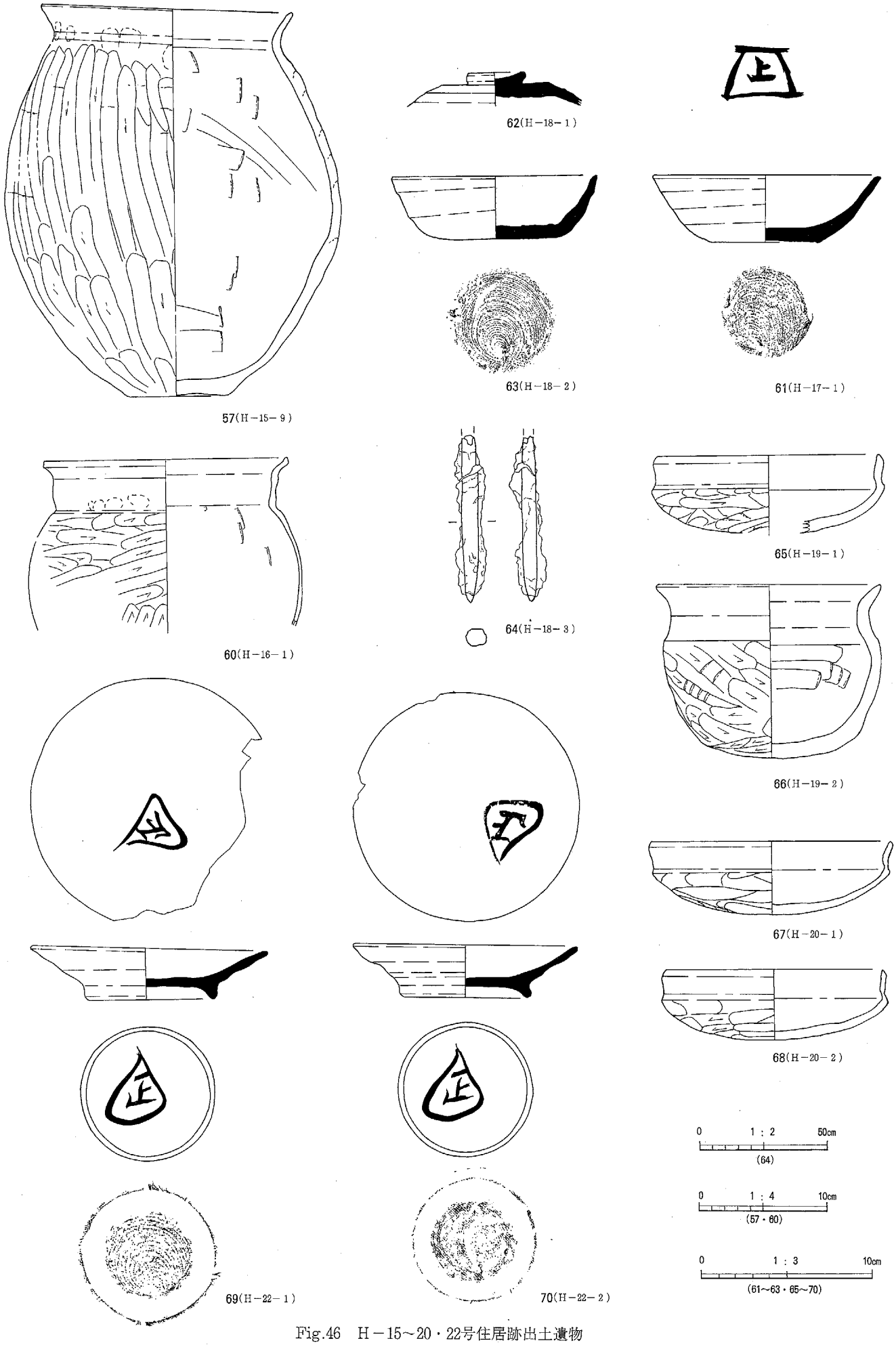



Fig.46　H－15～20・22号住居跡出土遺物

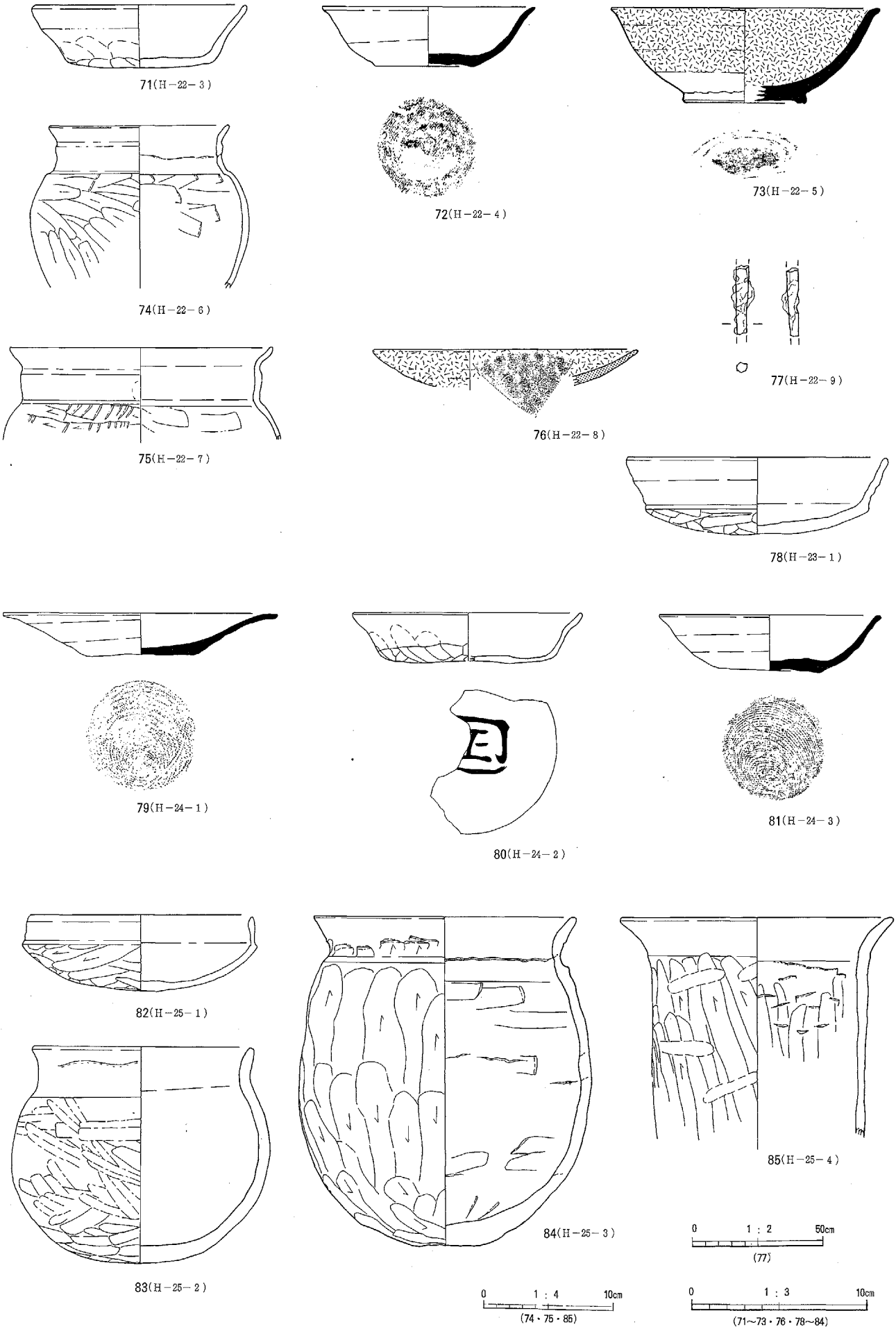



Fig.47　H－22～25号住居跡出土遺物

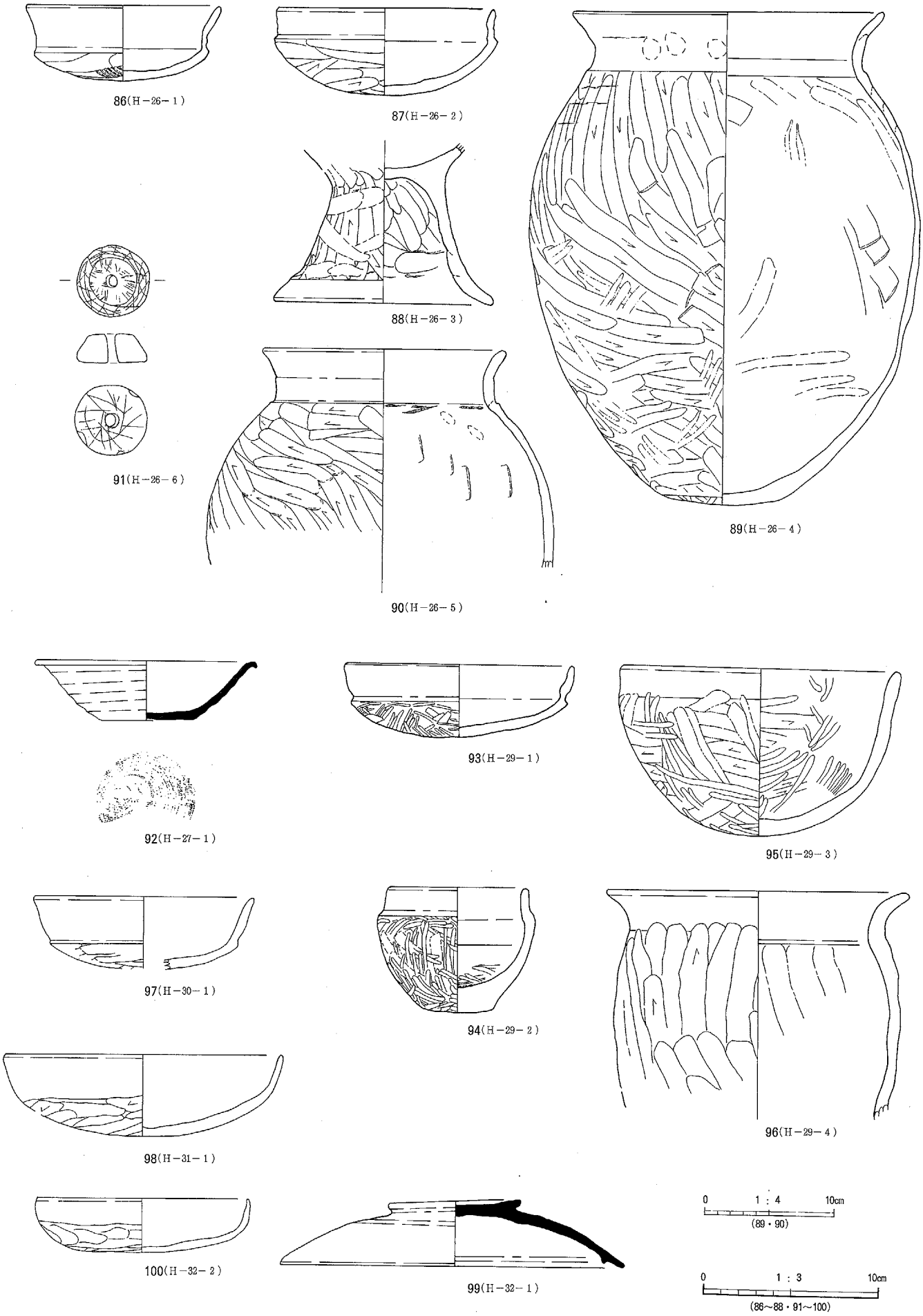



Fig.48　H－26・27・29～32号住居跡出土遺物

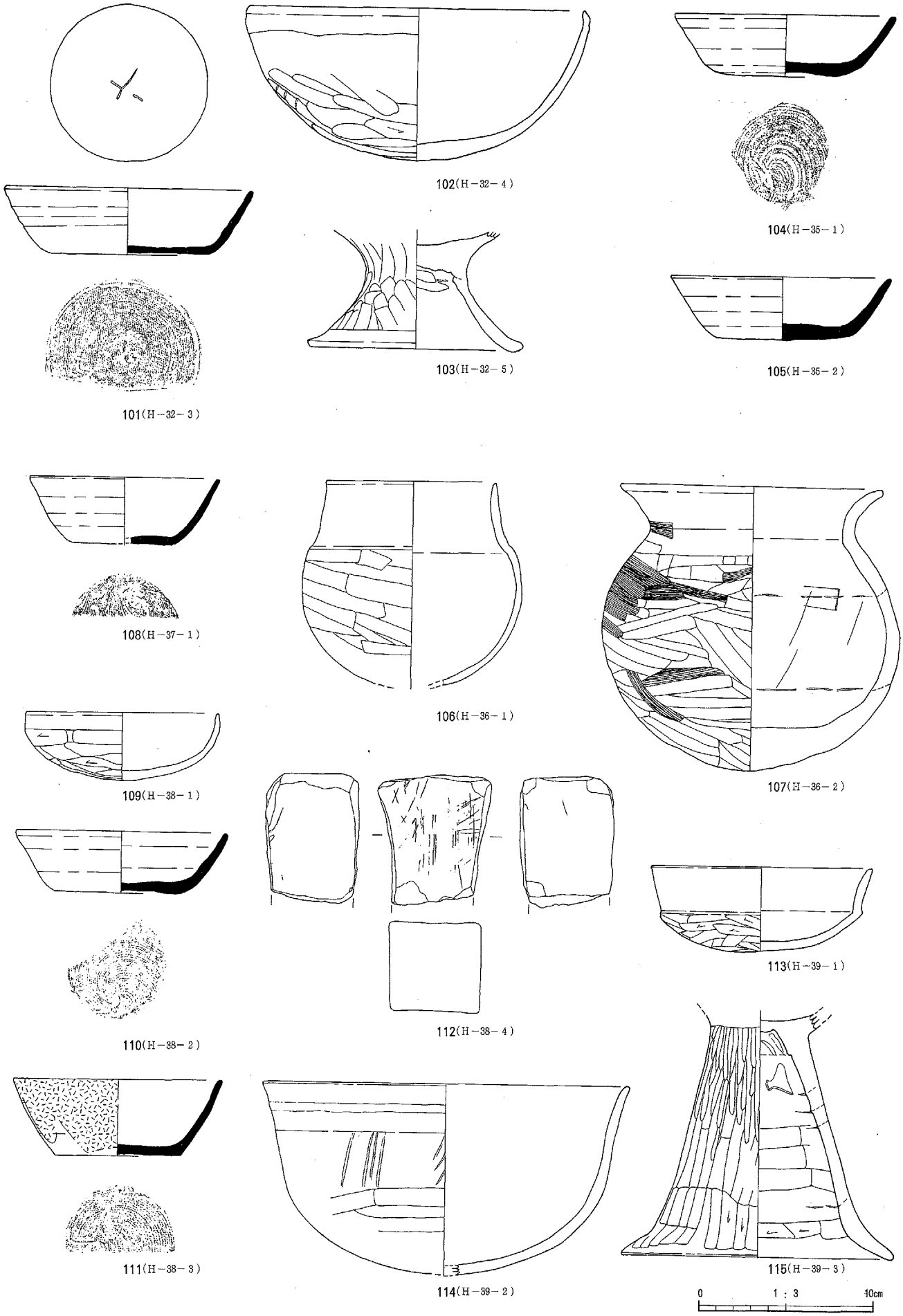



Fig.49　H－32・35～39号住居跡出土遺物

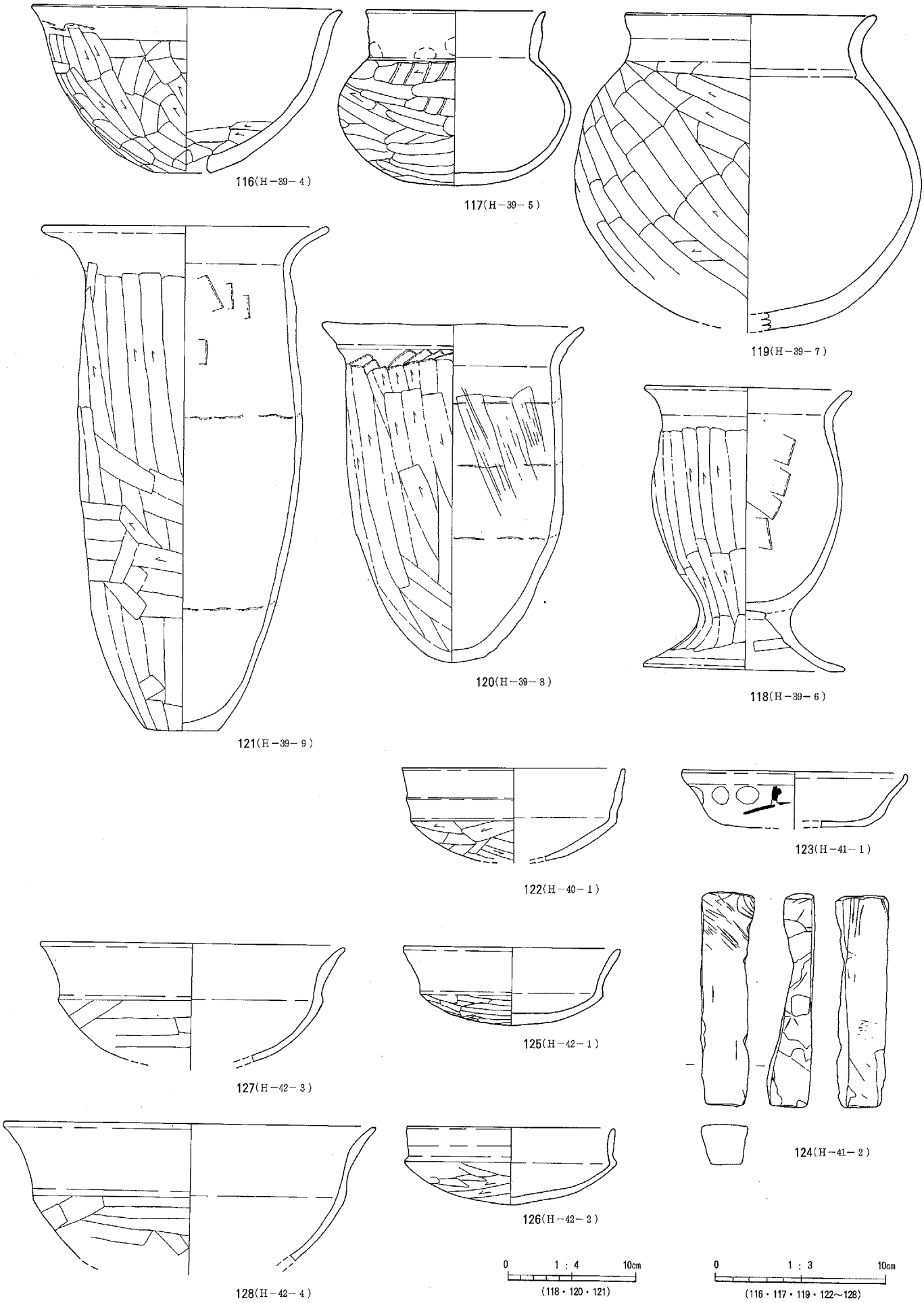



Fig.50　H－39～42号住居跡出土遺物

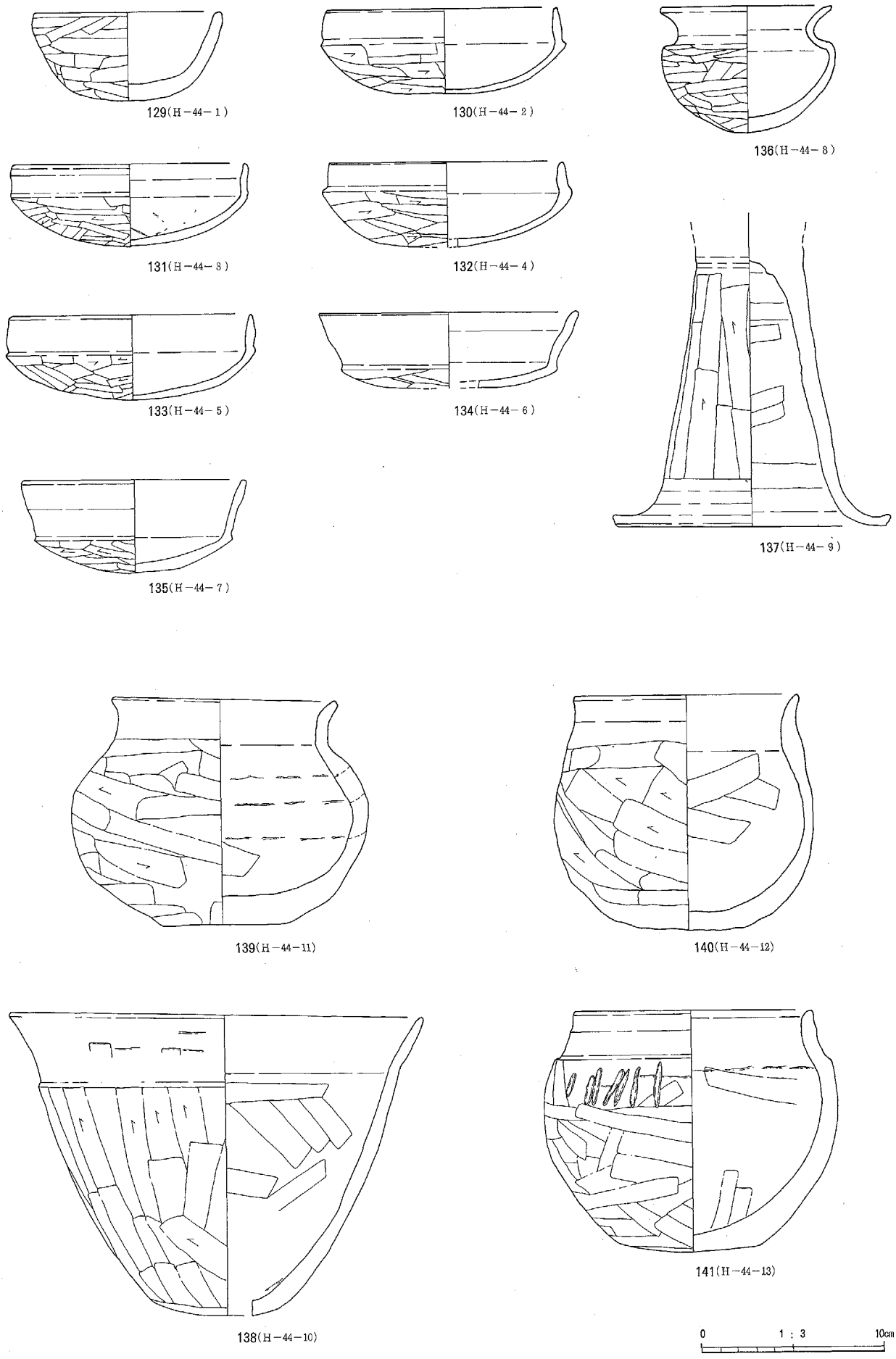
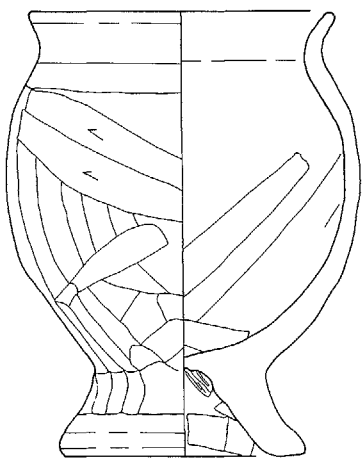
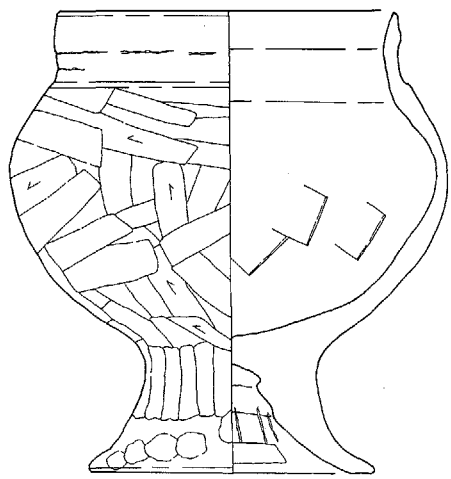


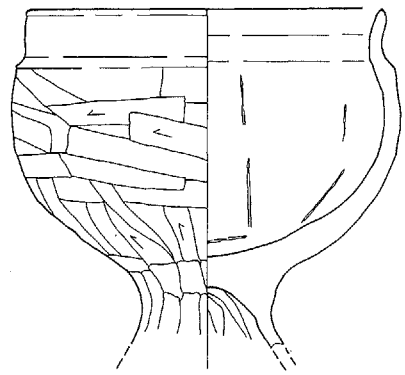

Fig.51　H－44号住居跡出土遺物



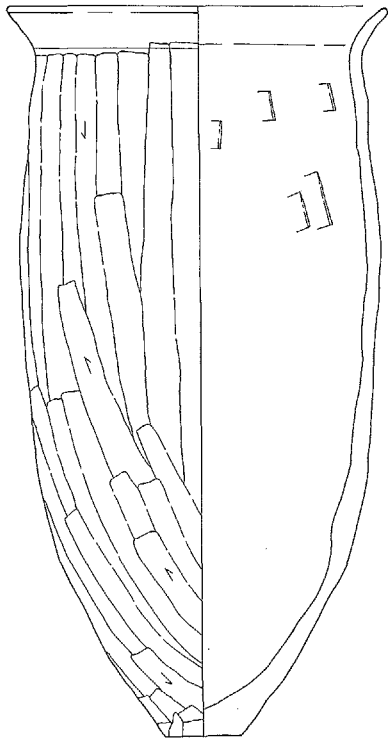
142(H－44－14)



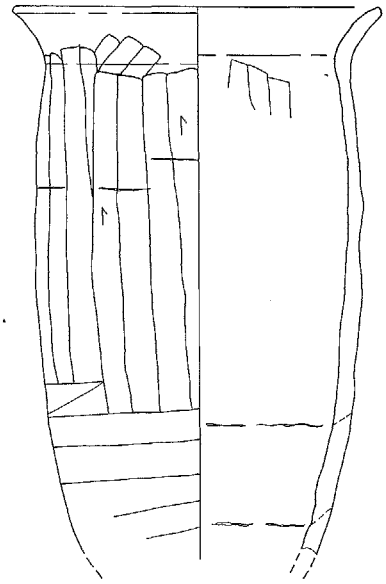
143(H－44－15)



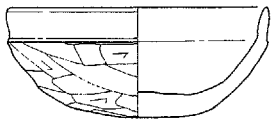
144(H－44－16)



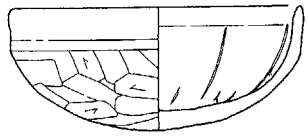
145(H－44－17)



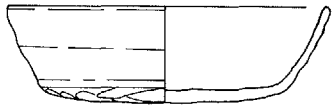
146(H－44－18)



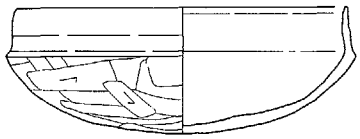
148(H－47－1)



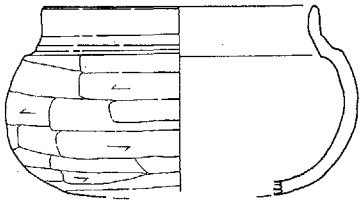
149(H－47－2)



147(H－46－1)



150(H－47－3)

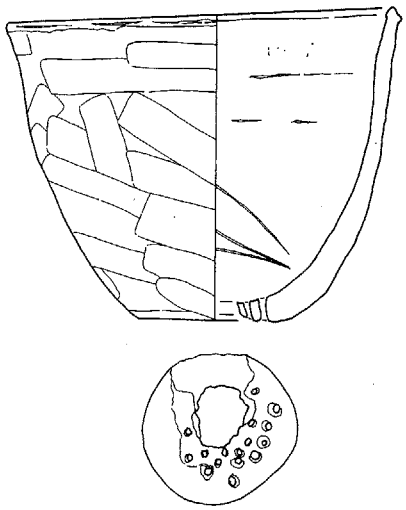


151(H－47－4)

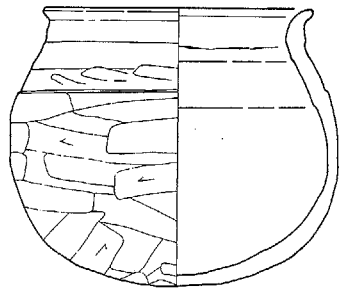
0　1：4　10cm
(145・146)

0　1：3　10cm
(142～144・147～151)

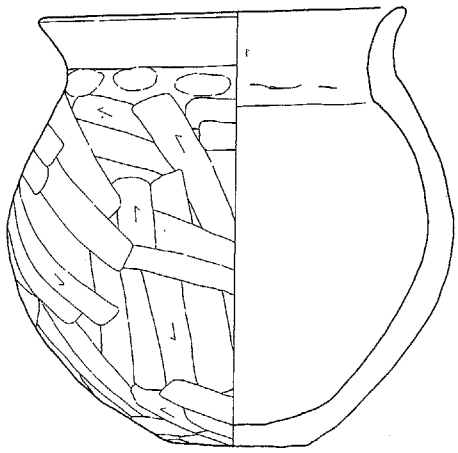
Fig.52　H－44・46・47号住居跡出土遺物



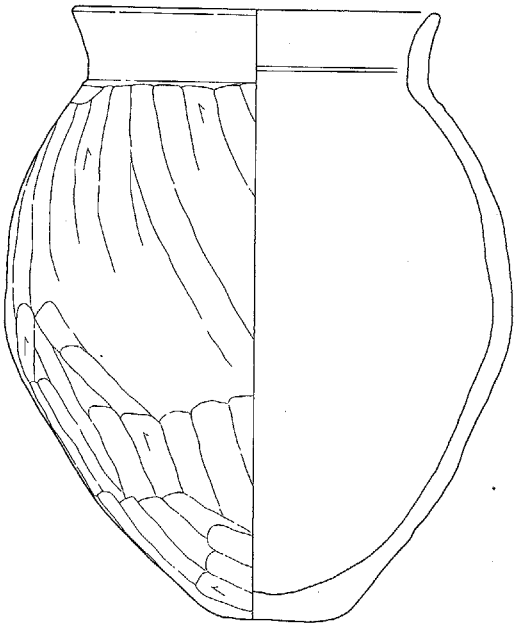
152(H－47－5)



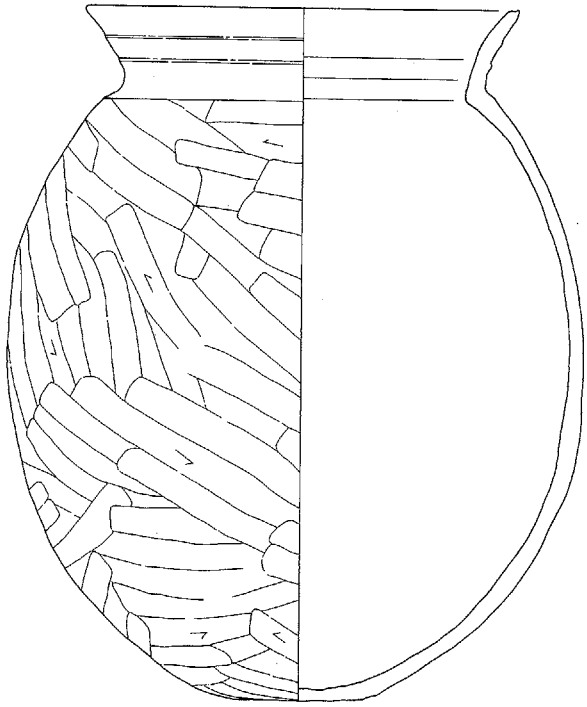
153(H－47－6)



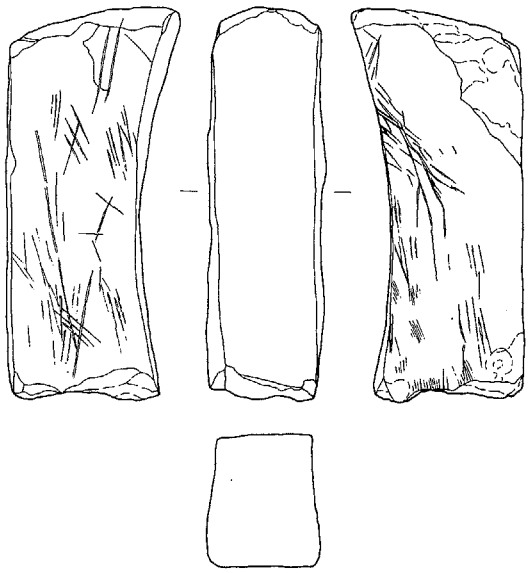
154(H－47－7)



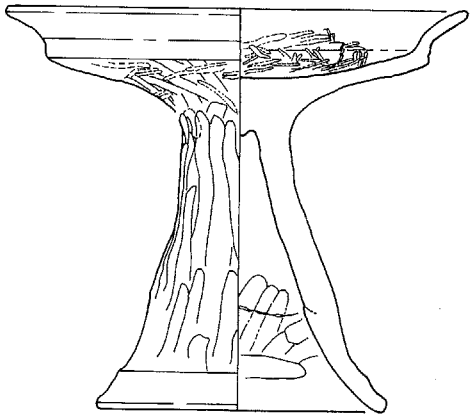
155(H－47－8)



156(H－47－9)



159(H－47－12)



160(H－48－1)

0　1：4　10cm
(155・156・159)

0　1：3　10cm
(152～154・160)

Fig.53　H－47・48号住居跡出土遺物

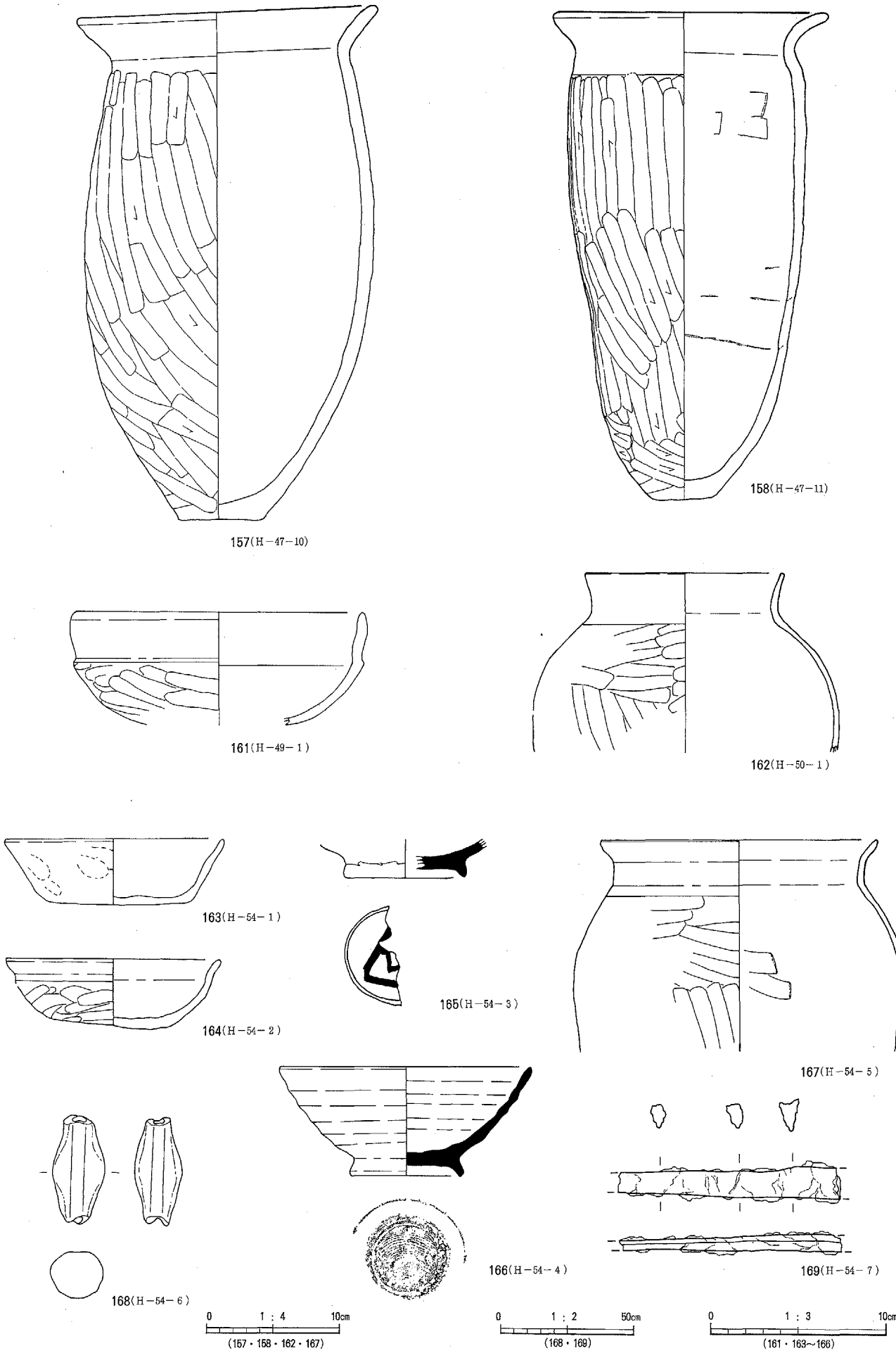



Fig.54　H－47・49・50・54号住居跡出土遺物

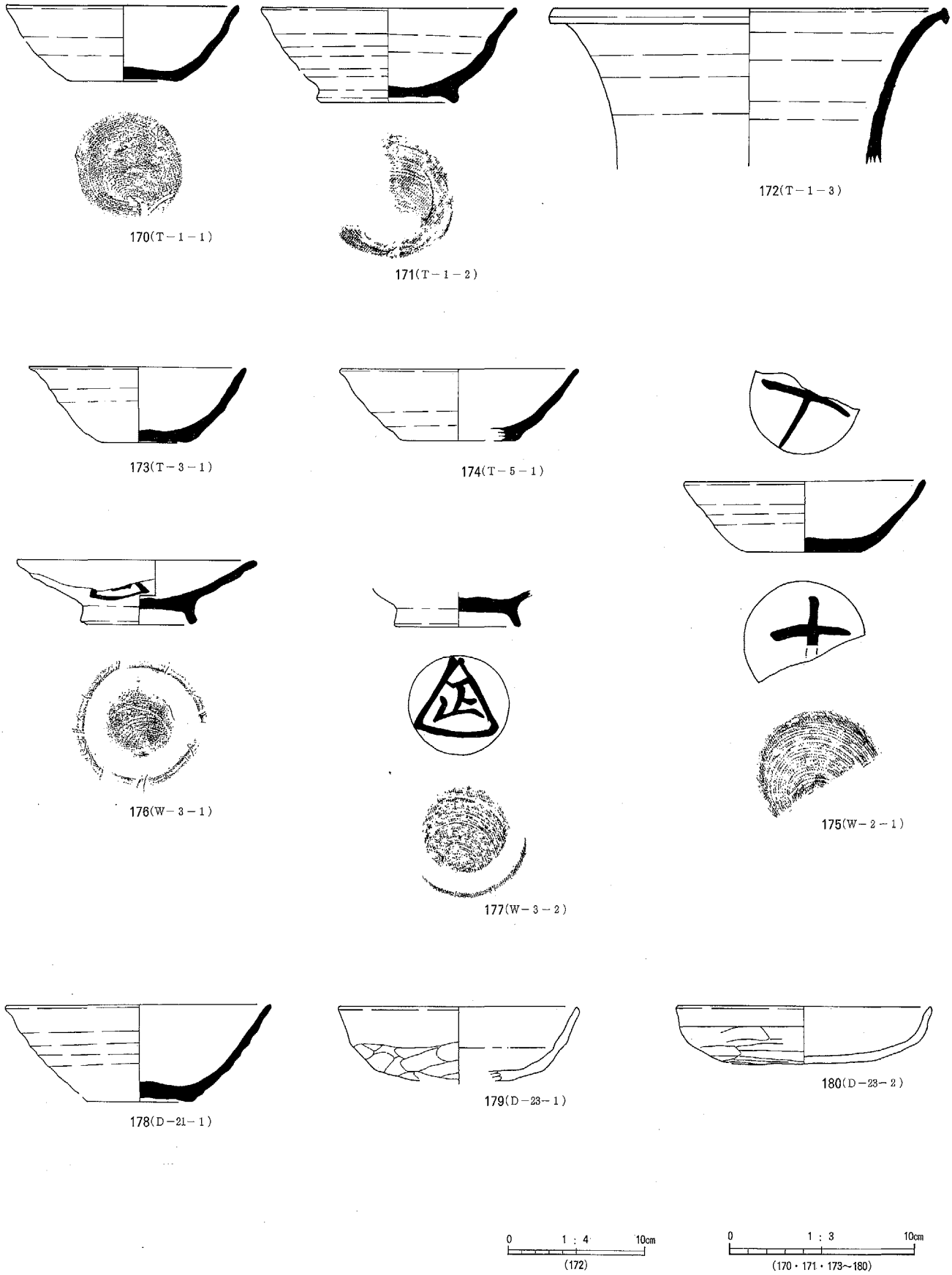



Fig.55　T－1・3・5号竪穴状遺構、W－2・3号溝跡、D－21・23号土坑出土遺物

調査区全景（上が北）

J－1号住居跡全景（東から）

J－1号住居跡炉、埋設土器全景（西から）

J－2号住居跡全景（西から）

J－2号住居跡炉全景（南西から）

J－5号住居跡全景（南から）

J－5号住居跡埋設土器全景（南から）

J－6号住居跡遺物出土状態（南から）

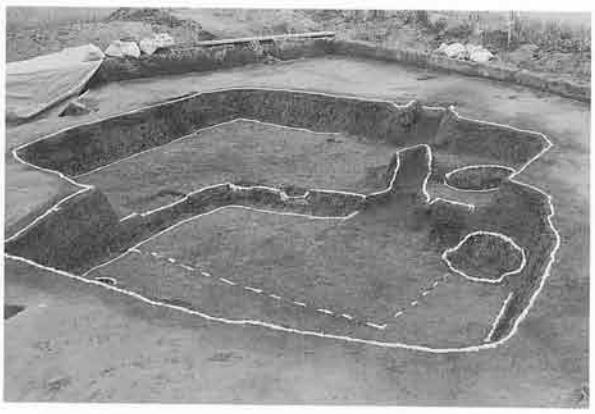
J－8号住居跡全景（東から）

J－7号住居跡全景（南から）

J－7号住居跡炉全景（西から）

J－9号住居跡全景（南東から）

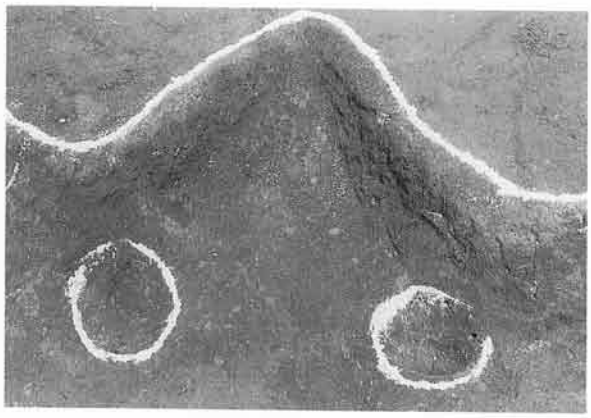
J－9号住居跡炉、焼土範囲全景（西から）



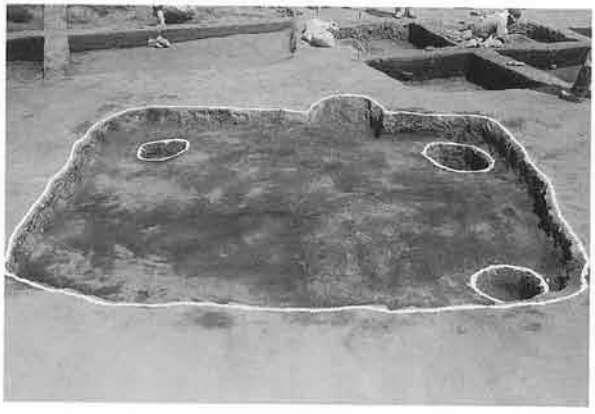
H－2・3号住居跡全景（南西から）

H－4・5号住居跡全景（西から）

H－4号住居跡竈全景（西から）



H－5号住居跡竈全景（西から）



H－7号住居跡全景（西から）

H－7号住居跡竈全景（西から）

H－8号住居跡全景（西から）

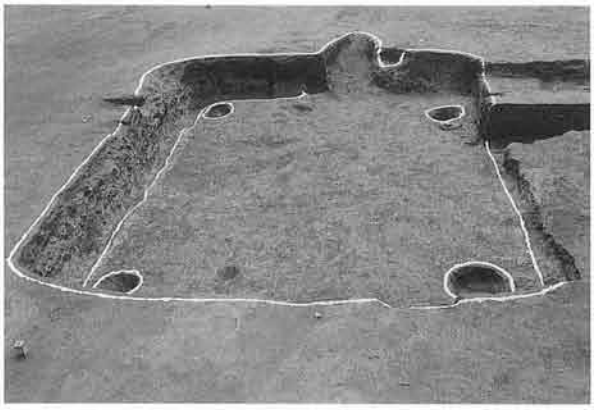
H－8号住居跡竈全景（西から）

H－9・10号住居跡全景（西から）

H－9号住居跡竈全景（西から）

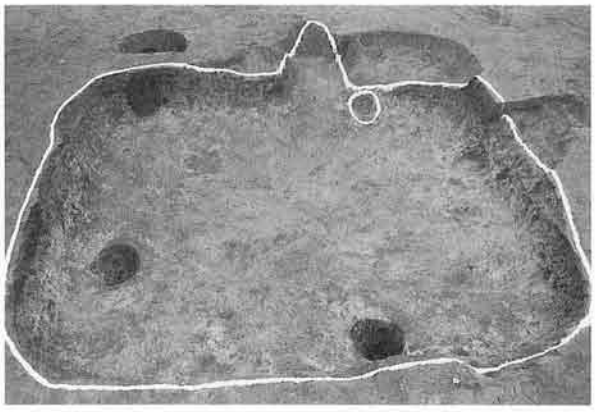
H－10号住居跡竈全景（西から）

H－11号住居跡全景（南西から）

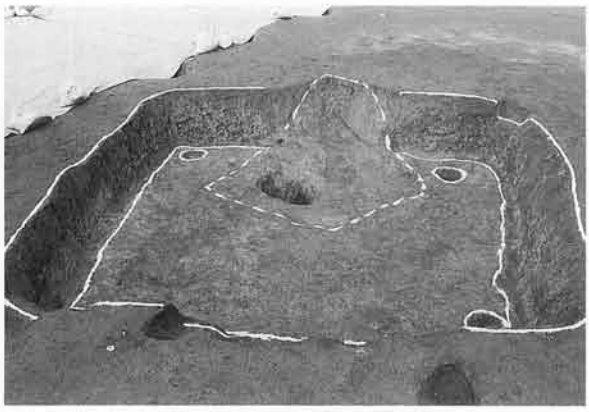


H－12号住居跡全景（西から）

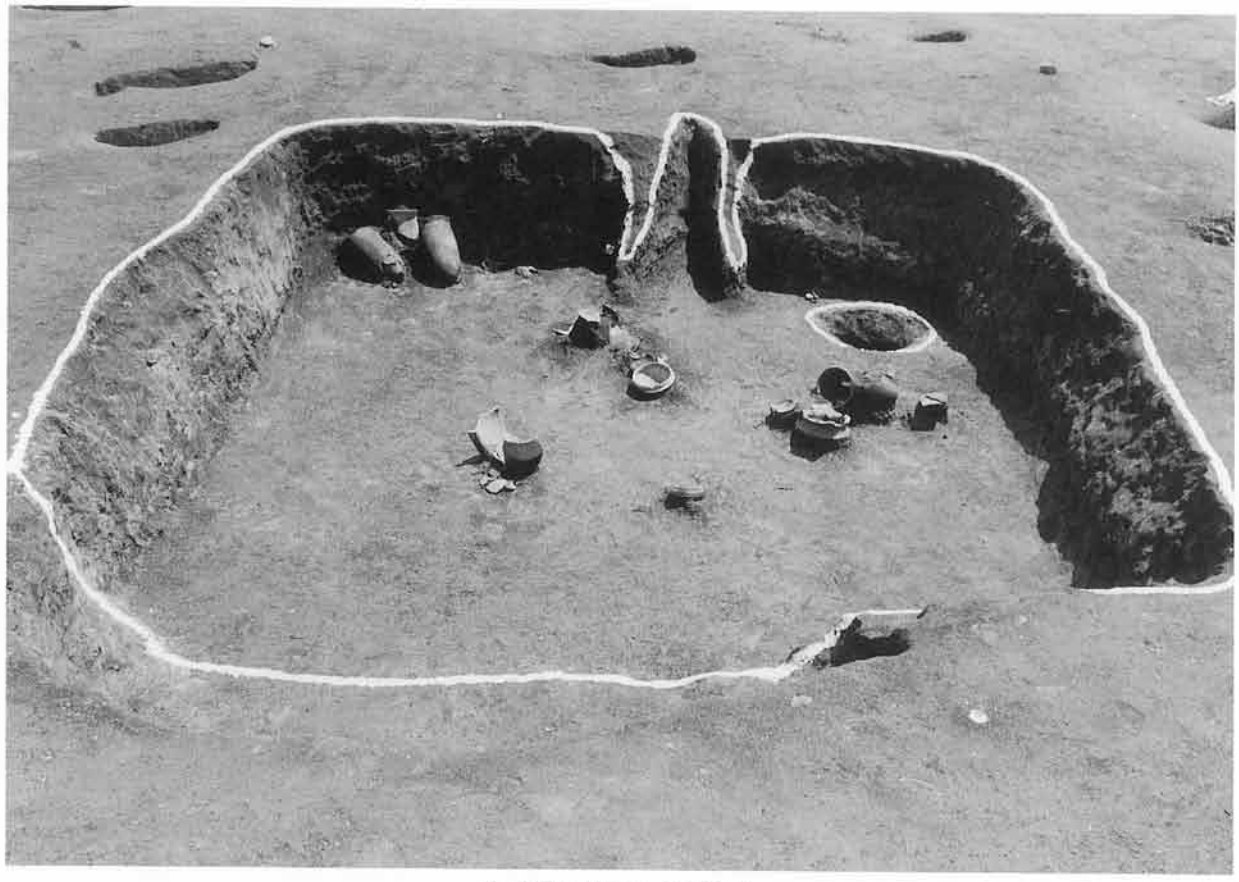
H－12号住居跡竈全景（西から）



H－13号住居跡全景（西から）



H－14号住居跡全景（西から）



H－15号住居跡全景（南西から）

H－15号住居跡竈全景（南西から）

H－15号住居跡遺物出土状態（南から）

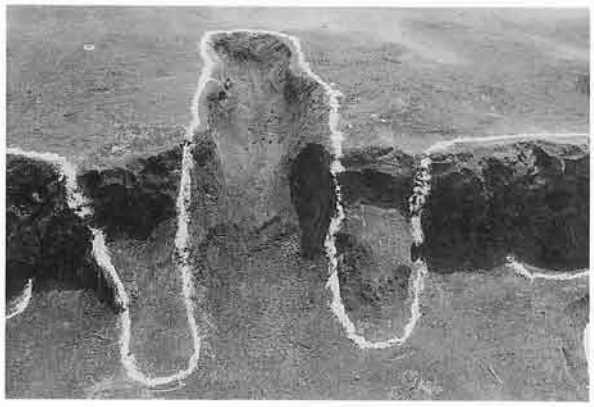
H－15号住居跡遺物出土状態（東から）

H－15号住居跡遺物出土状態（南から）

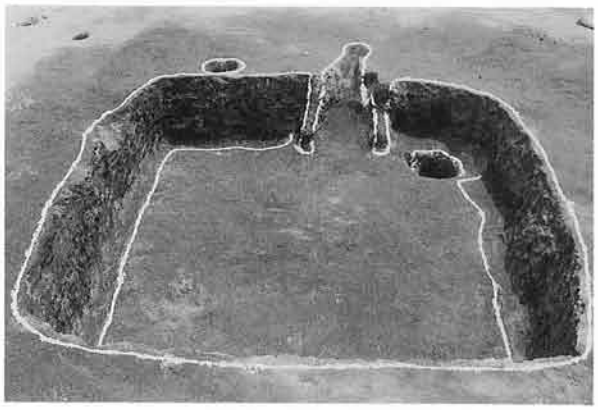
H－16・52・17号住居跡全景（西から）

H－18号住居跡全景（西から）

H－19号住居跡全景（西から）

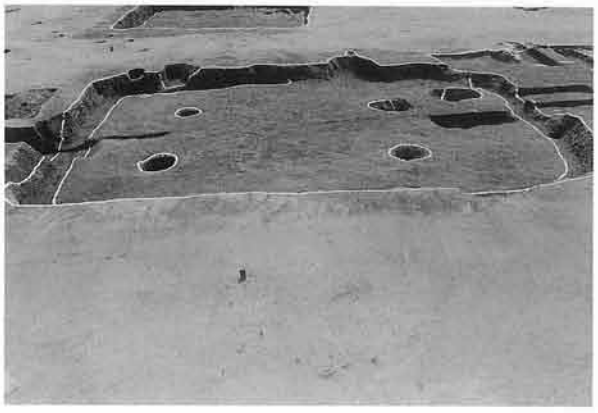


H－19号住居跡竈全景（西から）



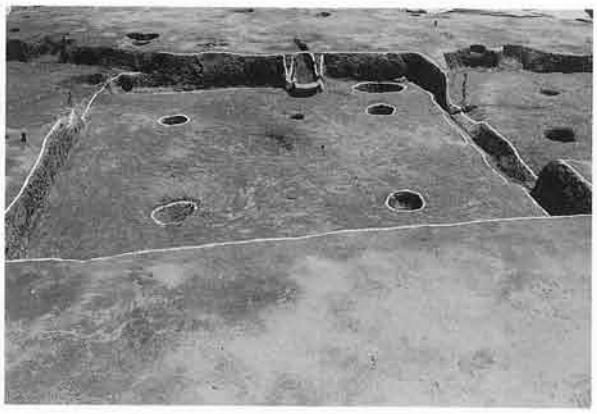
H－20号住居跡全景（西から）

H－20号住居跡竈全景（西から）

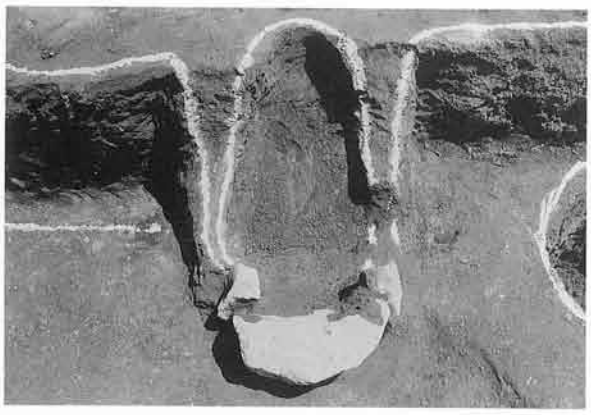


H－22号住居跡全景（西から）

H－22号住居跡竈全景（西から）



H－23号住居跡全景（西から）



H－23号住居跡竈全景（西から）

H－24号住居跡全景（西から）

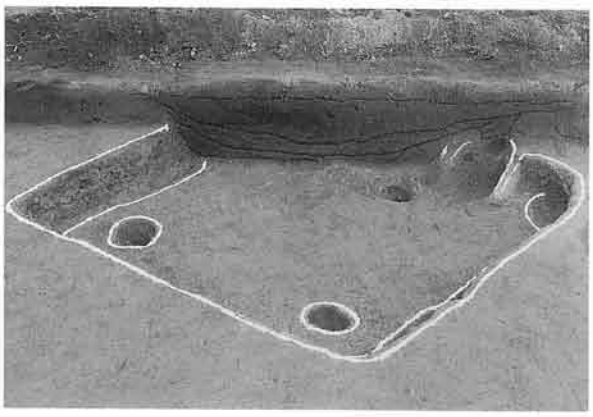
H－24号住居跡竈全景（西から）

H－25号住居跡全景（西から）

H－25号住居跡竈全景（西から）

H－26号住居跡全景（西から）

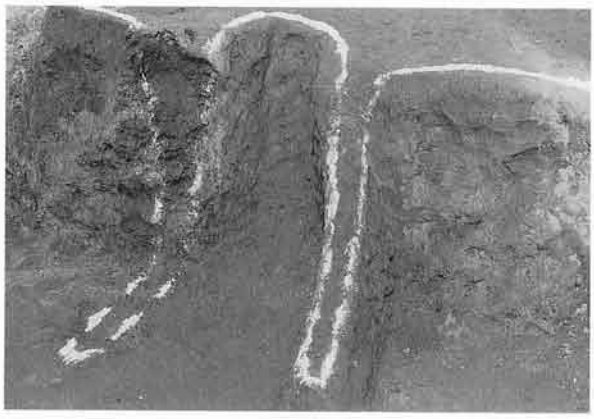
H－26号住居跡竈全景（西から）



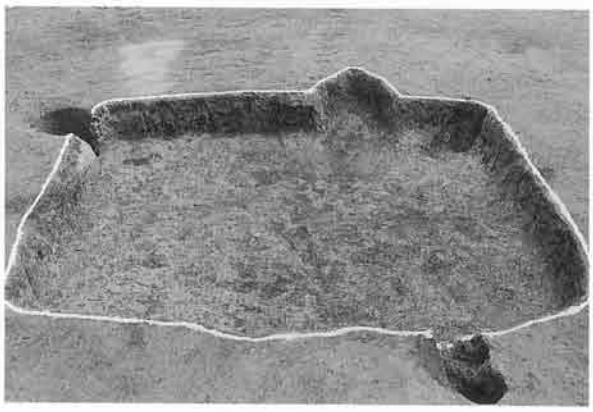
H－29号住居跡全景（南から）

H－36号住居跡全景（西から）

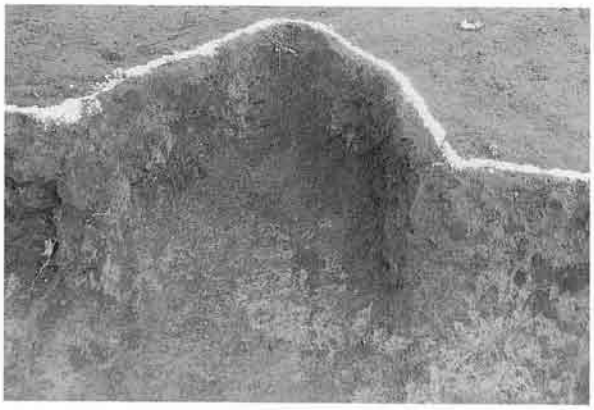
H－30号住居跡全景（北西から）



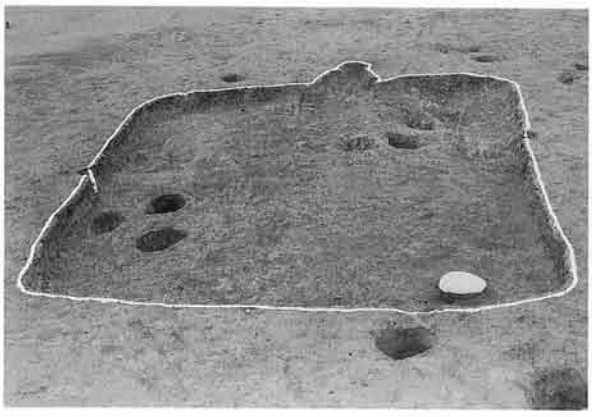
H－30号住居跡竈全景（西から）



H－31号住居跡全景（西から）

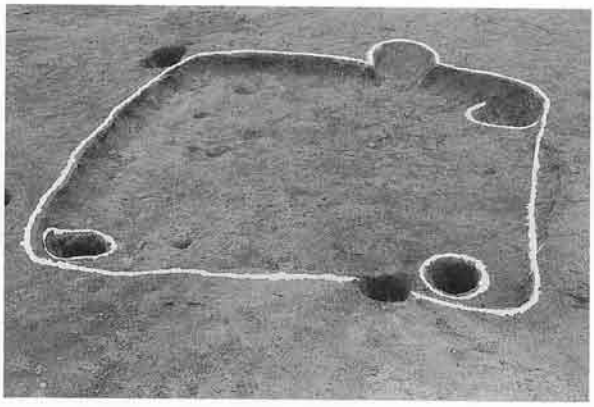


H－31号住居跡竈全景（西から）

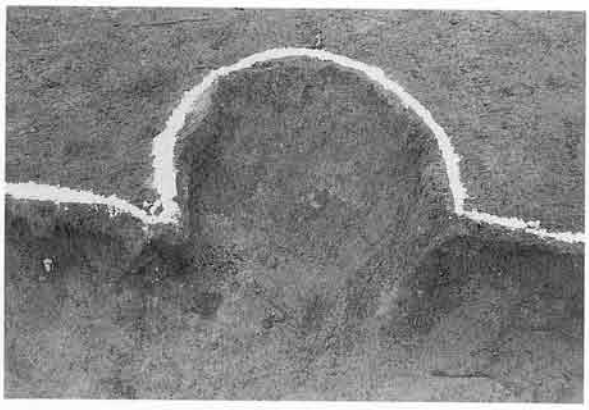


H－32号住居跡全景（西から）

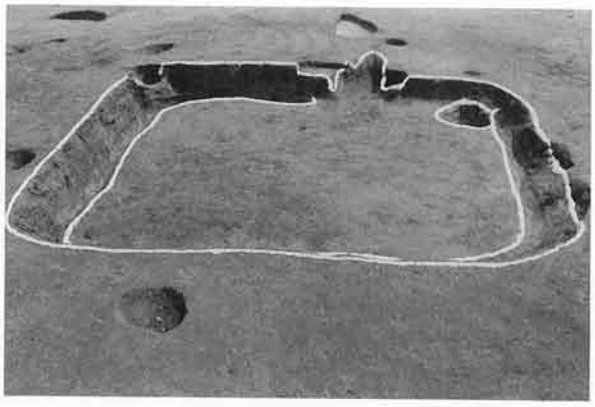
H－32号住居跡竈全景（西から）



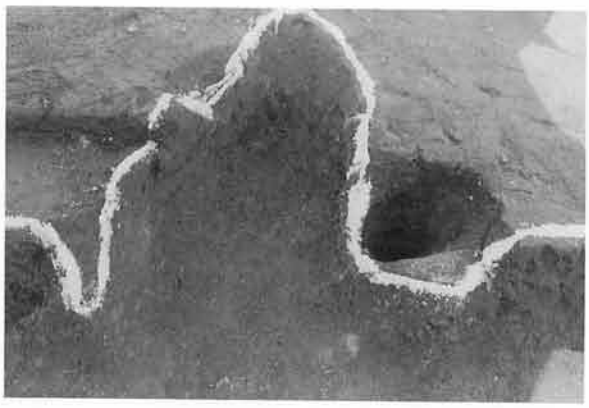
H－34号住居跡全景（西から）



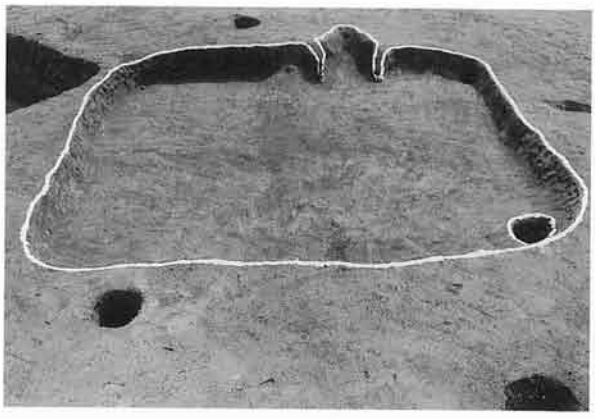
H－34号住居跡竈全景（西から）



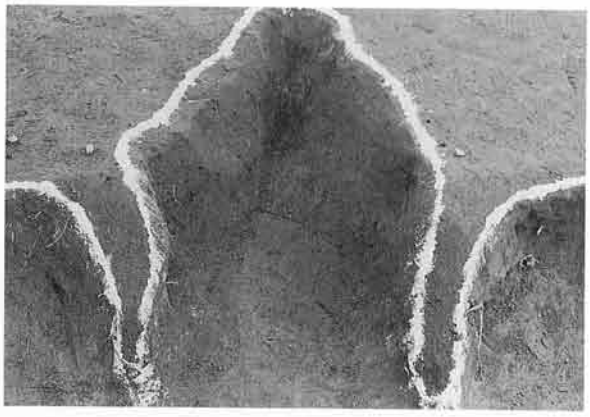
H－35号住居跡全景（西から）



H－35号住居跡竈全景（西から）



H－37号住居跡全景（西から）

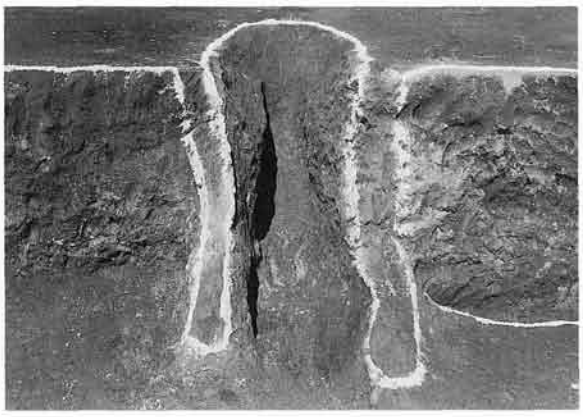


H－37号住居跡竈全景（西から）

H－38号住居跡全景（西から）

H－38号住居跡竈全景（西から）

H－40号住居跡全景（南から）



H－40号住居跡竈全景（南から）

H－39号住居跡全景（東から）

H－39号住居跡竈全景（東から）

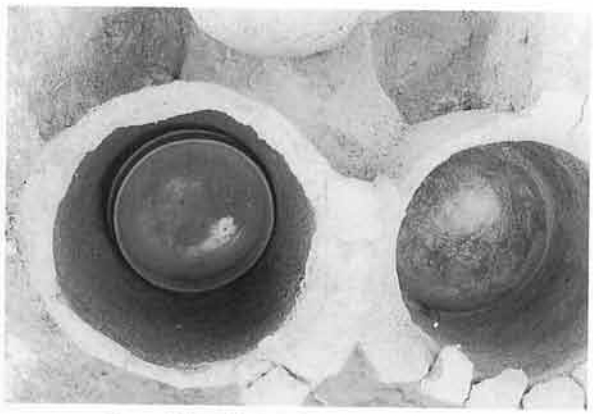
H－39号住居跡竈周辺遺物出土状態（北から）

H－44号住居跡全景（西から）

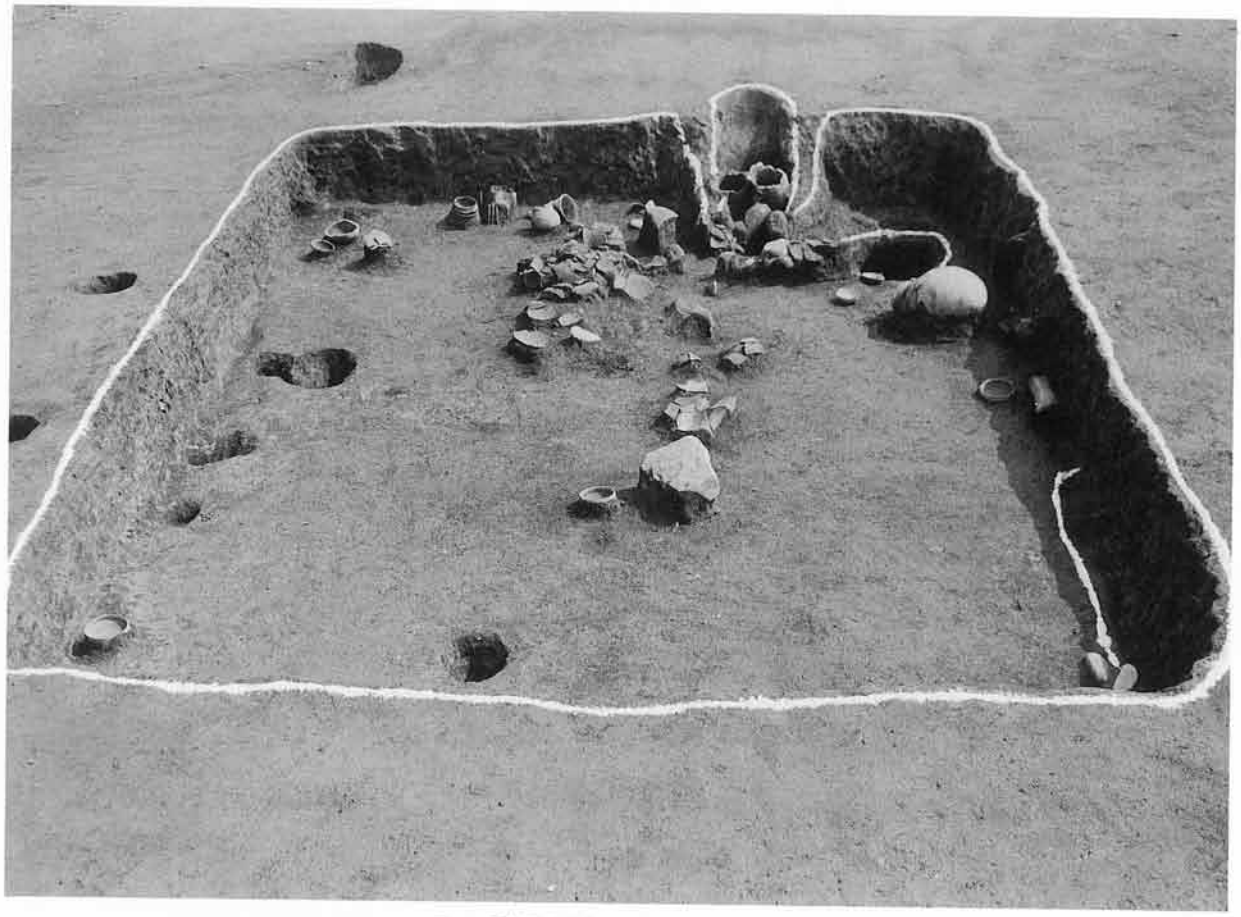
H－44号住居跡竈全景（西から）

H－44号住居跡貯蔵穴遺物出土状態（西から）

H－47号住居跡竈全景（西から）

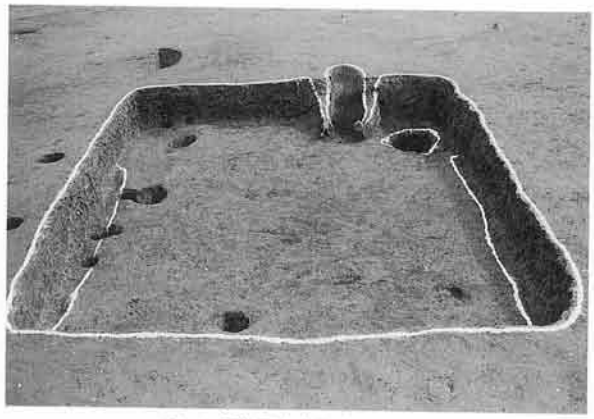


H－47号住居跡竈内遺物出土状態（西から）

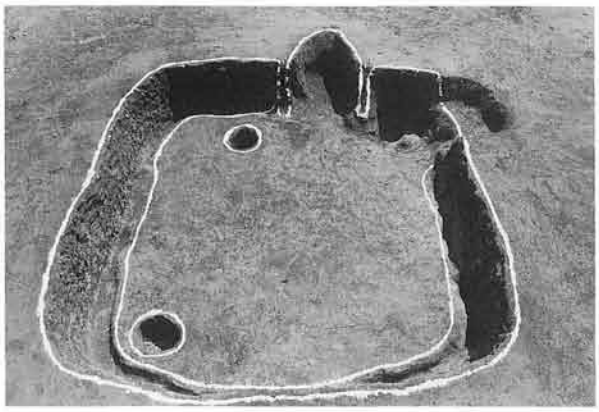


H－47号住居跡遺物出土状態全景（西から）

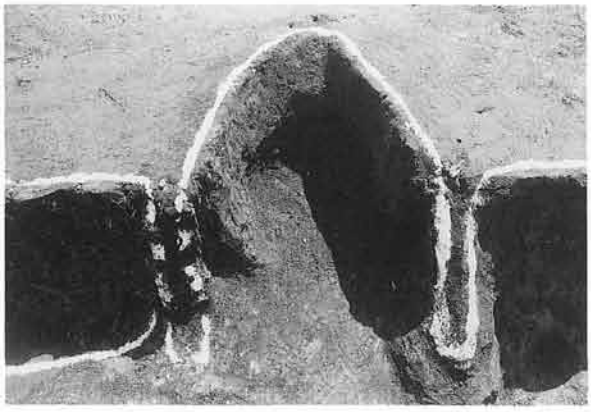
H－47号住居跡遺物出土状態（西から）



H－47号住居跡全景（西から）



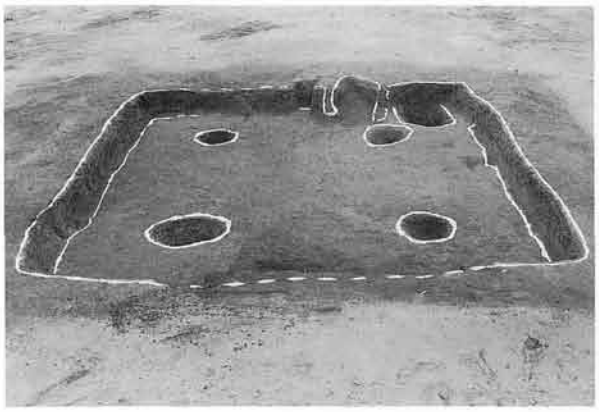
H－45号住居跡全景（西から）



H－45号住居跡竈全景（西から）

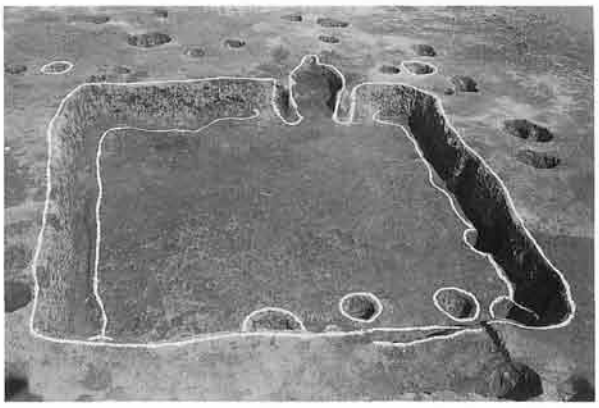
H－46号住居跡全景（西から）

H－46号住居跡竈全景（西から）

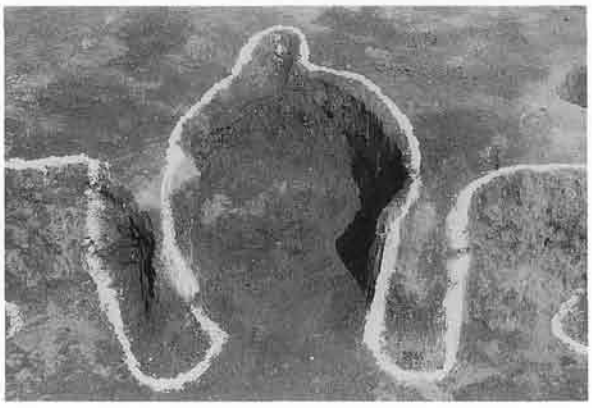


H－49号住居跡全景（西から）

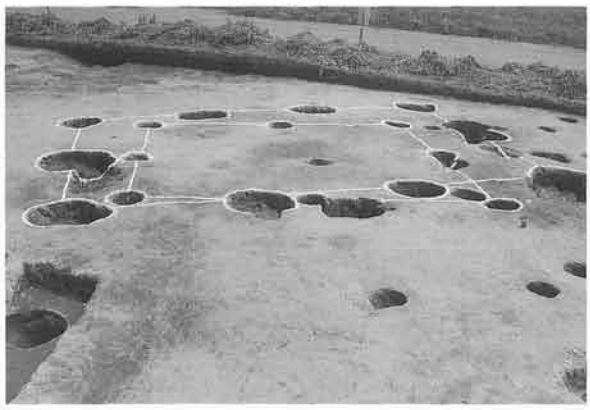
H－49号住居跡竈全景（西から）



H－50号住居跡全景（西から）



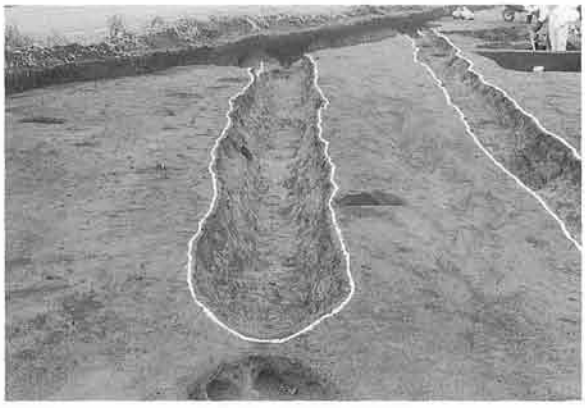
H－50号住居跡竈全景（西から）



B－1・4号掘立柱建物跡全景（西から）

B－6号掘立柱建物跡全景（南から）

小石槨全景（北から）



W－2号溝跡全景（西から）

I－1号井戸跡全景（東から）

D－24号地下式土坑全景（南から）

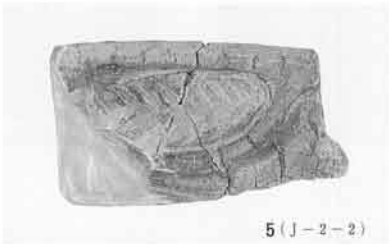
D－18号土坑遺物出土状態（南西から）

発掘を終えて

1(J－1－1)

4(J－2－1)

10(J－5－1)


5(J－2－2)

9(J－4－1)

6(J－2－3)

11(J－5－2)

12(J－6－1)

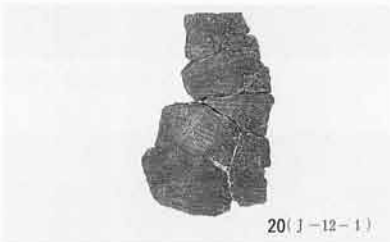
13(J－6－2)

14(J－7－1)

15(J－8－1)

16(J－9－1)

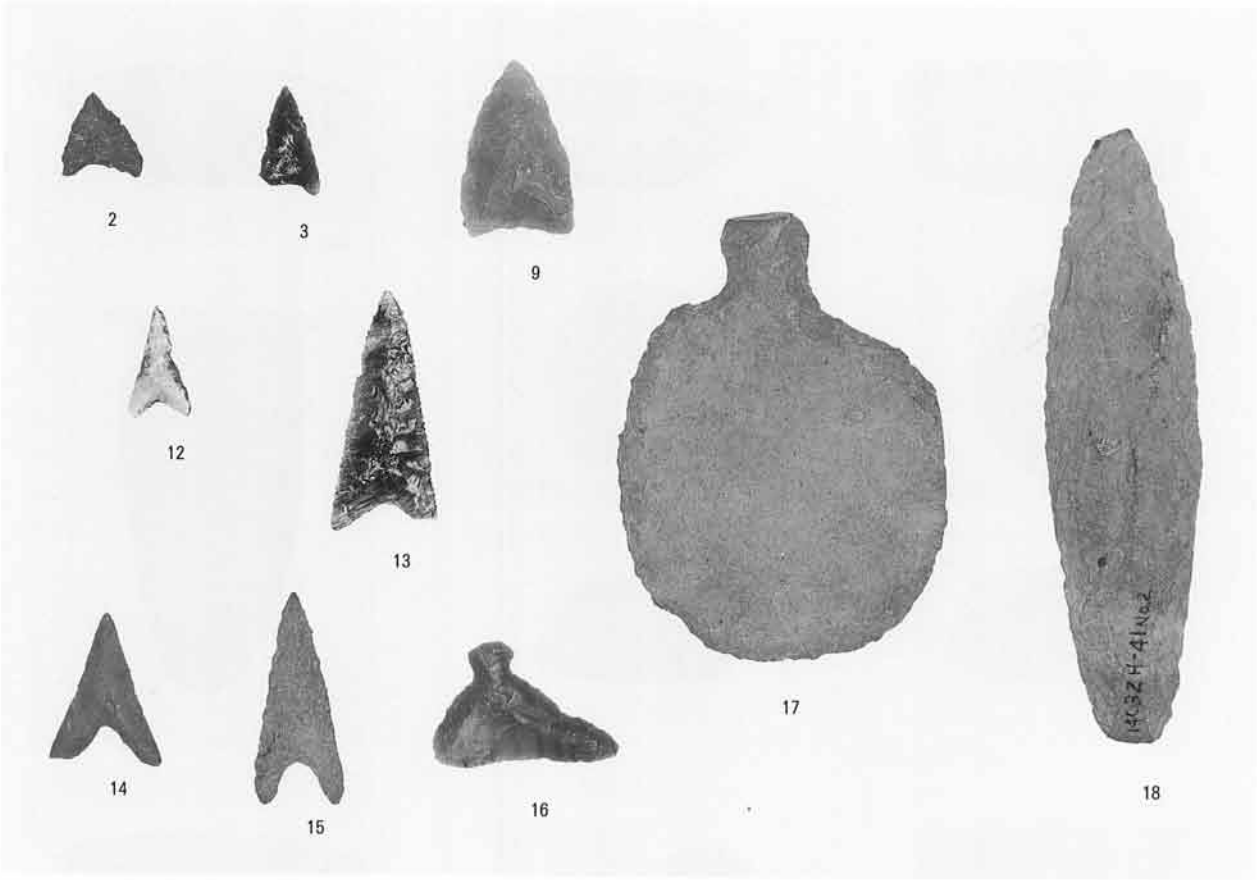
17(J－9－2)


20(J－12－1)

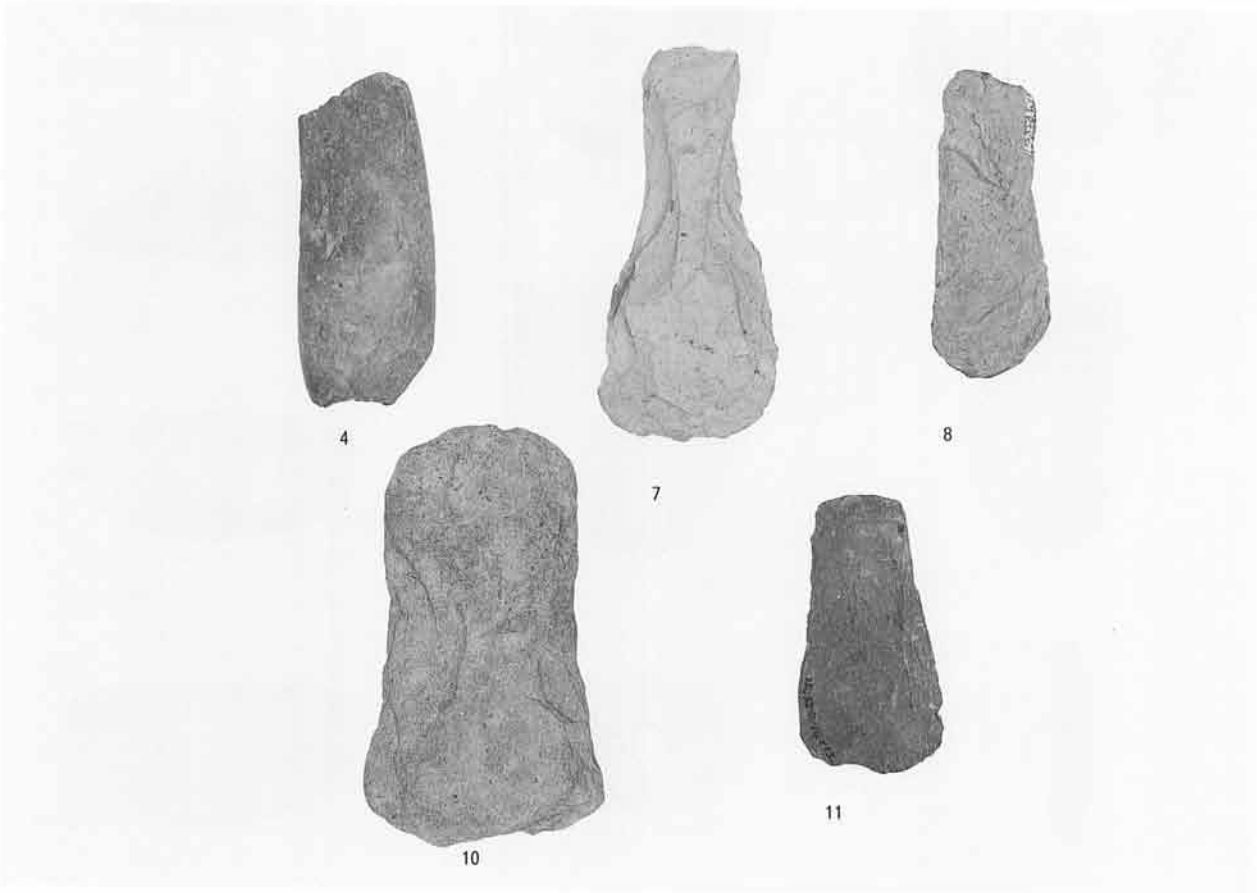
18(J－10－1)

22(D－18－1)

25(D－25－3)




石鏃・石匙・石槍

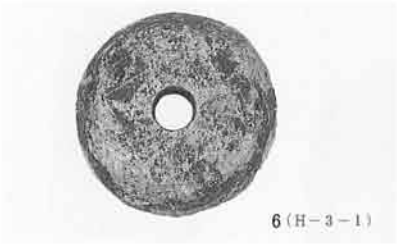



磨製石斧・打製石斧

1(H－1－1)

2(H－2－1)

3(H－2－2)


6(H－3－1)

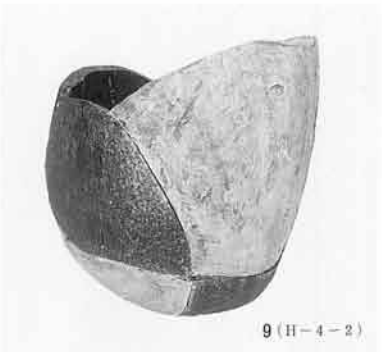
14(H－4－7)

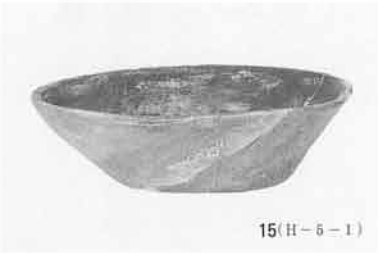
12(H－4－5)

6(H－3－1)

14(H－4－7)

8(H－4－1)


9(H－4－2)


15(H－5－1)

16(H－6－1)

10(H－4－3)

17(H－7－1)

19(H－8－1)

13(H－4－6)

26(H－8－8)

20(H－8－2)

22(H－8－4)

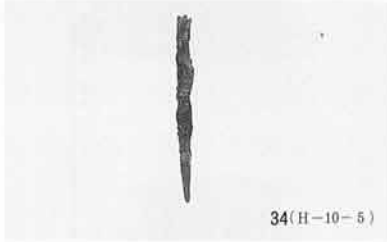
23(H－8－5)

24(H－8－6)

21(H－8－3)

27(H－9－1)

28(H－9－2)


34(H－10－5)

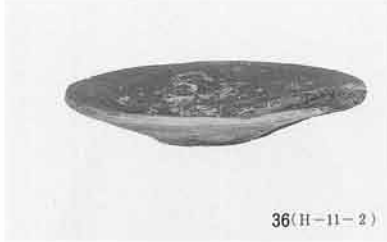
29(H－9－3)

30(H－10－1)

31(H－10－2)

32(H－10－3)

35(H－11－1)


36(H－11－2)

37(H－11－3)

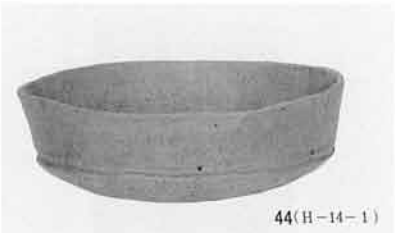
39(H－11－5)

40(H－11－6)

41(H－12－1)

42(H−13−1)

43(H−13−2)


44(H−14−1)

45(H−14−2)

49(H−15−1)

50(H−15−2)

51(H−15−3)

52(H−15−4)

53(H−15−5)

54(H−15−6)

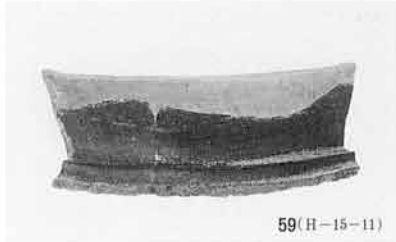
55(H−15−7)

53(H−15−5)

56(H−15−8)

57(H−15−9)

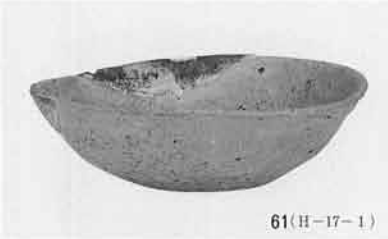
58(H−15−10)


59(H−15−11)

60(H−16−1)

61(H−17−1)

62(H−18−1)


61(H−17−1)

63(H−18−2)

66(H−19−2)

65(H−19−1)

67(H−20−1)

68(H−20−2)

69(H−22−1)

71(H−22−3)

70(H−22−2)

69(H−22−1)

72(H−22−4)

70(H−22−2)

69(H−22−1)

74(H−22−6)

73(H−22−5)

78(H−23−1)

79(H−24−1)

80(H−24−2)

81(H−24−3)

82(H−25−1)

83(H−25−2)

85(H−25−4)

86(H−26−1)

84(H−25−3)

90(H−26−5)

87(H−26−2)

89(H−26−4)

91(H−26−6)

92(H−27−1)

91(H−26−6)

93(H−29−1)

94(H−29−2)

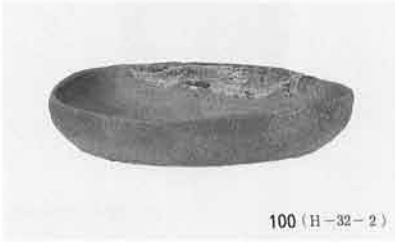
95(H−29−3)

96(H−29−4)

97(H−30−1)

98(H−31−1)

99(H−32−1)


100(H−32−2)

101(H−32−3)

102(H−32−4)

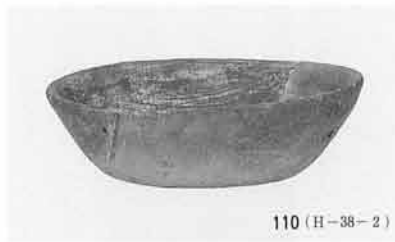
104(H−35−1)

105(H−35−2)

106(H−36−1)

108(H−37−1)

109(H−38−1)

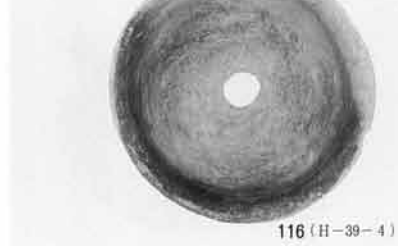

110(H−38−2)

116(H−39−4)

107(H−36−2)

111(H−38−3)

113(H−39−1)


116(H−39−4)

117(H−39−5)

114 (H−39−2)

119 (H−39−7)

139 (H−44−11)

129 (H−44−1)

130 (H−44−2)

131 (H−44−3)

118 (H−39−6)

120 (H−39−8)

125 (H−42−1)

126 (H−42−2)

132 (H−44−4)

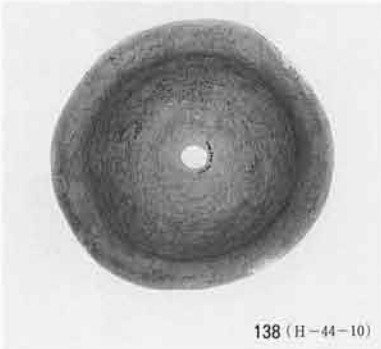
136 (H−44−8)

121 (H−39−9)

122 (H−40−1)

123 (H−41−1)

138 (H−44−10)


138 (H−44−10)

140 (H−44−12)

142 (H−44−14)

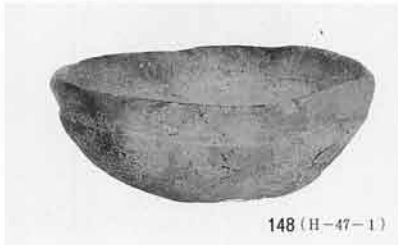
145 (H−44−17)

141 (H−44−13)

143 (H−44−15)

146 (H−44−18)

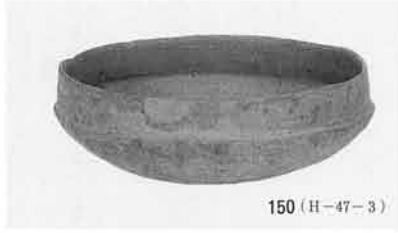
147 (H−46−1)


148 (H−47−1)

153 (H−47−6)

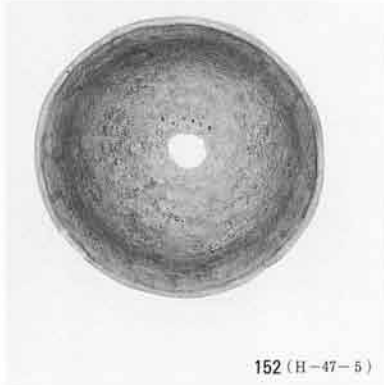
149 (H−47−2)

152 (H−47−5)


150 (H−47−3)

154 (H−47−7)

151 (H−47−4)


152 (H−47−5)

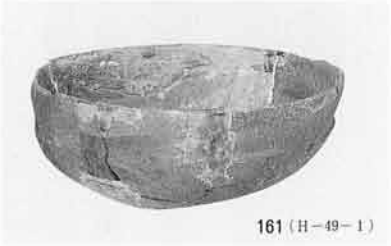
155 (H－47－8)

157 (H－47－10)

160 (H－48－1)

156 (H－47－9)

158 (H－47－11)


161 (H－49－1)

162 (H－50－1)

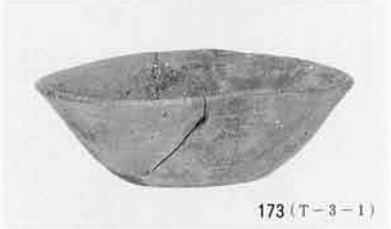
163 (H－54－1)

164 (H－54－2)

166 (H－54－4)

170 (T－1－1)

171 (T－1－2)


173 (T－3－1)

174 (T－5－1)

175 (W－2－1)

176 (W－3－1)

# 抄　　録

| | |
|---|---|
| フリガナ | ゴダイイセミヤゴイセキ |
| 書名 | 五代伊勢宮Ｖ遺跡 |
| 副書名 | 五代南部工業団地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査 |
| 巻次 | |
| シリーズ名 | |
| シリーズ番号 | |
| 編著者名 | 近藤　雅順 |
| 編集機関 | 前橋市埋蔵文化財発掘調査団 |
| 編集機関所在地 | 〒371－0018　群馬県前橋市三俣町二丁目10－2 |
| 発行年月日 | 西暦2003年３月20日 |

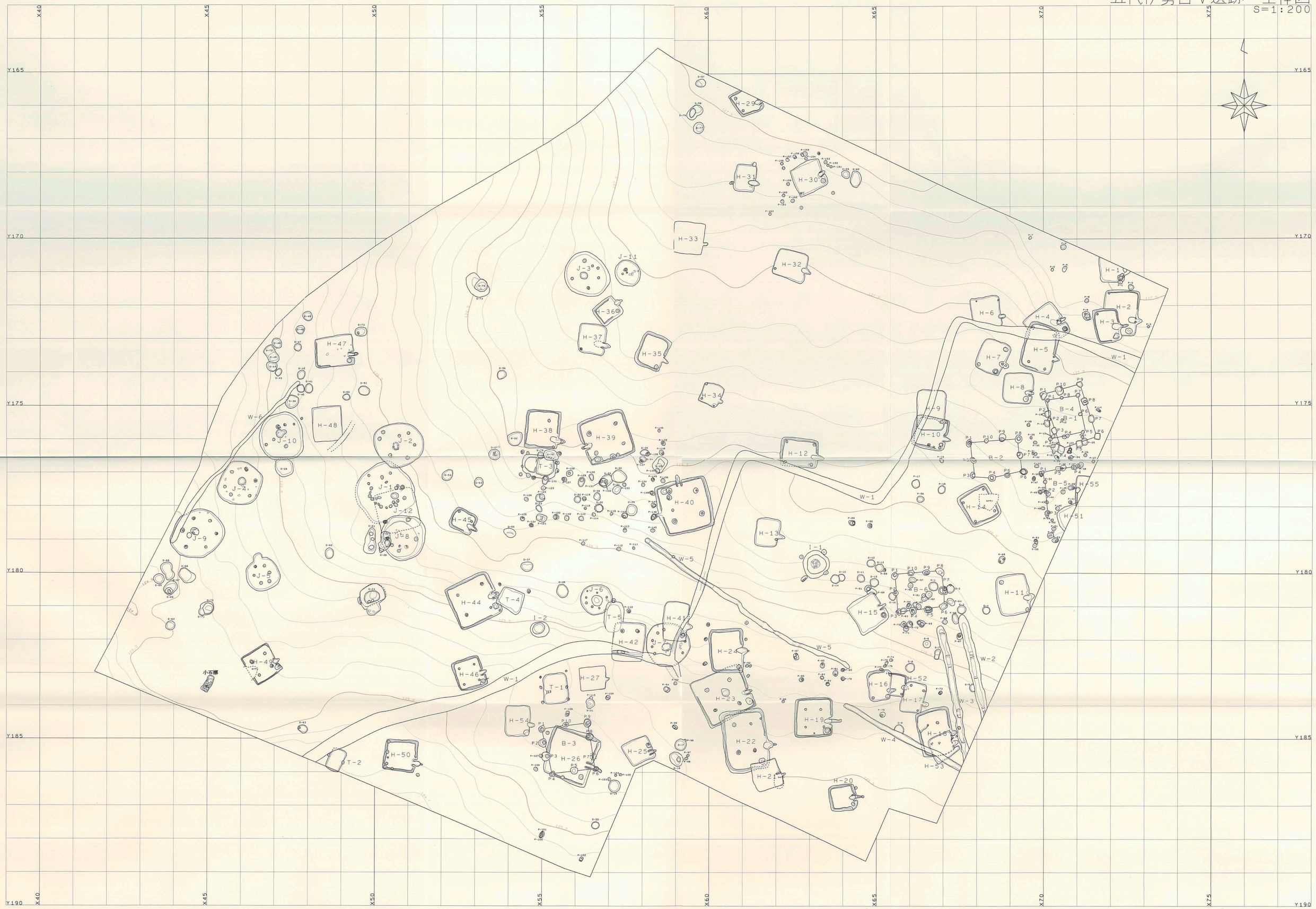
| フリガナ<br>所収遺物名 | フリガナ<br>所在地 | コード | | 位置 | | 調査期間 | 調査面積 | 調査原因 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 市町村 | 遺跡番号 | 北緯 | 東経 | | | |
| ゴダイイセミヤゴイセキ<br>五代伊勢宮Ｖ遺跡 | マエバシシゴダイマチ<br>前橋市五代町 | 10201 | 14Ｃ32 | 36° 24′ 28″ | 139° 06′ 52″ | 20020514<br>20021212 | 7,844㎡ | 五代南部工業団地造成事業 |

| 所収遺跡名 | 種別 | 主な時代 | 主な遺構 | 主な遺物 | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|
| 五代伊勢宮Ｖ遺跡 | 集落跡 | 縄文時代・古墳～近世 | 竪穴住居跡65軒、掘立柱建物跡６棟、小石槨１基、溝６条、他 | 縄文土器、石器、土師器、須恵器、石製製品、臼玉　等 | なし |

# 五代伊勢宮Ⅴ遺跡

2003年３月13日　印　刷
2003年３月20日　発　行

編集発行　前橋市埋蔵文化財発掘調査団
前橋市三俣町二丁目10－2
TEL　027－231－9531
印刷所　松本印刷工業株式会社

# 五代伊勢宮Ⅴ遺跡　全体図

S=1:200